

平成 27 年度

主要な施策の成果説明書

飯 能 市

主要な施策の成果説明書

地方自治法第233条第5項の規定により、平成27年度決算に係る主要な施策の成果
その他予算執行の実績について、次のとおり説明書を提出します。

平成28年8月26日

飯能市長 大久保 勝

目 次

○ 一般会計	1
《 概要 》	2
○ 決算額の推移	2
○ 歳入決算額の構成	3
○ 歳出決算額の構成	4
○ 自主財源・依存財源別歳入決算額	5
○ 節別歳出決算額	6
○ 財政指標の推移	
① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数	7
② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合	8
③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)	9
○ 普通会計における年度末現在高の推移【地方債現在高・基金現在高】	10
《 主管別主要な施策 》	11
議会事務局	
・ 議会総務課	11
市長室	
・ 秘書広報課	16
・ 政策実現課	20
危機管理室	22
企画総務部	
・ 企画調整課	25
・ 庶務課	32
・ 職員課	42
・ 契約検査課	46
財務部	
・ 財政課	48
・ 管財課	51
・ 市民税課	55
・ 資産税課	60
・ 収税課	61

市民生活部	
・ 市民参加推進課	64
・ 市民課	71
・ 地区行政センター管理課	75
・ 生活安全課	85
・ 市民会館	90
産業環境部	
・ 産業振興課	92
・ 観光・エコツーリズム推進課	97
・ 農林課	103
・ 環境緑水課	112
・ 廃棄物対策課	119
福祉部	
・ 地域・生活福祉課	124
・ 障害者福祉課	139
・ 介護福祉課	150
・ 子育て支援課	153
・ 保育課	160
健康推進部	
・ 健康政策課	164
・ 保険年金課	169
・ 保健センター	173
建設部	
・ まちづくり推進課	187
・ 道路公園課	189
・ 建築課	203
・ 下水道課	205
・ 土地区画整理事務所	206
会計課	207
選挙管理委員会	208
監査委員事務局	212

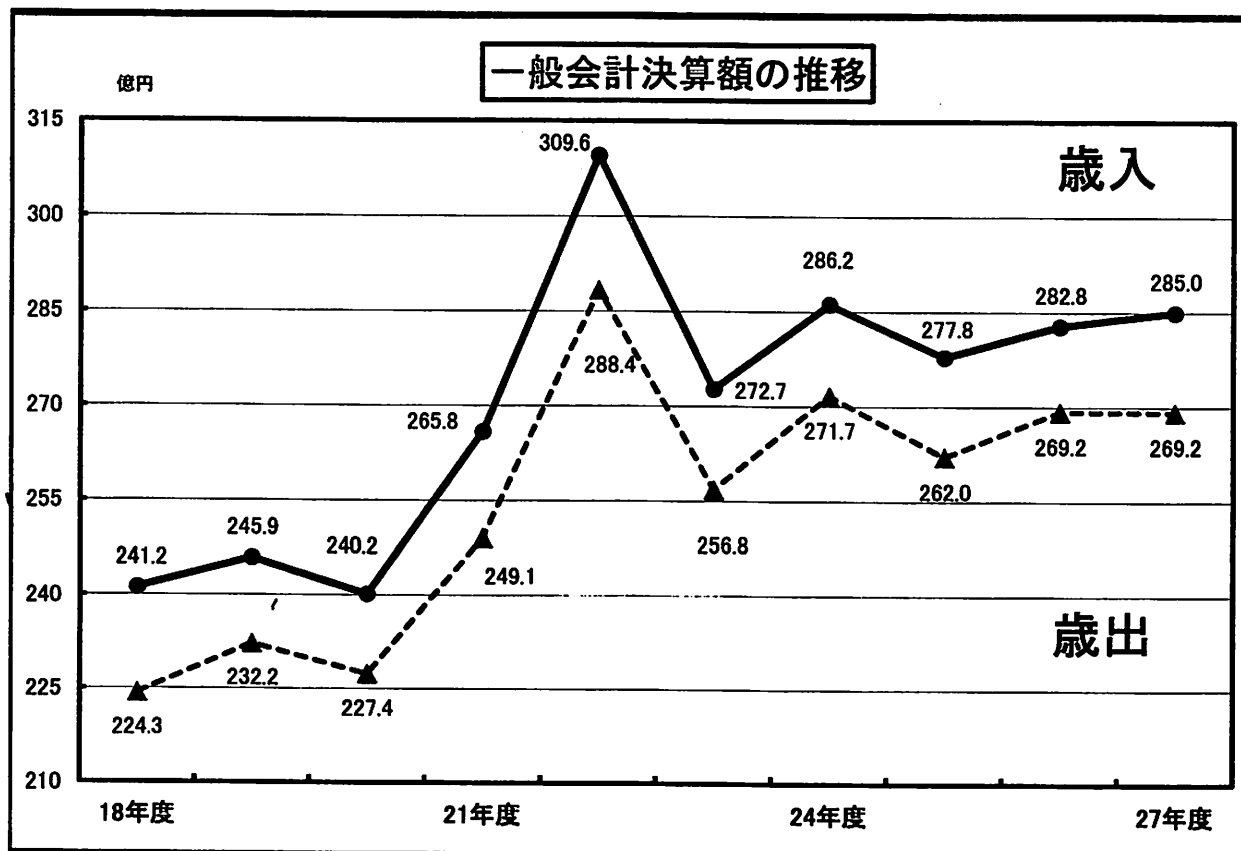
農業委員会事務局	215
教育委員会教育部	
・ 教育総務課	216
・ 学校教育課	227
・ 生涯学習課	240
・ 体育課	247
・ 教育センター	255
・ 図書館	259
・ 公民館	263
・ 郷土館	278
水道部	
・ 水道工務課	281
○ 国民健康保険特別会計(事業勘定)	284
○ 国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)	290
○ 国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)	294
○ 下水道特別会計	298
○ 笠縫土地地区画整理特別会計	304
○ 双柳南部土地地区画整理特別会計	308
○ 岩沢北部土地地区画整理特別会計	312
○ 岩沢南部土地地区画整理特別会計	316
○ 特定環境保全公共下水道特別会計	320
○ 介護保険特別会計	324
○ 後期高齢者医療特別会計	334
○ 訪問看護ステーション特別会計	338

一 般 会 計

《 概 要 》

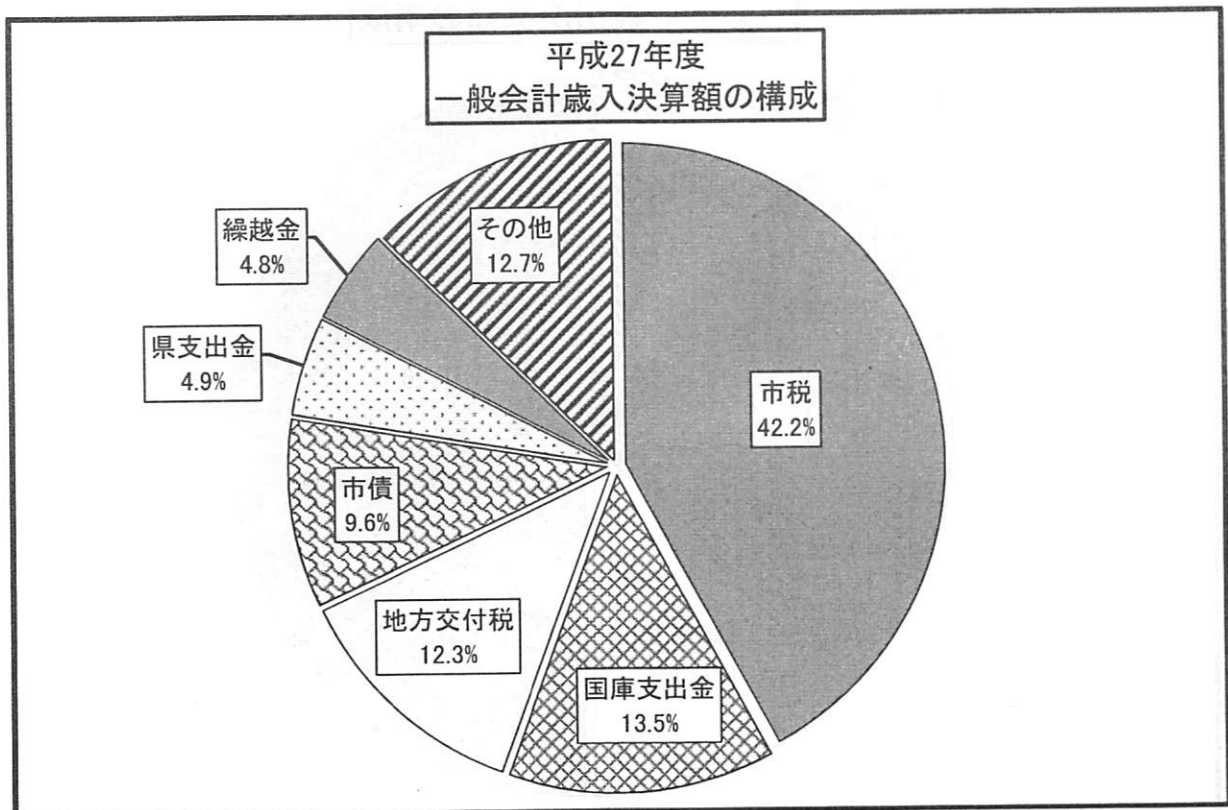
○決算額の推移

年 度	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出 差引額 (A)-(B) (C)	翌年度へ 繰り越すべき 財 源 (D)	実質収支額 (C)-(D) (E)
	円	円	円	円	円
27年度	28,497,095,995	26,915,938,617	1,581,157,378	146,262,000	1,434,895,378
26年度	28,281,402,864	26,921,897,626	1,359,505,238	133,213,000	1,226,292,238
25年度	27,782,709,442	26,203,680,665	1,579,028,777	113,833,000	1,465,195,777
24年度	28,618,104,621	27,166,285,800	1,451,818,821	251,696,703	1,200,122,118
23年度	27,272,406,592	25,680,773,362	1,591,633,230	136,725,000	1,454,908,230
22年度	30,955,048,028	28,838,252,209	2,116,795,819	343,327,850	1,773,467,969
21年度	26,581,173,197	24,910,314,073	1,670,859,124	121,630,000	1,549,229,124
20年度	24,015,765,839	22,735,002,615	1,280,763,224	25,161,199	1,255,602,025
19年度	24,590,328,652	23,224,041,963	1,366,286,689	33,025,000	1,333,261,689
18年度	24,119,061,149	22,425,652,320	1,693,408,829	40,359,000	1,653,049,829



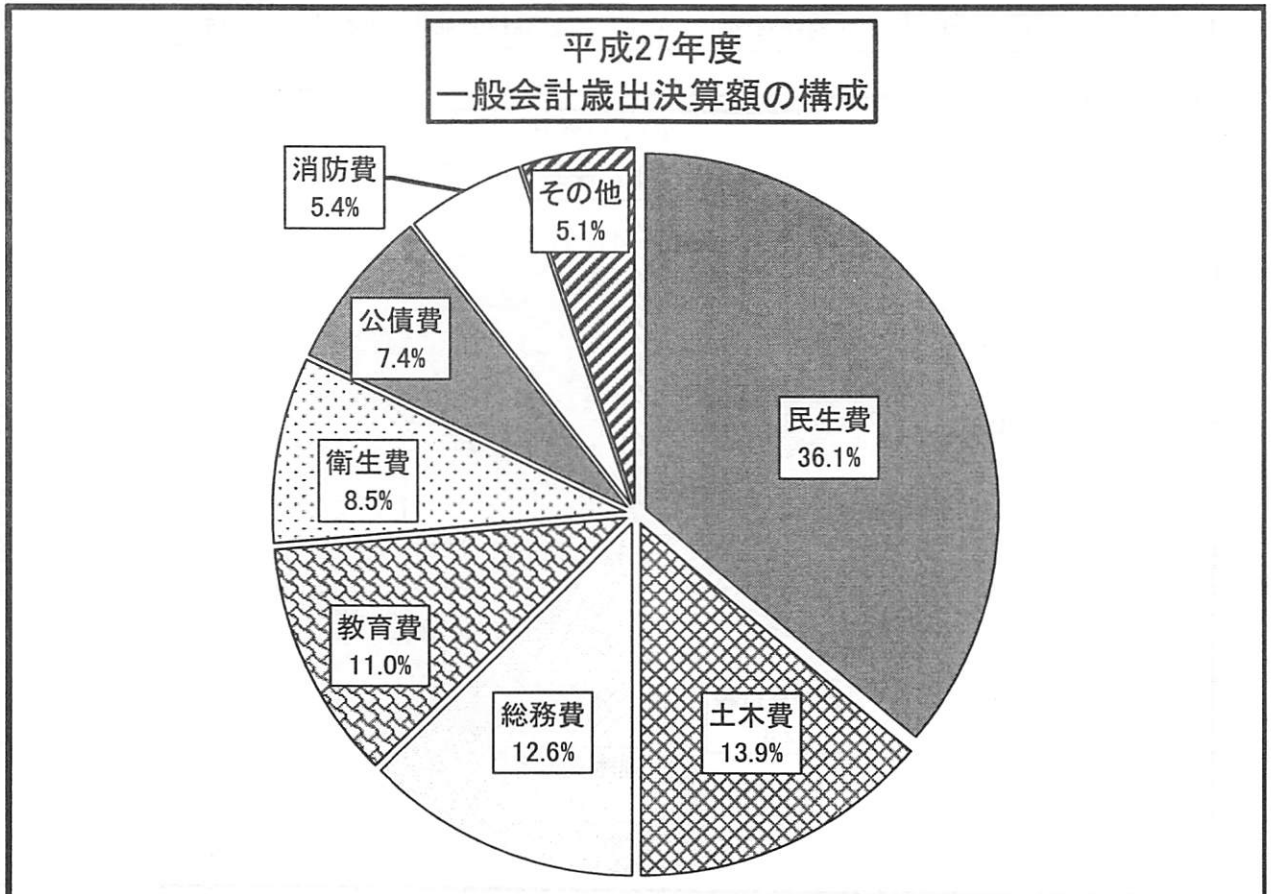
○歳入決算額の構成

款	27年度		26年度		比較	
	決算額 円	構成比 %	決算額 円	構成比 %	増減額 円	増減率 %
市 税	12,015,877,148	42.2	12,240,034,292	43.3	△ 224,157,144	△ 1.8
国 庫 支 出 金	3,838,617,089	13.5	3,619,047,456	12.8	219,569,633	6.1
地 方 交 付 税	3,511,543,000	12.3	3,432,419,000	12.1	79,124,000	2.3
市 債	2,721,233,000	9.6	3,051,413,000	10.8	△ 330,180,000	△ 10.8
県 支 出 金	1,407,657,193	4.9	1,369,582,868	4.8	38,074,325	2.8
繰 越 金	1,359,505,238	4.8	1,579,028,777	5.6	△ 219,523,539	△ 13.9
地方消費税交付金	1,336,122,000	4.7	807,939,000	2.9	528,183,000	65.4
諸 収 入	728,859,514	2.6	785,533,754	2.8	△ 56,674,240	△ 7.2
使用料及び手数料	313,894,759	1.1	315,170,430	1.1	△ 1,275,671	△ 0.4
分担金及び負担金	262,258,946	0.9	279,214,806	1.0	△ 16,955,860	△ 6.1
繰 入 金	246,508,361	0.9	148,276,319	0.5	98,232,042	66.2
地方譲与税	210,105,003	0.7	193,332,002	0.7	16,773,001	8.7
ゴルフ場利用税交付金	150,274,841	0.5	146,249,502	0.5	4,025,339	2.8
寄 附 金	68,755,693	0.2	10,217,485	0.0	58,538,208	572.9
株式等譲渡所得割交付金	63,710,000	0.2	49,974,000	0.2	13,736,000	27.5
自動車取得税交付金	63,286,000	0.2	37,519,000	0.1	25,767,000	68.7
配当割交付金	62,984,000	0.2	81,680,000	0.3	△ 18,696,000	△ 22.9
財 産 収 入	62,123,210	0.2	58,328,173	0.2	3,795,037	6.5
地方特例交付金	48,222,000	0.2	49,331,000	0.2	△ 1,109,000	△ 2.2
利子割交付金	15,610,000	0.1	18,063,000	0.1	△ 2,453,000	△ 13.6
交通安全対策特別交付金	9,949,000	0.0	9,049,000	0.0	900,000	9.9
歳 入 合 計	28,497,095,995	100.0	28,281,402,864	100.0	215,693,131	0.8



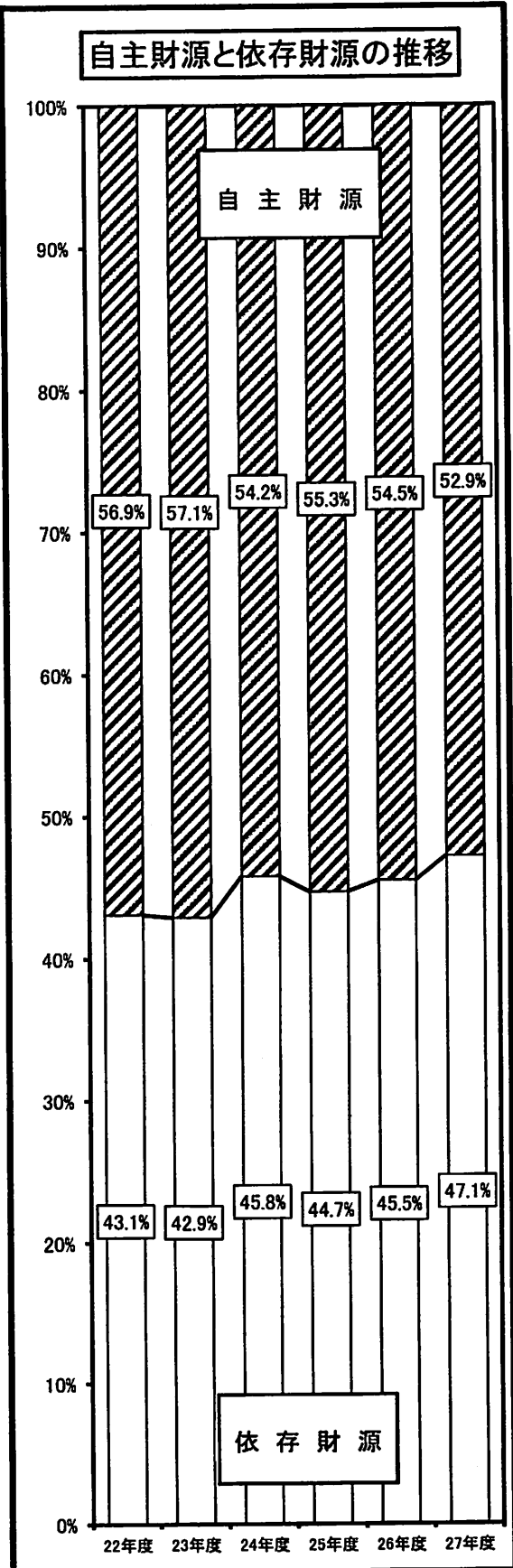
○歳出決算額の構成

款	27年度		26年度		比較	
	決算額 円	構成比 %	決算額 円	構成比 %	増減額 円	増減率 %
民生費	9,727,894,649	36.1	9,399,522,912	34.9	328,371,737	3.5
土木費	3,730,467,917	13.9	3,599,879,229	13.4	130,588,688	3.6
総務費	3,392,880,422	12.6	4,233,089,809	15.7	△ 840,209,387	△ 19.8
教育費	2,951,880,836	11.0	2,921,635,092	10.9	30,245,744	1.0
衛生費	2,283,702,804	8.5	2,180,997,527	8.1	102,705,277	4.7
公債費	1,999,594,940	7.4	1,974,845,792	7.3	24,749,148	1.3
消防費	1,447,184,697	5.4	1,404,552,318	5.2	42,632,379	3.0
商工費	696,819,745	2.6	412,383,822	1.5	284,435,923	69.0
議会費	241,831,156	0.9	241,174,474	0.9	656,682	0.3
諸支出金	200,000,000	0.7	200,000,000	0.8	0	0.0
農林水産業費	187,151,471	0.7	294,162,618	1.1	△ 107,011,147	△ 36.4
労働費	56,529,980	0.2	59,654,033	0.2	△ 3,124,053	△ 5.2
災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳出合計	26,915,938,617	100.0	26,921,897,626	100.0	△ 5,959,009	△ 0.0



○自主財源・依存財源別歳入決算額

歳入款名		27年度		
		決算額	構成比	市民1人 当たり
		円	%	円
自主財源	市 税	12,015,877,148	42.2	149,518
	分担金及び負担金	262,258,946	0.9	3,263
	使用料及び手数料	313,894,759	1.1	3,906
	財産収入	62,123,210	0.2	773
	寄附金	68,755,693	0.2	856
	繰入金	246,508,361	0.9	3,067
	繰越金	1,359,505,238	4.8	16,917
	諸収入	728,859,514	2.6	9,070
	計	15,057,782,869	52.9	187,370
依存財源	地方譲与税	210,105,003	0.7	2,614
	利子割交付金	15,610,000	0.1	194
	配当割交付金	62,984,000	0.2	784
	株式等譲渡所得割交付金	63,710,000	0.2	793
	地方消費税交付金	1,336,122,000	4.7	16,626
	ゴルフ場利用税交付金	150,274,841	0.5	1,870
	自動車取得税交付金	63,286,000	0.2	788
	地方特例交付金	48,222,000	0.2	600
	地方交付税	3,511,543,000	12.3	43,695
	交通安全対策特別交付金	9,949,000	0.0	124
	国庫支出金	3,838,617,089	13.5	47,765
	県支出金	1,407,657,193	4.9	17,516
	市 債	2,721,233,000	9.6	33,861
計	13,439,313,126	47.1	167,230	
合 計	28,497,095,995	100.0	354,600	



※ 27年度末人口 80,364人

○節別歳出決算額

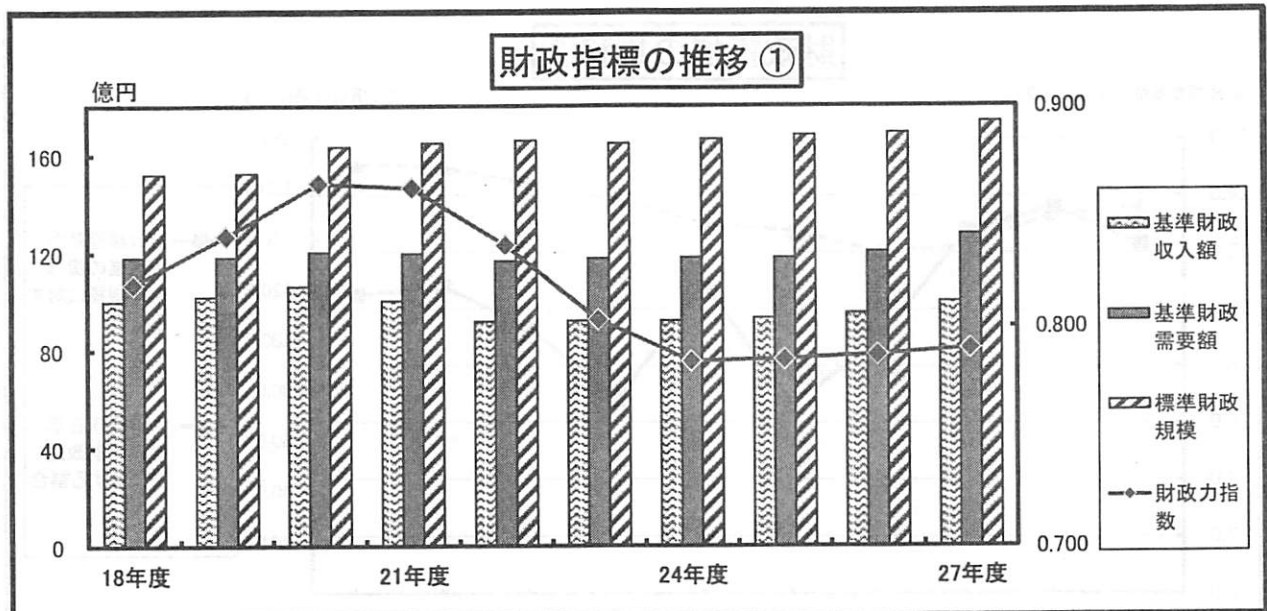
歳出節名	27年度		
	決算額	構成比	市民1人当たり
	円	%	円
1 報 酬	793,030,897	3.0	9,868
2 給 料	2,050,217,948	7.6	25,512
3 職 員 手 当 等	1,339,661,433	5.0	16,670
4 共 済 費	789,765,850	2.9	9,827
5 災 害 補 償 費	348,338	0.0	4
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0	0.0	0
7 賃 金	63,014,179	0.2	784
8 報 償 費	100,579,230	0.4	1,252
9 旅 費	31,893,039	0.1	397
10 交 際 費	2,204,652	0.0	27
11 需 用 費	1,015,135,176	3.8	12,632
12 役 務 費	168,704,278	0.6	2,099
13 委 託 料	3,236,036,640	12.0	40,267
14 使 用 料 及 び 賃 借 料	274,344,118	1.0	3,414
15 工 事 請 負 費	1,601,726,900	6.0	19,931
16 原 材 料 費	9,704,378	0.0	121
17 公 有 財 産 購 入 費	591,915,662	2.2	7,365
18 備 品 購 入 費	143,727,542	0.5	1,789
19 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	4,682,489,451	17.4	58,266
20 扶 助 費	3,469,093,223	12.9	43,167
21 貸 付 金	133,920,000	0.5	1,666
22 補 償、補 填 及 び 賠 償 金	435,094,696	1.6	5,414
23 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料	2,290,637,334	8.5	28,503
24 投 資 及 び 出 資 金	0	0.0	0
25 積 立 金	234,668,887	0.9	2,920
26 寄 附 金	0	0.0	0
27 公 課 費	2,059,000	0.0	26
28 繰 出 金	3,455,965,766	12.9	43,004
合 計	26,915,938,617	100.0	334,925

※ 27年度末人口 80,364人

○財政指標の推移

【① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数】

年度	基準財政収入額 千円	基準財政需要額 千円	標準財政規模 千円	財政力指数
27年度	10,033,608	12,784,077	17,359,547	0.790
26年度	9,557,735	12,081,674	16,911,696	0.787
25年度	9,342,442	11,827,386	16,821,635	0.785
24年度	9,232,436	11,826,051	16,654,828	0.784
23年度	9,229,310	11,779,894	16,486,272	0.803
22年度	9,209,991	11,685,981	16,618,025	0.837
21年度	10,059,959	11,997,227	16,509,546	0.863
20年度	10,660,202	12,048,134	16,366,063	0.865
19年度	10,224,729	11,832,455	15,288,313	0.841
18年度	10,025,103	11,841,103	15,245,758	0.819

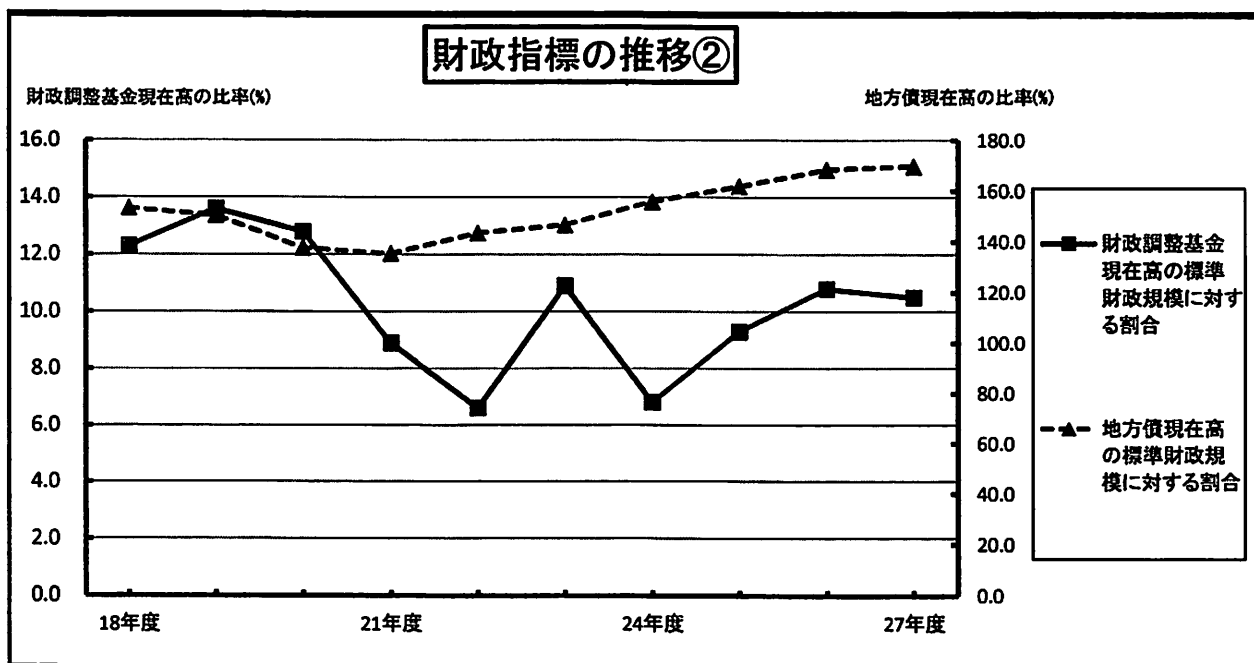


◎用語説明

- 基準財政収入額…普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体の基準となる収入を一定の方式で算定したもの
- 基準財政需要額…普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行うために必要な財政需要を一定の方式で算定したもの
- 標準財政規模……合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源の規模を表したもの
- 財政力指数……財政力の強弱を測る指標である。標準的な行政を行うために必要な財源を、どのくらい自力で調達できるかを表している。3か年平均で算出しており、「1」に近いほど財政力が強い。

【② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合】

年 度	経常収支比率	財政調整基金現在高の 標準財政規模に対する割合	地方債現在高の 標準財政規模に対する割合
	%	%	%
27年度	91.8	10.5	169.7
26年度	92.2	10.8	168.4
25年度	92.7	9.3	161.7
24年度	92.7	6.8	155.7
23年度	89.8	10.9	146.6
22年度	88.6	6.6	143.4
21年度	89.7	8.9	135.3
20年度	93.3	12.8	137.6
19年度	88.3	13.6	150.3
18年度	87.9	12.3	153.2



◎用語説明

- 経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標。経常的な歳入のうち、どのくらい経常的な歳出に充てられているかを表している。この比率が高いほど財政が硬直化している。
- 財政調整基金……年度間の財源不足に対応するため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。一般的に標準財政規模の10%程度が適正とされている。

【③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)】

年 度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	%	%	%	%
26年度	—	—	2.7	9.2
25年度	—	—	3.5	18.0
24年度	—	—	4.0	27.6
早期健全化基準 (飯能市26年度基準)	12.65	17.65	25.0	350.0
財政再生基準 (飯能市26年度基準)	20.00	30.00	35.0	/

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため、「—」表示とする。

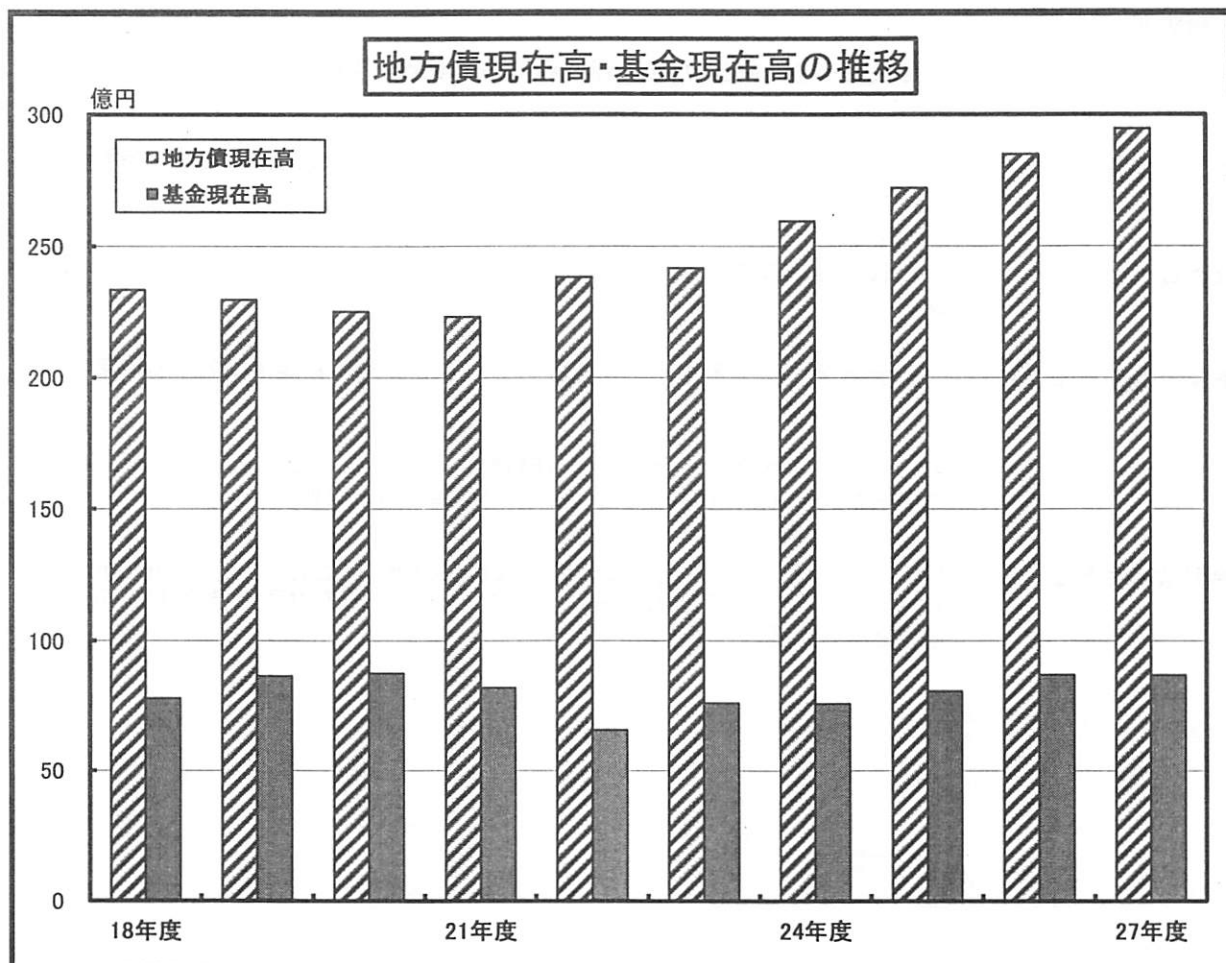
◎用語説明

- 実質赤字比率……………一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率……公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率………一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率……………一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 早期健全化基準………財政収支が不均衡な状況その他の財政状況が悪化した状況において、自主的かつ計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値
- 財政再生基準……………財政収支の著しい不均衡その他の財政状況の著しい悪化により自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において、計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値

○普通会計における年度末現在高の推移

【 地方債現在高・基金現在高 】

年 度	地方債現在高 千円	基金現在高 千円
27年度	29,462,648	8,706,926
26年度	28,483,211	8,715,086
25年度	27,198,606	8,089,904
24年度	25,934,195	7,585,720
23年度	24,166,609	7,606,451
22年度	23,832,850	6,568,666
21年度	22,333,597	8,215,866
20年度	22,519,038	8,768,719
19年度	22,974,262	8,654,226
18年度	23,356,377	7,798,070



《主管別主要な施策》

主管課	議会総務課	一般会計					
		款		項		目	
		1	議会費	1	議会費	1	議会費
事業の主な内容及び成果							
【議会運営事業】							
○議会の開会状況 市議会には、年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会がある。また、所管事項を専門的に審査するための常任委員会等が設けられている。							
区分	会期	本会議日数	常任委員会等開会日数				
			総務	厚生文教	経済建設	議会運営	
	日	日	日	日	日	日	
6月定例会	6月5日～6月19日	6	1	1	1	2	
9月定例会	8月28日～9月29日	5	1	1	1	2	
12月定例会	11月27日～12月11日	5	1	1	1	2	
3月定例会	2月26日～3月17日	6	4	4	4	3	
合計		22	7	7	7	9	
○委員会の活動状況 議会の最終的な決定(議決)は本会議で行われるが、効率的・専門的な審査をするため常任委員会が設けられ、必要に応じて特別委員会を設置している。 各委員会では、付託された議案等を審査し、その結果を委員長が本会議で報告する。 9月定例会の会期中に決算特別委員会を設置し、全議員(議長、前・現監査委員を除く)による審査を行った。9月定例会で議決することにより、審査結果を次年度予算編成に反映している。 12月定例会において、第5次飯能市総合振興計画審査特別委員会を設置。閉会中の継続審査となった第5次飯能市総合振興計画基本構想(案)について3日間慎重な審査を行った。							
区分	委員会名	開会日数			付託案件数		管外行政視察日数
		開会中		閉会中	議案	請願	
		定例会	臨時会				
		日	日	日	件	件	日
常任委員会等	総務委員会	7			37	1	2
	厚生文教委員会	7			30		2
	経済建設委員会	7			42		2
	議会運営委員会	9		5			2
	合計	30		5	109	1	8
特別委員会	平成26年度決算特別委員会	5			11		
	第5次飯能市総合振興計画審査特別委員会	2		3	1		
	議会改革特別委員会	3		6			
その他	広報委員会	5		4			2
	全員協議会			5			

事業の主な内容及び成果

○議案の種類及び議決形態

議案には、市長が提出する議案と議員が提出するものがある。本会議で可決された議案は市長へ送付され、議会の決定に沿って仕事が進められる。また、可決した意見書は、議会から国や県の関係機関の長に対して提出し、積極的な解決を求めた。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
市 長 提 出 議 案	条 例	3 件	6 件	10 件	17 件	36 件
	予 算	2	8	10	23	43
	決 算		12			12
	財産の取得・処分・交換		1		1	2
	市道の認定・廃止			2	1	3
	契 約	2	1	1	1	5
	専 決 処 分	4			1	5
	人 事	3	1	1	1	6
	そ の 他			4	2	6
	計	14	29	28	47	118
議 員 提 出 議 案	条 例			1		1
	規 則	1				1
	意 見 書	1	2	1	1	5
	決 議	1				1
	そ の 他	1	1	4	1	7
計	4	3	6	2	15	
議 案 合 計		18	32	34	49	133

議 決 形 態	原 案 可 決	10	18	29	46	103
	修 正 可 決					0
	同意・認定・承認・異議はない	8	14	4	3	29
	否 決					0
	不 同 意 ・ 不 認 定 ・ 不 承 認			1		1
閉会中の継続審査となったもの						0
議 決 合 計		18	32	34	49	133

事業の主な内容及び成果

○請願の所管委員会・処理状況

請願は、意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して施策の実現を要望する制度であり、議会へ提出された請願は、所管の委員会に付託し慎重に審査を行い、本会議において採決を行った。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
		件	件	件	件	件
所 管 委 員 会	総 務 委 員 会			1		1
	厚 生 文 教 委 員 会					0
	経 済 建 設 委 員 会					0
	議 会 運 営 委 員 会					0
計		0	0	1	0	1
処 理 状 況	採 択					0
	趣 旨 採 択					0
	不 採 択			1		1
	審 議 未 了					0
	継 続					0

○一般質問

市政全般について、執行状況や将来の方針、計画などを市長をはじめ執行部に対して質問した。質問方式は、一問一答方式と、再質問から一問一答方式との選択制となっており、60分の時間制限を設けている。また、市民に向けての情報発信の方法として、CATVによる一般質問の録画放送を行い、さらに平成22年6月定例会からインターネット録画配信を行い、いつでもどこでも視聴できるようになった。

区 分	6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
	日	日	日	日	日
質問日数	3	2	2	2	9
	人	人	人	人	人
質問者数	12	10	10	7	39

○議会発行の刊行物

議会活動の状況を広く市民に周知し、議会に対する理解と協力を得るため、市議会だよりを発行した。市議会だよりは定例会毎に作成し、自治会を通じて全世帯へ配布した。

ペーパーレス化推進のため、平成24年度から会議録の発行は廃止し、ホームページから閲覧するように変更している。

名 称	発 行 回 数	発 行 部 数	配 布 先
市議会だより	定例会毎	28,700／回 部	市内全世帯ほか

事業の主な内容及び成果

○行政視察

委員会で所管する事務や当面する行政課題を調査するため、先進自治体等における事例を視察した。

議会運営委員会、広報委員会は9月定例会において、総務、厚生文教及び経済建設委員会は12月定例会において、各委員長等から調査報告書による報告があった。

区分	委員会名	視察期間	視察地	視察事項	
常 任 委 員 会 等	総務委員会	10月21日 ～10月22日	石川県金沢市	金沢市の歴史遺産を生かしたまちづくりについて	
			石川県七尾市	七尾市の人口減少対策について 七尾市の移住定住促進策について	
	厚生文教委員会	10月29日 ～10月30日	岐阜県岐阜市	岐阜市のデータヘルス計画について	
			大阪府大阪市	大阪市の認知症初期集中支援チームについて	
	経済建設委員会	10月21日 ～10月22日	群馬県太田市	太田市の水道事業包括業務委託について	
			福島県 会津若松市	会津若松市の水道事業包括業務委託について	
	議会運営委員会	7月23日 ～7月24日	新潟県上越市	議会運営・議会改革について	
			石川県加賀市	議会運営・議会改革について	
	委員の 会他 等の	広報委員会	8月6日 ～8月7日	滋賀県東近江市	市民と議会の意見交換会について
				滋賀県彦根市	議会報告会・議会だより等について

○行政視察の受入

タブレット端末の導入や議会改革、小規模特認校制度、シティプロモーション推進事業等に対する視察について、47市区町村議会を受け入れた。

○タブレット端末の活用

平成24年度からタブレット端末を導入し、タブレット端末を利用したICTの活用により、全員協議会等のペーパーレス化、本会議等での利用、議会内の情報伝達、危機管理上の緊急連絡、政務調査活動、各種資料・計画の閲覧など事務の効率化に寄与している。

事業の主な内容及び成果

○議員研修会の開催

2017年に飯能市にオープンを予定しているメッツァに関連して「ムーミンとそのふるさとフィンランド」をテーマに、飯能市立図書館副館長を講師に迎え、議員研修会を開催した。

○第5次飯能市総合振興計画審査特別委員会

第5次飯能市総合振興計画審査特別委員会は、平成27年12月定例会において、議案第79号「第5次飯能市総合振興計画基本構想(案)について」の議案の審査を付託され、閉会中の継続審査として、12月17日、1月15日、1月28日の3日間にわたり、付託された議案の審査について慎重な審議を行い、可決した。

○議会改革特別委員会

本市議会の議会改革について必要な調査、研究を行い、更なる議会改革を推進するとともに、市民に身近で開かれた議会を目指すため、平成26年3月定例会において設置され、閉会中も継続して調査を行っている。平成27年度末までに18回の委員会を開催。本年度、飯能市議会基本条例第9条第2項に基づく協議会を7回開催。また市役所本庁舎1階ロビーにおける、定例会一般質問のライブ中継や議案書のホームページ掲載など新たな取組も始めた。

○第2回議会報告会の開催

飯能市議会では、市民に身近で開かれた議会を目指して、第2回議会報告会を市内3地区の地区行政センターで開催し、全議員が3会場に分かれて報告を行った。

内容については、3月定例会の議会報告(各常任委員会報告)と意見発表及び「未来志向！共に考える地域づくり・まちづくり」をテーマに意見交換を行った。

開催日	会 場	参加者数
5月13日(水)	飯能中央地区行政センター	46人
5月14日(木)	吾野地区行政センター	34人
5月15日(金)	原市場地区行政センター	35人
合 計		115人

主管課	秘書広報課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【広報事務費】

○広報業務

広報業務の充実と職員の知識向上を目指し、職員を研修に派遣した。

【広報発行事業】

○広報はんのう発行

- ・行政と市民との情報共有を目指し、わかりやすい行政情報、暮らしに役立つ情報、イベント情報等を発信する広報紙「広報はんのう」を発行した。
- ・市の勢いを感じていただくため「目に留まる」「思わず手に取ってしまう」インパクトある表紙、読者に「ワクワクする気持ち」を抱いていただけるような情報の掲載、紙面構成とした。
- ・地区行政センターなどの公共施設、関係行政機関、郵便局や市内金融機関等に配布した。自治会の協力を得て、自治会加入全世帯に配布した。
- ・視覚障害者への対応として、朗読ボランティアの協力を得て、DAISY方式による音声媒体「声の広報」をCD-RWに録音し、障害者福祉課を通して貸出を行った。
- ・自主財源確保と地域振興などを目的に、広報紙に有料広告を掲載した。

発行回数：年間12回 1号あたりの発行部数：30,100部

有料広告の申し込み：29件

○飯能くらしのガイドブック発行

市役所での各種手続き案内や防災・医療など市民の暮らしに役立つ情報をはじめ、市の魅力・観光・文化など様々な情報を掲載した「飯能くらしのガイドブック2016」を作成し、市内全戸に配布した。また、転入者には手続き時に市民課窓口などで配布した。

発行部数：38,500部

【広報番組制作事業】

○FMラジオ番組

飯能市の魅力を広範囲に発信し、市の認知度向上や交流人口増加につなげるため、関東圏域での聴取率が高いFM NACK 5（FMラジオ放送）を活用して市の魅力やイベント・観光情報などの紹介・PRを行った。

放送内容 ・20秒スポットCM（年間68回）

- ・「MONAKA」ベルトスペシャル企画

（15分番組年間8日 CM16回 提供クレジット16回 メッセージ総数923件）

- ・その他

（市内イベントレポート中継2回 生CM1回 キャンペーン提供クレジット10回）

○ケーブルテレビ番組

・広報番組を制作し、飯能日高ケーブルテレビで放送した。

制作数：年間48本 放送回数：週30回以上

・番組内容は、市民生活に必要なお知らせやイベント情報の予告等で、担当職員がキャスターとなり、視聴者に親しみやすい形で伝えられるように心掛けた。また、市内イベント等のレポートや市からのお知らせ等の動画を番組内で放送した。

・市長が市政の取り組みや将来の展望等について、インタビュー形式で語る番組を収録・放送した。

ケーブルテレビ視聴可能世帯：約21,000世帯

（平成28年3月現在。飯能市内及び日高市内一部世帯）

事業の主な内容及び成果

【市ホームページ運営事業】

○市ホームページ

・ホームページで、市からの情報（市政に関するお知らせやイベント・観光情報、震災関連情報など）を市内外に向けて広く発信した。また、シティプロモーションの一層の推進を目指し、市の魅力を発信するコンテンツを作成した。

・自主財源確保と地域振興などを目的にバナー広告を掲載した。

ホームページへの年間アクセス数…3,902,247件

トップページへの年間アクセス数…567,590件

バナー広告の掲載件数…4件

○ソーシャルネットワーク

公式フェイスブックや公式ツイッターを活用して、イベント情報や市政に関する主なお知らせなどを積極的に配信した。また、自治体メール配信サービスと連動させる仕組みを作ることで、各情報発信ツールの効率的な活用と利用者層の拡大を図った。

市公式ツイッターの発信状況（平成28年3月現在）

ツイート数2,640件 フォロワー数2,300人

市公式フェイスブックの発信状況（平成28年3月現在）

ファン数624人 年間総リーチ数239,286人 年間投稿件数170件

○メール配信サービス

メール配信サービスの希望者に、市からののお知らせ、フェイスブック発信情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線内容などを配信した。

メール配信サービスの利用状況（平成28年3月現在）

登録者数5,485件 配信メール件数448件

【広聴活動事業】

○市長へのメール

・受付件数：101件（61件に回答）

○市民の声「そよ風便」

・受付件数：55件（7件に回答）

○各課のお問い合わせ

・受付件数：67件（33件に回答）

主管課	秘書広報課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	10

事業の主な内容及び成果

【魅力発信事業】

○アニメツーリズム

- ・関係機関と市で構成する「飯能アニメツーリズム実行委員会」において、市を舞台にした漫画・アニメを利用して、飯能市のイメージアップや賑わいの創出を積極的に推進するための事業を実施した。
- ・関係機関や他自治体等との連携、協力により、スタンプラリーや市内外イベントへの出展を企画し、アニメファン・市民等へのPRや市の賑わい創出を図った。
- ・広報ツールを活用した情報発信として、FMラジオ番組、テレビ放送、web番組、広報はんのうほか刊行物、鉄道車両広告などにおいて市とアニメツーリズムのPRを繰り返し行った。

○ロケーションサービス

- ・映像等を通じた市のPR・シティプロモーションを主たる目的に、映画・テレビ・web番組等の映像メディアへの撮影支援・協力、情報の提供を行った。
- ・映画・テレビ・web番組等の映像メディアを通じた市内の紹介・ロケ地としての使用や「飯能市」のクレジット表記など、市のPRや認知度向上を図った。

- ・相談件数:157件
- ・撮影件数:38件

主管課	秘書広報課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	20	諸費

事業の主な内容及び成果

【市表彰事業】

○飯能市表彰式

飯能市表彰規程に基づき、市の発展に寄与された方や広く市民の模範となる功績のあった方などに対する表彰式を執り行った。

- ・期 日：平成27年11月3日(火)
- ・会 場：市役所本庁舎別館2階会議室
- ・被表彰者：271名 1世帯 6団体
- ・感謝状贈呈者：1団体

表彰の基準		人数	団体
		人	団体
規程第2条第1号	地方自治の振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	3	
第2号	消防又は水防の業務に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	3	
第3号	社会福祉の増進に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	0	2
第4号	保健衛生の改善向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	1	
第5号	産業の開発振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	2	
第6号	教育、文化及び体育の向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	3	3
第7号	広く社会に貢献し、年齢満90歳に達したもの	258	
第8号	同一世帯内で親、子、孫の三夫婦そろった世帯	1	
第9号	その他特に表彰に値すると認められるもの	1	1
合計		272	6

感謝状		0	1
-----	--	---	---

【新年祝賀式開催事業】

○新年祝賀式「平成28年 おめでとう飯能」

市政運営に関する情報の共有化と、協働によるまちづくりを推進するため、新年祝賀式を開催した。

- ・期 日：平成28年1月7日(木)
- ・会 場：ホテル・ヘリテイジ飯能sta. 6階
- ・招待者数：653人
- ・参加者数：375人
- ・出席率：57.4%

主管課	政策実現課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	10

事業の主な内容及び成果

【シティプロモーション推進事業】

○飯能市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定

本市のまち・ひと・しごと創生に関する目標や施策の基本的方向、具体的な施策を位置付けた飯能市まち・ひと・しごと創生総合戦略(飯能市地域創生プログラム)を策定した。

策定に当たっては、駿河台大学、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科、(株)帝国データバンクへ委託し、本市の人口動態、地域資源、産業動態などの基礎調査を実施した。

○㈱よしもとクリエイティブ・エージェンシーとの連携

〈第2回よしもとふるさと劇団〉

「参加条件、地元が好き。以上」をキャッチフレーズに、58名の市民劇団員と㈱よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属芸人等による、飯能市を舞台とした劇を公演した。

- ・公演日 : 平成28年2月21日(日)
- ・会場 : 飯能市市民会館大ホール
- ・入場者数 : 約700名

〈飯能ふるさとアスリート〉

市民の健康増進及び体力向上を図るとともに、子どもたちの夢をサポートすることを目的に㈱よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属タレント等が講師となってスポーツ教室を開催した。

開催日	内容・対象者	講師	会場	参加者数
平成27年 7月26日(日)	陸上競技 市内中学校陸上部員	高野 進氏	駿河台大学 陸上競技場	28 人
平成28年 3月12日(土)	サッカー教室 市内小学生	永島昭浩氏	富士見小学校 校庭	50
3月13日(日)	体操教室 市内小学生	田中 光氏	富士見小学校 体育館	30
3月17日(木)	ダンスワークショップ 市内中学生	エグスプロージョン	市民活動センター	30
3月18日(金)	メンタルトレーニング 中学生以上の市民	鋒山 丕氏	市役所本庁舎 別館会議室	35

事業の主な内容及び成果

〈地域発信型映画製作〉

(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシーへの委託により地域映画を製作し、沖縄国際映画祭に出品したほか、飯能市市民会館において上映会を開催した。

〈結婚支援事業〉

出会いの場、交流の場を創出し、未婚化、晩婚化に歯止めをかけるため、結婚支援事業を開催した。

・飯能オトナ女子サークル(独身女性対象)

期 日	内 容	講 師	参加者数
平成27年 8月23日(日)	「顔ヨガで幸運をつかむ たるみ上げ&小顔に変身」	間々田 佳子氏 (顔ヨガ講師)	30 人
10月10日(土)	「3秒でハッピーになれる モテ名言セラピー」	ひすいこたろう氏 (ベストセラー作家)	30
11月15日(日)	「好印象 ～愛されメイクアップ講座～」	朝美さん (メイクアップアーティスト)	25

・婚活パーティー

開 催 日	参 加 者	カップル成立数
		組
平成27年11月21日(土)	男性23名、女性23名	6
平成28年2月21日(日)	男性19名、女性22名	6
平成28年3月12日(土)	男性21名、女性14名	9

【地方創生準備事業】

○ムーミンキャラクターズ社とのライセンス使用交渉

フィンランド共和国を訪問し、ムーミンの著作権管理会社であるムーミンキャラクターズ社においてムーミンのキャラクター著作権の使用等に関して交渉したほか、自治体、企業を視察した。交渉、視察に際して、交渉支援、現地におけるコーディネート業務等についてフィンテックグローバル(株)に委託した。

【ライセンス使用权取得事業】

○ライセンス使用权取得交渉

ムーミンのキャラクター著作権の使用等に関して、国際契約に精通した弁護士による契約に対する助言、契約書の日本語訳の作成等の支援を得ながら交渉し、「ムーミン基金」の名称使用、「ふるさと納税」における「ムーミン関連グッズ」の提供、ロゴ・デザインの使用等の契約を締結した。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	11	危機管理費

事業の主な内容及び成果

【危機管理事業】

○危機管理関係

- ・危機事象(熊やイノシシの目撃、事件、事故等)に対応した。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務課	1	総務管理費	20	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

- ・自衛官募集事務、基地対策等の事務を実施した。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	1	常備消防費

事業の主な内容及び成果

【埼玉西部消防組合負担金】

- ・埼玉西部消防組合へ消防組合負担金を支出した。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	2	非常備消防費

事業の主な内容及び成果

【消防団事業】

○費用弁償

- ・消防団員が災害の現場に出動し、又は招集に応じて警戒、訓練等の職務に従事した場合に支給した。

○消防団運営費交付金

- ・消防団運営費交付金を交付し、消防団活動の活性化を促進するとともに、消防団の運営の円滑を図った。

○土地購入費

- ・団本部・第2分団1部車庫・詰所用地購入事業として、用地を取得した。

○自動車購入

- ・第8分団2部及び第11分団3部に救助資機材搭載型積載車を配備し、消防団の装備の充実強化を図った。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	3	防災費
事業の主な内容及び成果							
<p>【防災対策事業】</p> <p>○防災訓練 <平成27年度 土砂災害・全国防災訓練> ・期 日：平成27年6月7日(日) ・訓練会場：市役所庁本舎別館、全地区行政センター、第二区、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗地区 ・参加人数：3,596人(住民参加3,344人)</p> <p>○備蓄品等整備 <備蓄品整備事業> ・アルファ米を6,500食、保存水2L入を450本購入し備蓄した。 <備蓄倉庫整備事業> ・アルミ製防災倉庫(W=2,400mm L=4,000mm H=2,370mm)を飯能西中学校、南高麗中学校に各1基設置した。</p> <p>○飯能市防災会議を1回開催し、飯能市地域防災計画を改訂した。</p> <p>○災害時要援護者台帳管理システム ・災害時要援護者台帳管理システムの保守を委託した。</p> <p>○土砂災害警戒区域検証用ビューワー ・土砂災害警戒区域検証用ビューワーを整備した。</p> <p>【自主防災組織育成事業】</p> <p>○自主防災組織育成事業補助金 ・自主防災組織育成事業補助金を交付し、自主防災組織の育成を図った。 (防災資機材購入は29件、防災訓練は単独22件・合同4件を交付)</p> <p>○自主防災組織リーダー養成研修 ・自主防災組織リーダー養成研修を開催し、自主防災組織リーダーの育成を図った。 開催日 平成28年2月7日(日) 89人 市役所本庁舎別館2階会議室 内 容 講演「地域防災リーダーの役割と防災活動を進める”コツ”」</p> <p>【防災行政無線等運用事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線の運用及び保守管理を実施した。 ・雨量情報システムの運用及び保守管理を実施した。 ・防災行政無線戸別受信機 40台を購入し設置した。 ・埼玉県衛星系防災行政無線を再整備した。 							

主管課	企画調整課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	1

事業の主な内容及び成果

【IT推進事業】

○パソコン等情報化関連機器の更新

庁内情報系ネットワークシステムを効果的かつ安全に管理運用するため、パソコン、プリンタ等の機器の更新を実施した。

- ・庁内情報系ノートパソコン 100台
- ・庁内情報系プリンタ(モノクロ) 14台
- ・庁内情報系プリンタ(カラー) 2台

○ネットワーク及び機器の維持管理

庁内LANの維持管理に努め、各業務で使用しているシステムの管理運用及び機器の維持管理を行った。

○施設予約システムの導入

飯能市・入間市・狭山市の体育施設、文化施設、社会教育施設等の利用者が、施設のロビーに設置した端末やインターネットから、施設の予約・抽選申込み、空き状況の確認等ができるサービスを導入した。

○用紙、トナー及び電気量の削減

タブレット端末による庁内会議のペーパーレス化、また、トナー節減ソフトを継続的に使用し、更なるトナー使用量の節減を図った。

【基幹系システム運用事業】

基幹系システムを効果的かつ安全に管理運用するため、端末やネットワーク等の機器の維持管理を行った。

また社会保障・税番号制度の導入に向け、住民基本台帳システム等のプログラム改修を行った。

【地域情報化推進事業】

○地域情報化推進計画の策定

平成28年度から平成32年度までを取組期間とする地域情報化推進計画を策定した。

○飯能市ご当地アプリの作成

飯能市のイベントや子育て情報、スポット検索、ごみ収集カレンダー、飲食店などのクーポンダウンロードなど、様々な機能が利用できる飯能市ご当地アプリを作成した。

事業の主な内容及び成果

○公衆無線LAN(Hanno Free Wi-Fi)の設置

市役所本庁舎1階、本庁舎別館1階、各地区行政センター(13か所)、市民会館、飯能観光案内所の各施設に、一定の条件のもと無料でインターネットに接続できる公衆無線LANのアクセスポイント(光ステーション)を設置した。

○地域情報通信基盤整備事業の維持管理

山間地域(吾野、東吾野、名栗地区)に整備した光ファイバ網を通信及び放送事業者に貸し出し、超高速ブロードバンド、地上デジタル放送の新たな難視対策を実現している。また、整備した光ファイバ網の維持管理に努め、電柱移設に伴う支障移転業務を行った。

平成28年3月31日現在

貸付事業者	加入数 件	固定網数 件	加入率 %
東日本電信電話株式会社埼玉事業部	1,101	3,100	35.51
飯能ケーブルテレビ株式会社	58	173	33.52

主管課	企画調整課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	5

事業の主な内容及び成果

【公共施設等総合管理事業】

「飯能市公共施設等総合管理計画」(平成28年度策定予定)の策定にあたり、計画の基本的な考え方や方針を定めた「飯能市公共施設等マネジメント基本方針」を策定した。

平成26年度に策定した「飯能市公共施設等マネジメント白書」を基礎資料とし、本市における公共施設等の更新・統廃合・長寿命化など、公共施設等の在り方をはじめ、最適な維持管理や利活用などの基本的な方針を定めた。

主管課	企画調整課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	9	企画費

事業の主な内容及び成果

【総合振興計画事業】

○第5次飯能市総合振興計画基本構想及び前期基本計画の策定

前年度に策定した基本構想及び基本計画の素案に、宮沢湖畔に新たに開設される交流拠点「北欧の雰囲気とムーミンの世界を体験できる施設Metsä(メツァ)」の建設など、本市の将来に影響や効果を及ぼす事案や環境変化に対する戦略的な見直しを加え、第5次飯能市総合振興計画基本構想及び前期基本計画を策定した。飯能市総合振興計画審議会(6回)、素案に対する市民意見募集(パブリックコメント)など市民を交えた審議と諮問を実施し、飯能市議会第5次飯能市総合振興計画審査特別委員会による審議を経た。

○第5次飯能市総合振興計画実施計画の策定

基本計画の各施策を予算化し、事業を実施するための計画として、第5次飯能市総合振興計画実施計画(平成28年度～30年度)を策定した。

【広域行政推進事業】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会

埼玉県西部地域まちづくり協議会では、構想(ダイアプラン)に掲げた将来像を実現するため、幹事会、調整会議及び各専門部会を開催した。

・協議会においては、交流事業、年度末・年度始めの休日開庁及び公共施設の相互利用等を実施した。

・埼玉県西部地域まちづくり協議会の専門部会である広域行政研究部会では、西武鉄道株式会社と平成25年度に締結した「埼玉県西部地域まちづくり協議会と西武鉄道株式会社との連携協力に関する基本協定」に基づく具体的な施策として、行政、公共交通事業者の共通の課題である「公共交通機関(鉄道・バス)に関するアンケート」を実施し、外出行動に関する現状や主要交通機関へのニーズ等について調査した。

・圏域交流事業として、市域を越えた4市市民の交流活性化等を目的に、株式会社西武ライオンズの協力を得て、ダイアプラン婚活イベント「ダイア♡コンin西武プリンスドーム」を開催した。

【行政改革推進事業】

○第6次飯能市行政改革大綱及び飯能市行政改革・財政健全化実施計画の策定

「行政経営自治体へのシフトチェンジ」を目標とする第6次飯能市行政改革大綱並びに行政改革実施計画、財政健全化実施計画及び定員適正化計画を統合した飯能市行政改革・財政健全化実施計画を策定した。

○第5次飯能市行政改革実施計画の進行管理

第5次飯能市行政改革実施計画を進行管理した。

事業の主な内容及び成果

○行政改革の推進

第5次飯能市行政改革大綱に基づき、行政改革の推進を図った。

飯能市行政改革推進本部の会議及び飯能市行政改革審議会を開催し、第5次飯能市行政改革実施計画の進捗状況を報告し、今後の行政改革について、意見聴取した。

手数料・使用料の受益者負担基準を策定した。

○指定管理者制度事業評価の実施

指定管理者制度導入施設について、指定管理者による管理・運営状況、実績等を検証するため、事業評価を行った。

・事業評価一覧

施設名	評価結果			
	基礎的業務	利用者サービス	収支状況	総合評価
カヌー工房	A	A	A	A
農林産物加工直売所	A	A	A	A
美杉台児童館	A	A	A	A
高齢者福祉施設敬愛園	A	A	A	A
ふれあい農園施設(上期)	A	A	A	A
ふれあい農園施設(下期)	A	A	A	A
林業センター	A	A	A	A
総合福祉センター				
・施設管理	A	A	A	A
・老人福祉センター	A	A	A	A
・身体障害者福祉センター	A	A	A	A
・児童センター	A	A	A	A
さわらびの湯	S	S	A	S
都市公園運動施設	A	A	A	A
東吾野医療介護センター	S	A	S	S
阿須運動公園、美杉台公園、岩沢運動公園	B	A	A	B

【人権推進事業】

○飯能市主催事業

市民、市内企業等を対象に、人権問題を正しく理解し、人権意識や人権感覚の高揚を図るため、人権啓発研修会を開催した。

＜人権啓発研修会＞

- ・期 日 平成27年12月17日(木)
- ・会 場 飯能市役所 別館会議室2・3
- ・参加者 37人
- ・内 容 講演：「国際社会と人権」
講師：石井ナナエ氏(NPO法人ふじみの国際交流センター理事長)

事業の主な内容及び成果

【山間地域振興事業】

○行政改革の推進

山間地域として位置付けた5地区(南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗)において、平成23年度から平成27年度までの5か年計画となる第2次飯能市山間地域振興計画に基づき、自主的かつ主体的に取り組む様々な団体に対し、支援を行った。

・財政的支援：16件(新規5件、継続11件)

○第3次飯能市山間地域振興計画を策定した。

【空き家バンク事業】

○空き家バンクの開始

増加傾向にある空き家を地域資源として有効活用することにより、定住促進による人口減少問題への対策、地域活性化への対策等を推進することを目的に、平成28年3月1日より「飯能市空き家バンク」を開始した。

主管課	企画調整課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	18

事業の主な内容及び成果

【公共交通対策事業】

第1回飯能市地域公共交通対策協議会分科会を開催し、平成27年度事業及び平成28年度事業予定を報告し、委員から意見を求めるとともに、バス利用等に関する意見交換を行い、バス事業者からバスの利用状況等の報告と、バスの利用促進に係る提案をいただいた。

【バス路線確保対策事業】

地域住民から要望されている乗合バス路線を維持確保するため、湯の沢線、間野黒指線の最終便、中沢線の中藤(青石橋)～中沢間及び名栗車庫線について、路線ごとの収支に基づき、予算の範囲内でバス事業者に対して補助金を交付した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【一般管理事業(庶務課)】

- ・顧問弁護士に法律相談を20件依頼した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【文書管理事業】

文書管理システムの保守や、議案書、封筒、チラシ等の庁内印刷のための業務委託をするとともに、文書の保管を外部書庫に委託した。

【法規管理事業】

○条例の公布状況

飯能市条例を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
22	27. 6.26	飯能市税条例の一部を改正する条例
23	27. 6.26	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
24	27. 6.26	飯能市介護保険条例の一部を改正する条例
25	27. 9.30	飯能市個人情報保護条例の一部を改正する条例
26	27. 9.30	飯能市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例
27	27. 9.30	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
28	27.10. 6	飯能市総合振興計画策定条例
29	27.10. 6	飯能市個人番号の利用に関する条例
30	27.10. 6	飯能市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例
31	27.12.18	行政機構の改正に伴う関係条例の整備に関する条例
32	27.12.18	飯能市職員定数条例の一部を改正する条例
33	27.12.18	飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例
34	27.12.18	飯能市ムーミン基金条例
35	27.12.18	飯能市税条例の一部を改正する条例
36	27.12.18	飯能市立名栗幼稚園条例の一部を改正する条例
37	27.12.18	飯能市保育の必要性の認定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
38	27.12.18	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例
39	27.12.18	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
40	27.12.18	飯能市男女共同参画推進条例
41	27.12.18	飯能市議会委員会条例の一部を改正する条例
1	28. 3.24	飯能市山間地域振興審議会条例の一部を改正する条例
2	28. 3.24	飯能市行政不服審査法施行条例
3	28. 3.24	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
4	28. 3.24	飯能市職員定数条例等の一部を改正する条例
5	28. 3.24	飯能市一般職非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
6	28. 3.24	飯能市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例
7	28. 3.24	飯能市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例等の一部を改正する条例
8	28. 3.24	飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例
9	28. 3.24	飯能市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
10	28. 3.24	飯能市の市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例
11	28. 3.24	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
12	28. 3.24	飯能市公共施設等マネジメント推進審議会条例
13	28. 3.24	飯能市教育施設整備基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例
14	28. 3.24	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
15	28. 3.24	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
16	28. 3.24	飯能市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例
17	28. 3.24	飯能市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例
18	28. 3.31	飯能市税条例等の一部を改正する条例
19	28. 3.31	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
20	28. 3.31	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○規則の公布状況

飯能市規則を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
20	27. 5.13	飯能市予防接種事故災害補償規則の一部を改正する規則
21	27. 5.26	飯能市情報公開条例施行規則等の一部を改正する規則
22	27. 5.26	飯能市都市の低炭素化の促進に関する法律施行細則の一部を改正する規則
23	27. 6. 3	飯能市鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則
24	27. 6.11	飯能市会計規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
25	27. 7. 2	埼玉県生活環境保全条例に基づく騒音又は振動に係る規制基準等を定める規則の一部を改正する規則
26	27. 7. 6	飯能市消防団規則の一部を改正する規則
27	27. 7.17	飯能市児童福祉法に基づく家庭的保育事業等の認可等に関する規則
28	27. 8. 4	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
29	27. 8.26	飯能市母子保健法施行細則の一部を改正する規則
30	27. 9.29	飯能市個人情報保護条例施行規則の一部を改正する規則
31	27. 9.29	飯能市市民活動センター条例施行規則の一部を改正する規則
32	27.10. 1	飯能市市民会館条例施行規則の一部を改正する規則
33	27.11.25	飯能市個人情報保護条例施行規則の一部を改正する規則
34	27.12.15	飯能市生活保護法施行細則の一部を改正する規則
35	27.12.15	飯能市中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律施行細則の一部を改正する規則
36	27.12.18	飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
37	27.12.28	飯能市地区行政センター条例施行規則の一部を改正する規則
38	27.12.28	飯能市母子保健法施行細則の一部を改正する規則
39	27.12.28	飯能市国民健康保険に関する規則の一部を改正する規則
40	27.12.28	飯能市国民健康保険税条例施行規則の一部を改正する規則
1	28. 1. 8	飯能市母子保健法施行細則の一部を改正する規則
2	28. 2.25	飯能市子ども医療費の支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
3	28. 2.25	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
4	28. 2.25	飯能市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
5	28. 3. 3	飯能市環境保全条例施行規則の一部を改正する規則
6	28. 3. 9	飯能市長の権限に属する事務の一部を飯能市教育委員会に委任する規則の一部を改正する規則
7	28. 3.10	飯能都市計画下水道事業受益者負担に関する条例施行規則の一部を改正する規則
8	28. 3.10	飯能市特定環境保全公共下水道事業受益者分担金条例施行規則の一部を改正する規則
9	28. 3.11	飯能市災害対策本部条例施行規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
10	28. 3.11	飯能市契約規則の一部を改正する規則
11	28. 3.16	飯能市狂犬病予防法施行細則の一部を改正する規則
12	28. 3.24	飯能市会計規則の一部を改正する規則
13	28. 3.24	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則
14	28. 3.24	飯能市優良田園住宅の建設の促進に関する法律施行細則
15	28. 3.24	飯能市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律施行細則
16	28. 3.24	飯能市職員の初任給調整手当に関する規則の一部を改正する規則
17	28. 3.24	飯能市一般職非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
18	28. 3.25	飯能市技能労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則
19	28. 3.28	行政組織の見直しに伴う関係規則の整理に関する規則
20	28. 3.30	行政不服審査法の施行に伴う関係規則の整理に関する規則
21	28. 3.30	飯能市行政不服審査法施行細則
22	28. 3.30	飯能市情報公開及び個人情報保護審査会条例施行規則の一部を改正する規則
23	28. 3.30	飯能市児童福祉法に基づく障害児通所給付費等の支給に関する規則の一部を改正する規則
24	28. 3.30	飯能市障害児福祉手当及び特別障害者手当等事務取扱細則の一部を改正する規則
25	28. 3.30	飯能市子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者の確認等に関する規則
26	28. 3.30	飯能市保育所設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則
27	28. 3.30	飯能市国民健康保険に関する規則の一部を改正する規則
28	28. 3.31	飯能市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則の一部を改正する規則
29	28. 3.31	飯能市職員職名規則の一部を改正する規則
30	28. 3.31	飯能市事務分掌規則の一部を改正する規則
31	28. 3.31	飯能市公印規則の一部を改正する規則
32	28. 3.31	飯能市国民健康保険税条例施行規則の一部を改正する規則
33	28. 3.31	飯能市職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則
34	28. 3.31	飯能市等級別基準職務表に関する規則

事業の内容及び成果

【情報公開・個人情報保護事業】

- ・飯能市情報公開及び個人情報保護運営審議会を1回開催した。
- ・情報公開の請求・申出件数と公開などの状況は次のとおりであった。

請求・申出件数 (公文書数)	決定状況				公開方法	
	開示	部分開示	不開示	取下げ	閲覧	写し交付
件	件	件	件	件	件	件
24	8	14	0	2	1	21
(89)	(24)	(63)	(0)	(2)	(1)	(86)

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	20	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

全国市長会市民総合賠償補償保険の保険料を支出した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【固定資産評価審査委員会運営事業】

固定資産評価審査委員会を4回開催した。また、運営研修会に出席した。

主管課	庶務課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	5	統計調査費	1

事業の主な内容及び成果

【統計調査事業】

- ・平成27年版統計はんのうをデータ版で作成した。
- ・統計事務研究会埼玉県連合会等の総会及び研究会に出席した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	2	基幹統計調査費

事業の主な内容及び成果

【基幹統計調査事業】

○統計調査

＜国勢調査＞

10月1日現在で飯能市にふだん住んでいるすべての人、世帯を対象に、男女の別、出生の年月、5年前の所在地、就業状態、従業地・通学地、住居の種類等について調査した。

＜経済センサス-活動調査＞

平成28年6月1日に実施される経済センサス-活動調査における準備事務を行った。

＜経済センサス調査区管理＞

平成21年経済センサス基礎調査において設定した調査区を、事業所を対象に実施される統計調査の基礎資料として利用できるよう、必要な修正を行った。

＜商業統計調査＞

平成26年7月1日現在で実施された商業統計調査における、立地環境特性格別統計編作成に係る確認作業を行った。

＜農林業センサス＞

平成27年2月1日現在で実施された農林業センサスにおける調査票の審査を行った。

＜工業統計調査＞

平成26年12月31日現在で実施された工業統計調査における調査票未提出事業所に対し、督促事務を行った。

＜学校基本調査＞

市内にある全ての幼稚園、小・中学校、高等学校等を対象として、5月1日現在で、学校等の名称、所在地、教員数、在学者数等を調査した。

主管課	庶務課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	5	統計調査費	3

事業の主な内容及び成果

【指定統計調査事業】

○統計調査

<埼玉県町(丁)字別人口調査>

1月1日現在で、町(丁)字別に年齢別及び男女別の人口を調査した。

主管課	職員課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【人事給与管理事業】

○給与

<一般職職員>

国家公務員等の給与改定に準じ、一般職職員について平成27年4月1日から次のとおり改定した。

- ・医師の初任給調整手当を引き上げた。
- ・勤勉手当の年間支給割合を0.1月分引き上げた。

<市長、副市長及び教育長>

一般職職員の給与改定状況を勘案し、市長、副市長及び教育長の期末手当の年間支給割合を0.1月分引き上げた。

飯能市長の給料の特例に関する条例の規定により、市長の給料月額を50%を減額した。

○人事

平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間に採用した職員は37人、退職した職員は41人であった。

<採用者>

(平成27年4月1日付)

区分	新規採用	県等から採用	合計
	人	人	人
行政職	33	3	36
医療職	0	1	1
計	33	4	37

<退職者>

(平成27年度の間)

区分	定年	県等へ帰任	自己都合	その他	合計
	人	人	人	人	人
行政職	18	5	14	0	37
技能労務職	2	0	0	0	2
医療職	0	1	1	0	2
計	20	6	15	0	41

<会計別職員数>

(平成28年3月31日現在)

区分	一般会計	国民健康保険特別会計 南高麗診療所勘定	国民健康保険特別会計 名栗診療所勘定	下水道特別会計	笠縫 土地区画整理特別会計
	人	人	人	人	人
職員数	541	3	3	14	7

区分	双柳南部 土地区画整理特別会計	岩沢北部 土地区画整理特別会計	岩沢南部 土地区画整理特別会計	訪問看護ステーション 特別会計	水道事業 会計	合計
	人	人	人	人	人	人
職員数	4	3	3	6	24	608

※平成28年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

○職員の配置状況

<行政職>

(平成28年3月31日現在)

職名 部署名	部長等	次長等	課長等	主幹等	主査等	主任	主事	技師	主事補・技師補	栄養士等	保健師	上席所長等	保育所長	保育士等	幼稚園長	幼稚園教諭	計
市長室	1	1	3	3	1	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	14
危機管理室	0	1	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
企画総務部	1	1	3	6	11	5	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	34
財務部	1	1	4	4	12	12	11	0	4	0	0	0	0	0	0	0	49
市民生活部	1	1	7	12	16	15	11	0	4	0	0	0	0	0	0	0	67
産業環境部	1	2	6	4	17	2	8	8	5	0	0	0	0	0	0	0	53
福祉部	1	2	4	8	18	17	8	0	4	1	3	8	1	59	0	0	134
健康推進部	1	0	3	1	13	9	6	0	4	1	6	0	0	0	0	0	44
建設部	1	3	6	6	21	12	13	10	1	0	0	0	0	0	0	0	73
水道部	1	0	2	0	11	4	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	23
会計課	0	1	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
議会事務局	1	0	1	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
選挙管理委員会	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
監査委員事務局	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
農業委員会事務局	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
教育部	1	2	7	7	12	4	8	1	5	1	0	0	0	0	1	2	51
計	11	16	47	54	141	85	76	24	32	3	9	8	1	59	1	2	569

※平成28年3月31日付け退職者を含む。

<医療職>

(平成28年3月31日現在)

職名 部署名	所長	主任看護師	看護師	准看護師	合計
健康推進部 (南高麗・名栗診療所 訪問看護ステーション)	人	人	人	人	人
	3	2	4	1	10

※平成28年3月31日付け退職者を含む。

<技能労務職>

(平成28年3月31日現在)

職名 部署名	調理員	用務員	技能員等	合計
市長室	人	人	人	人
	0	0	1	1
産業環境部	0	0	5	5
福祉部	5	0	0	5
建設部	0	0	2	2
水道部	0	0	1	1
教育部	8	7	0	15
計	13	7	9	29

※平成28年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

【職員研修事業】

職員の職務能力開発及び向上を図るため、次のとおり研修を実施するとともに自治人材開発センター等の研修機関に職員を派遣した。

研修区分	研修名等	日数	受講人数	研修機関
一般研修	〔階層別研修〕 新規採用職員研修(前期・後期)	9日	33人	職員課
	〔専門研修〕 マネジメント能力向上研修など14研修	20	272	職員課
派遣研修	自治大学校一般研修課程 第2部課程第173期研修	49	1	自治大学校
	行政法研修など11研修	43	129	自治人材開発センター等
	市町村税徴収事務など5研修	35	5	市町村職員中央研修所
	駿河台大学大学院委託生	30	4	駿河台大学
	ダイアプラン政策形成研修	10	2	所沢市、飯能市、狭山市、入間市
	ダイアプラン連携研修 「接遇対応力向上研修」など3研修	3	9	所沢市、狭山市、入間市
	地方自治体のための滞納整理実務 など2研修	4	2	日本経営協会
自主研修	通信教育講座 文章力強化コース	—	1	職員課
	合 計	203	458	

【福利厚生事業】

○健康管理

職員の健康管理のため、定期健康診断(受診者779人)、胃がん検診(受検者29人)を実施したほか、人間ドック等受検者(178人)への補助を行った。

また、メンタルヘルス相談を毎月1回希望者を対象に実施した。

主管課	職員課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	17

事業の主な内容及び成果

【公務災害補償事業】

○ 非常勤職員の公務(労働)・通勤災害認定状況

<本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員>

労働者災害補償保険法の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員による労働災害が4件発生した。

所属	職名	災害発生		傷病名	休業補償の有無
		年月日	場所		
浅間保育所	一般職非常勤職員(短時間保育士)	H27.4.2	浅間保育所 布団庫	右母趾針刺創	無
加治中学校	一般職非常勤職員(用務員)	H27.6.23	加治中学校西校舎 北側植込	左手虫刺症	無
農林課	森の番人	H27.7.27	飯能市大字下名栗地 内の市有林	左手中指、薬指、 右足虫刺症	無
あけぼの子ども森公園	一般職非常勤職員	H27.11.3	あけぼの子ども森公 園子ども劇場ホール	頭部挫創	無

<本庁舎・本庁舎別館の非常勤職員>

飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館の非常勤職員による公務上の災害が2件発生したため、公務災害補償等認定委員会を開催し、公務上の災害と認定した。

所属	職名	災害発生		傷病名	休業補償の有無
		年月日	場所		
水道工務課	臨時的任用職員	H28.1.15	飯能市大字双柳地内	右手首骨折	有
道路公園課	臨時的任用職員	H28.1.20	飯能市大字上名栗地内	右手首骨折	有

主管課	契約検査課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【契約検査事業】

○入札・随意契約状況

入 札			随意契約(契約検査課取扱分)			合 計		
工事	業務委託	計	工事	業務委託	計	工事	業務委託	総合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
155	152	307	29	156	185	184	308	492

○技術顧問の活用

技術顧問制度については、担当課からの建設工事に関わる専門技術の相談、現場確認又は現場指導等の相談9件に対応したほか、職員を対象とした研修会を1回開催した。

○入札監視委員会

入札監視委員会については、市が発注した建設工事の入札及び契約手続き等の運用状況について委員会に諮り審議した(定例会2回開催)。

○工事検査状況

検査等の件数

工 事 検 査				請 負 金 額 合 計
完成検査	中間検査	出来高検査	再検査	
件	回	件	件	円
151	167	2	0	2,800,600,272

四半期別検査件数

区 分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
	件	件	件	件	件
完成検査	7	36	26	82	151
中間検査	10	30	26	101	167
出来高検査	0	0	0	2	2
再検査	0	0	0	0	0
合 計	17	66	52	185	320

事業の主な内容及び成果

○購入物品(100万円以上のもの)

購入月	物 品 名	所 属	金 額
4月	飯能消防団小型動力ポンプ付積載車	危機管理室	14,025,960
4月	普通自動車	管財課	1,247,169
4月	自動車(トラック)	体育課	1,101,600
7月	飯能消防団小型動力ポンプ付積載車	危機管理室	14,025,960
7月	器具消毒保管機(片面式・双柳給食共同調理場)	教育総務課	1,004,400
8月	仮想化基盤サーバ等機器一式	企画調整課	3,600,000
11月	防災用備蓄倉庫(飯能西中学校)	危機管理室	1,050,300
11月	防災用備蓄倉庫(南高麗中学校)	危機管理室	1,050,300
11月	番号法対応ネットワーク要件拡張機器ファイアウォール2台	企画調整課	2,700,432

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	3	財政管理費

事業の主な内容及び成果

【財政管理事業】

○予算事務

当初予算及び補正予算の経過は、次のとおりであった。

会計区分		当初	補正1号	補正2号	補正3号	補正4号
		千円	千円	千円	千円	千円
一般会計		28,500,000	37,285	△ 69,350	1,000	514,734
特別会計		22,574,472	15,297	335,678	1,381	—
内 訳	国民健康保険	10,719,408	231,864	196,200	—	—
	事業勘定	—	—	—	—	—
	南高麗診療所勘定	90,763	—	97	175	—
	名栗診療所勘定	76,768	—	120	157	—
	下水道	2,522,261	△ 8,633	△ 20,420	—	—
	笠縫土地区画整理	1,066,153	△ 129,700	295	348	—
	双柳南部土地区画整理	340,265	13,358	133	167	—
	岩沢北部土地区画整理	234,931	△ 23,000	△ 698	114	—
	岩沢南部土地区画整理	423,242	△ 82,000	199	120	—
	特定環境保全公共下水道	73,667	—	—	—	—
	介護保険	6,130,688	7,862	159,459	300	—
	後期高齢者医療	821,892	5,789	—	—	—
	訪問看護ステーション	74,434	△ 243	293	—	—
合計	51,074,472	52,582	266,328	2,381	514,734	

(つづき)

会計区分		補正5号	補正6号	補正7号	合計
		千円	千円	千円	千円
一般会計		4,000	133,974	52,917	29,174,560
特別会計		—	—	—	22,926,828
内 訳	国民健康保険	—	—	—	11,147,472
	事業勘定	—	—	—	—
	南高麗診療所勘定	—	—	—	91,035
	名栗診療所勘定	—	—	—	77,045
	下水道	—	—	—	2,493,208
	笠縫土地区画整理	—	—	—	937,096
	双柳南部土地区画整理	—	—	—	353,923
	岩沢北部土地区画整理	—	—	—	211,347
	岩沢南部土地区画整理	—	—	—	341,561
	特定環境保全公共下水道	—	—	—	73,667
	介護保険	—	—	—	6,298,309
	後期高齢者医療	—	—	—	827,681
	訪問看護ステーション	—	—	—	74,484
合計	4,000	133,974	52,917	52,101,388	

○決算事務

新地方公会計制度による平成26年度の財務4表を作成した。また、平成26年度決算における健全化判断比率の4指標及び公営企業会計別の資金不足比率を算定し公表した。

財政状況の公表や各指標の算定により、財政状況の透明化を図った。

主管課	財政課	一般会計				
		款		項		目
		12	公債費	1	公債費	1 元金

事業の主な内容及び成果

【元金】

長期債元金については、下記のとおり償還した。
平成27年度末の市債現在高は、26,418,059,880円である。

区 分	26年度末現在高 円	27年度決算額		27年度末現在高 円
		起債額 円	元金償還額 円	
総務債	875,058,388	0	53,251,676	821,806,712
民生債	582,269,084	0	35,646,962	546,622,122
衛生債	304,141,927	0	27,705,425	276,436,502
農林水産業債	990,617	0	990,617	0
商工債	46,454,278	0	3,404,144	43,050,134
土木債	4,540,458,226	644,900,000	436,888,830	4,748,469,396
消防債	9,600,000	46,900,000	0	56,500,000
教育債	3,744,675,450	458,500,000	294,904,310	3,908,271,140
災害復旧債	11,519,485	0	2,637,535	8,881,950
過疎対策債	10,128,069	0	9,257,532	870,537
公共用地先行取得等事業債	600,000,000	200,000,000	20,000,000	780,000,000
住民税等減税補てん債	687,613,264	0	101,461,997	586,151,267
臨時税収補てん債	91,259,691	0	29,815,822	61,443,869
臨時財政対策債	13,956,264,469	1,370,933,000	747,641,218	14,579,556,251
合 計	25,460,432,948	2,721,233,000	1,763,606,068	26,418,059,880

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	2	利子

事業の主な内容及び成果

【利子】

長期債利子については、下記のとおり償還した。

区 分	27年度決算額 利子償還額
総務債	6,944,314 円
民生債	5,093,907
衛生債	5,268,727
農林水産業債	11,903
商工債	503,249
土木債	41,883,238
消防債	4,760
教育債	39,953,301
災害復旧債	114,975
過疎対策債	99,510
公共用地先行取得等事業債	2,749,180
住民税等減税補てん債	7,684,367
臨時税收補てん債	1,678,948
臨時財政対策債	123,927,415
合 計	235,917,794

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	5	財産管理費

事業の主な内容及び成果

【公有財産管理運用事業】

○公有財産の管理

旧浅間南団地跡地等の管理地除草委託ほか10件の委託業務を実施し、管理運用を行った。財産貸付収入は、東吾野駐在所敷地ほか13件、37,728.56㎡及び電柱等埋設敷地、電話柱等埋設敷地として7,148,692円の貸付収入があった。

【庁舎施設管理事業】

○本庁舎等の維持管理

本庁舎、本庁舎別館、第2庁舎の庁舎清掃業務委託、建物警備業務委託など19件の業務委託を行い、施設を適正に維持管理した。

○本庁舎等の修繕

議場出入り口通路壁紙貼替修繕ほか18件の修繕を実施し、庁舎施設を維持管理した。

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	20	諸費

事業の主な内容及び成果

【土地開発公社補助事業】

飯能市土地開発公社が所有している土地の帳簿価格の上昇を抑えるために、借入金の利子相当額4,525,923円を土地開発公社へ補給した。

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	1	住宅管理費

事業の主な内容及び成果

【住宅管理事務費】

○市営住宅団地概要

区分	設置場所	建設年度	管理戸数
富士見団地	大字双柳	S50・54～59	162
浅間団地(北)	大字双柳	H14	39
中山団地	大字中山	S61・62	48
岩淵団地	大字岩淵	S43・44・48・54・H1	101
向原団地	大字小久保	S36	22
新田団地	大字双柳	S39～43	89
平松団地	大字平松	S45～53	250
合 計			711

○申込者の状況及び入居状況

昨年度と比較して、申込み総数1件減、入居件数1件減、辞退件数14件減となった。

公募時期	公募内容	申込者の状況								入居状況				
		総数	無資格者、収入超過、取下げ等	有資格者の内訳						公募分		特定入居	目的外使用	
				一般	生保	身障	ひとり親	高齢者	外国人	計	入居済者			辞退
件	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	件	件	世帯	世帯	
6月	空家	57	2	13	8	8	17	13	3	62	19	16	1	0

事業の主な内容及び成果

【市営住宅施設管理事業】

○市営住宅修繕状況

老朽化のため、住宅(主要構造部、内装、給排水・電気・ガス設備等)、附帯施設等の修繕を行った。

区 分	件 数
	件
主要構造部(屋根、壁、柱、床、はり等)	47
内装等(畳、建具、扉等)	30
給排水設備	104
電気設備(換気設備含む)、ガス設備(浴槽、風呂釜等)	87
附帯施設等(自転車置場、集会所等)	28
合 計	296

○市営住宅修繕工事等

入居者の安心・安全の向上のため、計画的な修繕工事を実施し、施設の長寿命化を図った。

事 業 名	事 業 費
	円
岩淵団地1号棟外壁・屋根等改修工事	20,412,000
平松団地10号棟屋上防水改修工事	7,419,600
新田団地9号棟屋外給水管布設替工事	275,400
岩淵団地10号棟屋外給水管布設替工事	237,600

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		13	諸支出金	1	普通財産取得費	1	土地取得費

事業の主な内容及び成果

【土地開発公社所有地取得事業】

飯能市土地開発公社が所有している阿須地内の公共用地(山中)について、持分取得による買戻しを実施した。

平成27年度末の飯能市持分は、170,162㎡のうち持分170,162分の60,352となった。

主管課	市民税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【市民税管理事業】

○租税教育関連事業

市内の児童・生徒を対象にした租税教育を実施し、税に関する知識を深めてもらうことができた。

＜税に関する作文の募集＞

- ・ 応募者数： 1,052人（中学生:681人、高校生:371人）

税金の必要性、使われ方を学ぶことにより、納税の重要性について意識の向上を図ることができた。

期 日	会 場	人数(人)
平成27年11月18日	吾野中学校	18
平成27年12月 7日	西川小学校	4
平成27年12月 8日	吾野小学校	9
平成27年12月10日	精明小学校	33
平成28年 1月19日	南高麗小学校	10
合 計		74

○税務相談の開催

市民を対象とした、無料税務相談を開催し、市民の税に関する疑問や悩みを解決することができた。

＜無料税務相談の実施＞

- ・ 開催回数： 7回
- ・ 相談者数： 29人

○税証明書の交付

課税資料に基づく諸証明書の交付を行うことにより、市民サービスの向上を図ることができた。

- ・ 証明手数料収入額 4,005,800円

事業の主な内容及び成果

【ふるさと納税事業】

○ふるさと納税寄附者に対する返礼品贈呈

1万円以上の寄附をしていただいた個人の方に対し、返礼品の贈呈を行った。

〈基金別寄附金の状況〉（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

基 金 名	寄 附 件 数	寄 附 金 額
	件	円
公 共 施 設 整 備 基 金	16	3,270,000
緑 の 基 金	9	111,000
森 林 文 化 都 市 基 金	18	470,000
文 化 ス ポ ー ツ 振 興 基 金	3	120,000
合 計	46	3,971,000

〈返礼品贈呈の状況〉

・ふるさとまごころ便(特産品詰め合わせ) 件数 : 35 件

・ミニパドル 件数 : 9 件

※返礼品の希望がなかった寄附金 2件

○ふるさと納税クレジット納付委託

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」に寄附金申込みフォームを開設し、利便性の向上を図った。

・委託期間 : 平成27年6月1日～平成28年3月31日

・委託先 : (株)トラストバンク(ホームページ運用業務)

: ヤフー(株)(収納業務)

主管課	市民税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【市民税賦課事業】

○個人市民税

＜納税義務者数の状況＞

(単位:人)

区 分	納 税 義 務 者		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
均等割のみを納める者	2,142	1,887	4,029
均等割と所得割を納める者	11,650	25,143	36,793
合 計	13,792	27,030	40,822

＜調定額の状況＞

(単位:円)

区 分	調 定 額		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
均等割額	48,268,500	94,606,100	142,874,600
所得割額	1,088,221,404	3,142,683,553	4,230,904,957
合 計	1,136,489,904	3,237,289,653	4,373,779,557

※1 普通徴収による納付がある納税義務者(併徴者含む)で集計した。

※2 給与特別徴収及び年金特別徴収で納付される納税義務者で集計した。

事業の主な内容及び成果

<所得額及び所得控除額等の概要>

・主な所得の内訳

区 分	納税義務者※	所得額
	人	千円
給 与 所 得	31,821	94,029,558
雑 所 得	10,268	11,420,145
年 金 所 得	8,848	10,385,308
営 業 等 所 得	2,197	4,592,735
不 動 産 所 得	1,944	3,603,954
農 業 所 得	171	13,257

※ 複数の所得区分に該当する者がいるため、総数は実際の納税義務者数とは異なる。

<課税標準額及び所得割額の内訳>

(単位:千円)

区 分	総 所 得	山林所得	分 離 長 期 譲 渡 所 得			分 離 短 期 譲 渡 所 得	
			一般	優良住宅地等	居住用財産	一般	国・地方公共団体
課税標準額	71,136,322	2,403	2,333,589	10,920	6,447	11,682	0
所得割額	4,268,179	144	70,008	262	155	631	0

(単位:千円)

区 分	株 式 等 譲 渡 所 得		分離配当	先物取引	合 計
	未公開株式	上場株式			
課税標準額	0	241,845	70,293	59,212	73,872,713
所得割額	0	7,255	2,109	1,776	4,350,519

※ 所得割額は、税額控除前の金額である。

<所得控除額の内訳>

(単位:千円)

区 分	雑 損	医療費	社会保険料	小企共済掛金	生命保険料	地震保険料
控 除 額	14,562	959,231	19,437,904	220,230	1,280,692	66,482

(単位:千円)

区 分	障 害 者	寡 婦 (夫)	勤 労 学 生	配 偶 者	配 偶 者 特 別	扶 養	基 礎
控 除 額	560,030	204,400	16,120	3,882,960	250,670	3,013,610	13,438,260

事業の主な内容及び成果

○法人市民税 申告件数、調定額(号別)

区 分	申告件数	法人税割額	均等割額	計
	件	円	円	円
1号法人	1,565	63,825,700	61,806,700	125,632,400
2号法人	34	6,477,400	2,280,000	8,757,400
3号法人	356	47,277,900	28,796,100	76,074,000
4号法人	37	27,256,000	2,785,000	30,041,000
5号法人	130	14,891,800	8,868,000	23,759,800
6号法人	37	44,004,400	6,433,200	50,437,600
7号法人	249	94,956,400	34,443,200	129,399,600
8号法人	17	56,255,600	3,500,000	59,755,600
9号法人	36	420,728,100	38,095,000	458,823,100
合計	2,461	775,673,300	187,007,200	962,680,500

○軽自動車税

区 分	課税台数	調定額
	台	円
原動機付自転車	5,582	6,270,300
軽自動車及び小型特殊自動車	21,864	135,776,300
二輪小型自動車	1,299	5,184,000
合計	28,745	147,230,600

○市たばこ税

課税標準数量	調定額
92,519,282 本	473,573,235 円

○鉱産税

課税標準額	調定額
144,670,000 円	1,398,900 円

○入湯税

課税標準人数	調定額
11,290 人	1,693,500 円

主管課	資産税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【資産税賦課事業】

○ 固定資産税等

〈固定資産税・都市計画税〉

・市内に所在する土地、家屋、償却資産に固定資産税を、市街化区域に所在する土地、家屋に都市計画税を課税した。

区 分	課 税 標 準 額				調 定 額	納税義務者
	土 地	家 屋	償 却 資 産	合 計		
	千円	千円	千円	千円	円	人
固定資産税	174,358,578	140,507,576	65,458,335	380,324,489	5,238,322,400	33,223
都市計画税	169,522,584	99,974,387		269,496,971	803,944,900	20,466

○ 交 付 金

〈国有資産等所在市町村交付金〉

・本来非課税である国又は地方公共団体が、貸付資産として他の者に使用させている固定資産(土地、家屋、償却資産)に対し交付された。

算定標準額	調 定 額
千円	円
1,515,900	21,222,300

主管課	収税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【収税管理事業】

○徴収事務等出張旅費

埼玉県等が実施する研修に参加し、職員の資質向上を図った。

○税務関係図書の購入

税務関係図書を定期的に購読し、滞納手法の研究、倒産企業の情報把握を行った。

主管課	収税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【収税事業】

○納税の公平性の確保及び納期内納付の実現

〈休日納付窓口の開設〉

回数	納付人数	納付件数	納付額
回	人	件	円
6	124	394	6,194,984

〈換価(配当)の実施〉

件数	換価(配当)金額	主な換価(配当)物件
件	円	
681	58,257,582	預金、給与、生命保険、所得税還付金等

〈滞納処分の実施〉

差押財産	件数	処分(差押)額	備考
	件	円	
不動産	45	49,442,674	
所得税還付金	33	25,656,250	
給与	8	3,555,175	
預金	269	81,838,732	
生命保険	110	91,448,353	
その他	6	46,699,949	弁済保証金、賃料、自動車
参加差押	43	38,036,200	
計	514	336,677,333	

〈執行停止の実施〉

件数	税額	主な理由
件	円	
276	96,297,413	財産なし、生活保護受給、職権消除等

〈市税等口座振替加入率〉

税目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国民健康保険税
	%	%	%	%
加入率	35.1	52.8	20.0	45.2

事業の主な内容及び成果

○市税収納状況

<現年課税分>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	4,373,779,557	4,298,313,332	385,903	75,080,322	98.3
法人市民税	962,680,500	959,973,000	0	2,707,500	99.7
固定資産税	5,238,322,400	5,176,653,817	449,167	61,219,416	98.8
国有資産交付金	21,222,300	21,222,300	0	0	100.0
軽自動車税	147,230,600	144,969,700	8,000	2,252,900	98.5
市たばこ税	473,573,235	473,573,235	0	0	100.0
鉱産税	1,398,900	1,398,900	0	0	100.0
入湯税	1,693,500	1,693,500	0	0	100.0
都市計画税	803,944,900	794,480,395	68,933	9,395,572	98.8
計	12,023,845,892	11,872,278,179	912,003	150,655,710	98.7

<滞納繰越分>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	300,533,154	68,945,810	23,947,293	207,640,051	22.9
法人市民税	7,737,956	2,415,663	733,787	4,588,506	31.2
固定資産税	261,901,021	61,059,229	21,181,609	179,660,183	23.3
軽自動車税	6,769,508	1,862,329	651,300	4,255,879	27.5
都市計画税	39,759,725	9,315,938	3,218,690	27,225,097	23.4
計	616,701,364	143,598,969	49,732,679	423,369,716	23.3

<現年課税分・滞納繰越分計>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
合計	12,640,547,256	12,015,877,148	50,644,682	574,025,426	95.1

<コンビニ納付状況(国保税分含む)>

	現年課税分	滞納繰越分	合計
納付件数(件)	85,227	5,551	90,778
納付金額(円)	1,394,852,389	64,073,469	1,458,925,858

<公売の実施>

公売方法	実施回数	公売物件数	落札物件数	市税充当額
	回	件	件	円
インターネット公売	4	6	1	165,929
飯能市単独公売	1	1	1	2,940,000
計	5	7	2	3,105,929

主管課	市民参加推進課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	13	市民参加推進費

事業の主な内容及び成果

【自治会活動推進事業】

- 市から委託した事務に対して、自治会事務委託金を交付した。
- 自治会活動に係る傷害保険加入に対して補助金を交付し、活動しやすい環境の整備に努めた(133自治会)。
- コミュニティ活動の場となる自治会集会施設の整備に対して補助金を交付した。

工事名	補助金額
	円
宮本町自治会館トイレ改修工事	637,000
大河原自治会館窓・床板改修工事	1,064,000
柳原自治会館トイレ改修工事	3,000,000
双柳自治会館屋根塗装工事	453,000
山崎自治会館床修繕工事	82,000
中藤下郷自治会館塗装床修繕工事	790,000

- 小規模な自治会の合併に対し、補助金を交付した。

【まちづくり推進事業】

- 飯能市地区別まちづくり計画(平成28年度～32年度)を策定した。
- 市民主体のまちづくりを展開するため、地区別まちづくり推進委員会に対する補助金を交付した。
(補助金の交付)
 - ・飯能、精明、加治・美杉台、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗の各地区まちづくり推進委員会が「まちづくり計画書」に基づき実施する事業に対して補助金を交付した。

【市民活動支援事業】

- 市民活動団体と行政が協力しながら行う事業に補助金を交付し、協働によるまちづくりを進めた。
市民から提案された公益的な事業で、市と協働で行う2事業に対して補助金を交付した。
 - ・加治3地区合同 子ども雑
(加治ひなまつり実行委員会、加治、加治東、美杉台地区行政センター)
 - ・「多くの愛をありがとう」出版事業
(飯能市手をつなぐ育成会、障害者福祉課)
 - ・こどもエコクラブ飯能 サマースクール
(こどもエコクラブ飯能、環境緑水課、学校教育課、生涯学習課、市民参加推進課)

事業の主な内容及び成果

【男女共同参画推進事業】

○飯能市男女共同参画推進条例の制定

飯能市における男女共同参画を推進するため、飯能市男女共同参画推進条例を制定した。

○男女共同参画の推進

〈飯能市男女共同参画プラン実施計画の策定及び実施〉

プランに掲げる事業を推進するための実施計画を策定した。また、各課において、実施計画に基づき取り組みを実施した。

〈飯能市男女共同参画審議会の開催〉

・期 日：平成27年5月19日(火)、8月25日(火)、12月15日(火)、3月16日(水)

〈男女共同参画セミナー・講座〉

・期 日：平成27年6月20日(土)、11月17日(火)、12月13日(日)
・会 場：市民活動センター、駿河台大学
・参加者数：延べ216名

〈ダイアプラン男女共同参画部会実施事業〉

・講演会：女性の活躍促進と地域社会の活性化を目指して(講師：村木厚子氏)
・対象：所沢市、飯能市、狭山市、入間市在住、在勤、在学の方等
・期 日：平成27年10月17日(土)
・会 場：駿河台大学
・参加者数：450名

〈男女共同参画週間(6月23日～29日)記念事業の実施〉

・男女共同参画週間記念パネル展示
・期 間：平成27年6月26日(金)～7月7日(火)
・テ ー マ：「女性を変えたモノたち」
・場 所：市民活動センター

〈男女共同参画情報紙「アンサンブル」発行〉

・第21号：広報はんのう(11月)に掲載、第22号：条例制定特集号として全戸配布

〈審議会及び委員会等の女性委員の登用状況調査の実施〉

・登用率：24.6%

〈女性相談の実施〉

・相談体制：月、火、水、金曜日 10:00～17:00 女性相談員による相談
木曜日 10:00～15:00 女性心理カウンセラーによる相談
・相談方法：来所、電話、出張地
・相談件数：437件(内DVについての相談213件含む)
・対応件数：246件(内DVについての対応164件含む)
・会 場：市役所本庁舎別館相談室等

〈配偶者暴力相談支援センターの設置と運営〉

・設置場所：市民参加推進課内(平成26年4月1日設置)
・証明発行件数：28件

事業の主な内容及び成果

【友好都市(高萩市)交流推進事業】

○友好都市交流事業

友好都市交流委員会に対して補助金を交付し、高萩市との交流を推進した。

＜高萩市訪問団受入＞

・「第13回飯能新緑ツーデーマーチ」において、高萩市市民訪問団の受入を行った。

期日：平成27年5月24日(日) 受入者数：76名

・「第45回飯能まつり」において、高萩市長、高萩市議会議長、高萩市市民訪問団の受入を行った。また、高萩市観光協会が高萩市特産品を販売した。

期日：平成27年11月7日(土)～8日(日) 受入者数：32名

・「第26回せせらぎ杯卓球大会」において、高萩中学校生徒の受入を行った。

期日：平成28年2月6日(土)～7日(日) 受入者数：14名

・「第5回震災復興元気市」において、高萩市観光協会及びJA常陸などの受入を行い、高萩市特産品の販売を行った。

期日：平成28年3月6日(日) 受入者数：18名

＜飯能市訪問団派遣＞

・「第45回高萩まつり」に友好都市交流委員会委員、飯能第一中学校生徒及び原市場中学校生徒を派遣した。

期日：平成27年7月25日(土) 派遣者数：29名

・「第36回高萩市産業祭・花貫溪谷紅葉まつり」に、飯能市市民訪問団、友好都市交流委員会委員を派遣した。

期日：平成27年11月14日(土) 派遣者数：19名

事業の主な内容及び成果

【都市間交流事業】

○西武線沿線サミット実行委員会

西武線沿線サミット実行委員会に対して補助金を交付し、サミット事業及び交流事業を行った。

〈サミット事業〉

・第4回西武線沿線フォトコンテストを実施し、審査会、表彰式及び巡回展示を行った。

応募総数 : 218 点

応募者数 : 93 名

受賞作品数 : 14 点

〈交流事業〉

・西武線沿線サミット交流事業として、各市区の催事へ出展(店)し交流、情報発信を行った。

交流事業 : 9 回

○飯能市・横浜市中区友好交流協議会

飯能市・横浜市中区友好交流協議会に負担金を支出し、協議会事業及びイベント交流事業を行った。

〈協議会事業〉

・緑の学校を飯能市で、青の学校を横浜市中区で開催した。

期 日 : 平成27年8月3日(月)、5日(水)

参加者数 : 大人 42名、子ども 41名

〈イベント交流事業〉

横浜市中区のイベント等に出展(店)し、交流、情報発信を行った。

・横浜カーフリーデー2015 期日 : 平成27年9月22日(火)

・ハロー横浜(中区民祭り) 期日 : 平成27年10月11日(日)

・三塔の日 期日 : 平成28年3月6日(日)

飯能市のイベントに横浜市中区のブース等が出展(店)した。

・第13回飯能新緑ツーデーマーチ

期 日 : 平成27年5月23日(土)～24日(日)

内 容 : 横浜ブースの出展、中区職員20名の参加

・エコツアー「天覧山・多峯主山ハイキング」

期 日 : 平成27年6月20日(土)

内 容 : 横浜市消防団 約20名の参加

○墨田区観光協会

墨田区観光協会との交流を行った。

〈墨田区イベントへの出店〉

・すみだゆるキャライベント 期日 : 平成27年5月30日(土)

・すみだまつり 期日 : 平成27年10月3日(土)～4日(日)

〈飯能市イベントへの出店〉

第45回飯能まつりに墨田区観光協会のPRブースが出展した。

事業の主な内容及び成果

【国際交流推進事業】

○姉妹都市交流推進

〈ブレア市姉妹都市親善訪問団派遣〉

期 日：平成27年7月8日(水)～14日(火)

派遣者数：8名(市職員含む)

〈ブレア市高校生訪問団受入〉

期 日：平成28年2月6日(土)～15日(月)

受入者数：高校生14名、引率者2名

○在住外国人支援

〈日本語教室の開催〉

昼の日本語教室：開催回数 105回、延べ参加者 462名

夜の日本語教室：開催回数 38回、延べ参加者 257名

〈双柳小学校区防災訓練への外国籍住民の参加〉

期 日：平成27年9月6日(日)

会 場：双柳小学校 体育館

参 加 者：地域住民222名(内外国籍住民5名)

○飯能市国際交流協会に対して補助金を交付した。

主管課	市民参加推進課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	14	市民活動センター費

事業の主な内容及び成果

【市民活動センター施設管理運営事業】

○各種主催事業

イベント名	実施期間	内 容 (参加者数)	来館者 (延べ人数)
ほっとする絵手紙展	32日	公募作品に対し、一般投票による賞の確定(出展数:172点、総投票数:292票)	9,763人
七夕飾り付け	19日	笹を立て短冊に市民の願いを書いていた	7,825人
埼玉県立自然の博物館展	22日	埼玉の化石と地質を多くの人に知ってもらうためのパレオパラドキシア及びパネルの展示 講演会「飯能にもゾウがいた！」	8,895人
サマーフェスティバル テーマ「夏休み自由研究のヒントに！」	2日	参加団体15団体/17事業 ・講演会「地方から世界へ」 ・外国人による「日本語スピーチコンテスト」 ・科学体験教室「燃料電池を作ってみよう」 ・「マジックショー」「木工教室」「びっくり箱作り」 ・「ペルーダンス、アンデスお菓子販売」 ・「多言語で遊ぼう」「押花作品展示、しおり作成」 ・「スライム作り」「キッズダンス」「本リサイクル」 ・「フラダンス披露」「健康体操」「演劇披露」など	2,037人
なんでもベストショット写真展	26日	身の回りのちょっとしたユニークなものや“美”を見つけた瞬間の写真を公募、展示 公募作品に対し、一般投票による賞の確定(作品数:48点、総投票数:181票)	9,365人
クリスマストールペイントの制作と展示会	22日	クリスマスドアプレート作成教室(初めてのトールペイント教室)と、展示会開催	9,052人

事業の主な内容及び成果

イベント名	実施期間	内 容 (参加者数)	来館者 (延べ人数)
飯能まつり展	日 20	飯能まつりの事前PR展(衣装や面などお囃子道具の展示やDVD上映など)	人 8,417
花の淡彩画教室と作品展 (教室:11/10(金)、21日(土))	10	透明な水彩絵具を使った花の淡彩画教室を開催し、その受講者による作品を展示(8人)	3,984
ウィンターフェスティバル テーマ: 「クリスマス!みんな集まろう! ウィンターフェスタ」	2	参加団体14団体20事業 ・講演会「正しい食生活」 ・科学教室「スピルリナについて調べてみよう」 ・「ペルーお土産販売」 ・「いろいろな国の言葉で遊ぼう」 ・「西川材のおもちゃ作り」 ・「クリスマスコンサート」「フラダンス披露」 ・「クリスマスソングで健康体操」 ・「子供工作広場」「落書きせんべい」 ・「パパと親子遊び体操」「キッズダンス」 ・「映画上映会」「女性企業家ミニ見本市」 ・パネル展「地球から宇宙へ」ペルーのクリスマス展示など	1,807
クリスマスの飾り付け・お正月展	28	・クリスマス飾りの作品や日本の伝統的なお正月飾り(書初めなど)の作品を展示・紹介 ・木管五重奏演奏会・琴の演奏会・唄	9,181
市民活動サポートセミナー ～女性消防士が伝える～ イザという時命を守る防災術	1	①いろいろな災害からの教訓 ②楽しみながら備える防災グッズ ③健康こそ最大の防災力	588
ひな飾り&第5回アール・ブリュット展	20	市内の市民活動団体や福祉施設利用者による「ひな飾り」をテーマとした作品展示(13団体)と、琴の演奏(若草会)	9,289

○利用状況

平成27年4月1日から平成28年3月31日までの開館日数は351日、来館者数141,774人、月平均11,815人、1日平均404人であった。また、有料施設の利用者は37,277人、月平均3,106人、1日平均約106人であった。

有料施設区分	多目的ホール	ギャラリー	会議室
	人	人	人
利用者数	16,265	16,482	4,530

主管課	市民課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	20	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

自動車の臨時運行の許可を行った。

○自動車臨時運行許可件数

許可件数	手数料
件	円
655	491,250

主管課	市民課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	3	戸籍住民基本台帳費	1	戸籍住民基本台帳費

事業の主な内容及び成果

【戸籍管理事業】

出生、婚姻、死亡などの戸籍届出の受理及び戸籍証明書の交付した。

○届出件数(地区行政センター取扱分含む。)

出生	養子縁組	婚姻	離婚	死亡	入籍	転籍	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
782	73	774	215	949	172	456	247	3,668

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有 料		無 料
件 数	手 数 料	件 数
件	円	件
14,709	8,373,650	4,562

【住民基本台帳管理事業】

転入届や転出届などに基づき住民基本台帳を整備し、住民票の写しなどの証明書の交付のほか、住居表示地区における住居番号の付定などを行った。

平成27年10月5日のマイナンバー制度の開始に伴い、マイナンバーをお知らせする通知カードを発送した。また、平成28年1月から、マイナンバーカードを交付した。

○届出件数(地区行政センター取扱分含む。)

転 入	転 居	転 出	世帯変更	合 計
件	件	件	件	件
1,967	1,019	2,122	696	5,804

○証明書等交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区 分	有 料		無 料
	件 数	手 数 料	件 数
住 民 票 の 写 し 等	件	円	件
	30,218	6,043,600	4,271
住 民 基 本 台 帳 カ ー ド	146	73,000	11
諸証明(印鑑登録証明書除く)	992	198,400	6
合 計	31,356	6,315,000	4,288

○マイナンバー申請・交付枚数(平成28年3月31日現在)

申請枚数	交付枚数
枚	枚
6,020	2,959

事業の主な内容及び成果

○中長期在留者住居地届出等件数

住居地の届出等	特別永住者証明書の交付	合 計
件	件	件
191	19	210

○住居表示番号付定等件数

付定	廃止	変更	合 計
件	件	件	件
40	0	1	41

【印鑑登録事業】

印鑑の登録、登録の廃止等及び印鑑登録証明書の交付した。

○登録等取扱件数(地区行政センター取扱分含む。)

新規登録	引換登録	廃止	合 計
件	件	件	件
2,558	6	721	3,285

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有 料		無 料
件 数	手 数 料	件 数
件	円	件
17,638	3,527,600	65

【飯能駅サービスコーナー施設管理運営事業】

住民票の写しなどの各種証明書の交付、パスポートの申請・交付事務を行った。
また、毎月第2・第4日曜日(8:30～12:30)を開所した。

○各種証明書交付件数

有 料				無 料			
戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計	戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計
件	件	件	件	件	件	件	件
2,188	6,132	5,742	14,062	177	2	46	225

○旅券申請・交付件数

【申請】

申請日数：243日

一般新規			訂 正	増 補	紛失新規		計	1日平均
10年	5年/子	変更			10年	5年/子		
件	件	件	件	件	件	件	件	件
1,028	755	25	0	5	6	5	1,824	7.5

事業の主な内容及び成果

【交付】				交付日数: 267日			
一般(紛失新規含む)				訂正	増補	計	1日平均
10年	5年	子ども	変更				
件	件	件	件	件	件	件	件
1,008	626	132	26	0	5	1,797	6.7

○休日利用状況(各種証明書・旅券交付件数)

戸	籍	住	民	票	印鑑/諸証明	旅	券
件	件	件	件	件	件	件	件
152				380	281		227

主管課	地区行政センター管理課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	12

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター運営事業】

○各地区行政センターにおける窓口業務

富士見地区行政センター及び分館を除く12の地区行政センターにおいて、各種届出、申請等の受付、証明書の交付等の窓口業務を行った。名栗地区行政センターについては、土・日曜日、休・祝日(年末年始を除く)も開庁し、住民サービスの向上に努めた。

施設	届書受付	証明書発行	国保・年金・福祉	合計
	件	件	件	件
飯能中央	79	492	117	688
第二区	16	509	171	696
精明	20	682	212	914
双柳	57	1,097	601	1,755
加治	36	809	487	1,332
加治東	74	999	684	1,757
美杉台	123	1,441	861	2,425
南高麗	57	966	217	1,240
吾野	58	951	417	1,426
東吾野	54	1,370	717	2,141
原市場	164	2,871	975	4,010
名栗	103	1,423	467	1,993
合計	841	13,610	5,926	20,377

事業の主な内容及び成果

○各地区行政センターにおける事業等

各地区行政センターでは、防災・防犯、健康づくり、ウォーキング等の事業を開催した(公民館講座として開催したものを含む)。また、地域活動支援課地区行政センター管理担当は、富士見地区行政センターを兼ねており、全所の統括事務を行いながら、庁内各所管と連絡調整を行い、各地区行政センターの運営を支援した。

☆印の事業は延べ人数

飯能中央地区行政センター							
	事業等の名称	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	いってみんなどこだんべえNo.58	一 般	1	2	3	2	1
2	飯能を知らウオーク	一 般	4	1	5	2.5	1
3	ふるさとウオーク	一 般	35	60	95	4	1
4	わくわく公民館☆	小学生	4	64	68	11	4
5	バランスDE若さアップ☆	一 般	22	160	182	16	8
6	あのまちこのまち探訪☆	一 般	74	249	323	38	12
7	第8回やよいの里地里山を歩こう！ハイキング	一 般	29	42	71	3	1
	計		169	578	747	/	28

第二区地区行政センター							
	事業等の名称	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	行ってみようあの場所へ☆	一 般	65	43	108	29	3
2	その電話！詐欺かも？自主防犯講座	一 般	25	23	48	1.5	1
3	親子チャレンジ講座	小学生親子	9	15	24	4	1
4	自転車の安全教室	小学生・保護者	41	47	88	1	1
5	高齢者学級「いきいき広場」出張！なつかしの映画会☆	高齢者	29	31	60	6	3
6	ちょっとそこまでふるさと見聞	一 般	10	6	16	8	1
7	高齢者交通安全・防犯講座	一 般	17	17	34	2	1
8	第7回陽だまり・ふれあいウオーク	一 般	53	35	88	4	1
	計		249	217	466	/	12

事業の主な内容及び成果

☆印の事業は延べ人数

精明地区行政センター

	事業等の名称	対象	参加者			時間数 時間	回数 回
			男	女	合計		
			人	人	人		
1	菜の花ウオーク	一般	27	26	53	2.5	1
2	お散歩ウオーキング☆	一般	48	41	89	11	4
3	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	63	244	307	12	6
4	バランスDE若さアップ☆	一般	15	154	169	16	8
5	精明地区グラウンドゴルフ大会☆	一般	53	83	136	5.5	2
6	夏休み子ども料理教室	小学生	3	13	16	3.5	1
7	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	35	60	95	4	1
8	ノルディックウオーキング体験教室	一般	7	13	20	2	1
9	精明地区歩行ラリー	一般	58	80	138	4	1
10	防災出前講座(宮沢自治会館)	一般	19	6	25	1.5	1
11	防災体験学習会	一般	16	6	22	9	1
12	じゃがいもうどんを作ってみよう	一般	0	6	6	3	1
	計		344	732	1,076		28

双柳地区行政センター

	事業等の名称	対象	参加者			時間数 時間	回数 回
			男	女	合計		
			人	人	人		
1	菜の花ウオーク	一般	27	26	53	2.5	1
2	わくるんウオークST☆	一般	82	364	446	71	10
3	ストレッチ&野菜パワーでデトックス☆	一般	0	72	72	13.5	9
4	小学生交通安全防犯教室	小学生	9	16	25	2.5	1
5	夏休み子ども料理教室☆	小学生	12	18	30	6	2
6	行って！見て！楽しモ～NE☆	一般	16	70	86	13	2
7	お散歩ハイキング	一般	9	49	58	8.5	1
8	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	35	60	95	4	1
9	精明地区歩行ラリー	一般	58	80	138	4	1
10	防災講座	一般	15	17	32	10	1
11	健康づくり講座(食育)	一般	4	13	17	2.5	1
	計		267	785	1,052		30

事業の主な内容及び成果

☆印の事業は延べ人数

加治地区行政センター

	事業等の名称	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	あのまちこのまち探訪☆	一般	74	249	323	38	12
2	3公民館合同ハイキング☆	一般	20	42	62	15	3
3	地域野菜グルメ料理教室	一般	0	11	11	3	1
4	加治・美杉台てくてくウオーク☆	一般	157	83	240	9	2
5	ウオーキング道場☆	一般	4	15	19	4	2
6	野菜いっぱい創作料理教室	一般	0	17	17	3	1
	計		255	417	672		21

加治東地区行政センター

	事業等の名称	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	加治ふるさとハイキング☆	一般	7	26	33	12	3
2	防災講座(自主防災会避難訓練等)	一般	114	15	129	4	1
3	エクササイズウオーキング ベーシッククラス☆	一般	17	83	100	12.5	5
4	ふれあい防犯講座	一般	17	31	48	1.5	1
5	加治・美杉台てくてくウオーク☆	一般	157	83	240	9	2
6	バランスDE若さアップ☆	一般	16	184	200	16	8
7	生活習慣病予防料理教室	一般	0	2	2	3	1
8	サポーターによる糖尿病予防料理教室	一般	6	4	10	3	1
	計		334	428	762		22

事業の主な内容及び成果

☆印の事業は延べ人数

美杉台地区行政センター

	事業等の名称	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	出前講座「骨粗しょう症を予防しよう」	一般	3	21	24	1	1
2	遊びの中で体力づくり☆	小学生	8	14	22	4.5	3
3	「チン・トン・シャン」で健康になろう！	高齢者	8	7	15	1	1
4	加治セミナー健康講座 「口や食のかかわりを知って健康づくりを！」	一般	10	16	26	2	1
5	加治セミナー・料理教室「創作料理」	一般	7	10	17	3.5	1
6	加治セミナー・料理教室「中華料理」	一般	1	13	14	3.5	1
7	あたたか学習会 「軽度認知障害(MCI)を知ろう」	一般	31	35	66	2	1
8	地域野菜グルメ教室	一般	0	11	11	3	1
9	加治・美杉台てくてくウオーク☆	一般	157	83	240	9	2
10	自然観察講座(みちくさウオーキング)☆	一般	12	28	40	11	3
11	あのまちこのまち探訪☆	一般	74	249	323	38	12
12	みんなでうたいましょう♪☆	一般	46	371	417	11	11
13	夏休み親子クッキング教室	親子	3	20	23	3.5	1
14	野菜いっぱい創作料理教室	親子	0	17	17	3	1
15	美杉台暮らしの何でも相談コーナー☆	一般	29	13	42	18	9
	計		389	908	1,297		49

事業の主な内容及び成果

☆印の事業は延べ人数

南高麗地区行政センター							
	事業等の名称	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	南高麗茶房☆	一般	10	74	84	18	9
2	南高麗グラウンドゴルフ大会	一般	45	27	72	3	1
3	ホッケーを体験しよう！☆	小・中学生	33	20	53	5	3
4	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	29	19	48	3	1
5	ウォーキング道場☆	一般	5	21	26	4	2
6	南高麗ワンデーウォーク	一般	44	47	91	4	1
7	南高麗ペタンク大会☆	一般	91	14	105	6	2
8	あのまちこのまち探訪☆	一般	74	249	323	38	12
9	教育研修会	小中PTA・一般	16	36	52	2	1
10	人権教育講演会	中学生・一般	12	4	16	2	1
11	もう一度、地元を歩こう！	小学生・一般	7	8	15	4	1
12	南高麗チーム対抗グラウンドゴルフ大会	一般	60	29	89	3	1
13	健康長寿サポーター養成講座	一般	9	1	10	2	1
14	健康長寿生涯現役～コグニサイズって何？	一般	5	4	9	2	1
	計		440	553	993		37

事業の主な内容及び成果

☆印の事業は延べ人数

吾野地区行政センター

	事業等の名称	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	あのまちこのまち探訪☆	一般	13	42	55	20	3
2	ヨガ体験教室☆	一般	11	21	32	6	4
3	駅・えきトレイルウォーク	一般	40	20	60	5	1
4	エクササイズウォーキング☆	一般	17	72	89	12.5	5
5	高齢者体力測定教室	高齢者	13	9	22	3	1
6	地域交通安全・防犯教室	一般・高齢者	30	20	50	1.5	1
7	両吾野グラウンドゴルフ大会	高齢者	54	32	86	3	1
8	吾野地区グラウンドゴルフ大会	高齢者	30	22	52	3	1
9	健康長寿サポーター教室	一般	5	15	20	3	1
10	吾野地区野菜グルメ教室	一般	2	10	12	2.5	1
	計		215	263	478		19

東吾野地区行政センター

	事業等の名称	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	高齢者学級「被害に遭わないために」	高齢者	25	24	49	1	1
2	両吾野地区グラウンドゴルフ大会(吾野共催)	高齢者	53	33	86	2.5	1
3	あのまち・このまち探訪(吾野・原市場共催)☆	一般	13	42	55	20	3
4	3公民館合同ハイキング(加治・原市場共催)☆	一般	20	42	62	15	3
5	健康長寿セミナー	一般	16	7	23	2	1
6	地域野菜グルメ料理教室	小学生・一般	8	26	34	2.5	1
7	地域交流グラウンドゴルフ大会	幼児～高齢者	35	12	47	2.5	1
8	森を歩こう!「西武の森・トトロの森」☆	一般	15	3	18	10	2
9	「阿寺諏訪神社例大祭見学・秩父古道」☆	一般	144	60	204	11.5	2
10	ほっこりまつり(ふくしの森・東吾野共催)	一般	200	200	400	4	1
11	餅つきをしよう!(ふくしの森・東吾野共催)☆	一般	33	31	64	5	2
12	心も身体も!元気講座	一般	9	19	28	1.5	1
13	自転車安全運転教室	高齢者	5	12	17	1	1
	計		576	511	1,087		20

事業の主な内容及び成果

☆印の事業は延べ人数

原市場地区行政センター							
	事業等の名称	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	エクササイズウォーキング ベーシッククラス☆	一般	24	99	123	10	4
2	3公民館合同ハイキング ☆	一般	20	42	62	15	3
3	あのまち・このまち探訪(吾野・東吾野共催) ☆	一般	13	42	55	20	3
4	四季を感じる歩こう会(スゴ足) ～奥武蔵むかし道～	一般	23	25	48	8	1
5	四季を感じる歩こう会(スゴ足) ～“天空の城”リュウガイ城跡ハイキング～	一般	44	31	75	5	1
6	四季を感じる歩こう会(スゴ足) ～ひな飾りめぐりin原市場～	一般	25	25	50	5	1
7	第2回キッズ&ファミリーウォークin原市場 (スゴ足)(体協共催)	一般	89	72	161	5	1
8	ソフトバレーボール大会(体協共催)	一般	38	42	80	4	1
9	ゲートボール大会(体協共催)	小・中学生・一般・高齢者	20	16	36	5	1
10	グラウンド・ゴルフ大会(体協共催)	一般	32	14	46	3	1
	計		328	408	736		17

名栗地区行政センター							
	事業等の名称	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	第8回名栗地区グラウンドゴルフ大会	一般	21	20	41	5	1
2	第12回なぐりの里ウォーク	一般	37	25	62	2.5	1
3	第11回名栗地区体育祭	一般	187	163	350	6	1
4	知っと講座～女性のためのヘルスアップ教室～	一般(女性)	0	16	16	2	1
5	第6回名栗ハイキング	一般	11	0	11	5	1
6	第13回なぐりの里ウォーク	一般	40	46	86	4	1
7	地域型福祉教育講座「最後までともにいきる」(なぐり広場と共催事業)	一般	7	30	37	1.5	1
	計		303	300	603		7

事業の主な内容及び成果

○全地区行政センターにおける事業等

<土砂災害訓練及び総合防災訓練>

- ・全国統一土砂災害訓練 : 全地区行政センターを現地災害対策本部として実施した。
- ・飯能市総合防災訓練 : 全地区行政センターで各自主防災会と実施した。

<野菜3倍地域環境づくり>

野菜を3倍食べる地域環境づくりを促進し、市民の野菜摂取量の増加を図るため、ミニトマト、ナス、ピーマン等の野菜をプランター栽培するとともに、その過程を地区行政センターだよりやホームページに掲載し情報発信を行った。

- ・実施地区 全13地区行政センター
- ・栽培期間 5月～10月

<じゃがいも・のらぼう街道づくり>

事業推進のため、山間地域の南高麗、吾野、東吾野、原市場及び名栗地区行政センターでは、栽培協力者の確保、種芋及び種の配布、収穫物の取りまとめ、のぼり旗等を活用した事業周知などを行った。また、じゃがいも収穫イベント等や文化祭等での試食会などを各地区で行った。

・じゃがいも収穫イベント

	地区名	対象	参加者			時間数
			男	女	合計	
			人	人	人	時間
1	南高麗地区	一般	14	22	36	3
2	吾野地区	一般	5	5	10	5

・各地区イベント

	地区名	イベント名	参加者			時間数
			男	女	合計	
			人	人	人	時間
1	東吾野地区	たいら栗園ふれあい祭	90	210	300	5
2	原市場地区	「いきいき原市場まつり」じゃがいも試食会	試食提供の延人数		1,000	4
3	名栗地区	第5回名郷味市	250	250	500	5

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター施設管理事業】

○各地区行政センターにおける施設利用者数

地区行政センターを利用し、まちづくり活動を中心とした団体活動が活発に行われた。

施設	件数	男	女	計	月平均
	件	人	人	人	人
飯能中央	4,548	13,734	37,505	51,239	4,270
第二区	705	3,043	5,516	8,559	713
富士見	2,898	14,456	22,558	37,014	3,085
精明	1,638	4,444	12,681	17,125	1,427
双柳	2,997	11,263	25,873	37,136	3,095
加治	1,678	7,042	14,105	21,147	1,762
加治東	2,001	8,488	15,132	23,620	1,968
美杉台	3,803	14,610	26,343	40,953	3,413
南高麗	986	4,799	7,559	12,358	1,030
吾野	829	2,755	6,181	8,936	745
東吾野	1,220	5,367	7,495	12,862	1,072
原市場	1,122	4,550	8,085	12,635	1,053
名栗	904	4,103	9,001	13,104	1,092
あすなろ	1,012	4,774	8,779	13,553	1,129
ふるさと	81	561	613	1,174	98
合計	26,422	103,989	207,426	311,415	25,951

○地区行政センター施設修繕

修繕内容	修繕費
飯能中央地区行政センター屋上防水修繕 ほか 43件	円 14,272,686

主管課	生活安全課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	15

事業の主な内容及び成果

【市民相談事業】

担当職員が年間を通して行う市民相談のほか、行政相談委員3人による行政相談(25回)、人権擁護委員7人によるなんでも相談(24回)、駿河台大学教授による無料法律相談(5回)を実施した。

- 市民相談：228件
- 行政相談：18件
- なんでも相談：20件
- 駿河台大学教授による無料法律相談：44件

【消費生活相談事業】

○消費生活相談状況

- ・消費生活相談の内容は多岐にわたっており、複雑化しているため、よりの確かつ迅速に処理することが求められている。

○相談体制の整備

＜消費者行政活性化補助金の活用＞

- ・昨年同様相談窓口の開設を週4日から週5日(金曜日を開設)に拡大し、相談体制を充実させた。

苦情	問合せ	要望	合計
件	件	件	件
445	73	0	518

【消費生活対策事業】

○消費者啓発

＜消費生活教室の開催＞

- ・消費者被害を未然に防止し、消費者トラブルの事例やその対処法についての認識を深めるため、消費生活教室を実施した。(実施回数4回 参加人数94人)

講座名	開催場所	参加人数
インターネット、スマートフォンで被害に遭わないために	飯能高校	50人
悪質商法から身を守る！ ～高齢者を狙う手口と対処法～	青木第一自治会館	7
私は騙されない ～高齢者が巻き込まれやすい消費者トラブル～	飯能中央地区 行政センター	21
高齢者は狙われている！手口と対処法	飯能ルーテル教会	16

事業の主な内容及び成果

〈消費者行政活性化補助金の活用〉

- ・消費者教育の強化を図り、消費者被害の未然防止につなげるため、小・中学生向けの冊子を作成し各学校へ配布した。

○消費者団体への補助金の交付

- ・「飯能市くらしの会」、「飯能市消費者団体連絡会」に補助金を交付した。

主な事業内容

「飯能市くらしの会」：視察研修、勉強会、講演会参加

「飯能市消費者団体連絡会」：学習会、映画会、会報発行、講演会参加

主管課	生活安全課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	18

事業の主な内容及び成果

【交通安全施設整備事業】

道路反射鏡20基、防護柵80.5m、注意看板36枚を設置したほか、路面標示工事を行った。
また、既設の交通安全施設の修繕や道路照明灯18基をLEDへ付け替えるなど、市内の交通安全施設の充実に努めた。
鉄道事業者による飯能駅内の内方線付き点状ブロックの整備工事に対し、補助金を交付した。

事業費	事業内容	事業費
工事請負費	路面標示工事ほか6件	8,837,640 円
修繕料(施設)	道路照明灯球切れ、道路反射鏡面交換等	6,992,784

【自転車等放置防止対策事業】

駅周辺の放置自転車の指導や整理を関係機関及び関係団体の協力を得て行った。
放置禁止区域等からの放置自転車等を336台撤去した。

【交通安全啓発事業】

○街頭指導

交通安全指導員が、児童の登・下校の指導を行ったほか、歩行者(特に子どもと高齢者)の保護及び誘導並びに自転車利用者の交通指導を行った。

○交通安全運動

関係団体及び関係機関の協力を得て、春、夏、秋、冬に交通安全運動を実施し、運動期間中の統一行動日には街頭キャンペーンを行いドライバーに安全運転を呼びかけた。

○交通安全教育

保育所、幼稚園等の幼児、小学校の児童に模擬信号機等を利用した正しい歩き方、正しい自転車の乗り方等の安全教育を実施し、高齢者に講話と映画を主とした安全教育を実施して、正しい交通ルールを周知した。

また、高齢者を対象とした安全運転競技会や市民や駿河台大学学生を対象とした自動二輪車・原動機付自転車の安全運転講習会を開催した。

対象別	事業内容	回数	参加人数
保育所・幼稚園等・小学生1.2年生	正しい歩き方	31回	1,643人
小学生3~6年生	自転車の乗り方、点検の仕方	29	1,702
高齢者	交通安全講話、交通安全映画	11	277

事業の内容及び成果

【交通関連団体支援事業】

八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会、JR川越線整備促進協議会、八高線電車化促進期成同盟会に参画し、JR東日本株式会社に整備促進等の要望を行った。

交通安全運動を推進する飯能地方交通安全協会、飯能市交通安全母の会に対し、補助金を交付した。

主管課	生活安全課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	20	諸費

事業の主な内容及び成果

【地域安全推進事業】

○防犯パトロール用品の貸与

- ・帽子・ベスト・ジャンパー等を購入、各自治会やPTA等へ貸与し、防犯活動の支援に努めた。
(合計70団体に貸与)

○防犯灯の設置・撤去等

- ・防犯灯17灯(LED)を新規設置し、移設2灯、ポール柱建替え2灯、撤去3灯の工事を実施した。

○防犯啓発活動

- ・職員による青色回転灯装着車での防犯パトロールを実施した。(36回、延べ72人参加)
- ・飯能警察署、自治会等と協力し、飯能駅前周辺で防犯キャンペーンを実施した。(6回)
- ・市メール配信サービスや市ホームページで市内の犯罪情報を発信した。

○防犯教育活動

- ・飯能警察署、埼玉県警等と協力し、防犯出前講座を実施した。
(68回、延べ1,508人参加)

主管課	市民会館	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	市民会館費

事業の主な内容及び成果

【市民会館施設管理運営事業】

○市民会館運営審議会

審議会を2回開催し、市民会館の利用状況、自主事業等について審議した。

○施設管理運営業務

市民の皆さんに多様な文化・芸術にふれていただけるよう16の自主事業を実施した。また、市民会館を市民文化の拠点施設として、安全、快適にご利用いただけるよう、施設の維持管理に関する業務を行った。自主事業入場者数は合計で11,136人、総利用者数91,375人であった。

<自主事業>

期日	会場	対象	催物名	入場者数	
平成27年				人	
7月24日(金)	大ホール	幼児～	<共催事業>「レニングラード国立舞台サーカス」(2回公演)	1,382	
8月17日(月)	大ホール	一般	<共催事業>「南こうせつコンサートツアー2015～緑の旅人～」	1,078	
9月6日(日)	大ホール	一般	<共催事業>郷土芸能講習会「おはやしフェスティバル」	719	
10月3日(土)	全館	中学生～	「吹奏楽クリニック」	300	
10月31日(土)	大ホール	一般	<共催事業>「綾小路きみまろ爆笑スーパーライブ2015」	1,102	
11月21日(土)	大ホール	一般	「原田真二・サンプラザ中野くんジョイントコンサート」	439	
12月13日(日)	小ホール	幼児～	「青島広志の歌って笑ってメリークリスマス」	209	
12月20日(日)	大ホール	一般	<共催事業>「第11回 交響曲第九番演奏会《合唱付》」	875	
平成28年					
2月11日(木・祝)	大ホール	一般	<共催事業>「第17回 中学校音楽フェスティバル」	536	
2月14日(日)	小ホール	一般	「新春落語会」	204	
2月28日(日)	大ホール	一般	<共催事業>「第2回飯能市よしもとふるさと劇団公演」	632	
3月5日(土)	大ホール	一般	<共催事業> 復興支援ご当地B 級グルメフェスティ バル/震災復興 元気市	①「ヤマノススメ」関連イベント	750
	小ホール			②「駿大元気フェスタ」	500
3月6日(日)	大ホール	一般		③「チャリティよさこい」	1,200
	小ホール			④「特別講演会」	180
3月12日(土)	小ホール	一般	「jammin' Zeb スウィート・ドリーム・コンサート」	283	
3月20日(日)	小ホール	一般	「キン・シオタニ ほんのうさんぼライブ」	287	
11月～3月 (全9回)	大ホール	一般	「ホールでグランドピアノを弾いてみませんか」	41	
6月27日(土)	双柳小学校	小学生	アウトリーチ事業「MEET THE MUSIC～アーティストが学校にやってくる！」	419	

事業の主な内容及び成果

〈市民会館利用状況〉

開館日数 308日中、利用日数 296日 利用率 96.1%、利用者数 91,375人

区 分	大ホール	小ホール	展示室	会議室等
利用者数	42,695 人	20,775 人	7,037 人	20,868 人

〈市民会館施設修繕〉

修 繕 内 容	修 繕 費
	円
スプリンクラー設備修繕	481,680
緊急修繕14件	1,458,968

〈市民会館施設改修工事〉

工 事 内 容	工事請負費
	円
小ホール女子トイレ洋式化工事	2,138,400
高圧ケーブル交換工事	1,188,000
その他の工事2件	745,200

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費

事業の主な内容及び成果

【内職相談事業】

- ・内職相談員による相談窓口を開設し、家庭外で働くことが困難な市民を対象として、内職に関する相談や斡旋等の支援を行った。

窓口開設	求職受付	求人受付	あっせん数
87回	173件	154件	68件

【労働者支援事業】

- ・労働相談員による相談窓口を開設し、市内の失業者・ニート・フリーターとその家族及び未就職者就業支援事業で採用された臨時職員等を対象として、労働問題や就労支援に関する相談等の支援を行った。

窓口開設	相談受付
34回	53件

【労働団体支援事業】

- ・飯能市内の事業所が加盟している労働団体へ補助金を交付し、福祉の向上に寄与した。

連合埼玉西部第四地域協議会	100,000円
埼玉県労働者福祉協議会西部第四地域労働者福祉協議会	98,000円

【緊急経済雇用対策事業】

- ・学校等を卒業後に継続して就職活動をしている未就職者を対象とし、正規雇用につなげるための支援策として臨時事務員を採用した。

採用状況	臨時事務員	延べ6名
------	-------	------

- ・緊急雇用創出基金事業として林業従事者雇用促進事業(農林課)を行った。

【勤労者住宅資金貸付事業】

- ・平成18年度から新規の貸付実行がなかったため、平成24年4月1日をもって飯能市勤労者住宅資金貸付要綱を廃止した。既存の制度利用者が返済中は金融機関への預託金が必要となるため、預託金の予算を設定し執行している。

融資残高	31件	97,054,827円
------	-----	-------------

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		5	労働費	1	労働諸費	2	勤労青少年ホーム費

事業の主な内容及び成果

【勤労青少年ホーム施設管理運営事業】

- ・施設の維持管理業務を行い、利用しやすい環境を整備した。
対象を勤労青少年に限定した講座を廃止したため、一般市民の文化、スポーツ等のサークル(特別利用団体)へ施設を開放し、多くの方が交流できる場を提供した。

利用団体数	利用回数	利用者数
407団体	1,046回	11,410人

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	1	商工総務費

事業の主な内容及び成果

【商工管理事業】

- ・農林水産業及び商工業の活性化を目的としたはんのう生活祭を実施するため、はんのう生活祭運営委員会と委託契約を締結した。

委託料	600,000円
-----	----------

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費

事業の主な内容及び成果

【商工業団体支援事業】

○商工会議所補助金

- ・飯能商工会議所に事業補助金を交付し、市内の商工業の振興発展を図るとともに震災復興元氣市等の事業活動の促進を図った。

補助額	17,000,000円
-----	-------------

○商店街連盟補助金

- ・飯能市商店街連盟に補助金を交付し、中心市街地の商店街の振興を図るとともに絹基運営等の事業活動の促進を図った。また、商店街等の街路灯電気料の一部を補助金として交付した。

補助額	4,620,000円	内訳	商店街連盟補助金	540,000円
			商店街等街路灯電気料補助金	1,080,000円
			絹基運営に対する補助金	2,000,000円
			雑飾りお宝展in飯能に対する補助金	1,000,000円

○埼玉県西部地域産業技術展示交流会等補助金

- ・埼玉県西部地域産業技術展示交流会に補助金を交付し、地域産業を活性化するとともに技術交流等の事業の促進を図った。

補助額	200,000円
-----	----------

【中小企業資金貸付事業】

- ・市内の中小企業者の事業の振興を図るため、小口資金の融資斡旋等を行った。

貸付状況	件数	貸付額
小口資金融資(一般小口)	247件	672,435,850円
小口資金融資(特別小口)	28件	64,288,300円

保証料補助状況	件数	補助額
小口資金融資保証料補助	46件	4,966,008円

損失補償状況	件数	補償額
損失補償金	1件	184,540円

事業の主な内容及び成果

【創業支援事業】

- ・ 飯能商工会議所に補助金を交付し、飯能市創業支援事業(市内で創業し、法人を設立する者の支援)の促進を図った。

補助額	1,875,000円(繰越明許分含む)	法人設立件数	9件
-----	---------------------	--------	----

【住宅リフォーム補助事業】

- ・ 市内在住者の住宅修繕・増改築等の工事の請負業者に補助金を交付し、市内産業の活性化を図った。

補助額	17,228,000円(繰越明許分含む)	リフォーム実績件数	275件
-----	----------------------	-----------	------

【地域経済活性化支援事業】

- ・ 飯能商工会議所に補助金を交付し、市内での消費拡大による地域経済の活性化を図るため、飯能市ワクワク商品券(プレミアム付き商品券)発行等事業の促進を図った。

補助額	126,906,066円(繰越明許分)
-----	---------------------

発行実績額	455,000,000円
換金実績額	453,932,000円
参加店舗数	546店舗(小売業262店舗、飲食業106店舗、その他178店舗)
消費喚起実績	508,667,089円(うち新規消費喚起額 156,869,966円)

事業の主な内容及び成果

【中心市街地活性化事業】

○中心市街地活性化推進組織(飯能まちなかを元気にする会)への補助金交付

補助額	3,100,708円
-----	------------

○飯能まちなかを元気にする会との協働事業

- ・第1回中学生版飯能ご当地検定開催 [7月11日(土)]
- ・第2回飯能ご当地検定開催 [8月29日(土)]
- ・まちづくり勉強会として「私の飯能学」を開催 [7回開催]
- ・一丁目ひだまり公園整備
- ・路地を活かした活性化策の実施(路地ツアーの実施)
- ・板塀等を活用した木の薫り漂う街並みづくりの実施
- ・農体験・食体験を通じたまちなか交流事業 [3回開催]
- ・子育て支援事業として「赤ちゃんの駅」を実施 [11月7日(土)・8日(日)]
- ・奥武蔵ダイズサミットの開催 [12月6日(日)]
- ・空き店舗活用事業として「飯能アッさらしー学園」を継続

○中心市街地新規出店促進事業補助金の交付

- ・新規出店と空き店舗利用促進のため、中心市街地の空き店舗を活用して新規に出店する方に対し補助金を交付した。

補助額	1,709,000円(繰越明許分含む)	新規出店件数	7件
-----	---------------------	--------	----

【企業誘致事業】

○飯能市企業誘致推進本部

- ・企業誘致の進め方や企業立地奨励金、雇用促進奨励金の交付に関し意見を求めるため、飯能市企業誘致推進本部を1回開催した。

○平成27年度の立地企業数

飯能大河原工業団地 2社(累計30社、立地割合100%)

○企業立地奨励金

対象となる企業12社に企業立地奨励金を交付した。

○雇用促進奨励金

対象となる企業3社に雇用促進奨励金を交付した。

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	3	観光費
事業の主な内容及び成果							
<p>【観光推進事業】</p> <p>○観光宣伝ポスターの作成 観光宣伝ポスター(600部)を作成した。市内外に配布し、観光飯能のPR及び観光客の誘客を図った。</p> <p>○観光等案内タッチパネル 飯能駅、東飯能駅、市役所本庁舎、飯能観光案内所の4か所に設置した観光等案内タッチパネルに観光名所、施設、観光イベント、市内の店舗情報等を掲載し、情報発信、店舗案内、宣伝・誘客を図った。</p> <p>○着ぐるみ(夢馬)の活用 市内のイベント・式典、県主催イベント、市外での観光キャンペーン等に参加、PRを行った。学校や団体、地域行事等での賑わい創出を図るため、着ぐるみの貸し出しを行った。</p> <p>○夏季飯能河原案内所の設置 飯能河原に夏季(7月～8月)の案内所を設置し、観光案内や水難事故防止、美化・環境保全の啓発を図った。また、周辺自治会等の協力により、飯能河原河川敷への車両進入の終日禁止、夜間の花火等の騒音防止、ゴミの不法投棄対策、直火でのバーベキュー禁止などの啓発活動を行った。</p> <p>○観光関係団体との連携 飯能市観光協会事業補助金、飯能まつり補助金、各種観光行事負担金等の交付、また、萩の里づくり、顔振峠合同ハイキング大会、飯能市じゃがいも・のらぼう街道づくりの各実行委員会等への補助金の交付を行い、観光行事の充実による観光客の集客を図った。</p> <p>【観光整備事業】</p> <p>○奥武蔵自然公園管理委員会と地元の協力によりハイキングコースの清掃整備を行った。</p> <p>○飯能河原、天覧山、多峯主山周辺にて、飯能市観光協会、飯能市環境衛生推進協議会、地元自治会、地元ボランティア団体、市職員ボランティアと協働してクリーンキャンペーンを実施し、観光地の美化を推進した。</p> <p>○間伐材を利用して、ハイキングコースの道標・看板の整備及び修繕(22基)、バイクラック(2基)及びベンチ(5基)の設置を行った。</p>							

事業の主な内容及び成果

○主な修繕として、飯能河原仮橋修繕及び遊歩道修繕(大河原・久下地内)、多峯主山遊歩道の木製階段修繕、鳥首峠登山道修繕(上名栗地内)等を行った。

○市内の既存案内板及び看板を4か国語(日、中、韓、英)表記に変更し、外国人観光客に対してわかりやすいものとした。

業務委託名	業務委託内容	委託料
案内板意匠替え業務委託	・市内4か所の案内板の意匠替え ・4か国語表記(日、中、韓、英)に変更	804,600円
案内板意匠替え業務委託その2	・市内3か所の地名看板の意匠替え ・4か国語表記(日、中、韓、英)に変更	236,520円

○2か所の観光公衆トイレ新設工事を行い、観光地やハイキングコースの利便性向上を図った。また、飯能駅から天覧山、吾妻峡、飯能河原を巡るハイキングコースの指導標設置及び、そのコース上の3か所に新規観光案内板の設置(4か国語表記)を行い、市内回遊ルートを整備した。

工事名	工事内容	工事費
多峯主山観光公衆トイレ通路開設工事	トイレ建設用及び維持管理用通路 通路開設160m 車両回転場1か所	1,695,600円
多峯主山観光公衆トイレ用地造成工事	トイレ建設用地の造成 面積 14.7㎡(7.0m×2.1m)	496,800円
多峯主山観光公衆トイレ新築工事	男女兼用型バイオトイレ(小便器2、 大便器2)床面積22.75㎡	15,444,000円
飯能駅南口観光公衆トイレ新築工事	木造平屋建て公衆トイレ(男女各1、 多目的1)	22,680,000円
指導標設置工事	指導標設置ほか(25か所)	1,737,720円
観光案内板設置工事	観光案内板設置(2基)	3,258,792円
観光案内板設置工事 その2	観光案内板設置(1基)	2,916,000円

事業の主な内容及び成果

【エコツーリズム推進事業】

○飯能市エコツーリズム推進協議会、検討部会の開催

本市におけるエコツーリズムの推進を図るため、「飯能市エコツーリズム推進協議会」を3回開催した。推進協議会では、エコツアーの企画と事前協議、ガイドの人材育成(オープンカレッジ、ステップアップ講習など)についての企画・実施、情報提供等を行い、検討部会では、今後の組織等のあり方について検討が進められた。

○飯能市エコツーリズムのPR

本市におけるエコツーリズムの取組みを広くPRするため、環境省等が主催するイベントにおいて、飯能市のエコツーリズムの取組みを紹介した。

・「エコライフ・フェア2015」

平成27年6月6日、7日 都立代々木公園(東京都渋谷区)

・「ツーリズムEXPOジャパン2015」

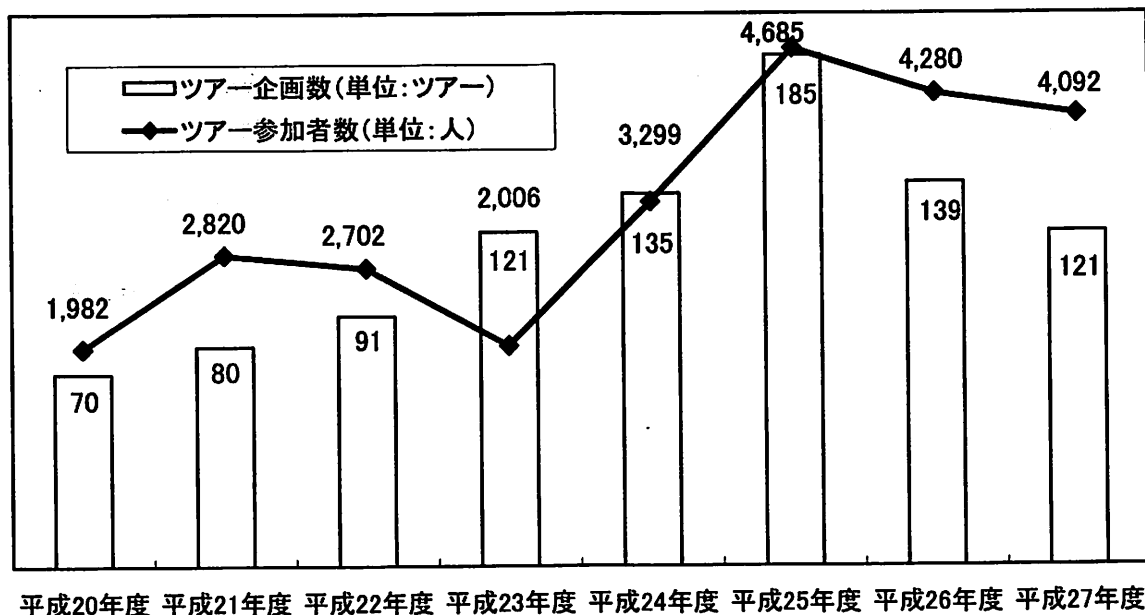
平成27年9月25～27日 東京国際展示場(東京都江東区)

本市のエコツーリズムは市内全域でツアーを実施する中で、地域の人が、地域の言葉で、地域を案内することをコンセプトに「飯能モデル」としてPRを進めている。

○エコツアーの実施

平成27年度は、121ツアーが企画された。このうち、19ツアーは天候の影響等により中止となった。そのため、実施したエコツアー数は102ツアーとなり、延べ参加者数は4,092人であった。

また、新たに27ツアーが企画されたほか、エコツアー実施者として新たに6団体の参加が得られた。



事業の主な内容及び成果

○飯能市エコツーリズムオープンカレッジの開催

実習を通じてエコツアーのガイドを行うための知識や技術を身につけ、飯能市の魅力を自分の言葉で伝えられるようなガイドの育成を目的として、3日間の実践講座を開催した。平成27年度は、天覧山周辺でのツアー体験とエコツアーの開催準備体験を中心としたプログラムを設定し、24人が受講した。

○飯能市エコツアーガイド・ステップアップ講習及び安全管理講習の開催

他地域でのエコツーリズムの取り組みを学び、知識や技術の習得、ノウハウの共有を図ることを目的として、三重県鳥羽市エコツーリズム推進協議会長を講師に迎え「ステップアップ講習」を開催し48人が参加した。

また、エコツアー実施者のツアー催行上の食品衛生管理向上を目的として「安全管理に関する講習」を開催し22人が参加した。

○エコツーリズム出前講座の開催

飯能市におけるエコツーリズムの取り組みについて、市民の理解を深めるとともに、市民にさらに周知することを目的として、団体やグループの集会などへ出向いて講座(説明会)を開催したほか、エコツーリズムに取り組む自治体や大学等からの依頼に応じ、岩手県洋野町や立教大学などで事例発表や講義を行った。

○視察の受入

本市のエコツーリズムの取り組みに対する視察について、海外、地方自治体、市民団体、大学など延べ25団体を受け入れた。

○エコツーリズム・アワードの実施

優れているエコツアーを選定し、そのツアー実施者を讃えることで、飯能市エコツーリズムが今後益々発展することを目的として、3つのエコツアーを表彰した。

区分	ツアー名	ツアー実施者
飯能市 市長賞	お散歩マーケット	お散歩マーケット実行委員会
環境省関東地方 環境事務所所長賞	ヤマムスメが行く	活動市民の会「ヤマムスメが行く」 実行委員会
飯能市エコツーリズム 推進協議会会長賞	昔野菜「固定種」を食べる会 ～種から食べることに ついて考えよう～	農八会

事業の主な内容及び成果

【はんのう物産市開催事業】

○2015はんのう物産市の開催

飯能市内で生産された地元農産物等の魅力や市が取り組んでいる事業など、飯能市の魅力を市民をはじめ多くの方々に知っていただき、また来てみたいというリピーターや飯能ファンを増やすことを重点に開催した。

- ・日時：平成27年9月6日(日) 午前10時～午後2時
- ・会場：天覧山周辺
- ・人数：3,360人
- ・内容：グルメ飲食ブースエリア、地元野菜・果樹・木工品等ブースエリア、野菜レシピコンテスト入賞作品の掲示及び表彰、ヤマノススメスタンプラリー、エコツアーの同時開催など

【観光案内所施設管理運営事業】

○観光案内所施設の管理運営

飯能観光案内所及び飯能駅観光案内所において、観光案内・宣伝や物産の紹介、中心市街地への観光客誘導を行った。

・観光案内所 来所者数

		飯能観光案内所	飯能駅観光案内所	合計
		人	人	人
27年	4月	1,835	3,061	4,896
	5月	2,367	4,150	6,517
	6月	1,365	2,460	3,825
	7月	1,115	2,132	3,247
	8月	1,559	2,421	3,980
	9月	2,164	3,127	5,291
	10月	1,668	2,838	4,506
	11月	1,923	3,685	5,608
	12月	1,015	1,663	2,678
	28年	1月	1,166	1,815
2月		1,381	2,210	3,591
3月		1,478	2,673	4,151
合計		19,036	32,235	51,271

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	4	さわらびの湯費

事業の主な内容及び成果

【さわらびの湯施設管理運営事業】

○日帰り入浴施設の管理運営

指定管理による施設の管理運営を行っている。平成27年度の施設利用者数は71,899人で、前年度比1,390人増加、2.0%の増加となった。(平成26年度の利用者数70,509人)

・さわらびの湯 利用者数

		人
27年	4月	5,019
	5月	9,127
	6月	4,472
	7月	6,448
	8月	10,904
	9月	6,786
	10月	5,454
	11月	6,000
	12月	3,771
	28年	1月
2月		4,016
3月		5,148
合計		71,899

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	8	造林管理費

事業の主な内容及び成果

【森の番人事業】

- ・1,328haの市有林を適切に管理し、林業の振興と森林の持つ機能をさらに発揮させるため、森の番人を活用して森林調査、造林事業、生産事業、森林保護等を行ったほか、森林ボランティア活動等の指導を行った。
- ・林道の整備、林業体験の指導(小・中学生及び大学生延べ1,043名)等を行った。
- ・森林管理道 山中線において、森の番人による林道整備を実施し、埼玉県治山林道協会 森林管理道維持管理コンクールで林野庁長官賞を受賞した。

【市有林管理事業】

○下名栗滝ノ入分収育林(昭和63年契約)

- ・6.93ha 7,484本 3,304m³ 評価額4,304,619円(税込)
入札を実施したが、落札しなかったため、市が買い上げ、分収を行った。
57名(1人当たり37,760円)

○下名栗柄ノ木入出口市有林(タカシマ市有林)

- ・4.5ha 3,110本 3,034m³ 落札額 4,568,400円

【西川材生産事業】

○西川材生産事業

- ・西川材の生産を促進する観点から、市有林を活用し、地域の自然条件を考慮しつつ、安全で低コストな択伐材生産を定着させることを目的に作業道開設を実施した。
中藤中郷市有林 作業道開設 152m 作業道開設委託料 365,000円

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	2	農業総務費
事業の主な内容及び成果							
<p>【ふれあい農園施設管理運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯能市ふれあい農園施設の管理業務を指定管理者に行わせた。 指定管理者 (株)平栗園 指定管理料 1,600,000円 <p>【農林産物加工直売所施設管理運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯能市農林産物加工直売所の管理業務を指定管理者に行わせた。 指定管理者 なぐり特産品協議会 指定管理料 2,222,000円 							

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費

事業の主な内容及び成果

【農業振興事務費】

○県農業農村振興対策協議会負担金

- ・地域の特性を踏まえた農業の確立を図るため、会員である自治体及び、関係機関等が連携のもとに地域農政強化と地域振興対策における効果的な組織活動を目的としている協議会負担金額 15,000円

○南小畦地区環境保全委員会補助金

- ・農業者が、南小畦川に隣接した農地やその周辺環境を地域の住民、自治会などと協力して保全・管理をする事業 負担金額 365,500円

【農業生産振興事業】

- じゃがいも・のらぼう街道づくり事業の一環として、じゃがいもの種いも、のらぼう菜の種子の配布を行った。

○はんのう生活祭委託料

- ・はんのう生活祭運営委員会に委託料を支出した。 委託料 600,000円

○埼玉中部農業共済組合負担金

- ・埼玉中部農業共済組合に負担金を支出した。 負担金額 1,331,000円

○農業生産組織連絡協議会補助金

- ・農業生産組織連絡協議会に補助金を交付した。 補助金額 600,000円

○農業者戸別所得補償制度推進事業費補助金

- ・飯能市地域農業再生協議会に補助金を交付した。 補助金額 200,000円

○複数個別経営法人化推進事業費補助金

- ・農事組合法人 精明に補助金を交付した。 補助金額 400,000円

○茶・地域特産物振興総合対策事業費補助金

- ・うまい飯能茶を作る会に補助金を交付した。 補助金額 1,255,000円

事業の主な内容及び成果

【農業担い手育成事業】

○農業後継者の育成

- ・農業の体験学習及び啓発のため、小・中学校へさつまいも苗とじゃがいもの種いもを配布した。

○農業青年会議所活動促進事業費補助金

- ・飯能市農業青年会議所に補助金を交付した。補助金額 150,000円

【市民農園・食の安全事業】

- 市民に体験農業の場を提供するとともに、農業に対する理解を深めた。

名称	区画数	農場面積 m ²	標準区画面積 m ²
小久保農場	75	2,448	25
阿須農場	120	4,589	25
平松農場A	20	1,918	50
平松農場B	23	2,557	50

○飯能市農業普及員の設置

〈農業普及員の役割〉

- ・農作物の栽培・収穫、農園の管理、農業の安全な使用等の指導活動及び情報収集
- ・遊休農地の解消、地産地消の推進及び食の安全に寄与する創意工夫ある助言
- ・農業体験イベント等における栽培指導等

【農業経営改善計画資金利子助成事業】

認定農業者等が経営改善計画の実施にあたり、農業施設拡充を資金面から支援するため、資金の借入れをした農業者に利子補給を実施した。

農業近代化資金(上期)6名、(下期)6名

農業経営基盤強化資金1名

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	4	鳥獣被害対策費

事業の主な内容及び成果

【鳥獣被害対策事業】

○アライグマ捕獲従事者養成講習会

有害鳥獣の生態を知り、自己防衛手段を学ぶことにより有害鳥獣による農林産物等への被害の軽減を図るためアライグマ捕獲従事者養成講習会を開催した。

期 日	内 容	会 場	対象	参加者数(人)
5月19日	アライグマ捕獲従事者養成講習会	精明地区行政センター	一般	20
8月21日	アライグマ捕獲従事者養成講習会	富士見地区行政センター	一般	19

○有害鳥獣捕獲

有害鳥獣による農林産物への被害対策として、有害鳥獣の捕獲を猟友会に委託した。

捕獲頭数 イノシシ 25頭 シカ 53頭 ハクビシン 2頭 タヌキ 0頭
アライグマ 2頭 計 82頭

職員・非常勤職員等により捕獲を実施した。

捕獲頭数 イノシシ 17頭 シカ 27頭 サル 4頭 ハクビシン 13頭 タヌキ 0頭
アライグマ 144頭 アナグマ 1頭 計 206頭

○野生動物被害防止施設設置費補助金

- ・電気柵及び防護柵設置費の補助金を交付した。
- ・1件あたりの上限30,000円 設置費の1/2補助

件 数	設置面積	補 助 金 額
38件	411.2a	879,800円

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	6	農地費
事業の主な内容及び成果							
<p>【農道等管理事業】</p> <p>○県土地改良事業団体連合会負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県土地改良事業団体連合会等に負担金を支出した。負担金額 881,100円 							

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	1	林業総務費

事業の主な内容及び成果

【森林啓発事業】

- ・森林の果たす役割や大切さを伝えるため、森の番人により小・中学生及び大学生延べ1,043名を対象に林業体験の指導を年間で計16回行った。
- ・市民や来飯者が木と触れ合い、その良さを知っていただく機会を増やすため、西川材のベンチを製作し、飯能駅駅前広場や幹線道路沿いの歩道、保育所等の福祉施設等に10基設置した。

【林業センター施設管理運営事業】

- ・飯能市林業センターの管理業務を指定管理者に行わせた。

指定管理者 西川広域森林組合
指定管理料 3,000,000円

【カヌー工房施設管理運営事業】

- ・飯能市カヌー工房の管理業務を指定管理者に行わせた。

指定管理者 特定非営利活動法人 名栗カヌー工房
指定管理料 2,312,000円

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	2	林業振興費

事業の主な内容及び成果

【森林保全推進事業】

○間伐事業

＜集落地沿道間伐＞

集落地沿道等の森林の間伐を行うことにより、景観の改善と地域住民の安全を図るもので、施業を西川広域森林組合に委託した。(実施面積1.60ha 委託料 1,464,156円)

○水源地域間伐事業

水源地域において、手入れの遅れ等により荒廃し緊急に整備が必要となっている森林を対象に、水源涵養機能や土砂流出・崩壊防止機能等の公益的機能を高度に発揮させるために、間伐と作業路開設を西川広域森林組合に委託した。

(間伐面積 36.90ha 委託料 9,560,000円 作業路開設 2,500m 委託料4,982,040円)

○林道事業費補助金

西川広域森林組合が管理する林道路線の整備に対して、補助金を交付した。

事業主体 西川広域森林組合

事業名	路線名	工事内容	補助金額(円)
既設林道緊急整備事業	樽沢線	法面保護工	3,985,000
	細田線	舗装工	665,000
	高畑線	路肩復旧工	350,000
合 計			5,000,000

○森林整備事業費補助金

森林所有者が実施する間伐や枝打ちに対し、補助金を交付した。

(実施面積 間伐11件 8.48ha 枝打ち2件 0.55ha 補助金額981,974円)

○伐採搬出事業費補助金

森林の循環促進と林業の振興を図るため、伐採搬出を実施する山主に補助金を交付した。

(申請件数11件 伐採搬出材積1,314.9m³ 補助金額3,155,700円)

○森林整備地域活動支援交付金

森林経営計画作成の促進の活動に対し、交付金を交付した。

事業主体 西川広域森林組合 (実施面積 66.94ha 交付金額 304,000円)

事業の主な内容及び成果

【林道整備事業】

森林の維持管理と木材搬出に要する経費を軽減し、効率的な林業経営を行うために林道の復旧工事、治山工事及び緊急工事を行った。

事業名	路線名等	事業内容	工事費(円)
復旧工事	阿寺線	舗装工 A=419.6㎡	2,332,800
	八徳入線	横断溝設置3か所 舗装工A=309.6㎡	4,089,960
緊急工事	有馬線	路肩復旧工 A=4.0㎡	1,188,000
	長尾坂野口入線	側溝設置L=20.0m、舗装工A=6.0㎡	1,242,000
	八王寺線	路肩復旧工	464,400
	横倉、蟬指線	舗装工 A=21.3㎡	842,400
合 計			10,159,560

【林道維持管理事業】

路線数24本 総延長36.4km

林道通行の安全確保のため、排土、除雪を機械借上により行った。

【西川材利用促進事業】

○西川材フェア開催

西川材のPR、生産振興等を図るため、業務委託により西川材フェアを開催した。
 受託者 西川材フェア実行委員会 委託金額650,000円

○西川材使用住宅等建築補助金

西川材の使用拡大を図るため、西川材を使用した住宅の新築及びリフォームを行った者に対して、補助金を交付した。

建築12件 3,949,000円 リフォーム12件 806,000円 木塀3件 133,000円 合計4,888,000円

主管課	環境緑水課	一般会計																
		款		項		目												
		4	衛生費	2	環境費	1	環境総務費											
事業の主な内容及び成果																		
<p>【環境総務事務費】 ○市民清掃デーの周知 年2回開催している「市民清掃デー」について、自治会長や衛生委員代表者等に周知を行った。</p> <p>【環境衛生事業】 ○ごみ収集袋の配布 市民清掃デーで使用するために、希望する自治会に対しごみ収集袋を配布した。 ・平成27年度 配布数 24,760枚</p> <p>○飯能市環境衛生推進協議会 生活の改善と環境衛生の向上を図ることなどを目的として地域の環境衛生組織活動を行う「飯能市環境衛生推進協議会」の活動を支援した。</p> <p>○たばこの吸殻ポイ捨て防止啓発の実施 市内、特に飯能駅・東飯能駅周辺の吸殻のポイ捨てを防止するため、居住する市民や本市を訪れる方が共通認識をもってもらえるようにポスターや携帯灰皿を作成して啓発を行った。</p> <p>【広域飯能斎場組合維持管理費負担金】 ○広域飯能斎場組合維持管理費として、30,001,239円を4期に分けて負担した。</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>第1期</td> <td>維持管理費負担金</td> <td>7,501,239円</td> </tr> <tr> <td>第2期</td> <td>〃</td> <td>7,500,000円</td> </tr> <tr> <td>第3期</td> <td>〃</td> <td>7,500,000円</td> </tr> <tr> <td>第4期</td> <td>〃</td> <td>7,500,000円</td> </tr> </table>							第1期	維持管理費負担金	7,501,239円	第2期	〃	7,500,000円	第3期	〃	7,500,000円	第4期	〃	7,500,000円
第1期	維持管理費負担金	7,501,239円																
第2期	〃	7,500,000円																
第3期	〃	7,500,000円																
第4期	〃	7,500,000円																

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【環境対策事務費】

○苦情の処理等

公害や生活環境に関して市民から苦情や相談のあったものについては、現地を調査し、原因者に対して改善措置の要請と指導を行った。

苦情の受理、処万件数

区分	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	電波障害	雑草	害虫	不法投棄
	件	件	件	件	件	件	件	件	件
受理	23	1	21	0	7	1	65	16	8
処理	23	1	21	0	7	1	65	16	8
処理中	0	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	その他	合計
	件	件
受理	51	193
処理	51	193
処理中	0	0

【環境対策事業】

○騒音、振動対策

道路交通騒音及び道路交通振動測定を各1回実施した。また、騒音規制法、振動規制法及び県生活環境保全条例に基づく特定・指定施設の設置及び特定建設作業実施の各種届出に係る事務処理を行った。

＜騒音・振動調査＞

・平成27年度 騒音測定 10か所・2路線2区画 振動測定 3か所

○水質汚濁防止対策

地下水調査を1回、ゴルフ場の排水の農薬検査を1回実施した。

＜地下水調査＞

・平成27年度 飯能市内9か所の井戸調査
調査項目…トリクロロエチレン等3物質

＜ゴルフ場農薬調査＞

・平成27年度 飯能市内8か所のゴルフ場の排水調査
調査項目数…殺虫剤8、殺菌剤23、除草剤12、植物成長調整剤1

事業の主な内容及び成果

○大気汚染防止対策

光化学スモッグについては、注意報が7回発令された。注意報の発令に伴い、関係機関への連絡、市庁舎に看板を掲示して、市民への周知を行い、被害の防止に努めた。

また、市内の二酸化窒素濃度の測定を4回実施した。

大気汚染防止法及び県生活環境保全条例に基づく各種届出に係る事務処理を行った。

<二酸化窒素調査>

・平成27年度 飯能市内 11か所

○ダイオキシン類調査

大気・土壌についてダイオキシン類の実態調査を各1回実施した。

<ダイオキシン類調査>

・平成27年度 大気 9か所 土壌 5か所

○環境学習用品給付事業

環境保全の意欲増進、環境学習の推進への一助として、申請のあった学校等に環境学習用品を給付した。

・平成27年度 原市場小学校、飯能第二小学校、加治小学校、南高麗小学校、東吾野小学校、加治東小学校、精明小学校、双柳小学校、吾野小学校、名栗小学校、美杉台小学校、飯能西中学校、南高麗中学校、加治中学校、吾野中学校、名栗中学校、こどもエコクラブ1クラブに給付

○放射線測定調査

市内の空間放射線量の測定を定期的実施した。

<空間放射線量測定調査>

・平成27年度 定期監視測定10地点 4回

○放射線に関する相談への対応

空間放射線、食品中の放射性物質等に関する相談に対応した。

・平成27年度 相談件数 1件

○放射線測定器の貸出し

空間放射線量の測定を希望する市民への簡易放射線モニタの貸出しを行った。

・平成27年度 貸出件数 11件

○市民向けの食品等の放射性物質測定

市民の方から持ち込まれた、家庭菜園の野菜類等の放射性物質測定を行った。

・平成27年度 測定件数 24件

事業の主な内容及び成果

【環境基本計画推進事業】

○はんのう市民環境会議交付金

環境基本計画の推進組織である「はんのう市民環境会議」に対し、会の活動費として交付金を交付した。

・平成27年度 600,000円

【住宅用太陽光発電システム設置補助事業】

○クリーンエネルギーの普及促進を図るため、太陽光発電システムの設置者に対して補助金を交付した。

・平成27年度補助件数 119件 11,957,000円

【ISO14001推進事業】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会(所沢市、飯能市、狭山市、入間市で構成)のうち3市で、各市の内部環境監査において協働監査を実施するなど環境マネジメントシステムの継続的改善に努めた。

【その他】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会の共同による歩きたばこの防止、吸い殻等のポイ捨て禁止の啓発活動を実施し、環境美化意識の向上に努めた。

○「広報はんのう」により、生活環境保全の啓発を行った。

(蜂の駆除、野外焼却の禁止、空き地の管理、愛がん動物の管理、エコライフなど)

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	3	自然保護費

事業の主な内容及び成果

【自然保護事業】

- ・市内入間川4地点で特定外来生物による生態系の被害防止活動として外来魚駆除を行った。

【景観緑地保全事業】

- ・景観緑地の保全のため、景観緑地の所有者に補助金を交付した。

天覧山・多峯主山周辺・・・市有林(37,413㎡)を除く22件、面積1,043,421㎡

吾妻峡周辺・・・市有地(3,568㎡)を除く31件、面積18,518㎡

【緑のトラスト保全事業】

- ・緑のトラスト保全第4号地の立木の伐採及び剪定を実施するなど適正に管理した。

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	5	清流対策費

事業の主な内容及び成果

【清流保全事業】

○生活排水対策

〈各種委託状況〉

- ・入間川、高麗川、成木川等の公共用水域の水質調査を隔月で年6回(13地点)、生物調査を年1回(8地点)実施した。

事業名	事業内容	事業費
水質検査委託料	河川水質調査委託	1,728,000
河川生物調査委託料	河川生物調査委託	205,200

- ・埼玉県生活排水処理施設整備構想の見直しに伴い、飯能市生活排水処理基本計画の見直しを行い、生活排水処理計画の中間目標年度を平成32年度、目標年度を平成37年度とした。

〈各種補助金交付状況〉

- ・生活排水処理に係る各種補助金を交付し、生活環境の向上を図るとともに、公共用水域の水質保全に努めた。
- ・合併処理浄化槽設置補助金については、合併処理浄化槽の設置に対する補助のほか、くみ取り便所、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を図るため、くみ取り便所、単独処理浄化槽の処分費について上乗せ補助を行った。
また、原市場・名栗清流保全区域で、くみ取り便所、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を図るため、上乗せ補助を行った。
- ・合併処理浄化槽からの処理水を放流できない場所における高度処理型合併処理浄化槽での地下浸透装置設置費用の一部を補助した。
- ・簡易沈殿槽・吸込み槽の清掃について、生活環境及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図るため、下水を公共下水道に排除できない地域における家庭雑排水の適切な処理に要する経費の一部の補助を行った。
- ・合併処理浄化槽の適正な維持管理を徹底するため、合併処理浄化槽組合加入者に対し、保守点検、法定検査、清掃費用の一部を補助した。
- ・入間川、高麗川及び成木川の各流域の自治会へ河川浄化を働きかけ、実施した自治会に対して補助金を交付し、河川美化を図った。

事業の主な内容及び成果

事業名	事業内容	件数	事業費
合併処理浄化槽設置補助金	合併処理浄化槽設置補助	80 基	56,148,000
地下浸透装置設置補助金	地下浸透装置設置補助	2 件	400,000
家庭雑排水処理補助金	簡易沈殿槽清掃補助	16 件	29,100
	吸込み槽清掃補助	28 件	128,600
合併処理浄化槽維持管理補助金	合併処理浄化槽維持管理補助	4,367 基	111,740,200
河川浄化実施自治会補助金	河川浄化実施自治会補助	98 件	784,000

【清流保全啓発事業】

○清流保全啓発ポスター展

- ・市内小・中学校の児童・生徒を対象に、河川美化、清流保全などをテーマにポスターを募集し、入選作品25点を展示した。

事業名	対象	事業内容	応募総数
清流保全啓発ポスター展	小・中学生	清流保全啓発ポスターの募集・展示	点 449

○水辺環境保全事業

- ・吾野小学校及び西川小学校児童を対象に、川への関心を高め、清流保全に対する意識の高揚を図ることを目的として魚の放流体験を実施した。

(参加者数:吾野小学校42人、西川小学校30人 計72人)

事業名	対象	事業内容	参加者数
水辺環境保全事業	小学生	ウグイの放流体験	人 72

○夏休み親子水辺教室

- ・市内在住の小学生とその保護者を対象に、夏休み親子水辺教室を開催した。参加者数は13人で、入間川の現状を知り、清流保全についての理解を深めた。

○原市場・名栗清流保全実施計画(第4次清流保全実施計画)の策定

- ・上水道水源を良好な状態として引き続き確保し、当該流域の清流を保全する必要があるため、原市場・名栗清流保全実施計画(第4次清流保全実施計画)を策定した。

主管課	廃棄物対策課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【不法投棄対策事業】

○不法投棄パトロール及び監視事業

- ・不法投棄対策嘱託員(埼玉県警OB2名)により、パトロールを実施したほか、警察署との協力・連携により、投棄者が特定できた不法投棄事案については、被疑者の検挙につながった。

- ・過去に重大な不法投棄事案が発生した地区を中心に、移動式監視カメラを継続して3地点に、ダミーカメラを新たに4地点に設置した。また、不法投棄事案が頻発する地域や、人目の行き届かない市道や林道等を中心に、監視カメラ作動中看板(6枚)、監視重点地区看板(1枚)及び罰則を記した不法投棄禁止立て看板(13枚)を新たに設置した。

パトロール人員	パトロール日数	パトロール員による年間回収量
人	日	kg
2	237	14,430

○不法投棄未然防止事業

- 一般財団法人家電製品協会による不法投棄未然防止事業助成金を申請し覚書を締結、助成金の交付を受けた。全国では51の自治体が覚書を締結し、県内では飯能市、さいたま市、狭山市、草加市の4市が覚書を締結した。

<助成金の内容>

- ・防止事業:設備費(監視カメラのリース料、看板等の消耗品費)と労務費(監視パトロール員の報酬)が、原則として助成率50%
- ・引渡事業:協会から指定された四半期(平成27年度は3月から5月)について、不法投棄により回収した特定家電製品を再商品化等実施事業者に引き渡す手数料(リサイクル券)及び不法投棄物運搬委託料が、原則として助成率100%

主管課	廃棄物対策課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	1	清掃総務費

事業の主な内容及び成果

【ごみ減量・リサイクル推進事業】

- 廃棄物減量等推進審議会
審議会の会議を4回開催し、諮問答申及び廃棄物の収集・処理状況の報告等を行った。

	開催日	主な内容
第1回	平成27年 6月 1日	・審議会長の互選、職務代理の指名について ・市民自ら取り組むごみ減量方策の啓発推進施策について(諮問) ・平成26年度事業報告及び平成27年度事業計画について
第2回	平成27年 9月30日	・市民自ら取り組むごみ減量方策の啓発推進施策について(答申案)の検討について
第3回	平成28年 1月15日	・市民自ら取り組むごみ減量方策の啓発推進施策について(答申案)の検討について
第4回	平成28年 3月22日	・市民自ら取り組むごみ減量方策の啓発推進施策について(答申) ・生ごみ処理箱キエーロ市民モニター事業報告

- 廃棄物減量等推進員
各自治会長からごみ減量や分別を推進するため「廃棄物減量等推進員」として推薦をいただき、計1,937名を委嘱した。6月中旬から下旬に「ごみ減量・リサイクル推進説明会」(兼推進員説明会)を14会場で16回開催し、参加者は789名であった。
- 生ごみ処理箱「キエーロ」市民モニター事業
市民誰もが取り組める生ごみ減量方策の具体的施策として、生ごみ処理箱「キエーロ」の市民モニター50世帯を募集した。7月に委嘱した後、モニター意見交換会として、モニター世帯の情報交換会を4回開催した。また、10月にはキエーロ発祥自治体である神奈川県葉山町から招いた講師の講話会及びモニターの体験談発表会を開催した。モニターには記録簿の提出など、検証に協力していただいた。
- 小型家電リサイクル法啓発事業
平成25年4月施行の同法の趣旨啓発のため、環境省の実証事業にて提供された回収BOX及び西川材製の回収BOXを各地区行政センターに月ごとに巡回設置し、市役所本庁舎別館正面入口には西川材製回収BOXを常設した。6月の「環境フェスタ」及び11月の「はんのう生活祭」においてイベント回収を実施し、多くの市民に周知をした。

事業の主な内容及び成果

○ リユース品販売会事業

粗大ごみとして出された家具類等を修理して、ごみ減量及び再利用の啓発として、毎月第3金曜日に計12回販売会を開催した。来場者は854名であった。

開催回数	売却点数	売却代金	平均売却代金	ごみ減量効果(重量)
回	点	円	円	kg
12	1,172	300,270	25,022	△11,607

○ ごみ減量啓発ポスター事業

市内小学4年生から中学3年生を対象に、夏休みにごみ減量ポスターの絵を募集した。153点の応募作品から入選10作品を審査にて選定、うち特選2作品を使用して啓発ポスターの作成・掲示やごみ収集カレンダーに掲載した。入選作品は、秋に展示会を実施し、1月に市長表彰を行った。

	応募総数	参加校
小学生の部	117点	12校

・小学生の部審査結果 特選1点 入選4点

	応募総数	参加校
中学生の部	36点	6校

・中学生の部審査結果 特選1点 入選4点

○ 資源再利用奨励補助金交付事業

資源としてリサイクル可能な有価物を回収した団体及び協力業者に対して補助金を交付した。

(団体)

補助金交付団体数	回収量	交付金額
65団体 (総実施回数189回)	619,431 kg	3,097,154 円

(協力業者)

補助金交付協力業者	回収量	交付金額
7業者 (総協力回数133回)	486,272 kg	972,544 円

○ 若年層向け啓発事業

市内11小学校、1幼稚園、1大学に赴き「出張授業」を実施した。また、夏休みには、2か所の地区行政センターと共催し、小学生向けにリサイクル講座を実施した。受講者は、合計で728名であった。

○ 資源持ち去り防止パトロール事業

職員3名体制で朝7時から「紙・布の日」に当たる地区の集積所をパトロールした。1月から6回実施し、飯能警察署地域課と情報共有を図りながら巡回を強化した。

主管課	廃棄物対策課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	2	塵芥処理費

事業の主な内容及び成果

【ごみ収集事業】

市内の家庭等から排出される一般廃棄物を品目ごとに分別収集を行い、ごみの減量化、資源の再利用の促進を図った。

クリーンセンターで取り扱ったごみの処理概況は、次のとおりであった。

区分	可燃ごみ	不燃ごみ	空びん	飲料缶	紙・布	粗大ごみ	プラスチック	ペットボトル	計
処理量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	17,984	691	576	132	2,718	551	1,170	199	24,021

【ごみ処理事業】

収集・運搬した一般廃棄物を品目ごとに分別するとともに、その処理と再資源化可能なものは、種類ごとに選別を行い再利用を図った。

容器包装リサイクル法に基づく再商品化は、ガラスびん 369 t 及びプラスチック製容器包装 1,017 t であった。

有価物の概況は、次のとおりであった。

区分	鉄くず等	アルミ	紙・布	ペットボトル	計
回収量	t	t	t	t	t
	479	123	2,718	199	3,519

また、焼却灰 1,467 t 及びばいじん 452 t をセメント原料化として搬出し、最終処分場の延命化と循環型社会形成に向けた取り組みを行った。

【クリーンセンター施設管理運営事業】

施設の適正な維持管理と運転に努め、節電対策及び雨水利用を実施し、光熱水費の低減を図った。

また、焼却炉及び破砕施設への負荷を軽減し、施設更新を考慮した購入計画をたてることで、消耗品の支出も削減した。

施設の保守点検整備を行ない、適正に廃棄物の処理を行った。

【最終処分場施設管理運営事業】

一般廃棄物最終処分場からの排水を適正に処理し、水質を適正に維持するために水処理施設の維持管理及び修繕を実施した。

最終処分場の延命化と資源の有効利用のため、焼却灰、廃ガラス等は資源として有効活用を図った。

主管課	廃棄物対策課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	3	清掃費	3

事業の主な内容及び成果

【ごみ処理施設建設事業】

新しいごみ処理施設の建物基礎部分の土を置換える追加工事を実施し、その後、地盤改良工事を行った。引き続き、平成29年12月の新施設稼働を目指し、地下基礎部分の工事を進めるなど、ごみ処理施設建設工事を計画的に実施し、安定的なごみ処理体制を整備した。

主管課	廃棄物対策課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	3	清掃費	4

事業の主な内容及び成果

【環境センター施設管理運営事業】

○し尿処理

環境センターでは、搬入されたし尿及び浄化槽汚泥を膜分離高負荷脱窒素処理方式によって、日平均にして約62kℓの処理をおこなった。

放流水質については、水質汚濁防止法のBOD(生物化学的酸素要求量)規制値20mg/ℓ(県条例による上乘せ値)に対して、平均値(年間)は1.3mg/ℓと良好であり、他の項目についてもすべて基準値(規制値)内であった。

し尿、浄化槽汚泥処理量

区分	し尿	浄化槽汚泥	合計
	kℓ	kℓ	kℓ
処理量	2,929	19,697	22,626

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【社会福祉総務事務費】

○飯能市戦没者追悼式の開催

飯能市市民会館において開催し、戦没者の遺族や市民など合わせて947人が参列した。

【ふくしの森プラン推進事業】

○第2次はんのうふくしの森プランに基づく地域福祉推進のため、次の取組を実施した。

＜飯能市地域福祉審議会の開催＞

飯能市地域福祉審議会を1回開催し、第2次はんのうふくしの森プラン実施計画における平成26年度進捗状況及び平成27年度以降の市の取り組みについて審議を行った。

＜飯能市地域福祉計画推進庁内連絡会議の開催＞

第2次はんのうふくしの森プランに基づく庁内の連携、総合調整を行うため、飯能市地域福祉計画推進庁内連絡会議を1回開催した。

＜第2次はんのうふくしの森プラン推進市民会議の開催＞

地域福祉の普及・啓発を行うとともに、地域福祉に関心のある市民を増やすため、第2次はんのうふくしの森プラン推進市民会議を8回開催した。毎回約20人が参加し、「あいさつからコミュニティづくりをはじめよう」というテーマで市民の取り組みについて意見が交わされた。

＜地域福祉実践研究セミナーの現地視察＞

平成28年度に飯能市で開催される地域福祉実践研究セミナーの現地視察のため、平成27年度会場である香川県丸亀市へ赴き、会場設営や受付方法等を視察した。

＜地域福祉推進組織の活動・設立支援＞

名栗、加治東、吾野、東吾野、南高麗地区の地域福祉推進組織に対して補助金を交付し、活動を支援した。各組織とも、サロン活動や地域の支え合い活動、移動サービスなど、地域課題に応じた取り組みが年間を通じて活発に行われた。

地域福祉推進組織

- ・なぐり広場
- ・ふくしの森・東吾野
- ・加治東ふれあい広場
- ・ささえあい南高麗
- ・たすけあいがの

また、組織未設置の精明(双柳)地区においては地域福祉組織設立の第一歩としてサロン・見守り活動実践者懇談会を1回開催し、地域福祉の基本である見守り活動の現状や課題などについて話し合った。

事業の主な内容及び成果

【民生委員・児童委員活動事業】

民生委員・児童委員(平成27年4月1日定数167人、平成28年3月31日現任数165人)に報償費を支出するとともに、飯能市民生委員児童委員協議会に補助金を交付した。

飯能市民生委員児童委員協議会では、研修等を通じて各委員の知識や技能の習得を図り、また、相談支援等日常の活動を通じて地域福祉の推進に努めた。

民生委員・児童委員の欠員補充に関する民生委員推薦会を1回開催した。

○民生委員・児童委員の活動状況

<相談・支援件数>

内 容	件数
	件
在 宅 福 祉	164
介 護 保 険	60
健 康 ・ 保 健 医 療	109
子 育 て ・ 母 子 保 健	91
子 ども の 地 域 生 活	156
子 ども の 教 育 ・ 学 校 生 活	139
生 活 費	112
年 金 ・ 保 険	10
仕 事	29
家 族 関 係	88
住 居	67
生 活 環 境	124
日 常 的 な 支 援	1,256
そ の 他	870
計	3,275

<その他の活動件数等>

内 容	件数	
	件	
調 査 ・ 実 態 把 握	5,940	
行 事 ・ 事 業 ・ 会 議 へ の 参 加 協 力	4,656	
地 域 福 祉 活 動 ・ 自 主 活 動	9,692	
民 児 協 運 営 ・ 研 修	6,243	
証 明 事 務	83	
要 保 護 児 童 の 発 見 の 通 告 ・ 仲 介	24	
訪 問 回 数	訪 問 ・ 連 絡 活 動	15,406
	そ の 他	12,848
連 絡 調 整 回 数	委 員 相 互	12,477
	そ の 他 関 係 機 関	5,772
活 動 日 数	24,882	

<分野別相談・支援件数>

内 容	件数
	件
高 齢 者 に 関 す る こ と	1,852
障 害 者 に 関 す る こ と	258
子 ども に 関 す る こ と	479
そ の 他	686
計	3,275

事業の主な内容及び成果

【社会福祉助成事業】

○社会福祉関係団体への助成

飯能市社会福祉協議会ほか、社会福祉関係団体に負担金や補助金を交付し、支援した。

【中国残留邦人等支援給付事業】

○支援対象者2人への訪問面談等の実施及び支援給付金を支給した。

<扶助別支援給付金支給状況>

生活支援給付金			住宅支援給付金		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円
24	24	1,617,820	24	24	152,400

介護支援給付金			医療支援給付金				
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	入院	入院外	金額
世帯	人	円	世帯	人	人	人	円
24	24	239,469	24	24	0	24	1,753,490

【震災避難者支援事業】

○相談受付及び避難者の状況

被災者救援窓口、被災者生活相談窓口を設置し、対応にあたった。

平成23年3月11日から平成28年3月31日までの累計

- ・ 相談受付 68世帯191人
- ・ 避難者 58世帯154人
- ・ 転出者 46世帯123人

※ 上記期間中の最大避難世帯数及び人数 30世帯75人(平成23年4月1日時点)

平成28年3月31日現在の避難者数

- ・ 12世帯31人

○市営住宅への入居

市内に避難している被災者の住宅確保対策として、市営住宅の提供を行った。

平成28年3月31日現在

- ・ 5戸(5世帯11人)

事業の主な内容及び成果

○避難者の臨時雇用

避難者の自立を支援するため、避難者を臨時職員として直接雇用した。

勤務先	雇用期間	内容
生涯学習課	平成27年4月1日～平成28年3月31日	文化財調査員 2人
観光・エコツアー ズム推進課	平成27年4月1日～平成28年3月31日	作業員 1人

○避難者に対する支援

避難者へ寄せられる様々な支援情報を集約し、「避難者へのお知らせ」として、20回発行した。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	2

事業の主な内容及び成果

【臨時福祉給付金給付事業】

平成26年4月からの消費税引き上げに伴い、所得の低い方への影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給した。

支給対象者：平成27年度市民税(均等割)が課税されていない方

※ご自身を扶養している方が課税されている場合や、生活保護制度の被保護者等の場合は対象外。

申請受付期間：平成27年9月15日～12月15日

支給額：対象者1人につき6,000円

支給決定人数：9,285人

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	7

事業の主な内容及び成果

【総合福祉センター施設管理運営事業】

【主管課:地域・生活福祉課、障害者福祉課、介護福祉課、子育て支援課】

総合福祉センターの施設・設備等について、適正な維持・管理を実施し、利用者サービスの向上を図った。

○利用状況

施設名	団体		個人	合計
	件数	人員		
身体障害者福祉センター	39回	335人	914人	1,249人
老人福祉センター	1,344	17,890	14,796	32,686
児童センター	48	1,490	15,936	17,426
その他	1,929	27,368		27,368
合計	3,360	47,083	31,646	78,729

○空調熱源設備更新工事

総合福祉センター全体の空調を担う冷温水発生機2台が経年劣化に伴って水漏れ等が発生し、緊急を要する状況から補正予算にて改修工事を行った。当初は年度内の完了予定であったが、設置する機器の製作に想定外の期間を要することとなり、工期を平成28年6月末として前払金以外を繰越明許費とした。

事業の主な内容及び成果

○事業の開催

＜身体障害者福祉センター＞

【主管課：障害者福祉課】

身体障害者に対して更生を援助し、各種の相談に応じ、生活の安定の向上を図るほか、下記の事業を行った。

事業区分	事業数	開催回数	のべ参加人数
	事業	回	人
① 相談、援助機能の強化	10	820	2,164
② 交流事業の推進	3	24	298
③ ボランティアの養成及び連携	4	64	688
④ 障害者スポーツ及び創作的活動の普及	2	28	344
⑤ 日常生活用具による生活支援	1	84	84
合 計	20	1,020	3,578

事業区分	事業名	開催回数	のべ参加人数
		回	人
①	理学療法士指導	11	100
①	療育音楽教室	18	61
①	平日訓練	165	691
①	生活行動訓練	1	16
①	入浴サービス	0	0
①	送迎サービス	561	952
①	書道教室	18	128
①	陶芸教室	20	68
①	ヘビーハンズ教室	21	130
①	サロン活動	5	18
②	交流七夕飾り(3センター共通)	22	237
②	リアル野球盤(3センター共通)	1	45
②	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	16
③	手話奉仕員養成講座入門課程	18	188
③	手話奉仕員養成講座基礎課程	23	381
③	手話通訳者養成準備講座	18	65
③	点字ボランティアはじめの一步講座	5	54
④	福祉スポーツ大会	1	264
④	障害児書道教室	27	80
⑤	車いすの貸出	84	84
合 計		1,020	3,578

事業の主な内容及び成果

＜老人福祉センター＞

【主管課：介護福祉課】

趣味、楽しみの講座等を実施することにより、気軽に利用できる交流の場を提供し、利用者の心身の健康増進を図った。

事業区分	事業数	開催回数	のべ参加人数
① 相談及び見守り	2	159	3,697
② 教養の向上	3	7	187
③ 交流事業の推進	3	24	298
④ 生きがいづくり活動の推進	2	22	221
⑤ 地域高齢者リーダーの養成	1	1	159
合計	11	213	4,562

事業区分	事業名	開催回数	のべ参加人数
①	介護保険聞いてみよう座談会	1	12
①	ごきげん体操	158	3,685
②	エンディングノート講座	1	37
②	うたごえ教室	5	124
②	成年後見制度講演会	1	26
③	交流七夕飾り(3センター共通)	22	237
③	リアル野球盤(3センター共通)	1	45
③	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	16
④	創作作品展	18	204
④	ガーデニングボランティア	4	17
⑤	福祉センター発表会	1	159
合計		213	4,562

事業の主な内容及び成果

＜児童センター＞

【主管課：子育て支援課】

児童センターでは、健全な遊びを通じて、児童の健康増進及び情操の向上を図った。

事業区分	事業数	開催回数	のべ参加人数
① 遊びの提供	7	88	939
② 健康の増進	5	17	744
③ 豊かな情操の育み	9	10	344
④ 子育て家庭の支援	7	66	2,001
⑤ 児童の居場所提供	1	11	132
⑥ 地域との連携、市民との協働	8	57	1,564
⑦ 共同事業の推進	4	26	368
合計	41	275	6,092

事業区分	事業名	開催回数	のべ参加人数
①	工作タイム	20	111
①	げんきっ子タイム	19	140
①	サイエンスクラブ	1	23
①	うきうきタイム	5	49
①	ハロウィンウィーク	14	291
①	イースターエッグをさがせ	12	246
①	お楽しみビンゴウィーク	17	79
②	トコトコキッズたいそう1期	5	246
②	トコトコキッズたいそう2期	5	228
②	トコトコキッズたいそう3期	5	201
②	いっしょにあそぼう	1	29
②	親子リトミック教室	1	40
③	わくわくクリスマスパーティー	1	41
③	陶芸教室	2	48
③	お茶に親しむ	1	23
③	ミニコンサート	1	14
③	新春イベント	1	122
③	レザークラフト体験	1	41
③	親子で藍染め体験	1	43

事業の主な内容及び成果

③	スマホケースづくり体験	1	5
③	親子スクラップブック体験	1	7
④	くじらクラブ(3歳児)	12	183
④	いるかクラブ(2歳児)	22	902
④	めだかクラブ1期(1歳児)	6	155
④	めだかクラブ2期(1歳児)	6	150
④	B A B Y タイム	9	375
④	かめさんタイム	10	209
④	親子で電子工作	1	27
⑤	イベントスタッフ	11	132
⑥	遊びのひろば「かざぐるま」	1	75
⑥	遊びのたんけん隊	3	73
⑥	児童センター夏まつり	1	718
⑥	おもちゃの病院	6	104
⑥	将棋クラブ	19	450
⑥	デコかべ	19	115
⑥	学生ボランティア	7	14
⑥	大人ボラとイベスタ交流	1	15
⑦	交流七夕飾り(3センター共通)	22	237
⑦	リアル野球盤(3センター共通)	1	45
⑦	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	16
⑦	出前児童館	2	70
合	計	275	6,092

事業の主な内容及び成果

【南高麗福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動支援の場として、年間を通じて施設提供を行った。

地域のサークル活動利用のほか、子育て相談「おでかけ広場」や介護予防教室「げんきかや」、参加自由のサロン活動なども開催された。

<施設の概要>

主な部屋：会議室1、会議室2、調理室、工房、相談室、図書室、コミュニティルーム、浴場、和室1、和室2、多目的ホール

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合 計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
293	3,334	519	5,133	714	8,467	1,233
1日平均	人	人	人	人	人	人
	11.4	1.8	17.5	2.4	28.9	4.2

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
241	3,493
1日平均	人
	14.5

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
319	1,433
1日平均	人
	4.5

事業の主な内容及び成果

【原市場福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動支援の場として、年間を通じて施設提供を行った。

地域のサークル活動利用のほか、筋トレの達人「元気アップ教室」や介護予防教室「げんきかや」、参加自由のサロン活動なども開催された。

<施設の概要>

主な部屋：会議室1、会議室2、作業室、相談室、調理実習室、食堂、研修室、図書室、教養娯楽室、和室、浴場、くつろぎコーナー、デッキ

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合 計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
293	7,891	31	10,033	82	17,924	113
1日平均	人	人	人	人	人	人
	26.9	0.1	34.2	0.3	61.1	0.4

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
242	5,782
1日平均	人
	23.9

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
595	1,639
1日平均	人
	2.8

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	1	生活保護総務費

事業の主な内容及び成果

【生活保護管理事業】

○生活保護制度の適正管理、就労支援等の被保護者への支援、相談などに係る事業に取り組んだ。

＜生活保護管理事業＞

生活保護管理に必要な経常的事業を実施した。

＜被保護者就労支援事業＞

被保護者へ就労支援を実施した結果、就労を開始した者及び増収した者が26人、そのうち9人が保護廃止となった。

＜生活保護適正実施推進事業＞

・生活保護相談事業

生活保護の面接相談員を配置し、年間で延べ338件の相談を受け、そのうち93件が保護申請に至った。

・住宅扶助及び冬季加算の見直しに伴うシステム改修事業

住宅扶助上限額等及び地区別の冬季加算の見直し等に対応するため、電算システムの改修を行った。

・診療報酬明細書等点検充実事業

レセプト等の点検を実施した。 27,276枚

【生活困窮者自立支援事業】

○平成27年4月より施行された生活困窮者自立支援制度の必須・任意事業を実施した。

＜自立相談支援事業(必須)＞

生活に困っている方が生活保護に陥ることなく、早い段階で自立した生活に戻れるように専門性を有する支援員(主任相談支援員、相談支援員・就労支援員)が相談に応じた。

・新規相談件数 100件 そのうち、プラン作成件数 13件

・就労支援対象者数 7件 そのうち、就労者数 5件

＜住居確保給付金支給事業(必須)＞

離職により生活に困って住居を失った方や、住居を失う恐れの高い方に、安定した就職活動ができるように、期限付きで家賃相当額を支給した。

申請件数	支給決定件数	世帯別		受給者世帯数(延べ)	支給済額合計	就職決定者
		単身	2人以上			
件	件	世帯	世帯	世帯	円	人
6	6	4	2	14	435,600	4

事業の主な内容及び成果

<学習支援事業(任意)>

生活保護世帯の中学生、生活困窮世帯で支援を必要とする中学生、里親世帯である中学生を対象に学習支援教室を週2回、延べ82回開催し、高校進学に向けた支援を行った。なお、3年生3人中、2人が高校に合格した。

	実人数	延べ人数
参加者数	16人	631人
学習補助員	9	447
学生ボランティア	27	81

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	2	扶助費

事業の主な内容及び成果

【生活保護扶助事業】

○生活保護法の運用については、適正実施に努め最低生活の保障と自立助長の促進を図った。

＜保護の開始・廃止等＞

保護申請数	保護申請に係る結果		保護廃止状況	被保護者(延べ)		被保護者(年度末)	
	取下・却下	保護開始世帯数	保護廃止世帯数	世帯数	人員	世帯数	人員
93 件	11 件	90 世帯	77 世帯	7,498 世帯	10,501 人	626 世帯	863 人

※被保護者(延べ)には、停止中(16世帯20人)を含む

＜扶助別保護費支給状況＞

生活扶助			教育扶助			住宅扶助		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
6,432 世帯	8,936 人	417,124,341 円	420 世帯	661 人	7,032,924 円	6,031 世帯	8,396 人	216,776,675 円

医療扶助					介護扶助		
世帯数	人員	入院	入院外	金額	世帯数	人員	金額
5,372 世帯	6,435 人	750 人	5,685 人	782,066,005 円	1,472 世帯	1,505 人	31,207,516 円

出産扶助		生業扶助		葬祭扶助		施設事務費	
人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
1 人	384,800 円	257 人	4,594,886 円	8 人	1,261,373 円	36 人	5,535,280 円

就労自立給付金	
世帯数	金額
7 世帯	331,319 円

◎上記、表中の件数・世帯数・人数については、福祉行政報告例による。

主管課	障害者福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	5	障害者福祉費

事業の主な内容及び成果

【障害者自立支援事業】

- 介護給付費等の支給に関する審査会 (12回開催)

〈障害支援区分認定者数〉

障害支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
	人	人	人	人	人	人	人
支給決定者数	2	30	27	23	7	32	121

- 地域生活支援

〈意思疎通支援事業〉

聴覚、言語機能又は音声機能の障害のため意思疎通を図ることに支障がある障害者(児)に対し、手話通訳者及び要約筆記奉仕員を埼玉聴覚障害者情報センターから派遣し、聴覚障害者等の社会生活における意思疎通を支援した。

区分	利用者数	派遣回数
	人	回
手話通訳者	6	73
要約筆記奉仕員	2	3

〈移動支援事業〉

障害者に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出に伴う移動の支援を実施した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所	人	回	時間
16	53	1,058	2,244.5

〈地域活動支援事業〉

身体障害者地域活動支援センターにおいて、各種訓練及び活動を通じ、社会参加の促進を図った。

登録事業所数	登録者数	利用者数	送迎回数	入浴回数
事業所	人	人	回	回
2	26	1,391	1,334	55

事業の主な内容及び成果

〈訪問入浴サービス事業〉

入浴が困難な在宅の身体障害者に対し、移動入浴車により居宅において入浴サービスを提供し、身体の清潔の保持及び身体機能の維持等を図った。

登録事業所数	利用者数	利用回数
事業所	人	回
1	2	102

〈日中一時支援事業〉

一時的に見守り等が必要となる障害者に対し、日中における活動の場を確保し、家族の精神的負担を軽減した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所	人	回	時間
16	64	4,295	16,233

〈社会参加促進事業〉

障害者に対し、社会参加の促進を図る事業として（自動車運転免許取得費用の補助・身体障害者用自動車改造費の補助）を実施し、地域における障害者の自立した生活を支援した。

区 分	件数
	件
自動車運転免許取得費補助事業	5
身体障害者用自動車改造費補助事業	0

〈心身障害者自動車燃料助成事業〉

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、本人又はその家族に対する自動車燃料費の一部を助成した。

区分	登録者数	利用枚数
	人	枚
本人用	396	8,190
家族用	365	3,975

〈重度心身障害者福祉タクシー利用料金助成事業〉

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、福祉タクシー利用料金の一部を助成した。

登録者数	利用枚数
人	枚
477	9,375

事業の主な内容及び成果

〈日常生活用具給付事業〉

在宅の重度心身障害者に対し、日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜と福祉の増進を図った。

区 分	件数	区 分	件数
	件		件
特殊寝台	1	車椅子用段差昇降機	1
特殊マット	1	電気式たん吸引器	2
体位変換器	1	情報・通信支援用具	1
入浴補助用具	2	視覚障害者用ポータブルコーダー	1
T字状・棒状のつえ	6	視覚障害者用拡大読書器	3
移動・移乗支援用具	2	聴覚障害者用通信装置	1
聴覚障害者用屋内信号装置	2	人工喉頭	1
携帯用信号装置	4	ストーマ用装具 (単位:人)	123
		合 計	152

○ 身体障害者(児)補装具交付・修理

〈補装具費支給事業〉

身体障害者(児)の日常生活を支援するため、補装具の購入・修理に係る費用を支給した。

区 分	交付	修理	区 分	交付	修理
	件	件		件	件
義肢(義手)	1	1	車椅子(普通型)	3	9
義肢(義足)	1	8	車椅子(その他)	5	3
装具(下肢)	24	5	車椅子(片手駆動型)	0	1
装具(靴型)	6	12	車椅子(手押し型)	1	1
座位保持装置 (姿勢保持機能付車椅子)	1	2	電動車椅子(普通型6km/h)	1	0
			電動車椅子(手動兼用型)	0	2
座位保持装置(その他)	7	3	電動車椅子 (リクライニング・ティルト式普通型)	1	4
盲人安全つえ	3	0	歩行補助つえ	1	1
補聴器(高度難聴用耳かけ型)	7	11	座位保持椅子	2	0
補聴器(重度難聴用ポケット型)	2	1			
補聴器(重度難聴用耳かけ型)	9	8			
			合 計	75	72

○ 重度心身障害者紙おむつ支給事業

在宅の身体障害者1級、2級及び知的障害者④、Aの障害者手帳を所持し、排泄の介護を常時必要とする障害者(児)に対し、紙おむつを500件支給した。

事業の主な内容及び成果

○ 介護給付費及び訓練等給付費等の状況

障害者の日常生活及び社会参加を総合的に支援する法律に基づき、日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付」と、自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付」等を各サービス事業者が提供し、事業者に対して介護給付費等を支給した。

<介護給付>

訪問系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
居宅介護	884
重度訪問介護	17
行動援護	0
同行援護	90
重度障害者等包括支援	0
合 計	991

日中活動系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
短期入所	234
生活介護	1,374
療養介護	101
合 計	1,709

施設系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
施設入所支援	866
合 計	866

<相談支援給付>

サービス名称	利用者数
	人
地域移行支援	3
地域定着支援	0
計画相談支援	868
合 計	871

<訓練等給付>

訓練系・就労系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
宿泊型自立訓練	40
自立訓練(機能訓練)	0
自立訓練(生活訓練)	216
就労移行支援	303
就労移行支援(養成施設)	0
就労継続支援A型	134
就労継続支援B型	1,472
合 計	2,165

居住系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
共同生活援助(グループホーム)	570
合 計	570

※ 上記利用者数は、平成27年4月から平成28年3月までの請求受付実績による。

事業の主な内容及び成果

【障害者生活支援事業】

○ 障害者手帳所持者（平成28年3月31日現在）

＜身体障害者手帳所持者数＞

等級	視覚障害	聴覚障害	音声・言語 ・そしゃく ・機能障害	内部障害	肢体不自由	合計
	人	人	人	人	人	人
1級	55	24	4	490	211	784
2級	51	44	2	8	271	376
3級	10	16	15	74	253	368
4級	9	25	9	141	340	524
5級	21	0	0	0	153	174
6級	5	53	0	0	69	127
合計	151	162	30	713	1,297	2,353

＜知的障害者手帳所持者数＞

※ 療育手帳

等級	所持者数
	人
① 最重度	107
A 重度	114
B 中 度	122
C 軽 度	131
合計	474

＜精神障害者手帳所持者数＞

※ 精神障害者保健福祉手帳

等級	所持者数
	人
1	36
2	316
3	148
合計	500

○ 障害者（児）民間団体生活サポート運営事業

在宅の心身障害者（児）の地域生活を支援するため、身近な場所で障害者及びその家族の必要に応じて、迅速・柔軟なサービスを提供する民間団体の行う事業により、障害者（児）の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図った。

登録事業所数	延べ 利用者数	利用時間
事業所	人	時間
12	98	4,308

事業の主な内容及び成果

○ 障害者手当等支給状況

〈重度心身障害者手当〉

受給件数	手当支給金額
件	円
10,986	54,930,000

〈特別障害者手当等〉

区分	受給件数	手当支給金額
	件	円
特別障害者手当	480	12,731,720
障害児福祉手当	415	5,985,060
福祉手当(経過措置分)	0	0
合 計	895	18,716,780

【特定疾患等生活支援事業】

○ 難病患者見舞金支給事業

埼玉県から「指定難病医療受給者証」、「指定疾患医療受給者証」、「特定疾患等医療受給者証」、「小児慢性特定疾病医療受給者証」の交付を受けている方に対し、難病患者見舞金を支給した。

申請者数	見舞金支給金額
人	円
531	5,310,000

【障害者相談支援事業】

○ 障害者相談支援事業

〈一般相談支援〉

障害者(児)・家族等の相談に応じ、福祉サービスの利用援助や権利擁護等について、助言・情報提供等を行った。

支援を必要とする障害者の増加とニーズの多様化に対応するため、課内に非常勤職員2名(精神保健福祉士、社会福祉士・介護支援専門員)を配置した。また、庁外には同事業についてNPO法人ぬくもり福祉会たんぽぽ及び㈱ヴェルペンファルマに委託して「すこやか福祉相談センター」2か所を設置し、相談支援体制の強化を図り、困難事例の対応や医療機関等との連携を強化した。

〈個別相談支援〉(延べ人数)

区分	身体	重心※1	知的	精神	発達	高次脳	その他	実人数※2
	人	人	人	人	人	人	人	人
障害者	741	25	854	2,805	179	235	100	790
障害児	55	22	168	88	191	0	3	136
合計	796	47	1,022	2,893	370	235	103	926

※1 重心とは、重度の身体障害と知的障害の合併による重度心身障害のことをいう。

※2 障害種別は、延べ人数で計上しているため、実人数と一致しない。

事業の主な内容及び成果

〈個別支援方法〉(延べ件数)

訪問	来所 相談	同行 支援	電話 相談	電子 メール	個別支 援会議	関係機 関調整	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
1,075	1,024	378	1,373	54	366	1,507	5	5,782

〈計画相談支援〉

計画相談支援を実施する指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業者の指定を1件行った。また、指定した事業所の相談員のスキルアップを図るため事務連絡会を毎月1回、計12回開催した。

特定相談支援事業者等が、障害福祉サービス受給者361人についてのサービス等利用計画と障害児通所支援受給者33人の障害児支援利用計画をそれぞれ作成すると共に、その他の受給者がセルフプラン等を作成し、受給者の利用計画作成率を100%とした。

指定件数	7 事業所			
計画相談支援等	障害者	361 人	障害児	33 人
セルフプラン等	障害者	81 人	障害児	55 人

○ 障害者就労支援事業

〈障害者就労支援センター〉(委託先: NPO法人あおーら)

障害者が安心して働き続けられるよう本人及びその家族に対する就労支援を行い、その自立と社会活動への参画の促進を図った。

また、障害者の実習を受け入れる事業主や障害者雇用を行う事業主への支援として就労支援推進会議、研修を実施し、就労支援体制の強化を図った。

区分	身体	知的	精神	発達	高次脳	合計
	人	人	人	人	人	人
登録者数	36	80	97	10	1	224
就労者数	14	44	43	6	1	108

〈障害者就労支援喫茶・実習支援〉(委託先: NPO法人あおーら)

障害者の障害特性の把握及び職業能力評価のため、飯能市市民活動センター内の障害者就労支援喫茶において、実習支援を実施した。

また、これにより市民活動センターを利用する市民との交流と障害者に対する理解が図られた。

区分	実習者数
	人
実人数	26
延べ人数	155

事業の主な内容及び成果

〈就労・生活支援学習会〉

『障害があっても生き活きと働ける地域社会に』をテーマとして、障害者の『一般就労への道すじ』を支援する取組について、就労経験のある障害者による体験発表及び当事者同士の分かち合いの場としてグループワークを実施した。

開催日	平成27年9月26日(土)
場所	飯能市市民活動センター・多目的ホール
対象	働くことを希望する障害者(児)と家族・障害者(児)の就労支援を行う者
参加者数	58人
講師	就労している障害者2人・その家族2人、障害者の就労支援を行う者4人
企画運営	障害者就労推進会議

○ 官公需発注促進事業

障害者就労支援施設等からの物品及び役務等の調達の一層の推進を図るとともに、障害者就労支援施設で就労する障害者、在宅で就業している障害者の自立を促進することを目的とする「飯能市障害者就労支援施設等からの物品等の調達方針」を策定し、市ホームページ上に公表した。

平成27年度	調達目標	6,100,000 円
	調達実績	6,122,920 円

内訳

契約内容(購入品目等)	契約期間(時期)	契約金額(税込・円)	発注数量	契約方法
清掃業務委託	通年(4月～3月)	443,238		政策目的随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	595,320		政策目的随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	204,180		政策目的随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	4,261,632		政策目的随意契約
台帳印刷製本	4月・10月	64,800	200冊	消耗品
看板	9月	20,000	1枚	政策目的随意契約
記念品(フォトフレーム)	9月～3月	332,000	400個	政策目的随意契約
記念品(コースター)	10月	141,750	405枚	消耗品
記念品(クッキー)	10月	60,000	600個	消耗品

○ 障害者虐待防止対策事業

〈障害者虐待防止センターの設置〉

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき、主に障害者虐待の通報・届け出の受理、事実確認、その後の対応協議を目的として、“飯能市障害者虐待防止センター”を設置している。

〈障害者虐待対応件数〉

区分	通報・届出	会議	相談
	件	件	件
件数	5	5	1

事業の主な内容及び成果

○ 障害者権利擁護事業

〈普及啓発事業〉

障害者の権利を市民に広く啓発し、障害者理解及び障害を理由とする差別の防止を推進するため講演会を実施した。

開催日	内容	対象者	参加者数
平成27年12月5日	テーマ:「私の生きがいと将来の夢」 講師:車椅子バスケットボール選手	市民	人 108

障害者差別解消法が平成28年4月1日から施行されることから、職員を対象に障害者への行政サービスを適切な方法で提供していくことを目的とした研修会を実施した。

研修名	障害者差別解消法の施行に伴う職員研修会
開催日	平成28年2月2日(火)、3日(水)、4日(木)、5日(金)
会場	飯能市総合福祉センター・大会議室(2月2日、4日、5日) 飯能市役所本庁舎別館・会議室2・3(2月3日)
参加者数	452人

【精神保健福祉事業】

○ 地域活動支援センター事業 (委託先: NPO法人あおーら)

地域活動支援事業、相談・生活支援事業を実施し、主に精神障害者の生活支援及び社会参加の促進を図った。

精神障害者ピアサポートグループみなくる倶楽部を支援し、ピアサポート活動を推進した。

施設名称	地域活動支援センター 希望		
開所日数	週5日(火・水・木・金・土)		
開所時間	地域活動部門	9時00分～17時00分	
	相談・生活支援部門	12時00分～20時00分	
登録者数	68人	うち飯能市	62人
延べ利用者数	3,009人	うち飯能市	2,949人

○ 精神保健福祉フォーラム

地域で孤立しがちな精神障害者及びその家族の不安や苦悩に共感できる仲間づくりを促し、ピアサポート活動及び家族相談活動の充実を図るため、精神保健福祉フォーラムを実施した。

名称	開催日	内容	参加者数
自分らしい未来について考えよう	平成27年12月12日	①講演「精神障害者及び家族への各種関係機関の支援について」 ②ピアサポート相談会	人 54

主管課	障害者福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【児童援護事業(障害者福祉課)】

○ 障害児通所等給付費等の状況

児童福祉法に基づき、就学前の児童は児童発達支援等、就学児は放課後等デイサービスを各サービス事業者が提供し、事業者に対しての障害児通所等給付を支給した。

〈障害児通所等給付〉

サービス名称	利用者数
	人
障害児相談支援	52
児童発達支援	314
医療型児童発達支援	0
放課後等デイサービス	405
保育所等訪問支援	0
合計	771

※ 上記利用者数は、平成27年4月から平成28年3月までの請求受付実績による。

主管課	障害者福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	6	障害児通園事業費

事業の主な内容及び成果

【つぼみ園事業】

つぼみ園は、心身の発達に遅れやつまづきのある就学前の乳幼児と保護者が通園する施設であり、園・家庭・医療及び関係機関の連携をもとに、親子登園による日常生活における基本的な生活習慣の自立と社会性の育成を目指した療育を行った。

○ 利用状況 ※ 通園児数は、平成28年3月31日現在の利用契約者数

開園日数	通園児数	延べ通園児数	育児相談	理学療法士指導	言語聴覚士指導
日	人	人	件	回	回
223	25	1,567	72	30	30

保育所巡回相談		
相談保育所数	回数	相談児童数
箇所	回	人
6	8	12

【つぼみ園施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料(官公需発注促進事業の一環)及び建物警備委託料等を支出した。

また、壁掛扇風機設置工事の実施、エアコン修理等、施設管理に必要な維持管理業務を実施した。

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【在宅福祉事業】

○ひとり暮らし老人等緊急時通報システム設置事業

65歳以上の単身高齢者等に対して、新たに16台を設置し、15台を廃止した。現在、合計77台が設置されている。

○ねたきり老人等手当支給事業

65歳以上のねたきり老人等1人(延べ10人)に手当を支給した。

○介護保険利用料助成金支給事業

介護保険の居宅介護サービス利用者のうち、介護保険料区分が第2段階、第3段階の高齢者を対象として、8,475件の利用者負担額を一部助成した。

○介護保険利用者負担軽減費補助事業

介護保険の一定のサービスを利用する低所得者に、利用者負担額の軽減を実施した社会福祉法人(2法人)に対して、合計135,915円を助成した。

【介護予防・支援事業】

○単身老人等配食サービス事業

65歳以上の単身高齢者延べ313人に、3,370食の配食を行った。

○住宅改修支援事業

指定居宅介護支援事業者が行う理由書作成業務2件に対して支援した。

○老人ホームヘルプサービス事業

介護保険で非該当となった在宅の高齢者で、家事援助サービス(調理、衣類の洗濯、住居の掃掃・整理整頓、買い物)を必要とする1人に延べ53時間支援を行った。

事業の主な内容及び成果

【敬老事業】

○敬老祝賀事業運営費補助金

敬老祝賀事業を実施した自治会及び老人クラブ38団体(9,973人)に補助金を交付した。

○敬老祝品

100歳到達者12人及び男・女各最高齢者に記念品を贈り、長寿を祝った。

○敬老祝金

77歳該当者(734人)に7,000円、88歳該当者(300人)に10,000円、99歳以上の該当者(55人)に30,000円の敬老祝金を支給した。

【生きがいづくり事業】

○老人クラブ等助成事業

市内29の老人クラブ、老人クラブ連合会、ゲートボール連盟及び公益社団法人飯能市シルバー人材センターに補助金を交付した。

○高齢者創作品展を開催し、326点の出品があった。

【市民後見推進事業】

・飯能市市民後見制度推進審議会において、成年後見センターの設置について検討を行い、設置が必要不可欠であるとの答申が出された。

また、今後の市民後見制度のあり方、市民後見人養成講座修了生の活用について検討を行った。

・市民後見人養成講座(実践編)を開催し、19名が講座を修了した。また、実践編修了者を対象としたフォローアップ研修を開催し、36名が受講した。

【老人保護措置事業】

○措置状況

養護老人ホームに措置した者5人及び措置解除した者2人で、平成28年3月末現在の措置状況は、次のとおりであった。

- ・ 高齢者福祉施設敬愛園 : 35人
- ・ 聖明園曙荘 : 1人

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	6	老人ホーム費

事業の主な内容及び成果

【高齢者福祉施設敬愛園施設管理運営事業】

○福祉事務所別受託状況

区分	飯能市	川越市	狭山市	日高市	鶴ヶ島市
	人	人	人	人	人
年度計	416	12	24	24	12
月平均	34.7	1	2	2	1

区分	毛呂山町	東村山市	川口市	入間市	東久留米市	合計
	人	人	人	人	人	人
年度計	12	12	12	10	4	538
月平均	1	1	1	0.8	0.3	44.8

○入・退園者の状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
入園	0	1	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	7
退園	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2

※年度末入園者数46人(うち市内入園者数35人)

○高齢者福祉施設敬愛園管理運営

民間の技術や経営能率を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として、平成18年度から指定管理者制度を導入し、事務事業の効率化を図っている。

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【児童相談事業】

○家庭児童相談室における相談

児童に関する相談に応じ、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことにより、児童の福祉の向上を図った。

区分	養護相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談			その他の相談	合計	
	児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	く犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談			育児・しつけ相談
合計	53	94	0	1	0	0	0	1	5	0	0	1	8	0	0	4	167

【児童援護事業(子育て支援課)】

児童に関する各種支援制度を活用し、児童の健全な育成を図った。

○母子生活支援施設への入所

自立した生活を促進し、その生活を支援するため母子家庭1件を母子生活支援施設へ入所委託した。

○子育て短期支援事業

保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童に対し、延べ28日、子育て短期支援事業を実施することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

○母子家庭等高等職業訓練促進給付金等交付事業

高等職業訓練促進給付金を9件(延べ107月分)支給した。また、修了支援給付金を4件支給した。

事業の主な内容及び成果

【子育て総合支援事業】

○子育て講演会、子育て教室、研修会等を実施するとともに、臨床心理士による相談及び保育所等への巡回を行い、子育て支援の充実を図った。

○市民の子育ての互助活動のため、飯能市ファミリー・サポート・センター事業を実施した。
平成27年度末現在 依頼会員354人 提供会員133人 両方会員34人 合計521人

○乳幼児とその親が交流できる地域子育て支援事業を実施した。

支援拠点名	開催日数	利用者数	支援拠点名	開催日数	利用者数
	日	人		日	人
ゆりかご	255	3,735	子育てひろばにこにこ	256	4,547
ひなたぼっこ	244	3,552	いるかひろば	232	2,805
のびのび～の	254	5,253	どんぐりルーム	244	17,548
			合計	1,485	37,440

○子育て支援者養成講座を開催し、子育てボランティアの育成を図った。

○提案公募型子ども支援事業として、おもしろ学習講座、子ども遊びフェスタ運動会、飯能子どもドッジボールフェスタの3事業を開催した。

○子ども・子育て応援紙「子みゆにてい」を4回発行した。

○子ども応援団の運営及び周知など地域の子育て応援事業の協力を行った。

【森の幼稚園事業】

○森づくりのボランティア会員スタッフと協働で、市民向けのイベントを実施した。

・春のイベント「森の探検と竹のおもちゃづくり」参加者15人、スタッフ13人

・夏のイベント「自然観察会と虫探し教室」参加者27人、スタッフ11人

・冬のイベント「クリスマスの飾りづくり」参加者42人、スタッフ13人

事業の主な内容及び成果

【あけぼの子どもの森公園事業】

来園者数は約196,000人で、アンケートでは約9割の来園者から満足的な意見をいただいた。

○自主事業等の実施状況

定例のイベントのほか、自然や四季の変化に合わせた内容を取り入れ、来園者との交流を図った。

事業名	実施月	開催回数	参加人数
	月	回	人
スタンプラリー	4,7,11,12,1	10	1,741
むかしあそび	4~3	12	4,227
あけぼの自然探検隊(春・夏・秋・冬)	5,8,10,3	4	50
あけぼのほのぼのコンサート	6,10	2	360
マリーゴールドのしぼり染め	9	1	14
アンディ先生のマジックショー	11	1	269
暖炉にあたろう	12	7	2,249

【あけぼの子どもの森公園施設管理事業】

来園者に安心して安全な施設を利用していただくため、施設の保守・点検を実施し、安全管理と事故防止に努めた。

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	子育て世帯臨時特例給付金費

事業の主な内容及び成果

【子育て世帯臨時特例給付金給付事業】

○子育て世帯臨時特例給付金の支給

消費税率引上げに伴い、子育て世帯の家計への負担を減らし、消費の下支えを図るために、児童手当の受給者に対して、昨年に続き臨時特例的な給付措置を行った。

(対象児童1人につき3,000円)

給付決定件数	給付対象児童数	給付総額
件	人	円
4,988	8,140	24,420,000

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	3	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【児童手当支給事業】

○児童手当の支給

中学校修了前の子どもを養育している方に対して児童手当を支給した。

- ・児童手当の受給者状況 受給者数 4,884人(平成28年3月31日現在)
- ・児童手当の支給対象児童数の状況

(平成28年3月31日現在)

区 分		支給対象児童数			
		第1子	第2子	第3子以降	合計
		人	人	人	人
3歳未満	被用者	503	400	152	1,055
	非被用者	126	92	58	276
3歳以上 小学校修了前	被用者	1,993	1,484	451	3,928
	非被用者	558	388	150	1,096
中学生	被用者	639	322	32	993
	非被用者	211	102	11	324
特例給付	被用者	224	190	66	480
	非被用者	19	18	9	46
合 計		4,273	2,996	929	8,198

※ 平成24年4月から子ども手当から児童手当に制度改正され、同年6月から所得制限が導入された。

児童1人当たりの手当額:3歳未満15,000円、3歳以上小学校修了前10,000円、
3歳以上小学校修了前の第3子以降15,000円、中学生10,000円
所得が所得制限限度額以上の場合は、特例給付として一律5,000円

事業の主な内容及び成果

【児童扶養手当支給事業】

○児童扶養手当の支給

児童扶養手当は、父母が離婚、父または母が死亡・行方不明などに該当する児童を育てている方や、子どもを育てている父または母に一定の障害があるときに支給される手当である。これにより、児童の心身の健やかな成長及び福祉の増進を図った。

・児童扶養手当の受給状況

(平成28年3月31日現在)

区分	受給資格者数				
	受給者数			全部支給 停止者数	合計
児童扶養手当	全部支給	一部支給	計		
	人	人	人	人	人
	258	250	508	75	583

○特別児童扶養手当の進達等の事務

特別児童扶養手当は、精神または身体に一定の障害のある子どもを育てている方に支給される手当である。

これにより、児童ならびに養育者の福祉の増進を図った。

・特別児童扶養手当の受給状況

(平成28年3月31日現在)

区分	受給資格者数		
	受給者数	支給停止者数	合計
特別児童扶養手当	人	人	人
	88	11	99

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	5	児童館費

事業の主な内容及び成果

【美杉台児童館施設管理運営事業】

児童館では、健全な遊びを通して情操豊かで健康な児童の育成を図った。また、子育て家庭への支援、児童の居場所提供、地域との連携、市民との協働を目的とした事業も行った。

○利用状況

開館日数	事業への参加状況		一般利用状況		合計
	件数	人員	中高生以下	大人	
日	件	人	人	人	人
292	463	9,807	14,137	6,486	30,430

○事業の開催(児童館)

事業目的区分	事業数	開催回数	参加人員	事業例
①遊びの提供	8件	73回	1,910人	・作ってあそぼう ・昔あそび ・おやこ体験教室
②健康の増進	7	98	1,614	・わくわく体操 ・親子リズム体操
③情操を豊かに	6	13	652	・夏休み子どもフェスタ ・ハロウィンウィーク&パーティー
④子育て家庭の支援	7	69	2,688	・スタディルーム ・メイプルルーム
⑤児童の居場所提供	3	115	394	・窓口受付ボランティア (夏休みを除く)
⑥地域との連携、市民との協働	8	84	1,717	・読み聞かせの会「あおりんご」 ・子ども将棋クラブ
⑦他機関との共催事業	7	11	832	出前児童館 子ども映画館
合計	46	463	9,807	

主管課	保育課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【放課後児童対策事業】

- ・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その児童の健全育成を図るため放課後児童健全育成事業を実施した。
- ・市内15か所の放課後児童クラブに運営を委託し、年間延べ6,807人の受け入れを行った。
- ・運営に係る委託料を支払うとともに補助金を交付した。

児童クラブ名	延べ入室児童数
富士見わんぱくクラブ	729
加治けやきクラブ	541
加治さくらクラブ	498
飯一小どろんこクラブ	528
飯一小あおぞらクラブ	614
双柳たけの子クラブ	759
原市場かたくりクラブ	569
加治東くりの子クラブ	452
吾野ひまわりクラブ	257
なぐりっ子クラブ	54
とのやま児童クラブ	188
南高麗児童クラブ	302
精明児童クラブポプラ	132
美杉台児童クラブ室	674
美杉台児童クラブ白樺	510
合 計	6,807

主管課	保育課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	3

事業の主な内容及び成果

【保育所等支援事業】

児童を入所委託している市内民間保育園及び管外保育園に対して委託料を支払い、市外の新制度に移行した幼稚園及び認定こども園等に対して給付費を支払った。

また、市内民間保育園及び長時間預かり保育を実施しているさゆり幼稚園に対して補助金を交付した。

○児童の入所委託状況(保育所)

施設名	定員	延べ入所人員
	人	人
(私)すぎのこ保育園(飯能市)	60	850
(私)白鳥保育園(飯能市)	58	804
(私)ぼかぼか保育園(飯能市)	60	802
(私)飯能元気保育園(分園含む)(飯能市)	57	695
(私)シーサーズクリークチャイルドケア(飯能市)	50	446
(私)しらさぎ保育園(入間市)	90	11
(私)茶々保育園(入間市)	120	35
(私)ゆりかご保育園(入間市)	120	2
(私)みつばさ愛育園(狭山市)	120	24
(私)東京家政大学かせい森のおうち(狭山市)	60	12
(私)小山台保育園(狭山市)	60	12
(私)晃伸保育園(日高市)	60	24
(私)おそき保育園(青梅市)	110	72
(私)青梅ゆりかご保育園(青梅市)	40	3
(私)友田保育園(青梅市)	110	12
(私)第2なかよし保育園(所沢市)	70	8
(私)養光保育園(毛呂山町)	140	24
(私)山吹保育園(越生町)	70	12
(私)谷里保育園(東大和市)	167	6
(私)太陽の子保育園(羽村市)	114	5
(私)横田幼児園(奥出雲町)	90	5
(私)あたご保育園(鶴ヶ島市)	120	8
(公)黒須保育所(入間市)	90	16
(公)東金子保育所(入間市)	90	12
(公)西武中央保育所(入間市)	90	12
(公)藤沢第二保育所(入間市)	120	12
(公)三ヶ島保育園(所沢市)	90	2
(公)高根保育所(日高市)	120	5
(公)狭山保育園(東大和市)	105	6
(公)上青木保育園(川口市)	90	2
(公)脇田新町保育園(川越市)	100	1
合計		3,940

事業の主な内容及び成果

○児童の入所委託状況(幼稚園・認定こども園・地域型保育事業)

施設名	定員	延べ入所人員
(私)ねむのき幼稚園(青梅市)	120	12
(私)多摩学院幼稚園(羽村市)	149	12
(私)ときわぎこども園(毛呂山町)	171	7
(私)武蔵台わんぱく保育園(日高市)	30	12
合計		43

【家庭保育室運営事業】

市外の家庭保育室に、1歳児の児童を入室委託した。

○家庭保育室への入室委託状況

家庭保育室名	延べ入室児童数
武蔵台わんぱく保育園(日高市)	6
合計	6

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	4	保育所費

事業の主な内容及び成果

【保育所事業】

○市立保育所の管理運営

市立保育所9施設を管理運営し、児童の心身の健全な発達を図るとともに、保育に務めた。

<職員及び児童入所状況>

(平成28年3月31日現在)

施設名	職員				延べ児童数			
	所長	保育士	調理員	計	定員	本市入所児童	受託入所児童	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
山手保育所	1	13	1	15	150	2,011	47	2,058
第二区保育所	1	5	0	6	60	566	0	566
富士見保育所	1	6	1	8	100	1,221	0	1,221
浅間保育所	1	6	0	7	100	1,110	19	1,129
加治保育所	1	4	0	5	60	838	0	838
加治東保育所	1	7	1	9	100	1,352	0	1,352
美杉台保育所	1	7	1	9	100	1,363	0	1,363
吾野保育所	1	3	0	4	45	390	0	390
原市場保育所	1	4	1	6	100	632	0	632
合計	9	55	5	69	815	9,483	66	9,549

○一時預かり事業

保護者の就労や傷病等による一時的保育需要に対応するため、山手保育所において一時預かり事業を実施した。

・年間延べ利用人員：1,551人

○延長保育事業

山手保育所、富士見保育所および加治東保育所において、午後7時までの延長保育事業を実施した。

施設名	年間延べ利用人員
山手保育所	1,811人
富士見保育所	546
加治東保育所	674

主管課	健康政策課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	1

事業の主な内容及び成果

【医療救護対策事業】

- ・「飯能市地域防災計画」において、市は、災害時の医療救護体制について整備を図ること、としていることに基づき、医療救護活動の詳細を「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」として平成25年度に策定した。
- ・本年度も引き続き医療救護訓練を実施し、市職員(健康推進部)の技術の取得、向上を図った。
- ・医療救護所設置場所(14か所)のうち、3か所の防災倉庫に備品を配備した。
- ・骨髄移植ドナー助成金について、白血病等の血液疾患の治療に必要な、骨髄または末梢血管細胞の移植及びドナー登録を推進するため、交付要綱を定めている。

○医療救護研修

「飯能市地域防災計画」に定められた医療救護班が、災害発生急性期(48時間以内)の医療救護活動を行えるように、実施体制、医療救護所開設手順を定めた「飯能市災害時医療救護マニュアル」について、市職員(健康推進部)を対象に研修を行った。

5月13日(水) 会場:飯能市保健センター 参加者:11名

○医療救護訓練

土砂災害全国統一防災訓練(6月7日)の際に実施した。

6月7日(日) 会場:飯能市保健センター 参加者:40名

○医療救護所備品の配備

本年度の配備場所

加治小学校、加治東小学校、東吾野小学校

備品

救護所旗、折りたたみ担架、折りたたみ式ベッド、応急救護セット、トリアージタグ等

○骨髄移植ドナー助成金

助成金の額

骨髄等の提供に係る通院等の日数に2万円を乗じて得た額(14万円限度)

申請者 0名

主管課	健康政策課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	3	保健指導費

事業の主な内容及び成果

【コウノトリ事業】

保険治療が適用されない不妊治療(体外受精及び顕微授精)を受けている夫婦に対し、治療費の助成を行うことで経済的負担を軽減し夫婦の望むタイミングに治療を受けられるよう、都道府県等の助成に加え市の助成制度を平成27年度から設けた。

- 対象者 戸籍上の夫婦、県の助成制度の交付決定者、夫婦の双方又は一方が飯能市民、市税の滞納がないこと。
- 助成額 治療費から都道府県等助成額を控除した後の額で、治療内容に応じて10万円、又は5万円を上限とする。限度額に満たない場合はその額が助成額となる。
- 助成回数 40歳未満で治療を開始した場合、43歳までに通算6回。40歳以上の場合通算3回の助成を受けることができる。

助成件数	助成金額
46件	3,478,029円

【健康のまちづくり事業】

○飯能市健康のまちづくり計画(第二次飯能市健康増進計画・飯能市食育推進計画)の推進
健康づくりを総合的・継続的に推進し、市民が健康づくりに取り組みやすい地域環境を整えるため、市民、地域、関係機関や団体、行政等の連携による推進体制を築き、飯能市健康のまちづくり計画の推進を図った。

○健康・体力づくり飯能市民会議の開催
飯能市健康のまちづくり計画の推進や重点事業実施計画について検討を行った。

○健康づくり推進庁内検討会議及び部会等の開催

<健康づくり推進庁内検討会議>

第二次飯能市健康増進計画における重点事業の推進、飯能市食育推進計画における行動目標別推進事業についての検討などを行った。

<「地域」健康づくり部会>

野菜プロジェクト事業のうち各地区行政センター・公民館が中心的に進める「地域野菜グルメづくり(地域野菜グルメコンテスト)」及び「野菜3倍地域環境づくり(野菜プランター栽培)」を実施した。

事業の主な内容及び成果

○野菜プロジェクトの推進

市民の野菜摂取量を増やし、野菜摂取量日本一のまちを目指すため、「自産自消の推進」や「野菜3倍レストラン」「地域野菜グルメ」の普及など各プロジェクト事業の実施に関する調整を行ったほか、観光協会と連携して「飯能はんじょう鍋」の普及を行うなど、野菜プロジェクトの総合的な推進を図った。

特に「地域野菜グルメの普及」に関しては、「飯能市V級グルメコンテスト」を開催し、入賞グルメについて健康まつりや生活祭で試食提供・レシピ配布を行うなど、積極的なPRを実施した。

○ウオーキングの振興

各地区行政センター・公民館と地域の関係団体等の連携により開催される「スゴ足イベント」（市民健康ウオーキング大会）の開催を支援した。また、ウオーキングを継続的な取り組みにつなげるため、スゴ足手帳（ウオーキング手帳）の活用について啓発したほか、ウオーキング啓発ポスター・チラシを作成・配布するなど、ウオーキング人口3万人を目指した取り組みを進めた。

○コーディネーショントレーニングの普及

- ・ NPO法人飯能市体育協会におけるコーディネーショントレーニング教室等の開催を支援した。
- ・ 子どもの運動習慣の形成を図るため、保育所巡回教室を実施した。
- ・ 小学校の児童や小中学校体育主任会を対象に体験会を実施した。

○啓発事業の実施

- ・ 健康づくり標語コンクールを開催し、小学生の部315点、中学生の部302点、成人の部134点の応募があり、最優秀賞3点、優秀賞15点、ユーモア賞3点、野菜プロジェクト推進標語3点を表彰した。
- ・ 飯能新緑ツーデーマーチや健康まつりにおいて、健康づくりの取り組みに関する啓発活動を行った。

主管課	健康政策課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	4 医療介護センター費

事業の主な内容及び成果

【東吾野医療介護センター施設管理運営事業】

指定管理者制度を導入した東吾野医療介護センターの経営の安定を図り、地域医療の確保と地域の特性に配慮した介護福祉サービスを提供し、「住民のニーズに合った施設」を運営した。

○東吾野医療介護センター経営会議

安定した経営の継続を図るため、経営状況を分析し、評価し、経営の在り方について検討した。

- ・委員9人
- ・開催回数3回

○患者数等(診療所)

区 分	平成27年度	平成26年度	前年対比	増減率
	人数等	人数等		
診療日数	295 日	294 日	1	0.3%
外来診療患者数	7,475 人	7,732 人	△ 257	△3.3%
(1日当たりの患者数)	25.3 人	26.3 人	△ 1.0	△3.8%
往診	16 件	22 件	△ 6	△27.3%
訪問診察	44 件	60 件	△ 16	△26.7%
予防接種	573 人	593 人	△ 20	△3.4%
人間ドック	263 人	287 人	△ 24	△8.4%
特定健診	266 人	261 人	5	1.9%
後期健診	124 人	115 人	9	7.8%
その他健康診断	259 人	259 人	0	0%
外来患者数合計	9,020 人	9,329 人	△ 309	△3.3%
(1日当たりの患者数)	30.6 人	31.7 人	△ 1.1	△3.5%
外来患者送迎件数	1,195 人	1,089 人	106	9.7%

事業の主な内容及び成果

○入院患者数(診療所)

	区 分	延べ人数	入院	退院	稼働率
平成27年度	入 院	6,195 人	107 人	106 人	89.3%
	月平均	516.3 人	8.9 人	8.8 人	
平成26年度	入 院	6,399 人	108 人	108 人	92.3%
	月平均	533.3 人	9.0 人	9.0 人	
前年対比		△ 204 人	△ 1 人	△ 2 人	
増減率		△ 3.2 %	△ 0.9 %	△ 1.9 %	

○入所者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	入所	退所	稼働率
平成27年度	入 所	10,537 人	45 人	45 人	99.6%
	月平均	878.1 人	3.8 人	3.8 人	
平成26年度	入 所	10,563 人	56 人	56 人	99.8%
	月平均	880.3 人	4.7 人	4.7 人	
前年対比		△ 26 人	△ 11 人	△ 11 人	
増減率		△ 0.2 %	△ 19.6 %	△ 19.6 %	

○通所リハビリテーション利用者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	1日当たり
平成27年度	通所リハビリ	3,639 人	11.6 人
	月平均	303.3 人	
平成26年度	通所リハビリ	3,776 人	12.1 人
	月平均	314.7 人	
前年対比		△ 137 人	
増減率		△ 3.6 %	

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【後期高齢者医療制度推進事業】

○保健事業の実施

＜健康診査＞

後期高齢者医療の被保険者に対し、健康の保持増進のため健康診査を実施した。

・受診者数:2,015人

＜人間ドック＞

後期高齢者医療の被保険者に対し、疾病の予防及び早期発見のため人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数:315人

○埼玉県後期高齢者医療広域連合負担金

区分	27年度	26年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
事務費分	17,996,199	18,539,090	△ 542,891	△ 2.9
医療費分	639,673,619	603,000,381	36,673,238	6.1
計	657,669,818	621,539,471	36,130,347	5.8

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	5

事業の主な内容及び成果

【障害者福祉事務費(保険年金課)】

○障害者福祉事務費(保険年金課)の状況

重度心身障害者医療給付事業の事務処理に係る一般職非常勤職員1名分の費用を支出した。

【重度心身障害者医療給付事業】

○重度心身障害者医療費支給状況

重度心身障害者の保健の向上と福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

区分		27年度	26年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	620 人	641 人	△ 21 人	△ 3.3 %
	支給件数	13,475 件	13,156 件	319 件	2.4 %
	支給金額	75,698,225 円	76,245,453 円	△ 547,228 円	△ 0.7 %
社保	受給者数	403 人	408 人	△ 5 人	△ 1.2 %
	支給件数	7,462 件	7,262 件	200 件	2.8 %
	支給金額	44,935,006 円	43,473,371 円	1,461,635 円	3.4 %
後期	受給者数	716 人	759 人	△ 43 人	△ 5.7 %
	支給件数	21,049 件	21,316 件	△ 267 件	△ 1.3 %
	支給金額	85,903,894 円	95,176,067 円	△ 9,272,173 円	△ 9.7 %
合計	受給者数	1,739 人	1,808 人	△ 69 人	△ 3.8 %
	支給件数	41,986 件	41,734 件	252 件	0.6 %
	支給金額	206,537,125 円	214,894,891 円	△ 8,357,766 円	△ 3.9 %

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【児童福祉総務事務費(保険年金課)】

○児童福祉総務事務費(保険年金課)の状況

ひとり親家庭等医療給付事業及び子ども医療給付事業の事務処理に係る一般職非常勤職員3名分の費用を支出した。

【ひとり親家庭等医療給付事業】

○ひとり親家庭等医療費支給状況

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、医療費の一部を支給した。

区分		27年度	26年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	324 人	449 人	△ 125 人	△ 27.8 %
	支給件数	2,841 件	3,425 件	△ 584 件	△ 17.1 %
	支給金額	7,652,969 円	8,551,451 円	△ 898,482 円	△ 10.5 %
社保	受給者数	432 人	544 人	△ 112 人	△ 20.6 %
	支給件数	3,261 件	3,861 件	△ 600 件	△ 15.5 %
	支給金額	7,298,887 円	9,122,392 円	△ 1,823,505 円	△ 20.0 %
合計	受給者数	756 人	993 人	△ 237 人	△ 23.9 %
	支給件数	6,102 件	7,286 件	△ 1,184 件	△ 16.3 %
	支給金額	14,951,856 円	17,673,843 円	△ 2,721,987 円	△ 15.4 %

【子ども医療給付事業】

○子ども医療費支給状況

中学生までの子どもを持つ保護者の経済的負担の軽減と、その子どもの保健の向上と福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

平成27年4月からは中学生まで無償化を拡大した。

区分		27年度	26年度	比較増減	増減率
国保	登録者数	1,433 人	1,360 人	73 人	5.4 %
	支給件数	15,124 件	11,969 件	3,155 件	26.4 %
	支給金額	25,974,592 円	20,794,962 円	5,179,630 円	24.9 %
社保	登録者数	7,921 人	6,779 人	1,142 人	16.8 %
	支給件数	86,517 件	64,168 件	22,349 件	34.8 %
	支給金額	156,891,733 円	118,030,174 円	38,861,559 円	32.9 %
合計	登録者数	9,354 人	8,139 人	1,215 人	14.9 %
	支給件数	101,641 件	76,137 件	25,504 件	33.5 %
	支給金額	182,866,325 円	138,825,136 円	44,041,189 円	31.7 %

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	5	国民年金費	1

事業の主な内容及び成果

【国民年金事業】

○国民年金被保険者数

第1号被保険者	任意加入者	第3号被保険者	合計
人	人	人	人
10,741	175	5,954	16,870

○国民年金保険料の免除状況

申請免除	法定免除	合計	免除率
件	件	件	%
2,627	689	3,316	30.9

○国民年金保険料(現金納付)

区分	月額保険料	年間保険料	割引保険料	前納保険料
	円	円	円	円
定額	15,590	187,080	3,320	183,760
付加	15,990	191,880	3,410	188,470

○国民年金保険料(口座振替納付)

区分	前納保険料	割引保険料
	円	円
2年納付	366,840	15,360
1年納付	183,160	3,920
半年納付	92,480	1,060
当月末納付	15,540	50

○口座振替率

口座振替対象者	口座振替加入者数	口座振替加入率
人	人	%
7,826	2,777	35.5

主管課	保健センター	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	1

事業の主な内容及び成果

【救急医療対策事業】

市民の急病等に対処するため、休祝日・夜間診療所等の運営を三師会（飯能地区医師会、歯科医師会、薬剤師会）に委託し、休祝日・夜間における医療体制を確保するとともに、救急医療事業の充実に努めた。

施設名	休祝日診療所	夜間診療所	休祝日緊急歯科診療所
利用者数	人 1,659	人 1,178	人 132
施設名	休祝日調剤薬局		
処方箋枚数	枚 1,504		

【AED（自動体外式除細動器）配置事業】

心肺停止による突然死を防ぐため、AED（自動体外式除細動器）を借り上げて市の施設への配置を継続した。貸出し用AED（自動体外式除細動器）については、ウォーキング大会等への貸出しを行った。

配置	施設	貸出し用	合計	貸出し件数
台数	台 61	台 1	台 62	件 23

主管課	保健センター	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	2	予防費

事業の主な内容及び成果

【予防接種事業】

個別予防接種(BCG、二種混合、三種混合、四種混合、麻しん・風しん、日本脳炎、急性灰白髄炎、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、水痘、高齢者用肺炎球菌ワクチン、インフルエンザワクチン)を実施した。

未接種者へ接種勧奨を行い接種率の向上に努めた。

平成27年10月20日から平成27年12月31日までの間、生後6か月から中学3年生までの子どもに対し、インフルエンザワクチンの予防接種費用無償化事業を行った。

○BCG

【対象年齢】 生後3か月から1歳の誕生日の前日まで

【勧奨者数】 532人

【被接種者数】 506人

○不活化ポリオ(急性灰白髄炎)

【対象年齢】 生後3か月から7歳6か月になる前日まで

【被接種者数】	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	11人	19人	33人	75人

※現在は4種混合での接種となるため、個別勧奨は行っていません。

○二種混合(ジフテリア、破傷風)

【対象年齢】 11歳から13歳の誕生日の前日まで

【勧奨者数】 682人

【被接種者数】 522人

○三種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風)

【対象年齢】 生後3か月から7歳6か月になる前日まで

【被接種者数】	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	2人	1人	1人	2人

※現在は4種混合での接種となるため、個別勧奨は行っていません。

○四種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ)

【対象年齢】 生後3か月から7歳6か月になる前日まで

【勧奨者数】 532人

【被接種者数】	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	518人	515人	508人	508人

事業の主な内容及び成果

○麻疹・風しん

[対象年齢] 1期 1歳から2歳の誕生日の前日まで
2期 5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間

[勧奨者数] 1期 507人
2期 600人

[被接種者数]	1期	2期
	449人	556人

○日本脳炎

[対象年齢] 1期 生後6か月から7歳6か月になる前日まで
2期 9歳から13歳の誕生日の前日まで
※特例対象者(平成7年4月2日～平成19年4月1日生)は20歳の誕生日の前日まで

[勧奨者数] 1期 508人
2期 753人

[被接種者数]	1期1回目	1期2回目	1期追加	2期
	520人	519人	616人	327人

※過年度の勧奨者が接種した場合、被接種者数が勧奨者数を上回ることがある。

○子宮頸がん予防ワクチン

[対象年齢] 小学校6年生から高校1年生相当の女子

[被接種者数]	第1回	第2回	第3回
	2人	3人	4人

※現在は積極的勧奨を行っていません。

○ヒブワクチン

[対象年齢] 生後2か月から5歳の誕生日の前日まで

[勧奨者数] 532人

[被接種者数]	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	528人	499人	497人	435人

○小児用肺炎球菌ワクチン

[対象年齢] 生後2か月から5歳の誕生日の前日まで

[勧奨者数] 532人

[被接種者数]	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	526人	506人	506人	433人

事業の主な内容及び成果

○水痘

[対象年齢] 1歳から3歳の誕生日の前日まで

[勧奨者数] 507人

[被接種者数]	初回	追加
	472人	482人

○高齢者インフルエンザ

[対象年齢] 平成27年10月20日から平成27年12月31日の間に接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上から65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方

[接種対象者] 23,154人

[被接種者数] 9,674人

○高齢者肺炎球菌

[対象年齢] 年度末年齢が65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方及び年度末年齢が60歳以上から65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方

[接種対象者] 4,917人

[被接種者数] 1,684人

○子どもインフルエンザ

[対象年齢] 平成27年10月20日から平成27年12月31日の間に、生後6か月から15歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある方

[接種対象者] 16,240人

[被接種者数] 8,972人（延べ）

【結核予防事業】

市民40歳以上の方を対象に18日間、市内12会場において肺がん検診と併せて実施した。有所見者に対しては精密検査の受診勧奨を行なった。

区 分	レントゲン間接撮影	精密検査通知者数
一 般	人 2,188	人 4

主管課	保健センター	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	3

事業の主な内容及び成果

【生活習慣病対策事業】

健康増進法に基づく事業では、健康手帳を交付し、市民ひとり一人の健康管理に役立てた。健康相談・栄養相談では、自らが目指す理想の姿の実現に向けての支援を行い、食事を含めた生活習慣の改善に効果をあげた。健康教育は、各地区行政センターと共催で実施し、地域への健康づくりの普及啓発が効果的に行えた。18歳から39歳までの健康診査は、健診の機会の少ない市民を対象に、生活習慣上の危険因子等を早期発見し改善点を見つけるために実施した。がん検診においては、受診率の向上と市民の利便性を高めるため、各地区行政センターに出向き各種検診をセット化して実施した。新たに「メンズパック」「レディースパック」検診を実施した。国のがん対策事業の一環として、子宮頸がん・乳がん・大腸がんの無料クーポン券と検診手帳を対象者全員に郵送し、がん検診の勧奨と検診を実施した(がん検診推進事業、働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業、新たなステージに入ったがん検診推進事業)。

特定保健指導については、医療機関の協力を得て特定健診受診者全員に、生活習慣改善に向けての案内チラシを配布した。また、保健指導該当者には、個別通知のほか電話や家庭訪問による勧奨を行った。保健指導は、集団方式・個別方式を用意し、対象者に合ったメニューを活用して生活習慣を見直し、内臓脂肪症候群の改善・予防に努めた。

○健康手帳の交付

年齢区分	40～74歳	75歳以上	合計
交付者数	563 人	100 人	663 人

○集団健康教育

区分	血糖値改善教室	栄養学セミナー	ヘルスアップ運動教室	骨粗しょう症検診	骨粗しょう症予防教室	出前講座	計
開催回数	12 回	8 回	12 回	2 回	2 回	8 回	44 回
参加者数	95 人	126 人	208 人	238 人	50 人	148 人	865 人

○健康相談

区分	回数	相談者数(延べ)		指導区分		
		総合	重点	異常なし	要指導	要医療
一般健康相談(総合)	30 回	270 人	0 人	95 人	150 人	25 人
栄養相談(重点)	43 回	0 人	75 人			
計	73 回	270 人	75 人	95 人	150 人	25 人

事業の主な内容及び成果

○健康診査

・健康診査実施状況

区 分	対象者	受診者数	保健指導区分別実人数	
			情報提供	要医療
18歳から 39歳までの 健康診査	18歳以上 39歳までの方	人 171	人 147	人 24
特定健康診査	40歳以上	6	4	2
計		177	151	26

○訪問指導(健康増進法に基づく訪問指導) (40歳～64歳)

区 分	要指導者等	閉じこもり予防	その他(精神含む)	合 計
訪問者数(延べ)	37 人	23 人	156 人	216 人

○特定保健指導

国民健康保険加入者に対して、特定保健指導を実施した。

・特定保健指導実施状況

特定保健指導実施者数	指導率	保 健 指 導 区 分	
		動機付け支援	積極的支援
171 人	15.16 %	128 人	43 人

事業の主な内容及び成果

○がん検診

・胃がん(対象者数 24,840人)

受診者数	検査結果			精密検査率
	異常なし	精密検査	その他の所見	
1,617 人	1,403 人	149 人	65 人	9.2 %

・大腸がん検診(対象者数 24,840人)

受診者数	(再掲)内訳		検査結果			精密検査率
			異常なし	精密検査	治療中他	
2,713 人	一般	1,898 人	2,576 人	124 人	13 人	4.6 %
	がん検診推進事業	815 人				

・肺がん検診(対象者数 24,840人)

受診者数	胸部検診	検査結果			精密検査率
		所見なし	精密検査	その他の所見	
2,188 人	2,188 人	1,852 人	4 人	332 人	0.2 %
2,188 人	うち 喀痰検査	検査結果			精密検査率
		異常なし	精密検査	その他の所見	
	91 人	91 人	0 人	0 人	0 %

・子宮頸がん及び体がん検診(対象者数 19,127人)

受診者数	子宮頸がん検診		検査結果			精密検査率	
			異常なし	精密検査	要再検査他		
2,465 人	個別検診	一般	1,176 人	1,628 人	17 人	37 人	1 %
		がん検診推進事業	506 人				
2,465 人	子宮体部がん個別検診		検査結果			精密検査率	
			異常なし	精密検査	要再検査他		
		783 人	773 人	10 人	0 人	1.3 %	

事業の主な内容及び成果

・乳がん検診(対象者数 15,824人)

受診者数	個別検診	一般	328 人	検査結果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
1,955 人		がん検診推進事業	427 人	1,594 人	126 人	235 人	7.9 %
	集団検診	一般	788 人				
		がん検診推進事業	412 人				

・前立腺がん検診

受診者数	検 診 所 見			精密検査
	異常なし	精密検査	管理中 治療中	
305 人	263 人	25 人	17 人	8.2 %

○その他の検診

・骨粗しょう症検診

受診者数	検 診 所 見		
	異常を認めず	要指導者	要精密検査者
238 人	26 人	194 人	18 人

事業の主な内容及び成果

【母子保健事業】

母子保健事業は、健康診査の事業として、身体発育及び精神発達面から重要な時期である乳児・1歳6か月児及び3歳児を対象として実施しており、発育発達障害の早期発見とともに保健指導（歯科、栄養、育児相談）の充実を図るとともに、受診率の向上に努めた。

また、乳児家庭の孤立化の防止と乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に「乳児家庭全戸訪問事業」を実施した。

また、地区担当制を実施しながら、関係機関と連携し切れ目ない支援を実施した。

○妊娠届出

妊娠届出数	左のうち外国籍を有する数
人	人
478	4

○母子健康手帳交付件数

交付	追加交付	再交付	合計
人	人	人	人
481	7	21	509

○健康診査

健診名	対象者	受診者	受診率
	人	人	%
乳児健康診査	503	495	0
1歳6か月児健康診査	494	465	0
3歳児健康診査	532	490	0.0
2歳児歯科健診	511	405	0

○妊婦健康診査

妊婦一般健康診査	受診票1回目	469 人
	助成券2回目	442 人
	助成券3回目	446 人
	助成券4回目	450 人
	助成券5回目	443 人
	助成券6～14回目	3,358 人
子宮頸がん検査	454 人	
超音波検査	1,729 人	
HIV抗体検査	467 人	
HBs抗原検査	466 人	
HCV抗体検査	466 人	
HTLV-1抗体検査	443 人	
クラミジア検査	462 人	
風疹ウイルス抗体	467 人	
延べ受診者数	10,562 人	

○健康教育

区分	地区組織の育成	離乳食栄養指導	両親・母親学級	にこにこおやつ教室	歯みがき指導
回数	回	回	回	回	回
	116	24	18	5	30
延べ参加者数	人	人	人	人	人
	1,544	400	228	54	1,335

事業の主な内容及び成果

○育児学級

区 分	すこやかクラブ (育児学級)	すくすくクラブ (遊びの教室)	たけのこの会 (未熟児の親 の会)	いるかの会 (難聴児の 会)	両親学級 OG会
回 数	6 回	23 回	2 回	2 回	6 回
延べ参加者数	154 人	377 人	6 人	4 人	36 人

○相談事業

区 分	2か月児相談	乳幼児相談 (一般)	身体計測会
回 数	12 回	25 回	22 回
延べ参加者数	451 人	183 人	961 人
区 分	乳幼児相談 (予約)	発育発達相談	ことばの相談
回 数	12 回	14 回	12 回
延べ参加者数	114 人	163 人	22 人

○訪問指導

区 分	妊婦	産婦	親	新生児	未熟児	乳児	幼児	合 計
延べ人数	14 人	188 人	229 人	38 人	14 人	154 人	235 人	872 人

○乳児家庭訪問全戸訪問事業

対象者	産婦	新生児	乳児
480 人	462 人	246 人	236 人

○未熟児養育医療受給者

新規	継続	合計
12 人	1 人	13 人

○母子愛育班員の訪問状況(地区別)

区 分	飯 能	精 明	加 治	南高麗	吾 野	東吾野	原市場	計
班 員 数	52 人	30 人	36 人	10 人	16 人	19 人	32 人	195 人
声かけ・訪問延べ 件数	3,049 件	1,292 件	2,346 件	76 件	1,128 件	1,469 件	673 件	10,033 件

事業の主な内容及び成果

【健康づくり推進事業】

健康づくり推進事業では、主に健康づくりに関する啓発事業、相談事業を実施した。

自殺対策事業として、自殺予防庁内担当者連絡会議を実施した。自殺予防週間(9月)と自殺対策強化月間(3月)に合わせて啓発事業及び人材育成事業を実施した。啓発事業では「こころの健康づくりの集いinはんのう」「特別展示いのち・つなげる 私を支えたこの1冊」を開催した。人材育成事業としてゲートキーパー養成講座、対面相談支援事業としてうつ病体験者と家族の集いを実施した。その他精神保健福祉事業として自殺の危険が高いアルコール問題に悩む方やその家族のための酒害相談会、臨床心理士によるこころの健康相談、精神障害者を対象とした社会復帰相談指導事業(ソーシャルクラブ)を実施した。

健康長寿サポーター事業では、各地区行政センターとの共催や出前講座、健康まつり等で健康長寿サポーター養成講座を実施した。

健康まつりでは、市内の医療関係機関等と連携し、健康づくりに対する意識の高揚を図った。

食育啓発事業として、各保育所、幼稚園、小学校に出向き、保護者や幼児を対象に食育講話を実施した。

地区組織活動のひとつである食生活改善推進員協議会への支援では、各支部に職員が出向き、食生活改善について啓発した。

○自殺対策事業

・自殺予防庁内担当者連絡会議の開催

開催日	庁内関係機関	内 容	講師等
8月26日	庁内関係課(7部局15課・所) ・企画総務部(企画調整課、職員課) ・財務部(収税課) ・市民生活部 (市民参加推進課、市民課、生活安全課) ・産業環境部(産業振興課) ・教育部(学校教育課、教育センター) ・福祉部 (地域・生活福祉課、障害者福祉課、介護福祉課、子育て支援課) ・健康推進部(保険年金課、保健センター)	①飯能市の自殺の現状 ②自殺予防対策の取組状況 ③今年度事業計画 ④研修 「自殺予防の取組事例報告」	埼玉県狭山保健所 保健予防推進担当 担当課長 小口千春氏 話題提供 加治地区行政センター長

・こころの健康づくりの集いinはんのう

開催日	参加者数	内 容	講師等
3月5日	90人	公開講座 「ぐっすり・すっきり・良い眠り」	岩瀬利郎先生 医療法人弘人会武蔵の森病院
	59	こころの健康づくりサポーター養成講座実践編	こころの健康づくりの集い実行委員会
	3	ピアサポート相談会	断酒ヒューマニティグループ、 みなくる倶楽部、みのり会
備考	狭山保健所と共催で実施した。こころの健康づくりの集い実行委員会が企画・運営した。		

事業の主な内容及び成果

・自殺予防週間 特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～

日時	平成27年8月29日(土)～平成27年9月25日(木)
場所	飯能市立図書館 エントランス(企画展示コーナー)
内容	「あなたの町の保健師編」とし、「いのち」について考え「いのちをつなぐ」をテーマに保健センター保健師の推薦図書を展示した。

・自殺対策強化月間 特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～

日時	平成28年2月27日(土)～平成28年3月24日(木)
場所	飯能市立図書館 エントランス(企画展示コーナー)
内容	埼玉西武ライオンズ監督・選手編とし、「いのち」について考え「いのちをつなぐ」をテーマに田邊監督、鬼崎内野手、牧田投手、秋山外野手の推薦図書を展示した。

・ゲートキーパー研修(再掲)

回数	参加者数	内 容	講 師
1 回	59 人	こころの健康づくりサポーター養成講座実践編 「支え合い これが僕らの合言葉」	こころの健康づくりの集い 実行委員会

・臨床心理士によるこころの健康相談

実施回数	参加者数(延人員)
4 回	11 人

・うつに関する相談会

実施回数	参加者数(延人員)
2 回	5 人

自殺対策事業として9月、3月に実施した。

・精神保健に関する相談事業

区 分	面 接	訪 問	電話相談	合 計
実人数	39 人	47 人	— 人	86 人
延べ人数	138	224	26	388

・酒害相談会

実施回数	参加者数(延べ)
12 回	161 人

・メンタルヘルス研修(職員課と共催)

実施回数	参加者数(延べ)
2 回	94 人

○健康づくりの啓発普及に関する事業

・健康まつり(健康まつり講演会含む)

実施回数	参加者数(延べ)	内 容
1 回	2,374 人	健康長寿サポーター養成講座・救急ミニ講習・薬の相談・血圧測定・野菜グルメ試食・歯の相談他

○健康長寿サポーター事業

・健康長寿サポーター養成講座

実施回数	参加者数
18 回	309 人

事業の主な内容及び成果

○言語リハビリ教室

回数	当事者数(延べ)	家族人数(延べ)	合計
12回	53人	33人	86人

○食育推進に関する事業

・食育講話

区分	実施回数	保育所・幼稚園	小学校	中学校	合計
幼児、児童、生徒	35回	2,097人	31人	0人	2,128人
保護者	11回	0人	249人	0人	249人

○地区組織活動支援事業

・食生活改善推進員活動状況

生活習慣病予防		母子の健康 貧血予防		高齢者の 健康・食生活		その他		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
29回	525人	11回	139人	13回	186人	27回	264人	80回	1,114人

主管課	保健センター	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	1	環境総務費

事業の内容及び成果

【犬の登録事業】

保健センター及び集合狂犬病予防注射会場において犬の登録受付、狂犬病予防接種注射済票交付等手続きを行った。新規登録が250頭のほか、49頭の転入があり、延べ登録頭数4,574頭となった。そのうち3,494頭に対して予防注射済票を交付した。また、犬の飼い主を対象として、犬のしつけ方教室を開催したほか、ふん害防止の看板を希望者へ配布した。

主管課	まちづくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費

事業の主な内容及び成果

【都市計画管理事業】

○ 都市計画審議会の開催

都市計画に関する事項を調査審議するため都市計画審議会を1回開催した。

・飯能都市計画生産緑地地区の変更について諮問し、答申を受けた。

○ 地区計画届出書の受付

各地区の特性にふさわしい良好な市街地の形成、その維持保全のために定めた地区計画の届出を129件(届出126件、変更届3件)受け付け、審査を行った。

【開発指導事業】

○ 申請書等の受付、審査、進達

開発行為等に関する申請書等について、下表のとおり処理を行った。

件名	内容	件数(件)
開発行為事前協議申出書	受付、審査	38
開発許可申請等	受付、審査	131
適合証明	受付、審査	69
国土利用計画法に基づく土地売買等届出	受付、進達	17

主管課	まちづくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	3	街路事業費

事業の主な内容及び成果

【東飯能駅自由通路管理事業】

市民生活の利便性向上のため、東飯能駅自由通路の的確な維持管理を計画的に行った。また、東飯能駅自由通路西側部分の有料広告掲載可能箇所(9か所)すべてに掲載申し込みがあり、自主財源の確保につながった。

○歳入

土地貸付収入額:面積 801.78㎡ 金額 9,467,418円
 広告掲載料:9か所 金額 1,134,000円

○委託料

事業内容	事業費
東飯能駅自由通路エレベーター・エスカレーター保守 点検業務委託(西口側)	円 2,695,680

○負担金、補助及び交付金

補助金等の名称	団体名	事業費
区分所有建物及び自由通路維持管理 等業務負担金	(株)丸広百貨店	円 7,665,796

○修繕

・2階エレベーターホール排煙口交換修繕 278,100円
 ・東口照明器具脱落交換修繕 199,800円
 ・電灯電力量計更新修繕 162,000円
 ・東側ダウンライト照明不点交換修繕 58,320円
 ・看板照明不点交換修繕 7,452円

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【土木管理事業】

○道路占用許可事務

＜道路占用許可事務処理件数＞ 352件

＜道路占用料＞

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線(地上)等	4,534,844
ガス管・ケーブル(地下)等	35,369,711
地上・地下通路、看板、工事の足場等	4,029,292
計	43,933,847

○道路工事施行承認事務

＜道路工事施行承認(道路法第24条)事務処理件数＞ 31件

○法定外公共物使用許可事務

＜法定外公共物使用許可事務処理件数＞ 46件

＜法定外公共物使用料＞

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線等	3,737,534

○屋外違反広告物簡易除却業務

道路上の電柱等に違法に掲出されたはり紙等の除却作業を月2回、年24回実施した。

はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
枚	枚	枚	枚	枚
113	105	0	3	221

○公共事業評価監視委員会の開催

公共事業の効率性及び実施過程の透明性の一層の向上を図るために設置された委員会、平成23年度から平成27年度の事業として実施された「社会資本総合整備計画 中心市街地周辺基盤整備計画 都市再生整備計画(市街化中心計画)」の事後評価についてを議題として開催した。

当該計画の目標指標の妥当性や事業効果について議論がなされ、効果のフォローアップや今後の関係事業の早期完了の要望が意見された。

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	2	地籍調査費

事業の主な内容及び成果

【地籍調査事業】

国土調査法に基づき、双柳第五地区(大字双柳字上宿・字中宿・字山之内・字水窪・字東原の各一部)については、平成26年度に一筆地調査(境界確認)を実施し測量した成果を基に地籍図・地籍簿を作成し、県知事による成果の認証を申請した。

双柳第六地区(大字双柳字上宿・字中宿・字下宿の各一部)については、一筆地調査(境界確認)を実施した。

地区名	事業内容	調査面積	調査後面積	調査筆数	調査後筆数
双柳第五地区 (大字双柳字上宿・ 字中宿・字山之内・ 字水窪・字東原の各 一部)	・原図の作成 ・地積測定 ・最終とりまとめ ・県への認証申請	約 16 ha	約 16 ha	554 筆	518 筆
双柳第六地区 (大字双柳字上宿・ 字中宿・字下宿の各 一部)	・一筆地調査 (境界確認)	約 9 ha	— ha	400 筆	— 筆

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	1	道路橋りょう総務費

事業の主な内容及び成果

【境界査定事業】

道水路と民地との境界査定後、杭の埋石と図面の作成を行った。

＜境界査定件数(地区別)＞

飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	名栗	計
11	8	6	3	2	7	3	2	42 件

【登記事業】

寄附・改良工事等で取得した道路用地について登記を行った。

＜登記件数＞

種別	件数	筆数
分筆	51 件	59 筆
所有権移転	120	134
譲与関係	10	7
その他	19	24
計	200	224

【道路台帳整備事業】

＜市道廃止・認定＞

- ・廃止 1 路線
- ・認定 2 路線
- ・飯能市道路台帳補正を行った。

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	2	道路維持費

事業の主な内容及び成果

【道路維持管理事業】

- ・委託料については、市道の路面性状調査、植栽管理、雑木伐採等を実施した。
また、舗装の適正な管理を図るため、緊急輸送道路及び幹線道路の路面の損傷度を調査した。
- ・土地借上料については、狭小道路の待避所や雨水管の埋設用地の借上料である。
- ・機械借上料については、道路の安全確保のための土砂撤去や除雪作業等に係る重機の借上料である。
- ・工事請負費については、舗装打換工事や単価契約等により市内全域の危険箇所の舗装修繕等を実施し、通行の安全確保を図った。

事業名	事業内容	事業費
樹木管理委託	市道植栽管理委託A地区ほか5件	38,357,280 円
害虫駆除委託	スズメバチ駆除委託 3件	75,600
調査委託	路面性状調査 33km	1,857,600
道路維持管理業務委託	正丸峠草刈雑木伐採整備委託ほか3件	2,660,040
土地借上	市道待避所用地等借上 1,297.47㎡	876,027
機械借上	除雪、土砂運搬等の作業用機械借上	10,398,104
道路維持工事	舗装打換工事 7件 道路排水工事 1件 石積修繕工事 1件 舗装修繕及び復旧工事(単価契約) 92か所	80,232,120

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【市道1-2961号線歩道整備事業】

都市計画道路久下六道線の中でも、特に危険箇所との指摘が多かった飯能郵便局からJR八高線踏切先までの137m区間において、現道の北側に幅員2.5mの歩道を施工する事業である。

- ・委託料については、用地取得に伴う測量、鑑定評価及び歩道整備工事に伴う境界杭の埋設の委託である。
- ・工事請負費については、延長約30mの歩道整備工事(繰越分含む)である。
- ・土地購入費については、歩道用地の土地代金である。

事業名	事業内容	事業費
測量委託	市道1-2961号線用地測量委託	462,240
	市道1-2961号線境界杭埋設委託	496,800
鑑定委託	市道1-2961号線土地価格変動率調査委託	62,856
歩道整備工事	一般国道299号(市道1-2961号線)歩道整備工事 その3(附帯工)	2,991,600
	一般国道299号(市道1-2961号線)歩道整備工事 その2(繰越明許分)	2,549,880
	一般国道299号(市道1-2961号線)歩道整備工事 その3(繰越明許分)	5,724,000
土地購入	市道1-2961号線歩道整備工事に伴う土地代金 1件	1,490,580

事業の主な内容及び成果

【(仮称)飯能大河原線整備事業】

本市の新たな産業拠点と位置付けられている、飯能大河原工業団地へのアクセス道路として、企業誘致を推進し、雇用の創出や安定した財源の確保など、本市の発展に大きく寄与する道路として整備する事業である。

- ・委託料については、橋りょう積算や土地購入に伴う地積測量図作成、埋蔵文化財発掘調査や工事の影響を測るための沿道家屋の事前調査を実施した。
- ・工事請負費については、橋りょう左岸下部工工事、市道1-4号線から主要地方道飯能下名栗線までの擁壁工事、大河原地内での擁壁工事、橋りょう右岸下部工工事等を実施した。
- ・土地購入費については、土地代金、補償金については物件移転補償費である。
- ・用地買収率は、平成28年3月末現在100%である。

事業名	事業内容	事業費
設計委託	(仮称)飯能大河原線橋りょう上部工・右岸下部工積算業務委託ほか1件	円 6,156,000
測量委託	(仮称)飯能大河原線地積測量図作成委託ほか2件	920,160
調査委託	埋蔵文化財発掘調査委託ほか2件(繰越明許分含む)	27,931,120
工事	(仮称)飯能大河原線橋りょう新設工事(左岸下部工)ほか8件(繰越明許分含む)	225,965,160
土地購入	(仮称)飯能大河原線道路改良工事に伴う土地代金8件(繰越明許費分)	121,909,705
補償	(仮称)飯能大河原線道路改良工事に伴う物件移転補償その他補償金4件(繰越明許費分)	50,136,142

事業の主な内容及び成果

【小岩井元小岩井線改良事業】

事業名	事業内容	事業費
測量、設計委託	小岩井元小岩井線道路改良工事予備設計委託 (平成28年度へ繰越)	円 1,296,000

【道路改良事業】

- ・委託料については、道路改良事業に伴う測量、土地鑑定及び物件調査を実施した。
- ・工事請負費については、2路線の改良工事を実施した。
- ・土地購入費については、改良工事に伴う土地購入である。
- ・補償金については、改良工事に伴う物件移転補償である。

事業名	事業内容	事業費
測量委託	赤沢星宮神社西通り線測量業務委託ほか4件	円 1,647,324
土地鑑定委託	市道5-4、-5号線道路改良事業に伴う土地鑑定委託	156,600
道路改良工事	市道1-445号線(久須美地内)道路改良工事	12,308,760
	赤沢星宮神社西通り線道路改良工事 (H28へ繰越)	7,776,000
土地購入費	道路改良工事に伴う土地購入4件	12,731,449
補償金	道路改良工事に伴う物件移転補償11件	32,432,454

【道路舗装新設事業】

- ・工事請負費については、市内4路線の砂利道について、舗装新設工事を実施した。

事業名	事業内容	事業費
道路舗装新設工事	川寺地内大光寺南(市道1-2229号線)舗装新設 工事ほか3件 延長272.5m	円 9,104,400

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	4	橋りょう維持費

事業の主な内容及び成果

【橋りょう維持管理事業】

- ・委託料については、橋りょう点検業務委託を実施した。
- ・土地借上料については、弁天橋アンカーブロック用地の借上料である。
- ・工事請負費については、弁天橋橋りょう塗替工事、扇橋橋面舗装工事及び緊急工事1件を実施した。

事業名	事業内容	事業費
調査委託	橋りょう点検業務委託 (平成28年度へ繰越)	円 0
土地借上	弁天橋アンカーブロック用地借上 37.00㎡	22,200
橋りょう維持工事	弁天橋橋りょう塗替工事	4,349,160
	扇橋橋面舗装工事	1,620,000
	無名7号橋木橋修繕工事(緊急工事)	2,430,000

- ・平成26年7月1日に改正道路法が施行され、これに伴い、道路管理者は、橋長2m以上の橋梁について、概ね5年に1度の橋梁点検を実施することとなった。
今後、点検未実施の橋梁について、点検を実施する必要がある。

市道等に係る管理橋梁数	(橋) 429
橋梁長寿命化修繕計画策定済橋梁数	111

主管課	道路公園課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	2	道路橋りょう費	5

事業の主な内容及び成果

【鎌倉橋架替事業】

・新橋を5月7日に供用を開始し、根固め工事を実施した。

事業名	事業内容	事業費
鎌倉橋架替事業	鎌倉橋橋りょう架替工事(上部工) (繰越明許分)	44,480,880
	鎌倉橋橋りょう架替工事(附帯工)	9,844,200

【宿橋架替事業】

・宿橋架替に伴う工事請負費である。

事業名	事業内容	事業費
宿橋架替事業	宿橋橋りょう架替工事(下部工) (繰越明許費)	21,384,000
	宿橋橋りょう架替工事(下部工その2) 平成28年度に繰越	19,008,000

【太嘉橋架替事業】

・太嘉橋架替に伴う工事請負費である。

事業名	事業内容	事業費
太嘉橋架替事業	太嘉橋橋りょう架替工事(下部工) (繰越明許費)平成28年度へ事故繰越	28,080,000
	太嘉橋橋りょう架替工事(上部工) 平成28年度に繰越	27,324,000

主管課	道路公園課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	3	河川費	1

事業の主な内容及び成果

【河川整備事業】

- ・委託料については、河川内の植栽の伐採・剪定、草刈を実施した。
- ・工事請負費については、4か所の水路及び河川の改修・整備費である。

事業名	事業内容	事業費
樹木管理委託	河川内植栽管理委託2件	円 1,933,200
河川水路整備工事	青木地内南小畦川河川整備工事ほか2件	19,185,120

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	3	街路事業費

事業の主な内容及び成果

【阿須小久保線(阿須工区)整備事業】

阿須小久保線は、主要地方道飯能寄居線から国道299号を経て、県道富岡入間線を結ぶ延長約4kmの道路であり、双柳工区、区画整理工区、阿須工区の3工区に分割されており、双柳工区は、平成23年3月に全面開通した。

本工区は、延長約455m(橋りょう部分:約125m、道路部分:約330m)である。

用地買収率、約89%、残る地権者1件となっているが、同意が得られていない。

<事業内容>

- ・市道1-18号線(阿須小久保線)道路改良工事
- ・用地買収率 : 約89% (面積ベース)

【双柳北部地区計画道路整備事業】

双柳旧暫定逆線引き地区の市街化区域編入に伴い、地区計画道路の整備を行い、地域住民の利便性の向上と快適で安全な歩行空間を確保するものである。平成27年度は、用地買収8件及び補償7件並びに測量委託等5件を行った。

○事業費調書

委託料	使用料及び賃借料	原材料費	公有財産購入費	補償、補填及び賠償金	計
円 1,587,600	円 433,836	円 142,560	円 151,087,460	円 159,254,755	円 312,506,211

<事業内容>

- ・用地契約 : 8件(うち、土地開発基金による買収2件)
- ・用地取得面積 : 818.99㎡
- ・補償契約 : 7件
- ・用地買収率 : 96.9% (面積ベース)

	用地買収面積	地権者数	用地買収率
全体	7,002.98 ㎡	20 件	— %
平成27年度末現在	6,784.94	19	96.9%
残	218.04	1	—

事業の主な内容及び成果

【大河原永田線整備事業】

大河原永田線整備事業は、都市計画道路大河原永田線延長約1.5kmの内約640mが市施工区間である。大河原永田線は、主要地方道飯能下名栗線と青梅飯能線を結び、周辺住民への利便性向上に大きく貢献するものである。平成27年度は、歩道部分について調整を図ってきたが、合意に達していない。

・用地買収率：約64%(面積ベース)

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	5	公園費

事業の主な内容及び成果

【公園緑地管理事業】

公園緑地管理事業は、阿須運動公園、あけぼの子ども森公園、美杉台公園、中央公園、あさひ山展望公園、龍崖山公園の他、住宅街にある街区公園、茜台地区や美杉台地区等にある緑地など都市公園及び附属公園の維持管理を計画的に行い、利用者の安心・安全と市民の憩いの場を提供している。長年設置している公園については、樹木の巨大化、公園施設の老朽化等により、剪定や応急的な修繕等維持管理に要する経費は増加せざるを得ない傾向にある。

対策の一環として、公園内の清掃等美化活動を行うボランティア団体の募集を行ったところ、新たに2団体が加わり、公園内の美化活動がより活性化した。

・平成27年度末現在 管理面積及び箇所数：約121.19ha 95箇所

・平成27年度末現在 ボランティア団体 23団体

○歳入

名 称	金 額
	円
阿須運動公園売店使用料	180,000
公園使用料	346,928
行政財産使用料	336,832
里山・平地林再生事業補助金	9,800,000
損害賠償金	255,564
その他の雑入	286,365
合計	11,205,689

○歳出

修繕料	委託料	工事請負費	光熱水費	その他	合計
円	円	円	円	円	円
2,999,845	69,676,939	44,575,920	2,475,777	0	123,039,133

修繕件数 22件 主な修繕 いちご公園木製遊具修繕 893,505 円
あけぼの子ども森公園園路舗装修繕 561,600 円
中山遊戯公園ネットフェンス修繕 337,824 円
ひだまり公園他公園灯修繕 267,840 円

主な委託業務 植栽管理業務 41,133,528円、清掃等管理業務 4,543,059円
指定管理料 23,362,000 円、公園遊具等安全点検業務 412,000 円

主な工事 あけぼの子ども森公園(阿須運動公園東側)斜面对策工事(第2工区) 25,137,000 円
あけぼの子ども森公園草屋根改修工事 12,819,600 円
あけぼの橋橋面修繕工事 5,712,120 円

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		11	災害復旧費	1	土木施設災害復旧費	1	道路橋りょう施設災害復旧費
事業の主な内容及び成果							
<p>【道路橋りょう施設災害復旧事業】</p> <p>・平成27年度は、道路橋りょう施設災害復旧事業での災害復旧がなかった。</p>							

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【限定特定行政庁事業】

○業務の内容

- ・安全で安心して暮らせるまちづくりのため、建築基準法に基づく建築確認申請等の受付・審査、完了検査等及び位置指定道路に関する受付・審査等を行った。
- ・優良な住宅の普及のため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく認定等の事務を行った。
- ・低炭素建築物の普及のため、都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定等の事務を行った。
- ・建設リサイクル法に基づく届出の審査等を行い、建物の適正な解体処分が進められた。
- ・良好な景観のため、埼玉県屋外広告物条例に基づく許可及び更新申請の受付・審査を行った。
- ・道路後退部分に関する分筆登記等について補助金を交付し、後退部分を寄附採納していただいた方の負担軽減を図った。
- ・その他、規模の大きな建築確認申請や埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく届出など県へ進達する物件の受付、調査を行った。

業務の内容	件数	備考
建築物及び工作物に係る建築確認申請等の受付・審査	46	計画通知、変更含む
建築物及び工作物に係る工事完了検査申請に対する受付・審査	26	完了通知含む
建築物及び工作物に係る民間確認検査機関処分内容の審査・確認	411	変更18件含む
工事完了検査報告に関する内容の審査・確認	339	
建築基準法に係る道路位置指定・変更・廃止申請の受付・審査	4	指定2件、廃止2件
建築確認申請等県進達物件の受付・調査業務	10	
長期優良住宅の認定等の受付・審査	63	変更3件含む
低炭素建築物の認定等の受付・審査	4	
建設リサイクル法に基づく届出の審査、助言、勧告等	98	変更1件含む
埼玉県屋外広告物条例に基づく許可申請の受付・審査	54	
埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく生活関連施設届出の審査等	10	
道路後退部分に関する分筆登記等補助金交付事務	24	

事業の内容及び成果

【建物耐震化推進事業】

○業務の内容

木造住宅の耐震診断、耐震改修及び建替えを行う場合に補助金を交付し、震災に強い安全なまちづくりの推進に努めた。平成25年度からは制度を拡充して、建替えも補助対象としたため、補助金交付額は大幅に増えた。

業務の内容	件数	交付金額
	件	円
木造住宅耐震診断補助金交付事務	5	250,000
木造住宅耐震改修補助金交付事務	0	0
木造住宅建替え補助金交付事務	19	2,900,000
合 計	24	3,150,000
木造住宅の無料耐震診断	3	—

主管課	下水道課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	6	水洗便所改造資金貸付費

事業の主な内容及び成果

【水洗便所改造資金貸付事業】

くみ取り便所から水洗便所への改造や浄化槽を廃止し公共下水道に接続する場合の工事費に対して、無利子で貸付を行うものである。貸付金額は、くみ取り便所から公共下水道に接続する場合は、工事費の範囲内で48万円まで、浄化槽から公共下水道に接続する場合は、工事費の範囲内で24万円までとなっている。平成27年度は、新規貸付を2件行った。

○貸付状況

	貸付件数	貸付金額
	件	円
27年度	2	720,000
26年度	0	0
25年度	0	0

主管課	土地区画整理事務所	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【岩沢地区整備事業】

○土地区画整理事業から除かれた区域を岩沢地区整備事業として整備を実施している。

＜調査等委託関係＞

阿須小久保線、双柳岩沢線等の幹線道路等を整備の進捗を図るため、建物等補償調査を実施した。また、藤田堀の整備に向け、その河道計画を決定するために現地調査及び河道分析を実施した。また、岩沢南部地区内の区6-5号線に付随する除外地区道路及び水路の測量設計を実施した。その他、事業進捗に併せて埋蔵文化財発掘調査、不動産鑑定評価など必要に応じて実施した。

委託名	委託内容	委託費
建物等補償調査積算業務委託(その1)	木造建物等調査積算4件、その他工作物等調査積算4件	円 3,348,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	木造建物等調査積算3件、再積算3件、非木造建物等調査積算1件	3,456,000
建物等補償調査積算業務委託(その3)	木造建物等調査積算2件	1,393,200
建物等補償調査積算業務委託(その4)	木造建物等調査積算2件、その他工作物等調査積算3件	2,268,000
藤田堀河道計画作成業務委託	現地調査、河道分析、河道計画(計画平面・計画水位・計画横断)作成	7,749,000
岩沢地区 区6-5号線ほか測量設計委託	道路及び水路等詳細設計	3,293,700
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第63次室内調査	180,360
土地評価等委託(市道1-1829号線道路整備)	標準地評価1筆・各画地評価16筆	474,120

＜工事関係＞ 下水道汚水第2幹線の進捗を図るため道路新設工事を施工した。

工事名	工事内容	工事費
道路新設工事及び附帯工事	道路新設工事及び附帯工事2件 延長L=51.4m 幅員W=6.0m 側溝L=55.4m 擁壁工 重力式擁壁 H=1.0m L=8.0m	円 13,439,520
道路築造工事	延長L=101.8m 幅員W=5.0m 側溝L=246.0m	1,603,800 28年度へ繰越

＜用地取得及び物件移転等補償関係＞

都市計画道路双柳岩沢線(市道1-3061号線)、下水道汚水東幹線(市道1-1829号線)、西幹線(市道1-3081号線)、市道1-3076号線などに係る道路用地の買収及び物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 1,156.01㎡ 80,146,818円 32筆(うち次年度へ繰越分 1筆)
物件移転等補償 17件 170,910,039円 (うち次年度へ繰越分 3件)

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	4	会計管理費

事業の主な内容及び成果

【会計管理事業】

会計管理のための経費、決算書の作成に係る消耗品費等が主な支出であった。

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	20	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

埼玉県収入証紙の購入のための支出であった。

5/19買受分 11/26買受分

金 種(円)	購 入 枚 数(枚)	購 入 枚 数(枚)	合 計 枚 数(枚)	購 入 金 額(円)
10,000	100	0	100	1,000,000
5,000	80	0	80	400,000
2,000	600	500	1,100	2,200,000
1,000	100	55	155	155,000
500	80	50	130	65,000
400	50	50	100	40,000
300	80	0	80	24,000
200	50	500	550	110,000
100	60	0	60	6,000
購入金額(円)	2,800,000	1,200,000		4,000,000

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	1

事業の主な内容及び成果

【選挙管理委員会運営事業】

○選挙管理委員会の開催

選挙人名簿の登録・抹消、埼玉県議会議員一般選挙、埼玉県知事選挙、裁判員候補者予定者の選定、検察審査員候補者予定者の選定等に係る委員会を15回開催した。

○会議・研修会等への参加

全国市区選挙管理委員会联合会総会、全国市区選挙管理委員会联合会関東支部研修会、埼玉縣市町村選挙管理委員会联合会入間支会総会・研修会等に参加し、選挙制度に関する理解を深めた。

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	2	選挙啓発費

事業の主な内容及び成果

【選挙啓発事業】

○一般有権者・新成人への啓発

啓発チラシの配布、横断幕設置等のほか、成人式を教育委員会と共催し、選挙のルールや投票参加等についての啓発を図ることができた。

○明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施

小・中学生及び高校生を対象に、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。

なお、ポスターコンクールで入賞した作品については、市民活動センター内に15日間展示するとともに、市ホームページに掲載した。

区分	応募者数	入選	佳作
	人	点	点
小学生	341	5	5
中学生	11	3	3
高校生	12	4	3
合計	364	12	11

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	3 県知事選挙費

事業の主な内容及び成果

【県知事選挙事業】

任期満了に伴う埼玉県知事選挙を平成27年8月9日に執行した。
投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

〈投票の結果〉

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	33,177	10,606	31.97
女	33,723	9,897	29.35
合計	66,900	20,503	30.65

〈開票の結果〉

候補者氏名	党派	得票数	
		飯能市	埼玉県
		票	票
上田 きよし	無所属	10,974	891,822
つかだ桂祐	無所属	4,658	322,455
柴田やすひこ	無所属	3,681	228,404
石川 英行	無所属	534	49,884
たけだのぶひろ	無所属	276	32,364
有効投票		20,123	1,524,929
無効投票		380	34,657
合計		20,503	1,559,586

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	4 県議会議員選挙費

事業の主な内容及び成果

【県議会議員選挙事業】

任期満了に伴う埼玉県議会議員一般選挙を平成27年4月12日に執行した。
投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

〈投票の結果〉

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	33,092	13,287	40.15
女	33,680	13,013	38.64
合計	66,772	26,300	39.39

〈開票の結果〉

候補者氏名	党派	得票数
内沼ひろし	無所属	13,777.849
和田ひろし	自由民主党	11,948.150
あん分の際、切り捨てた票数		0.001
有効投票		25,726.000
無効投票		574
合計		26,300

主管課	監査委員事務局	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	16	公平委員会費

事業の主な内容及び成果

【公平委員会運営事業】

公平委員会を1回開催した。また、全国公平委員会連合会、同関東支部及び県公平委員会連合会の総会及び研究会に出席した。

主管課	監査委員事務局	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	6	監査委員費	1	監査委員費

事業の主な内容及び成果

【監査事業】

○定期監査の実施

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正、合理的かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

実施日	実施課(所)
平成27年 10月6日	飯能第二小学校、南高麗中学校、美杉台中学校
10月7日	健康政策課、訪問看護ステーション、南高麗診療所、名栗診療所、保健センター、原市場小学校、原市場中学校
10月14日	市民会館、廃棄物対策課(環境センターを含む)、飯能西中学校、加治中学校
10月16日	生活安全課、観光・エコツーリズム推進課、農林課、環境緑水課、農業委員会事務局、学校教育課、教育センター
10月19日	市民参加推進課(市民活動センターを含む)、保険年金課、教育総務課、生涯学習課、体育課
10月20日	加治小学校、加治東小学校
平成28年 1月13日	障害者福祉課(つぼみ園を含む)、子育て支援課(子育て総合センター、あけぼの子ども森公園を含む)
1月14日	議会総務課、地域・生活福祉課(南高麗福祉センター、原市場福祉センターを含む)、介護福祉課、保育課、まちづくり推進課、会計課
1月20日	道路公園課、建築課、下水道課(浄化センターを含む)、土地区画整理事務所

○財政援助団体等監査の実施

補助金、交付金など財政的援助を与えているもの、公の施設の管理を行わせているものについて、出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施日及び団体名

平成27年10月20日 飯能まちなかを元気にする会

平成28年1月22日 飯能まつり協賛会、株式会社平栗園、なぐり特産品協議会

○例月出納検査の実施

現金の現在高及び出納関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、現金の出納事務が適正に行われているかを主眼とし、毎月期日を定め実施した。

事業の主な内容及び成果

○決算審査の実施

決算その他関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、予算の執行または事業の経営が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 平成27年6月2日 ～ 8月3日

○財政健全化判断比率等審査の実施

健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 平成27年7月28日 ～ 8月7日

主管課	農業委員会事務局	一般会計				
		款		項		目
		6	農林水産業費	1	農業費	1 農業委員会費

事業の主な内容及び成果

【農業委員会運営事業】

○ 農業委員会

- ・ 農業委員会総会を毎月1回開催し、農地法に基づく農地転用許可申請等について審議を行った。
- ・ 農地流動化活動事業として利用権掘り起こし活動を行った。なお、利用権掘り起こし活動による実績は、貸手が44人と借手が18者(個人10、法人8)で、合計67,347.82㎡であった。
- ・ 東吾野地区において、山林化した農地の非農地判定を行ない、約12haを非農地とした。

○ 農地法の規定による申請、届出件数

〈県許可〉

区 分	件 数 (件)	筆 数 (筆)	面 積 (㎡)
農地法第3条	0	0	0
農地法第4条	6	11	3,112
農地法第5条	20	27	8,226
合 計	26	38	11,338

〈委員会許可〉

区 分	件 数 (件)	筆 数 (筆)	面 積 (㎡)
農地法第3条	6	10	7,444

〈委員会受理〉

区 分	件 数 (件)	筆 数 (筆)	面 積 (㎡)
農地法第4条	24	34	8,915
農地法第5条	112	170	29,992
合 計	136	204	38,907

〈農地合意解約届出〉

区 分	件 数 (件)	筆 数 (筆)	面 積 (㎡)
農地法第18条	0	0	0

【農業者年金事業】

- ・ 農業者年金事業市町村事務取扱要領に定められた事務を行った。

被 保 険 者	受 給 者 数
0 人	39 人

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	1	教育委員会費

事業の主な内容及び成果

【教育委員会運営事業】

教育委員会会議を次のとおり開催した。

月	区分	開催日	議案件数	主な議案等
4月	定例会	24日	1件	奨学生の決定について
5月	定例会	27日	5件	平成27年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
6月	定例会	26日	1件	飯能市文化財保護審議委員会委員の任命について
7月	定例会	31日	1件	中学校教科用図書採択について
8月	臨時会	4日	1件	県費負担教職員の人事に関する内申について
	定例会	21日	2件	平成27年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
9月	定例会	24日	3件	平成28年度当初教職員人事異動方針(案)について
10月	臨時会	23日	0件	委員長選挙
	定例会	30日	2件	教育財産の取得について
11月	定例会	19日	5件	平成27年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
12月	定例会	28日	0件	飯能市教育委員会事務局等人事について
1月	定例会	22日	1件	第2期飯能市教育振興基本計画(案)について
2月	定例会	19日	7件	県費負担教職員(管理職)の人事(案)について
3月	臨時会	18日	1件	平成28年度飯能市教育委員会事務局等管理職人事(案)について
	定例会	25日	16件	平成28年度飯能市教育行政の重点施策(案)について
合計	15回開催		46件	

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費
事業の主な内容及び成果							
<p>【事務局事務費(教育総務課)】 教育委員会事務局内の連絡調整等が主な事務である。 教育委員会事務局に係る一般職非常勤職員報酬、消耗品費、通信運搬費などが主な経費である。</p>							

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	3	奨学費

事業の主な内容及び成果

【奨学金貸付事業】

義務教育終了後、経済的な理由で修学が困難な方に対して奨学金を貸与した。

○奨学金貸与状況

区分	人 員			貸与金額 円
	継続	本年度選考	合計	
高校生等	6	9	15	3,600,000
大学生等	26	9	35	12,600,000
合計	32	18	50	16,200,000

【高等学校等通学補助事業】

高等学校等への通学費に係る保護者の負担軽減と路線バスの利用促進を図るため、高等学校等通学補助制度を設け、高額通学費(バス定期券)の一部を補助した。

○通学費補助状況

地区	補助件数	補助金額
	件	円
原市場	88	1,426,900
名栗	52	2,252,380
中藤	6	69,600
南高麗	0	0
合計	146	3,748,880

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

【小学校管理事務費(教育総務課)】

各小学校で雇用する一般職非常勤職員等に係る報酬、共済費、旅費等が主な経費である。

【小学校運営事業】

各小学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等が主な経費である。
なかよし運動会等に参加するための交通費を補助した。

支出先	支出金額
	円
東吾野小学校	1,980
西川小学校	2,600
加治東小学校	3,640
吾野小学校	2,070
合計	10,290

【小学校通学バス運行事業】

原市場小学校、吾野小学校に通学バスを運行するため業務委託を行った。

また、飯能第二小学校、南高麗小学校、飯能第一小学校、名栗小学校の通学バスに関する補助金を支出した。

通学バスを運行することで、児童が安全に通学することができた。

名 称	委託料
	円
原市場小学校通学バス運行業務委託	18,270,360
吾野小学校通学バス運行業務委託	12,255,840
合計	30,526,200

通学バス運行費補助金	補助金額
	円
飯能第二小学校・南高麗小学校ほか	5,406,040

事業の主な内容及び成果

【小学校施設管理事業】

各小学校の運営及び維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費が主な経費である。

維持管理に必要な委託業務、修繕、工事等を行うことで円滑に運営することができた。

事業内容		事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	110,414,361 円
委託料	建物警備業務委託ほか12件	41,778,825
工事請負費	原市場小学校雨水排水管敷設替え工事ほか23件	27,874,476

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	3	学校建設費

事業の主な内容及び成果

【小学校耐震補強改修事業(繰越明許費)】

前年度に完了する予定であった飯能第一小学校の屋内運動場の改修・耐震補強工事に係る設計を継続して行った。

事業内容		事業費
設計委託料	飯能第一小学校屋内運動場改修・耐震補強工事設計業務	6,622,560 円
合計		6,622,560

【小学校耐震補強改修事業】

飯能第一小学校渡り廊下の耐震補強工事に係る設計を行った。
耐震補強工事については、平成28年度において実施することとなった。
加治東小学校屋内運動場に係る改修・耐震補強工事を実施した。老朽化した体育館を改修することによって、教育環境の整備・改善を図ることができた。また耐震化により、児童の安全を確保するとともに、地域の防災拠点施設として整備することができた。

事業内容		事業費
設計委託料	飯能第一小学校渡り廊下耐震補強工事設計業務	2,808,000 円
合計		2,808,000

事業内容		事業費
工事請負費	加治東小学校屋内運動場改修・耐震補強工事	132,084,000 円
監理委託料	加治東小学校屋内運動場改修・耐震補強工事監理業務	6,804,000
合計		138,888,000

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

【中学校管理事務費(教育総務課)】

各中学校で雇用する一般職非常勤職員等に係る報酬、共済費、旅費等が主な経費である。

【中学校運営事業】

各中学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等が主な経費である。
部活動において大会等に参加するための交通費、宿泊料等を補助した。

学校名	補助金額	学校名	補助金額
	円		円
飯能第一中学校	778,000	加治中学校	3,567,220
南高麗中学校	74,640	美杉台中学校	593,020
吾野中学校	156,000	名栗中学校	210,100
原市場中学校	848,490	合計(8校)	6,764,990
飯能西中学校	537,520		

【中学校施設管理事業】

各中学校の運営及び維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費が主な経費である。

維持管理に必要な委託業務、修繕、工事等を行うことで円滑に運営することができた。

事業内容		事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	78,386,612
委託料	建物警備業務委託ほか11件	18,838,980
工事請負費	加治中学校屋内運動場トイレ改修工事ほか14件	10,396,485

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	3	学校建設費

事業の主な内容及び成果

【中学校耐震補強改修事業】

飯能第一中学校屋内運動場、加治中学校校舎に係る改修・耐震補強工事を実施した。老朽化した校舎等を改修することによって、教育環境の整備・改善を図ることができた。また耐震化により、生徒の安全を確保するとともに、地域の防災拠点施設として整備することができた。

美杉台中学校多目的室、名栗中学校武道場の天井落下防止工事を実施した。非構造部材の耐震対策として落下する危険性の高い天井を改修することにより、生徒の安全を確保し、防災拠点施設の機能性を高めることができた。

事業内容		事業費
		円
工事請負費	飯能第一中学校屋内運動場改修・耐震補強工事(建築工事)	193,320,000
工事請負費	飯能第一中学校屋内運動場改修・耐震補強工事(電気設備工事)	19,980,000
監理委託料	飯能第一中学校屋内運動場改修・耐震補強工事監理業務	7,560,000
合計		220,860,000

事業内容		事業費
		円
工事請負費	加治中学校校舎トイレ改修工事	117,180,000
工事請負費	加治中学校校舎改修・耐震補強工事(建築工事)	195,048,000
工事請負費	加治中学校校舎改修・耐震補強工事(電気設備工事)	30,002,400
工事請負費	加治中学校校舎改修・耐震補強工事(機械設備工事)	44,755,200
監理委託料	加治中学校校舎改修・耐震補強工事監理業務	8,532,000
合計		395,517,600

事業内容		事業費
		円
工事請負費	美杉台中学校多目的ホール天井落下防止工事	21,924,000
工事請負費	名栗中学校武道場天井落下防止工事	14,364,000
合計		36,288,000

事業の主な内容及び成果

【美杉台中学校建設費償還金】

校舎並びに屋内運動場に係る建設費及び学校用地取得費の償還金である。

事業内容		事業費
		円
償還金	美杉台中学校校舎建設費償還金(支払回数:年2回)	4,599,490
償還金	美杉台中学校屋内運動場建設費償還金(支払回数:年2回)	3,591,365
償還金	美杉台中学校用地取得費償還金(支払回数:年2回)	161,178,700
合 計		169,369,555

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【名栗幼稚園運営事業(教育総務課)】

幼稚園の運営に必要な一般職非常勤職員等に係る報酬、共済費、消耗品費等が主な経費である。

【名栗幼稚園施設管理事業】

施設の運営及び維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等が主な経費である。

維持管理に必要な委託業務、修繕、工事等を行うことで施設を円滑に運営することができた。

事業内容		事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	1,342,008 円
委託料	建物警備業務委託ほか3件	484,920
工事請負費	名栗幼稚園セフティーマット取付工事ほか1件	510,300

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	3	学校給食費

事業の主な内容及び成果

【学校給食運営事業】

学校給食の運営に必要な一般職非常勤職員等に係る報酬、共済費、消耗品費、修繕料、委託料、機械器具費等が主な経費である。

市内中学校4校及び給食共同調理場3か所について学校給食調理業務を民間委託により実施した。

事業内容		事業費
学校給食調理業務委託	飯能市立飯能第一中学校給食調理業務委託ほか6件	円 114,101,784

【学校給食施設管理事業】

施設の運営及び維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等が主な経費である。

維持管理に必要な委託業務、修繕、工事等を行うことで施設を円滑に運営することができた。

事業内容		事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	円 32,105,865
委託料	建物警備業務委託ほか2件	2,588,760
工事請負費	飯能西中学校給食室換気フード設置等改修工事ほか5件	8,964,000

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【非常勤講師配置事業】

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで、市内小・中学校に27人の学習指導非常勤講師を延べ4,752日配置し、学習指導支援及び生活指導等の支援をした。

【ブレア市親善訪問事業】

国際交流の一環として、アメリカ合衆国カリフォルニア州ブレア市と姉妹都市関係を結び、毎年人的交流を行っており、平成27年度に34回目の親善訪問事業を行った。派遣生徒は、現地の小学校・中学校・高校の訪問やホームステイをとおり、国際感覚を身につけることができた。

平成27年度派遣生徒数	派遣期間	第1回からの延べ参加生徒数
18名	H28.1.13～H28.1.23	610名

【学校・家庭・地域連携推進事業】

○学校評議員

学校評議員は、延べ82人に委嘱をした。学校の教育活動を参観するとともに、学校に対する地域の方々の期待や要望、また子ども達の健全育成に関する情報交換を行うなど、学校と地域のパイプ役として活動した。

○学校応援団

平成21年度から市内全小学校において学校応援団が組織されている。平成27年度は年2回の担当者会議を開催し、各校の情報交換を行い充実を図った。各校ではコーディネーターを中心に「学習活動への支援」、「安心・安全への支援」、「学校環境整備への支援」等の活動を行った。平成27年度の活動実績は、以下のとおりである。また、平成28年度の取組を推進するため、平成27年度の取組を実践事例集としてまとめ、各学校へ配布した。

活動実績(全小学校)

活動実績	コーディネーター人数	ボランティア実人数	年間活動日数	学習支援活動	環境整備	登下校安全指導
	52人	1,260人	3,104日	476日	177日	2,300日

○地域共育推進事業

平成23年度から市内全中学校において学校応援団が組織されている。年2回の担当者会を開催し、事業全体の概要や予算の執行、外部指導者との連携の仕方について各校の担当者に周知した。

具体的な活動としては、環境整備活動への支援(除草活動、花づくりなど)、学習活動への支援(図書館での貸し出し補助、本の整理、学習林活用の指導、行事支援など)、安心安全に係る支援(下校時パトロールなど)を行った。平成28年度の取組を推進するため、平成27年度の取組を実践事例集としてまとめ、各学校へ配布した。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、児童数、学級数の状況

(平成27年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		児童数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一小学校	38	2	647	21
飯能第二小学校	12	0	69	6
南高麗小学校	12	0	78	6
加治小学校	32	2	609	21
精明小学校	14	0	157	6
東吾野小学校	12	0	29	4
西川小学校	10	0	30	3
原市場小学校	18	1	233	11
富士見小学校	33	2	518	18
加治東小学校	19	1	218	9
双柳小学校	26	0	419	14
美杉台小学校	29	2	500	18
吾野小学校	12	0	42	4
名栗小学校	12	0	45	4
合計	279	10	3,594	145

○教職員(県費負担)の配置状況

(平成27年5月1日 学校基本調査)

小学校名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯能第一	1	1	1	27	1	1			1	2	2	1	38
飯能第二	1	1		8		1					1		12
南高麗	1	1		7	1	1					1		12
加治	1	1		26	1	1					1	1	32
精明	1	1		7	1	1			1	1	1		14
東吾野	1	1		6	1	1			1		1		12
西川	1	1		4	1	1			1		1		10
原市場	1	1		12	1	1					1	1	18
富士見	1	1	1	24	2	1				2	1		33
加治東	1	1		13		1			1	1	1		19
双柳	1	1		19		1	1			2	1		26
美杉台	1	1		22	1	1			1	1	1		29
吾野	1	1		7		1			1		1		12
名栗	1	1		5	1	2					1	1	12
合計	14	14	2	187	11	15	1	0	7	9	15	4	279

事業の主な内容及び成果

○児童の入学、卒業状況

区 分	入学児童数	卒業児童数	区 分	入学児童数	卒業児童数
飯能第一小学校	95	126	原市場小学校	29	57
飯能第二小学校	11	10	富士見小学校	87	98
南高麗小学校	19	10	加治東小学校	39	41
加治小学校	85	101	双柳小学校	56	86
精明小学校	22	33	美杉台小学校	81	86
東吾野小学校	2	5	吾野小学校	7	9
西川小学校	5	4	名栗小学校	3	13
			合 計	541	679

【小学校保健事業】

小学校児童及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

1次検診受診者数	2次検診受診者数
540	1

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
問診実施者数	3,590	予防内服実施者数	0
要検討者数	25	結核感染者数	0
精密検査受診者数	3		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

〈運営状況〉

加 入			療 養 等 給 付		1件当たり金額
児童数	加入人員	加入率	件 数	金 額	
3,593	3,593	100.0	440	1,983,788	4,509

〈掛け金の状況〉

一 般 児 童 分		要保護児童分		準要保護児童分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
3,448	3,258,360	37	2,035	108	77,220	12	11,340	3,605	3,348,955

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【小学校就学援助事業】

小学校に通う児童の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合計
援助人数(人)	539	392	1	69	1,001(延べ)
金額(円)	7,812,134	16,841,548	6,370	1,105,864	25,765,916

【小学校教育推進事業】

○小学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する児童のバス定期代に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学バス定期券代金補助

学校名	対象者数	支出額
	人	円
飯能第一小学校	61	2,096,230
飯能第二小学校	9	388,080
南高麗小学校	50	1,783,180
名栗小学校	23	740,360
合計	143	5,007,850

○小規模特認校通学補助事業

小規模特認校に通学する児童の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
吾野小学校	1	19,550
名栗小学校	2	69,980

○入間地区国語・算数学力調査を行った。このことにより、児童の実態を把握することができ、指導の改善に努めることができた。

○道徳副読本、硬筆手本、書き初め手本等を児童数分購入した。

事業の主な内容及び成果

【小学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費等を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【小学校情報教育推進事業】

各小学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。総合的な学習の時間等において、調査や発表する際にコンピュータを活用して資料づくりを行った。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	外国語	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	6		3		3	2	2		2	1			1
2年	5		2		4	5	1		1	2			1
3年	6	11	4	9		3	1		3	2		13	3
4年	9	13	5	11		3	2		3	2		13	5
5年	7	14	8	12		3	2	2	4	3	2	12	5
6年	8	14	9	12		4	2	3	6	5	3	12	6

【小学校学習林活用教育推進事業】

各校が学習林(学習活動を行う森林)を活用して、地域の方々の協力を得ながら体験的な学習を行った。より充実した取組を推進できるよう、平成28年2月に「第6回学習林フォーラム」を実施するとともに、平成27年度の取組を実践事例集としてまとめ、各学校へ配布した。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、生徒数、学級数の状況

(平成27年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		生徒数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一中学校	38	1	527	17
南高麗中学校	15	0	53	3
吾野中学校	16	0	71	3
原市場中学校	18	1	145	7
飯能西中学校	26	1	391	11
加治中学校	36	0	390	14
美杉台中学校	18	0	227	7
名栗中学校	14	0	40	3
合計	181	3	1,844	65

○教職員(県費負担)の配置状況

(平成27年5月1日 学校基本調査)

中学校名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯能第一	1	1	1	29		1	1		1	2	1		38
南高麗	1	1		7		1	1			3	1		15
吾野	1	1		8		1				3	1	1	16
原市場	1	1		12		1				2	1		18
飯能西	1	1	1	19		1		1	1	1	1		26
加治	1	1	1	27		1			2	1	1	1	36
美杉台	1	1		11	1	1				2	1		18
名栗	1	1		7		1				3	1		14
合計	8	8	3	120	1	8	2	0	4	17	8	2	181

○生徒の入学、卒業状況

区分	入学生徒数	卒業生徒数	区分	入学生徒数	卒業生徒数
飯能第一中学校	159	181	飯能西中学校	133	121
南高麗中学校	21	15	加治中学校	121	132
吾野中学校	24	18	美杉台中学校	72	74
原市場中学校	45	56	名栗中学校	12	12
			合計	587	609

事業の主な内容及び成果

【中学校保健事業】

中学校生徒及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

1次検診受診者数	2次検診受診者数
人 586	人 14

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
問診実施者数	人 1,842	予防内服実施者数	人 0
要検討者数	14	結核感染者数	0
精密検査受診者数	3		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

〈運営状況〉

加 入			療 養 等 給 付		1件当たり金額
生徒数	加入人員	加入率	件 数	金 額	
人 1,844	人 1,843	% 99.9	件 572	円 3,937,545	円 6,884

〈掛け金の状況〉

一 般 生 徒 分		要保護生徒分		準要保護生徒分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人 1,749	円 1,652,805	人 15	円 825	人 79	円 56,485	人 3	円 2,835	人 1,846	円 1,712,950

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【中学校就学援助事業】

中学校に通う生徒の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学援助費等	合計
援助人数(人)	442	277	2	19	740(延べ)
金額(円)	14,151,115	14,139,984	18,940	888,621	29,198,660

【中学校教育推進事業】

○中学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する生徒のバス、電車の定期代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学用定期券代金等補助

学校名	対象者数	支出額
	人	円
吾野中学校	39	772,520
飯能西中学校	18	1,494,260
合計	57	2,266,780

○ふれあい講演会事業

ふれあい講演会事業	参加生徒数	参加保護者数	実施期間
	1,117人	94人	H27.6.13～H27.12.14

○スポーツエキスパート活用事業(部活動外部指導者)

	学校数	部活動数	指導者数
運動部	8校	17部	21人
文化部	2校	2部	4人

○中学生社会体験チャレンジ事業

中学生社会体験 チャレンジ事業	参加生徒数	事業所数	実施期間
	583人	208事業所	H27.7.1～H28.1.22

○入間地区数学学力調査を行い生徒の実態を把握するとともに、教師の指導の改善に役立てることができた。また、道徳副読本・体育資料集、硬筆手本、書き初め手本等を生徒数分購入した。

事業の主な内容及び成果

【中学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【中学校情報教育推進事業】

各中学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。コンピュータを活用することにより、総合的な学習の時間等において、調査や発表する資料づくりに活用できた。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	技家	外国語	道徳	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	2	4	4	4	2	1	4	6	1	3	7	5
2年	2	5	4	4	2	1	4	7	2	3	7	6
3年	2	4	4	4	2	1	4	7	2	3	7	5

【中学校学習林活用教育推進事業】

各校が学習林(学習活動を行う森林)を活用して、地域の方々の協力を得ながら体験的な学習を行った。より充実した取組を推進できるよう、平成28年2月に「第6回学習林フォーラム」を実施するとともに、平成27年度の取組を実践事例集としてまとめ、各学校へ配布した。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【私立幼稚園就園奨励事業】

幼稚園就園奨励費補助金事業の補助対象額は115,267,300円で、国庫補助率は1/3以内である。補助対象者は995人で、そのうち国庫補助対象者は850人、市単独事業分のみを対象者は145人であった。国庫補助対象者には、要綱の区分に従い、62,200円から308,000円までの補助を行い、市単独事業分のみを対象者には、一律10,000円の補助を行った。補助対象者の該当幼稚園は、市内6私立幼稚園を始め、人間市5園、日高市2園、狭山市2園、所沢市1園、川越市1園、川口市1園、行田市1園、瑞穂町1園の計20園であった。

○私立幼稚園就園奨励費補助金交付状況

〈旧条件〉

・第1子

区 分		1人当たり減免額	人員	補助金額
		円	人	円
市民税非課税		272,000	18	4,896,000
		259,200	1	259,200
		252,000	6	1,512,000
		240,000	1	240,000
		228,000	6	1,368,000
		147,000	1	147,000
		68,000	1	68,000
市民税所得割非課税		272,000	4	1,088,000
		252,000	2	504,000
		240,000	1	240,000
		228,000	2	456,000
		217,600	1	217,600
市民税所得割課税額	77,100円以下	115,200	46	5,299,200
		92,200	1	92,200
		61,400	1	61,400
		48,000	1	48,000
		46,100	1	46,100
	211,200円以下	62,200	341	21,210,200
		46,700	1	46,700
		45,600	1	45,600
		41,500	3	124,500
		37,300	1	37,300

事業の主な内容及び成果

市民税所得割課税額	211,200円以下	33,200	1	33,200
		29,000	1	29,000
		20,700	1	20,700
		10,400	1	10,400
	211,201円以上	10,000	145	1,450,000
合 計			590	39,550,300

・第2子

区 分		1人当たり減免額	人員	補助金額
		円	人	円
市民税非課税		290,000	1	290,000
		270,700	1	270,700
市民税所得割非課税		290,000	2	580,000
		240,000	1	240,000
市民税所得割課税額	77,100円以下	211,000	5	1,055,000
		204,000	1	204,000
		84,400	1	84,400
	211,200円以下	185,000	29	5,365,000
		123,300	1	123,300
		111,000	1	111,000
	211,201円以上	154,000	9	1,386,000
		123,200	1	123,200
合 計			53	9,832,600

・第3子以降

区 分		1人当たり減免額	人員	補助金額
		円	人	円
市民税非課税		308,000	0	0
市民税所得割非課税		308,000	0	0
市民税所得割課税額	77,100円以下	308,000	0	0
	211,200円以下	308,000	0	0
	211,201円以上	308,000	0	0
合 計			0	0

事業の主な内容及び成果

〈新条件〉

・第2子

区 分		1人当たり減免額	人員	補助金額
		円	人	円
市民税非課税		290,000	5	1,450,000
		278,400	1	278,400
		278,000	1	278,000
		252,000	2	504,000
		228,000	5	1,140,000
市民税所得割非課税		290,000	1	290,000
		252,000	1	252,000
		76,000	1	76,000
市民税所得割課税額	77,100円以下	211,000	25	5,275,000
		123,100	1	123,100
	211,200円以下	185,000	170	31,450,000
		98,700	1	98,700
211,201円以上	154,000	102	15,708,000	
合 計			316	56,923,200

・第3子以降

区 分		1人当たり減免額	人員	補助金額
		円	人	円
市民税非課税		308,000	1	308,000
		259,200	1	259,200
市民税所得割非課税		308,000	1	308,000
		252,000	1	252,000
市民税所得割課税額	77,100円以下	308,000	0	0
		252,000	1	252,000
	211,200円以下	308,000	13	4,004,000
		300,000	3	900,000
		252,000	1	252,000
		240,000	5	1,200,000
	211,201円以上	308,000	6	1,848,000
		300,000	2	600,000
		228,000	1	228,000
合 計			36	10,411,200

事業の主な内容及び成果

	人員	補助金額	備考
総合計 (第1子・第2子・第3子以降)	995人	116,717,300円	(内訳) 国庫補助金 115,267,300円 市補助金 1,450,000円

【名栗幼稚園運営事業(学校教育課)】

名栗幼稚園運営に係る報酬、一般職非常勤職員等の労働保険料、賃金、保険料、委託料、負担金等を支出した。

○教職員数、園児数、学級数の状況

教職員数	園児数	学級数
人 4	人 30	学級 3

(平成27年5月1日 学校基本調査)

主管課	生涯学習課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	1	社会教育総務費

事業の主な内容及び成果

【社会教育総務事務費】

○社会教育委員会議の開催

飯能市教育振興基本計画に基づく社会教育の取り組みとして、第2期飯能市教育振興基本計画(案)及び社会教育委員の職務について審議した。

・会議の開催回数：3回

・会場：市役所本庁舎別館・飯能市郷土館

○社会教育指導員の設置

社会教育指導員を置き、主に飯能市人権教育推進協議会事務、人権教育研修会開催事務、飯能市PTA連合会事務を行った。

○文化財保護審議委員会の開催

文化財指定に向けて、調査・審議を行った。

・会議の開催回数：3回

・会場：富士見地区行政センター、総合福祉センター

【市民講座開催事業】

○大学公開講座

大学公開講座は駿河台大学と共催により、春に「市民の大学Ⅰ・Ⅱ」、秋に「市民の大学Ⅲ・Ⅳ」を開催した。参加者のアンケートでは69.8%の方から満足との回答があった。

(参加者は延べ人数)

事業名	対象	内容	回数	参加者数
駿河台大学 春の公開講座 市民の大学Ⅰ	一般	情報の探し方	回 4	人 292
駿河台大学 春の公開講座 市民の大学Ⅱ	一般	比較文化ア・ラ・カルト	4	286
駿河台大学 秋の公開講座 市民の大学Ⅲ	一般	地域と教育	4	163
駿河台大学 秋の公開講座 市民の大学Ⅳ	一般	心理学から見る犯罪	4	224

事業の主な内容及び成果

【人権教育推進事業】

○人権教育研修会

差別や偏見のない明るいまちづくりを目指し、様々な人権問題の解決に進んで寄与できる地域での人材育成のため、原市場及び名栗地区行政センターにて人権教育研修会を開催した。

(参加者は延べ人数)

事業名	対象	内容	回数	参加者数
人権教育研修会	一般	講義・ワークショップ ・人権啓発ビデオ視聴	回 4	人 144

○啓発冊子の発行

人権関係研修会参加者の感想やアンケートのほか、小・中学生の人権作文・標語をまとめて「明るいまちづくりへの提言」として発行し、人権教育に活用いただけるよう地区行政センター等に配置した。

○人権教育推進協議会

広く人権教育推進を行うため、飯能市人権教育推進協議会へ補助金を交付し、支援した。

【青少年健全育成事業】

○青少年問題協議会設置事業

8月に会議を開催し、学校教育課副参事が「飯能市いじめ防止基本方針」の概要について説明を行い、各委員からの質疑応答と意見交換を行った。

○青少年相談員設置事業

飯能市青少年相談員協議会により、地域の子ども会行事のレクリエーション活動に協力したほか、「やまなみキッズクラブ」として主催事業を年2回実施した。

○子ども大学開催事業

駿河台大学、飯能商工会議所との共催により、駿河台大学にて子ども大学はんのうを開校した。市内在住の小学校4・5・6年生を対象に募集し、47人の生徒が応募し、5日間で5講義実施した。学校では学べないことを大学の先生や専門家が分かりやすく教え、他校の児童との交流も行われ、充実した学習活動が行われた。

○青少年健全育成支援事業

青少年育成飯能市民会議と協力し、各種事業を実施した。「少年の主張大会」では、小・中・高校生の意見発表のほか、「家庭の日ポスターコンクール」優秀作品の表彰を行った。また、非行防止キャンペーンや夜間パトロールなどを実施した。

さらに、青少年健全育成関係団体を支援するため、飯能市PTA連合会、飯能市青少年相談員協議会、青少年育成飯能市民会議に対して補助金を交付し、支援した。

事業の主な内容及び成果

【成人式開催事業】

飯能市、飯能市教育委員会、飯能市選挙管理委員会の共催により1月11日(月)成人の日に開催した。当日スタッフとして市民ボランティアによる協力をお願いした。

区分	該当者数	出席者数	出席率
	人	人	%
男	442	336	76.0
女	383	284	74.2
合計	825	620	75.2

【文化活動推進事業】

○生涯学習フェスティバル開催事業

仲間づくりと世代間交流をテーマとして、生涯学習の様々な分野で活動している方々の発表・交流の場と、これから生涯学習を行おうとする市民のきっかけ作りとして「生涯学習フェスティバル」を3月27日(日)に駿河台大学で同校の地域フェスタと同時開催した。体験を含めたステージ発表に12団体、作品展示・活動紹介に7団体、飲食・物販に14団体が参加した。

また、子ども向けワークショップ等を実施し、当日は、約950人の来場があり、生涯学習の活動発表と様々な個人及び団体の交流が図られた。

○文藝飯能刊行事業

市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を市民に提供し、市民文化の向上を図ることを目的として「文藝飯能36号」を刊行した。俳句・短歌・川柳・詩・小説・童話・随筆・手紙の各部門を募集し、684点の投稿があった。市民で構成する編集・選考委員会議で掲載内容を検討し、特集記事は「飯能の文人たち」として市内在住の著名人の作品を掲載した。

一般頒布を行うため、3月中旬に生涯学習課及び地区行政センター等の各施設へ配置した。

○文化活動支援事業

市民の文化芸術活動の振興を図ることを目的に、「飯能市文化祭」・「飯能市民美術展」を実施した。

飯能市文化祭は実行委員会を組織し、市民会館・市民活動センター等で開催した。「市民文化のつどい」は、市民文化団体と中学生の吹奏楽によるステージ公演を開催した。

飯能市民美術展は実行委員会を組織し、市民会館地下展示室にて作品の展示を行った。

また、様々な文化団体の連絡調整や文化事業を行う飯能市文化協会に対し補助金を交付し、活動を支援した。

事業の主な内容及び成果

飯能市文化祭 参加者数・参観者数

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
芸術・音楽部門	市民音楽祭		
	合唱祭	387	245
	民謡発表会	95	35
	吟詠大会	76	35
	三曲演奏会	50	200
	ミュージックサロン	10	160
	市民文化のつどい	191	400
	市民茶会	270	—
	将棋大会	134	10
	囲碁大会	58	1
小計	1,271	1,086	

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
展示・文芸部門	写真連盟展	81	538
	華道連盟展	48	490
	短歌大会	47	100
	菊花展	26	346
	文芸展	115	100
	アマチュア無線公開実験	8	10
	川柳大会	63	63
	俳句大会	48	48
	絵画連盟展	35	475
	書道連盟展	60	421
	小計	531	2,591
	合計	1,802	3,677

飯能市民美術展 参加者数・参観者数

事業名	参加者数	参観者数
	人	人
飯能市民美術展	198	629

事業の主な内容及び成果

【文化財保存事業】

○文化財保存事業…指定文化財の保存管理を図るため、以下の事業を行った。

〈指定文化財保存事業への補助金交付〉

以下の指定文化財保存事業に対し補助金を交付した。

- ・福德寺阿弥陀堂防災設備保守点検及び施設整備（国指定）
- ・常楽院収蔵庫保存管理（国指定）
- ・常楽院不動堂防災設備保守点検（県指定）
- ・長光寺本堂・惣門防災設備保守点検（県指定）
- ・下名栗の獅子舞後継者養成事業（県指定）
- ・北川の獅子舞用具修理（市指定）

〈指定文化財管理費補助金〉

指定文化財の所有者(管理者)に指定文化財管理費補助金を交付した。

〈文化財防火訓練〉

市内の4ヶ所の指定文化財建造物を対象に、年1回防火訓練を行っている。今回は大字虎秀の福德寺を会場に1月31日に埼玉西部消防組合、地元消防団・消防後援会、飯能警察署、福德寺並びに地元自治会の協力により実施した。

〈指定文化財管理〉

天然記念物の樹木について樹木医による診断を実施したほか、史跡等の除草やフェンスの修繕等を実施した。また、店蔵絹甚の消防設備保守点検を行った。

○郷土芸能保存事業

郷土芸能の保存・普及及び活用を図るため、9月6日に郷土芸能講習会「おはやしフェスティバル」を市民会館で開催した。入場者は719人であった。

○「文化遺産を活かした地域活性化事業」への支援

文化庁の「文化遺産を活かした地域活性化事業」に採択された事業(落合西光寺双盤念映像記録作成事業及び中山山車修理等事業)の支援等を行った。

【文化財調査事業】

○文化財指定調査事業

高麗郡建郡を明らかにする貴重な資料であることから「堂ノ根遺跡1号住居跡出土遺物」を市の有形文化財(考古資料)として新たに指定した。

○文化財普及事業…文化財保護について普及啓発を図るため、以下の事業を実施した。

〈夏休み子ども文化財教室〉

7月22日に小学4～6年生を対象とした「夏休み子ども歴史教室 発掘にチャレンジ！」を実施した。参加者は48人であった。

〈文化財講座・文化財めぐり〉

「高麗郡建郡と飯能」をテーマに文化財講座と文化財めぐりを一連の事業として開催した文化財講座は2月18日及び3月10日に開催した。文化財めぐりは3月15日に実施し、市内の高麗郡関連遺跡や高麗神社を見学した。参加者は両事業をとおして延べ124人であった。

事業の主な内容及び成果

〈情報紙の発行〉

平成27年度の文化財保護事業をまとめた「文化財時報」第144号を発行した。また、市内の双盤念仏について特集した「はんのうお宝スポット」第11号を発行した。

〈市内学校への出張授業〉

発掘調査の成果及び文化財について、教育現場へ普及・活用することを目的に、学校での出張授業を行った。

学校名	学年	人数	回数	種類
		人	回	
飯能第一小学校	5	51	1	埋蔵
加治東小学校	6	40	1	埋蔵
自由の森学園高校	1～3	26	2	埋蔵

〈職員の講師派遣〉

文化財担当職員を各種の講座や研修の講師として派遣した。平成27年度は9回派遣し、190人の参加人数であった。

【遺跡発掘調査事業】

○市内遺跡発掘調査(補助)事業

埋蔵文化財の保護及び開発行為の円滑な調整を目的として、開発行為に伴う遺跡試掘調査及び個人専用住宅の建設に伴う発掘調査を実施した。また、当事業で実施した発掘調査の成果をまとめる室内調査や出土遺物の水洗・注記等を実施した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	m ²
試掘調査	37	48,260.32
発掘調査	4	234
室内調査	7	

○市単独事業

埋蔵文化財の保護及び市主体事業の円滑な推進のため、遺跡の試掘調査を実施した。併せて各種の開発行為において、遺跡が盛土保存される場合の工事立会を実施した。また、出土した遺物等を報告書の刊行へ向けての室内整理作業として平成26年度に実施した別所平2次調査出土遺物の水洗・注記作業を実施した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	m ²
試掘調査	2	567.26
発掘調査	0	0
工事立会	8	

事業の主な内容及び成果

○小規模開発発掘調査事業

各種事業者の開発を原因とする発掘調査を実施した。また、区画整理事業に伴い平成23年度に発掘調査を実施した加能里遺跡第42・43次調査の成果をまとめ、報告書『加能里遺跡第42次・43次調査』として刊行した。

原因者	調査箇所 地点	面積 ㎡
民間開発事業者	7	3,429.43
公共事業関連(区画)	4	1,500
公共事業関連(市道)	3	3,208

○埋蔵文化財に関する普及事業

〈出土品の利活用〉

発掘調査の成果を地域住民に還元することを目的として、地区行政センターや民間施設で展示を行うため、遺物を長期間貸出している。また、小学校の調べ学習の受け入れ、研究者の資料調査への協力、県立博物館及び他市町村博物館の特別展等への資料貸出を行った。資料の貸出件数は5件(学校2件、博物館等3件)であった。

また、飯能市埋蔵文化財最新出土品展「掘り起こせ！古代からのメッセージ」を7月19日～8月30日で開催した。来場者数は延べ3,473人であった。

展示施設	施設数	期間
地区行政センター	1	通年
店蔵絹甚	1	通年
小・中学校	2	通年
民間施設(木楽里別邸)	1	通年

〈社会体験チャレンジ事業〉

中学1年生の社会体験チャレンジ事業への協力として、遺跡の発掘調査体験及び埋蔵文化財の出土品を整理する作業及び展示作業を体験する場を提供した。作業は発掘調査現場及び生涯学習課分室で行い、受入数は、4校9名であった。

なお、受入れた学校及び人数の内訳は以下のとおり。

- ・吾野中(7/1～3) 2人
- ・美杉台中(12/8～10) 2人
- ・南高麗中(12/8～10) 1人
- ・飯能第一中(1/20～22) 4人

〈発掘調査現地説明会及び説明看板の設置〉

別所平遺跡第3・5次調査において、調査現場を見学する現地説明会を6月25日に実施した。午前・午後の2回実施し、147人が参加した。

また、市内で実施している発掘調査現場に案内板を設置した。発掘調査の概要や遺物出土状況の写真、発見された遺構の写真などを掲示し、周辺の方々に調査の紹介を行った。

なお、看板を設置した発掘調査現場は以下のとおり。

- ・加能里遺跡(第64・65次調査)
- ・月畝遺跡(第1次調査)
- ・別所平遺跡(第3・5・6次調査)
- ・旭原遺跡(第18・19次調査)

主管課	体育課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	6	保健体育費	1

事業の主な内容及び成果

【スポーツ推進事業】

○スポーツ推進委員協議会の活動

スポーツ推進委員協議会では、毎月1回の定例会を開催したほか、飯能新緑ツーデーマーチをはじめ、各種事業に協力した。また、新たなスポーツとして『ラケットテニス』の普及に向けて準備を進めている。

○スポーツ団体等の活動支援

NPO法人飯能市体育協会へ運営費の補助を行い、スポーツ団体の育成、充実を図るとともに、全国大会等に出場した選手・チーム(13人・8団体)に文化スポーツ奨励金を交付した。

＜加盟団体数・クラブ数・加盟者数等＞

スポーツ団体名	加盟団体数	クラブ数	加盟者数	主な事業
NPO法人飯能市体育協会	34	234	5,617 人	スポーツ大会の開催・市民体育祭の開催・スポーツ教室の開催ほか
スポーツ少年団	25	32	1,030	第30回奥武蔵駅伝スポーツ少年団交流大会の開催ほか
指導者協議会	—	—	21	講習会の開催ほか
レクリエーション協会	5	24	520	市民レクリエーション祭の開催ほか

○ホッケーのまち飯能推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及し、競技力の向上につなげ『ホッケーのまち飯能』を全国に発信するため、飯能ホッケー連盟に事業を委託した。

○第70回国体関東ブロック大会の開催

平成27年8月21日(金)～23日(日)に阿須ホッケー場・駿河台大学ホッケー場を会場に開催した。この大会は、平成27年10月開催のわかやま国体の出場権を獲得する大会である。関東各都県の成年男女・少年男女チーム31チームが出場した。

○関東高等学校ホッケー大会の開催

平成27年11月21日(土)22日(日)に阿須ホッケー場・駿河台大学ホッケー場を会場に開催した。この大会は、平成28年3月開催の全国選抜ホッケー大会の出場権(男女上位各2チーム)を獲得する大会である。関東各都県から15チームが出場した。

○第24回関東中学校新人ホッケー大会の開催

10月24日(土)・25日(日)に阿須ホッケー場を会場に開催した。この大会は中学1年生・2年生を対象とした大会であり、関東各都県から24チームが出場した。

事業の主な内容及び成果

○ホッケー競技普及推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及、推進していくため、学校の授業を通しての事業展開を行う一般職非常勤職員(指導員)を配置した。平成25年度から中学校では必修授業としてホッケーに取り組んでいる。

○スポーツ教室の開催

生涯スポーツの普及、振興を目的とし、市民の誰もが気軽にスポーツに親しめるよう、各競技団体や地区体育協会と連携したスポーツ教室の開催について、NPO法人飯能市体育協会へ事業委託を行った。

教室名	実施月	期間	時間数	対象	参加者数
	月	日	時間		人
トレーニング講習会	4~3	20	40	高校生以上	348
インディアカ教室	5~6	5	10	一般	68
弓道教室	6~7	10	20	一般	110
水泳教室	6~8	20	33	小学生・一般	542
親子空手道教室	7	3	10	親子(小中学生)	59
ジュニアゴルフ教室	7~8	7	11	小学2~中学3年生	82
初心者剣道・居合道教室	7~2	23	46	一般	426
テコンドー教室	8~9	6	12	一般	36
グラウンド・ゴルフ教室	3	1	3	一般	27
小学生バレーボール教室	9~11	6	12	小学4~6年生	69
硬式テニス教室	10~11	3	9	小学4年生~一般	50
小学生ソフトテニス教室	11~12	4	16	小学生	68
市民スキー教室	2~3	2	24	小学3年生以上	121
ホッケー教室	3	3	11	小中学生	75
合計	—	113	257	—	2,081

○スポーツ大会

事業名	実施月	参加チーム	参加者数
	月		人
第49回飯能市少年サッカー大会	1	31	390

○市民レクリエーション祭(第34回)

事業名	実施月	参加者数	事業名	実施月	参加者数
	月	人		月	人
ミニテニス大会	10	40	グラウンドゴルフ大会	10	170
インディアカ大会	10	50	ソフトバレーボール大会	12	90
合計					350

事業の主な内容及び成果

○第10回レクリエーションフェスタはんのう

飯能市レクリエーション協会加盟団体の活動内容や活動状況を広く周知するとともに、誰でも参加できるレクリエーション活動を通して、会員との親睦と交流を図った。

- ・期 日 : 平成28年3月6日(日)
- ・会 場 : 市民体育館・阿須ホッケー場
- ・参加者数 : 参加者 205人

○市民体育祭(第64回)

<種目別大会>

事業名	実施月	参加者数	事業名	実施月	参加者数
	月	人		月	人
ゴルフ大会	6	142	サッカー大会	9~10	669
少林寺拳法大会	7	68	硬式テニス大会	9~10	252
卓球大会	7	206	山岳大会	10	25
ソフトボール大会	10・11	510	空手道大会	10	128
射撃大会	8	12	バドミントン大会	10	40
水泳大会	8	53	ソフトテニス大会	10	190
相撲大会	8	106	弓道大会	10	43
レスリング大会	8	24	ゲートボール大会	10	53
野球大会	9~10	400	バスケットボール大会	11	221
バレーボール大会	9	48	柔道大会	11	100
剣道大会	9	129	ホッケー大会	11	190
テコンドー大会	9	13	スキー大会	3	27
陸上競技大会	9	195	合 計		3,844

<地区体育祭>

地 区 名	実施月	参加者数
加治地区、精明地区、南高麗地区、東吾野地区、吾野地区、 原市場地区、第二地区、飯能中央地区、名栗地区	月 9・10	人 8,971

事業の主な内容及び成果

○市民健康ウォーキング事業の実施

市民の健康維持、健康意識の高揚を図るため、市内9地区において「市民健康ウォーキング事業」を実施した。なお、当事業は、NPO法人飯能市体育協会に委託して実施した。

地区名	開催期日	参加者数
飯能中央地区	3月13日(日)	85人
第二地区	3月6日(日)	88
精明地区	4月11日(土)	53
	11月23日(祝)	128
加治地区	11月5日(日)	88
	3月27日(日)	152
南高麗地区	10月25日(日)	91
吾野地区	6月21日(日)	84
東吾野地区	10月11日(日)	104
	3月6日(日)	88
原市場地区	12月12日(土)	161
名栗地区	7月5日(日)	50
	10月25日(日)	17
	2月21日(日)	86
合 計		1,275

【スポーツ・レクリエーション大会開催事業】

市民の健康体づくりを推進し、明るい地域社会の形成を図るため、スポーツ・レクリエーション大会を開催した。第13回飯能新緑ツデーマーチ、第14回奥むさし駅伝競走大会、第58回奥武蔵中学校駅伝競走大会については、各実行委員会に委託した。

○スポーツ大会

事業名	実施月	参加チーム	参加者数
第13回飯能新緑ツデーマーチ	5月	—	21,685人
第14回奥むさし駅伝競走大会	1	210	2,100
第58回奥武蔵中学校駅伝競走大会	12	116	1,021

【健康体づくり事業】

○『エクササイズウォーキング』の開催

- ・5月から市内3会場でベーシッククラス講座を開催した。
- ・ベーシッククラスで修了証を2枚以上取得した方を対象に、エクセレントクラス講座を開催した。
- ・ウォーキング人口の底辺拡大を図るため、「ウォーキング道場」を開催した。

〈ベーシッククラス講座〉

会 場	開催期間	応募者実数	参加延人数
吾野地区行政センター(全5回)	5~7月	23人	89人
加治東地区行政センター(全5回)	10~11	26	99
原市場地区行政センター(全4回)	2~3	37	123
合 計		86	311

事業の主な内容及び成果

〈エクセレントクラス講座〉

会 場	開催期日	参加者数
市民体育館サブアリーナ	4月25日	人 28
双柳地区行政センター	7月11日	23
東吾野地区行政センター	9月12日	15
富士見地区行政センター	10月3日	23
第二地区行政センター	12月12日	19
飯能市役所本庁舎別館	1月23日	23
美杉台地区行政センター	3月12日	22
合 計		153

※エクササイズウォーキングとは

いつもより早く歩いたり、歩幅を広げたりして心拍数を上げ、エアロビクス効果でより健康的な身体をつくり、30分で3km歩ける力を目指す。

〈ウォーキング道場〉

会 場	開催期間	応募者実数	参加者数
名栗地区行政センター	9月15日、29日	人 11	人 18
南高麗地区行政センター	10月10日、17日	10	19
加治地区行政センター	2月24日、3月9日	11	19
合 計		32	56

※ウォーキング道場とは

ウォーキングを始めたい方、学びたい方のための入門編。正しいフォームや基礎知識を習得し、基本フォームを意識しながら5,000歩ウォークができるようになることを目指す。

○『バランスDE若さアップ』の開催

5月から市内3会場で開催した。

会 場	開催期間	回数	応募者実数	参加延人数
精明地区行政センター	月 5~7	回 8	人 26	人 169
飯能中央地区行政センター	9~11	8	27	182
加治東地区行政センター	1~3	8	27	172
合 計		24	80	523

※バランスDE若さアップとは

バランススティックを使い有酸素運動や軽い筋トレ、ウォーミングアップやクールダウンなど総合的なプログラムを行い、楽しみながらバランス力を鍛えて体カアップを目指す。

事業の主な内容及び成果

【学校体育施設開放事業】

○小・中学校の校庭、体育館の開放

市内小・中学校の体育施設をスポーツ・レクリエーション活動のために開放した。

飯能第一中学校屋外照明施設修繕を行った。

<学校体育施設の利用状況>

区 分	体 育 館			校 庭			屋 外 照 明		
	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数
	日	件	人	日	件	人	日	件	人
飯能第一小学校	306	481	6,270	56	140	9,310	—	—	—
飯能第二小学校	149	112	2,617	59	118	3,240	—	—	—
南高麗小学校	48	24	1,466	74	148	2,560	—	—	—
加治小学校	124	124	5,125	58	174	5,810	—	—	—
精明小学校	315	270	4,070	57	57	3,420	—	—	—
東吾野小学校	215	258	3,881	69	173	3,460	—	—	—
西川小学校	226	226	1,970	71	71	1,950	—	—	—
原市場小学校	300	257	4,356	56	112	4,440	—	—	—
富士見小学校	304	434	4,386	50	150	7,170	—	—	—
加治東小学校	153	153	3,234	46	69	2,810	—	—	—
双柳小学校	302	173	4,054	44	88	4,340	—	—	—
美杉台小学校	284	365	9,358	40	120	4,860	—	—	—
吾野小学校	317	362	4,901	69	69	1,010	—	—	—
名栗小学校	99	33	992	66	66	2,480	—	—	—
飯能第一中学校	60	84	3,359	2	2	1,140	193	238	5,950
南高麗中学校	172	86	881	71	107	580	—	—	—
飯能西中学校	234	414	7,127	28	28	900	—	—	—
原市場中学校	216	173	2,057	11	11	1,590	—	—	—
吾野中学校	58	29	1,241	0	0	0	—	—	—
加治中学校	169	296	3,915	31	31	910	—	—	—
美杉台中学校	282	282	2,730	35	105	2,940	—	—	—
名栗中学校	96	48	405	—	—	—	—	—	—
合 計	—	4,684	78,395	—	1,839	64,920	—	238	5,950

※名栗・吾野中学校は、校庭の開放は行っていない。

※屋外照明については、飯能第一中学校のみ。

主管課	体育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	2	体育施設費

事業の主な内容及び成果

【体育施設管理事業】

○運動施設の管理運営

都市公園運動施設は、指定管理者である飯能市都市公園施設管理運営共同体(特定非営利活動法人飯能市体育協会・太平洋総業サービス株式会社)により管理運営を行った。また、市民プールの業務は業者に委託した。

なお、名栗スポーツ広場の運営に関する事務等は名栗地区行政センターで行った。

○体育施設の修繕

市民プールアスレチックスライダー支柱交換修繕、市民体育館非常照明用直流電源装置交換修繕、市民体育館メインアリーナ床修繕、名栗スポーツ広場管理棟給水管緊急修繕などを行った。

○備品の購入

平成6年7月から所有していたトラックを廃車し、新規にトラックを購入した。

○都市公園運動施設の利用状況

都市公園名	運動施設名	利用件数	利用者数
阿須運動公園	市民体育館	34,780	98,337
	市民球場	196	11,938
	野球場	225	8,391
	サッカー場	189	13,583
	ソフトボール場	273	9,103
	庭球場	1,770	14,557
	ホッケー場	1,100	26,195
	阿須運動公園計	38,533	182,104
美杉台公園	野球場	147	7,806
	庭球場	4,110	24,392
	多目的グラウンド	1,281	55,325
	美杉台公園計	5,538	87,523
岩沢運動公園	多目的グラウンド	459	22,619
合計		44,530	292,246

※市民球場は1～3月及び12月が休場であるが、3月及び12月を開場した。

※美杉台公園の3施設については、休場日である月曜日も開場した。

事業の主な内容及び成果

○名栗スポーツ広場の利用状況

名 称	運動施設名	利用件数	利用者数
名栗スポーツ広場	多目的グラウンド	件 153	人 4,652
	テニスコート	176	987
合 計		329	5,639

※名栗スポーツ広場は、1～3月が休場である。

○市民プールの開場

〈開場期間〉

・平成27年7月18日から8月24日までの38日間

〈利用状況〉

一 般	中学生以下	団体及び専有	合 計
人 2,128	人 1,771 (うち 幼児367人)	人 52	人 3,951

主管課	教育センター	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	4	教育センター費

事業の主な内容及び成果

【教育センター事務費】

嘱託医1名の報酬、一般非常勤職員（事務職）1名の報酬及び社会保険料、指導主事の旅費並びに一般的事務経費の支出を行った。

【教育相談事業】

本事業は、教育相談に係る事業である。指導員3名及び学校教育サポーター2名の報酬のほか、スーパーバイザー1名の謝金、心理検査用紙等の経費を支出した。本事業では、小・中学校の巡回相談をはじめ、888件の電話相談、394件の面接相談を行った。適応指導教室には不登校傾向の児童生徒が通級し、指導相談を行った。

○電話相談数

内容		合計(件)
いじめ	いじめ	0
不登校	不登校	225
交友関係	交友	1
性格・行動	発達・情緒障害	92
学業等	学業不振	10
その他	就学相談	28
	学校・集団不適應	39
	その他	15
小合計		410
連絡等		478
合計		888

○面接相談数

相談項目	件数(件)
いじめ	0
不登校	132
就学相談	63
学業不振	40
学校・集団不適應	69
交友関係	1
発達障害・情緒	84
その他	5
合計	394

○適応指導教室通級日数

通級児童生徒数	15人
延べ通級日数	770日

事業の主な内容及び成果

【教職員研修事業】

本事業は、学校の教職員対象の調査研究・研修事業である。

IT教育推進インストラクターの謝金、教育講演会等の研修会講師謝礼を支出した。

飯能市教育センター研究員は、学習指導方法等の教育研究に取り組んだ。教育センター主催の研修会・研究会及び連絡協議会等には、延べ718名の参加があった。

学習指導研究員

研 究 テ ー マ	研究員
自分の考えや思いを豊かに伝えあえる児童の育成 ～道徳の話し合い活動を通して～	小学校教諭
一人ひとりが主体的に活動し、技能を高め合うことのできる体育授業 ～跳び箱運動におけるペアやグループでの学び合いを通して～	小学校教諭
よりよい人間関係を築く学級活動 ～話し合い活動を通じて～	小学校教諭
自立を目指したコミュニケーション能力を育む ～ユニバーサルデザインを活用して～	小学校教諭
社会科授業に「学び合い」を手段として導入することで学習内容の習得を図る	小学校教諭
鑑賞を通じて自分の技術を高め、伝え合うことが出来る児童の育成 ～陶芸粘土による立体作品制作を通して～	小学校教諭
友達の思いや考えを前向きに受け容れることのできる児童の育成 ～クラス会議を通して～	小学校教諭
運動のもつ楽しさや喜びを味わい、進んで運動に取り組む児童の育成 ～鉄棒運動を中心に～	小学校教諭
関係代名詞の導入	中学校教諭
健康で安全な生活を営むための思考力を育てる保健学習指導法の工夫 ～ユニバーサルデザインの視点をふまえて～	中学校教諭
健康で安全な生活を営むための実践力を育てる保健学習の工夫 ～生徒が主体的に学ぶ学習方法の工夫～	中学校教諭
英語科 学習意欲の向上に向けた工夫と実践 ～自分の考えを表現できる喜びを感じる授業～	中学校教諭
視聴覚機器の有効活用 ～視覚的に物事をとらえることの優位性を感じる～	中学校教諭
入門期の生徒に対するWriting指導 ～小中連携を見据えて～	中学校教諭
すべての生徒にとって「わかる、できる」を目指した指導法の工夫 ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり～	中学校教諭

事業の主な内容及び成果

○飯能市教育センター研修会・研究会及び連絡協議会等参加者一覧

教育センター研修会・研究会及び連絡協議会名	参加者数(人)
特別支援教育支援員・特別支援学級介助員研修会	26
生徒指導教育相談中級研修会	10
人権教育研修会	16
教育センター研究員研修会	44
初任者施設体験研修	13
2年経験者教員研修会	12
授業づくり研修会	34
森林林業体験研修会	13
社会貢献活動体験研修会	9
飯能探検発見体験研修会	12
臨時的任用教員研修会	18
情報教育研修会	72
体育科研修会	8
特別支援教育コーディネーター研修会	35
小学校外国語活動授業研究会	12
特別支援学級設置校連絡協議会	80
初任者研修担当連絡協議会	30
小中学校英語学習連絡協議会	18
幼年教育連絡協議会	22
教育相談公開講座	58
教育講演会	95
情報教育成果発表会	62
合 計	699

事業の主な内容及び成果

【国際理解教育事業】

本事業では、英語指導助手(AET)の報酬や英語指導助手民間派遣委託料及び日本語指導員の報酬を支出した。英語指導助手は、市内全中学校及び小学校に7人を配置した。日本語指導員1名は、帰国子女及び外国人等、支援を必要とする児童生徒の学校を訪問し、日常におけるコミュニケーション能力向上のための指導を行った。

○AET小・中学校訪問回数

学校種	訪問回数(回)
小学校	667
中学校	718
合計	1,385

○日本語指導員児童生徒数及び指導時数

指導した児童生徒数	人数(人)
小学生	13
中学生	4
年間指導時数(時間)	457

【さわやか相談員配置事業】

本事業では県からの補助を受け、8名のさわやか相談員を配置し、報酬を支出した。

さわやか相談員は、配置されている中学校区内の小学校も定期的に訪問し、相談を行っている。

○訪問回数

訪問場所	合計(回)
家庭	51
学校	248
行政機関等	12
合計	311

○相談者の内訳

相談者	合計(人)
小学生	699
中学生	1,556
小学生保護者	264
中学生保護者	180
教職員	106
その他	135
合計	2,940

○相談員が扱った中学生の相談

相談項目	合計(件)
いじめ	2
不登校	381
友人関係	56
性格・行動	135
学業等	74
その他	908
合計	1,556

【特別支援教育事業】

本事業では、特別支援教育支援員8名、別支援学級介助員14名の報酬を支出した。それぞれに、学校生活上における特別な支援を必要とする児童への支援や介助を行っている。

特別支援教育支援員	飯能第一小学校、加治小学校、原市場小学校、富士見小学校、精明小学校、加治東小学校、双柳小学校、美杉台小学校(各学校1名ずつ)
特別支援学級介助員	飯能第一小学校(2名)、加治小学校(2名)、原市場小学校(2名)、富士見小学校(2名)、加治東小学校(2名)、双柳小学校(2名)、美杉台小(2名)

主管課	図書館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	3	図書館費

事業の内容及び成果

【図書館事務費】

○図書館協議会の開催

- 5月 平成26年度図書館事業報告及び平成27年度図書館事業計画(案)について
市立図書館の図書館評価指標及び目標値について
- 11月 「第2次飯能市立図書館サービス・運営計画 平成28年度～32年度(素案)」について
「第2次飯能市子ども読書活動推進計画 平成28年度～32年度(素案)」について
- 3月 平成28年度図書館運営方針(案)について
平成27年度図書館評価指標について

【図書貸出事業】

寄附金を活用して児童書を購入し、学校教育と連携した調べ学習のための図書の貸出や保育所、幼稚園への図書の貸出を行い、子どもの読書活動を推進した。また、CD・DVD資料の充実を図った。資料展示を行うなど図書の利用を促進し、利用者数が2,552人、貸出数が1,681点増加した。

○蔵書冊数(平成27年度増減)

区分	蔵書数	購入	寄贈	合計	除籍
市立図書館	233,710	4,452	477	4,929	622
こども図書館	53,952	1,730	30	1,760	332
合計	287,662	6,182	507	6,689	954

○OCD(平成27年度増減)

区分	蔵書数	購入	寄贈	合計	除籍
市立図書館	516	75	0	75	0
こども図書館	54	0	0	0	0
合計	570	75	0	75	0

○ODVD(平成27年度増減)

区分	蔵書数	購入	寄贈	合計	除籍
市立図書館	486	57	0	57	0
こども図書館	54	0	0	0	0
合計	540	57	0	57	0

事業の主な内容及び成果

○蔵書冊数内訳

区 分	蔵 書 数		
	市立図書館	こども図書館	合 計
	冊	冊	冊
総 記	9,512	1,500	11,012
哲 学	7,210	208	7,418
歴 史	22,580	2,152	24,732
社会科学	31,901	2,591	34,492
自然科学	16,023	4,707	20,730
技 術	15,917	2,163	18,080
産 業	6,905	891	7,796
芸 術	16,870	2,545	19,415
言 語	2,886	472	3,358
文 学	88,324	16,122	104,446
紙 芝居	1,270	1,933	3,203
絵 本	13,493	18,497	31,990
洋 書	819	171	990
合 計	233,710	53,952	287,662

○利用状況

区 分	登録者数	利用者数	貸出数
	人	人	点
市立図書館	35,895	83,288	308,964
こども図書館	14,800	17,144	104,411
富士見分室	2,393	3,550	9,746
名栗分室	639	1,826	6,386
移動図書館	4,913	3,697	11,412
合 計	58,640	109,505	440,919

市立図書館のうち、市民活動センターの受渡サービスの利用者数は621人、利用数は896点であった。

また、7月から開始した駅サービスコーナーでの返却本の受取は550点であった。

区 分	利用者数	貸出数
	人	点
配 本 所	194	456

事業の主な内容及び成果

○図書館相互利用

飯能市、所沢市、狭山市及び入間市の市立図書館の相互利用状況は、利用者数83,023人、貸出数は、図書及び視聴覚資料を合わせて262,918点で、うち、所沢市、狭山市、入間市民が飯能市立図書館を5,771人が利用し、貸出数は、25,637点であった。また、飯能市民が3市の図書館を利用したのは、12,388人で、貸出数は、37,145点であった。

飯能市と日高市の相互利用状況は、利用者数14,295人で、貸出数は、図書及び視聴覚資料を合わせて62,993点で、うち、日高市民が飯能市立図書館を10,468人が利用し、貸出数は、45,711点であった。また、飯能市民が日高市立図書館を利用したのは、3,827人で、貸出数は17,282点であった。

飯能市と青梅市の相互利用状況は、利用者数1,614人で、貸出数は、図書及び視聴覚資料を合わせて5,334点で、うち、青梅市民が飯能市立図書館を416人が利用し、貸出数は1,761点であった。また、飯能市民が青梅市立図書館を利用したのは、1,198人で、貸出数は3,573点であった。

【講座開催事業】

生涯学習の拠点として地域住民の読書活動を支援するため、新規事業を含め各種の講座、講習会、講演会、子どものおはなし会や子ども向け行事を開催した。

地域文化の育成が図られ、子どもと読書を結びつける活動が活発化し、資料の利用が促進された。

○市立図書館

事業名	対象	回数	参加者数
図書館のつどい	一般	1回	109人
著者を囲む会	一般	1	25
教養講座	一般	4	108
映画会	一般	12	643
春のおはなし会	一般	1	42
名栗分室10周年記念講演会	一般	1	37

○こども図書館

事業名	対象	回数	参加者数
おはなしのじかん	幼児・児童	174回	1,362人
ちびくまちゃんタイム	乳児・幼児	12	362
こぐまちゃんタイム	幼児	12	244
ケロケロクラブ	児童	9	169
おはなし会	幼児・児童	10	248
小学生のためのおはなし会	児童	4	76
夜のおはなし会	幼児・児童	1	46
大人のためのおはなし会	一般	1	38
こども図書館まつり	幼児・児童	9	588

事業の主な内容及び成果

事業名	対象	回数	参加者数
人形劇を楽しむ会	幼児・児童	1	42
手作り絵本講座	児 童	4	84
こどもの本の講座	一 般	4	49
こども図書館であそぼ！	幼児・児童	2	60
絵本作家・中谷靖彦さんと一緒にプラ板工作で遊ぼう！	幼児・児童	1	39
かるた会	幼児・児童	1	31
メセナ内覧会スペシャルおはなし会	幼児・児童	1	40
元フィンランド大使館職員が語る フィンランドの今と昔&民族楽器 カンテレを楽しもう	一 般	1	95

【移動図書館事業】

○利用状況

	駐 車 場	回 数	利用者数	貸 出 数
		回	人	点
1	西川小学校	24	199	489
2	北 川	24	47	141
3	吾野地区行政センター	24	120	277
4	旧南川小学校	24	69	275
5	精明小学校	23	153	409
6	東吾野小学校	23	216	513
7	東吾野地区行政センター	23	43	245
8	法 光 寺	23	34	103
9	飯能第二小学校	24	489	1,235
10	中藤中郷自治会館	24	50	262
11	永田台自治会館	24	155	626
12	名栗小学校	19	119	435
13	原市場地区行政センター	22	149	550
14	原市場小学校	22	312	1,029
15	金 錫 寺	22	85	446
16	双柳地区行政センター	22	85	409
17	加治東小学校	24	314	735
18	双柳小学校	24	338	793
19	南高麗小学校	24	415	1,442
20	落合駐車場	24	91	362
21	美杉台地区行政センター	24	175	475
22	岩淵団地集会所	24	39	161
	合 計	511	3,698	11,412

主管課	公民館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	2	公民館費

事業の内容及び成果

【公民館運営事業】

○審議会の開催

公民館運営審議会において平成27年度の事業計画、講座内容の審議及び意見交換を行った。

開催回数 3回

○学級・講座等

各館ごとに学術及び文化に関する各種事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与した。

戦後70年の節目の年であることから、各館で平和資料館の見学、企画展示、戦争を語り継ぐ会等の事業を企画、実施した。また、人口減少対策(若者の郷土への定着)事業として、全館共催で『結婚推進事業 飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススめ～アウトドア編～」』を実施した。

☆印の講座は延べ人数

飯能中央公民館							
	学級・講座等の名称	対象	参加者			時間数 時間	回数 回
			男	女	合計		
1	囲碁将棋を楽しむ会	一般	0	4	4	5	1
2	いってみんなー どこだんべえNo.58	一般	1	2	3	2	1
3	ロビーコンサート☆	一般	58	196	254	8.5	6
4	わくわく公民館☆	小学生	4	64	68	11	4
5	ふるさとウオーク	一般	35	60	95	4	1
6	飯能を知ろうウオーク	一般	4	1	5	2.5	1
7	第8回やよいの里山を歩こう！ハイキング	一般	29	42	71	3	1
8	16ミリ映写機操作技術講習会	一般	5	11	16	3	1
9	名作映画館『中公座』☆	一般	17	29	46	3.5	2
10	夏休み体験学習☆	小学生	25	23	48	6	3
11	月と土星の大接近！観察会	小学生以上	42	97	139	1.5	1
12	ドラム缶ピザ&星空観察会	小学生以上	8	12	20	4.5	1
13	冬の星座とオリオン大星雲観察会	小学生以上	13	29	42	1	1
14	いきいきセミナー☆	一般	4	25	29	3.5	2
15	やっぱり歌はいいやいね！☆	高齢者	44	98	142	3	2
16	バランスDE若さアップ☆	一般	22	160	182	16	8

事業の主な内容及び成果

☆印の講座は延べ人数

飯能中央公民館							
	学級・講座等の名称	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
17	人権セミナー(子どもの人権)	一般	5	16	21	2	1
18	親子スキンシップタイム☆	2、3歳児・保護者	18	50	68	6	4
19	趣味講座「ひなかざり」☆	一般	3	12	15	4	2
20	戦後70年企画「悲惨な戦争を知り、平和の大切さを伝える講座」	一般	10	16	26	8.5	1
21	「親子体験教室&地域ふれあい塾」第3回東日本大震災被災地バス視察	小学生・保護者	22	19	41	13	1
22	家庭教育学級「自転車を安全に乗るために」	小学生・保護者	17	21	38	2	1
23	あのまちこのまち探訪☆	一般	74	249	323	38	12
24	飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススメ」☆	未婚者	51	40	91	13.5	3
	計		511	1,276	1,787		61

第二区公民館							
	学級・講座等の名称	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	行ってみようあの場所へ☆	一般	65	43	108	29	3
2	飯能第二小学校児童華道教室	小学4年生	18	27	45	6	3
3	フラワーデザイン☆	一般	0	74	74	4.5	3
4	その電話！詐欺かも？自主防犯講座	一般	25	23	48	1.5	1
5	夏休み子ども映画会(幼児向け)	幼児	24	28	52	1.5	1
6	夏休み子どもランド(合宿の巻)	小学生	7	9	16	26	1
7	戦後70年企画「悲惨な戦争を知り、平和の大切さを伝える講座」	一般	10	16	26	8.5	1
8	夏休み子ども工作教室	小学生	5	12	17	6	1
9	夏休み子ども映画会(小学生向け)	小学生	8	12	20	1.5	1
10	飯能第二小学校児童茶道教室	小学6年生	18	12	30	9	3
11	親子チャレンジ講座	小学生親子	9	15	24	4	1
12	飯能第二小学校児童茶道教室	小学5年生	21	21	42	9	3
13	自転車の安全教室	小学生・保護者	41	47	88	1	1
14	飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススメ」☆	未婚者	51	40	91	13.5	3

事業の主な内容及び成果

☆印の講座は延べ人数

第二区公民館							
	学級・講座等の名称	対象	参加者			時間数 時間	回数 回
			男	女	合計		
15	地域ふれあい講座	園児・一般	人 25	人 30	人 55	1	1
16	「親子体験教室&地域ふれあい塾」 第3回東日本大震災被災地バス視察	小学生・保護者	22	19	41	13	1
17	高齢者学級「いきいき広場」 出張！なつかしの映画会☆	高齢者	29	31	60	6	3
18	ちよつとそこまでふるさと見聞	一般	10	6	16	8	1
19	親子ふれあいDay(帆船日本丸・横浜みなと博物館ワクワク見聞ツアー)	小学生・保護者	19	31	50	10	1
20	冬休み子ども映画会(幼児向け)	幼児	18	24	42	1	1
21	冬休み子どもランド(書き初めの巻)	小学生	5	8	13	2.5	1
22	冬休み子ども映画会(小学生向け)	小学生	5	10	15	1.5	1
23	人権教育講座「よりよい地域づくりを目指して」	一般	11	7	18	2	1
24	家庭教育学級「自転車を安全に乗るために」	小学生・保護者	17	21	38	2	1
25	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』 「第1回新緑の横浜を歩こう！」	一般	11	10	21	9	1
26	飯能第二小学校児童華道教室	小学3年生	12	6	18	4	2
27	高齢者交通安全・防犯講座	一般	17	17	34	2	1
28	第7回陽だまり・ふれあいウオーク	一般	53	35	88	4	1
29	春休み子ども映画会(幼児向け)	幼児	16	29	45	1	1
30	春休み子ども映画会(小学生向け)	小学生	3	10	13	1.5	1
	計		575	673	1,248		45

事業の主な内容及び成果

☆印の講座は延べ人数

精明公民館							
	学級・講座等の名称	対象	参加者			時間数 時間	回数 回
			男	女	合計		
1	菜の花ウォーク	一般	27	26	53	2.5	1
2	お散歩ウォーキング☆	一般	48	41	89	11	4
3	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	63	244	307	12	6
4	バランスDE若さアップ☆	一般	15	154	169	16	8
5	名作映画館「精明座」	一般	3	6	9	2	1
6	精明地区グラウンドゴルフ大会☆	一般	53	83	136	5.5	2
7	夏休み子ども料理教室	小学生	3	13	16	3.5	1
8	子ども映画会(夏・冬・春休み)☆	幼児・小学生	28	57	85	4	3
9	夏休み子ども書きぞめ教室	小学生	4	9	13	2.5	1
10	精明小トレーニングキャンプ	小学生	10	16	26	2泊3日	1
11	夏休み子ども工作教室	小学生	4	1	5	2	1
12	棒ノ嶺にまた登ろうハイキング	一般	0	0	0	0	0
13	ふるさとウォーク「里地里山をめぐる」	一般	35	60	95	4	1
14	精明小ホッケー教室	一般	13	8	21	1	1
15	飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススメ」☆	未婚者	51	40	91	13.5	3
16	郷土史講座「名城を訪ねる」	一般	12	19	31	7.5	1
17	4館合同ハイキング	一般	6	6	12	6	1
18	ノルディックウォーキング体験教室	一般	7	13	20	2	1
19	精明地区歩行ラリー	一般	58	80	138	4	1
20	やってみよう！ラケットテニス	一般	7	6	13	3	1
21	防災出前講座(宮沢自治会館)	一般	19	6	25	1.5	1
22	手打ちそば教室	一般	4	7	11	4.5	1
23	冬休み子ども書きぞめ教室☆	小学生	31	64	95	5	2
24	精明の星空を観よう会	一般	8	7	15	1	1
25	小中学校家庭教育学級	一般	26	25	51	2	1
26	防災体験学習会	一般	16	6	22	9	1
27	じゃがいもうどんを作ってみよう	一般	0	6	6	3	1
28	小学校家庭教育学級・人権セミナー	一般	19	8	27	2	1
29	春休み子ども卓球教室	小学生	7	7	14	2.5	1
	計		577	1,018	1,595		49

事業の主な内容及び成果

☆印の講座は延べ人数

双柳公民館							
	学級・講座等の名称	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	わくるんウオークST☆	一般	82	364	446	71	10
2	郷土史講座「名城を訪ねる」	一般	12	19	31	7.5	1
3	菜の花ウオーク	一般	27	26	53	2.5	1
4	ストレッチ&野菜パワーでデトックス☆	一般	0	72	72	13.5	9
5	通学合宿☆	小学生	12	12	24	3日	1
6	夏休み子ども料理教室☆	小学生	12	18	30	6	2
7	小学生交通安全防犯教室	小学生	9	16	25	2.5	1
8	夏休み子ども工作教室	小学生	7	14	21	2	1
9	行って！見て！楽しモ～NE☆	一般	16	70	86	13	2
10	双柳シネマ 戦後70年企画	一般	12	27	39	1	1
11	ウキウキ！工場見学☆	一般	20	62	82	13.5	2
12	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	35	60	95	4	1
13	飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススメ」☆	未婚者	51	40	91	13.5	3
14	精明地区歩行ラリー	一般	58	80	138	4	1
15	人権セミナー	一般	19	8	27	2	1
16	書き初め教室☆	小学生	15	16	31	5	2
17	健康づくり講座(食育)	一般	4	13	17	2.5	1
18	小・中学校家庭教育学級	一般	26	25	51	2	1
19	防災講座	一般	15	17	32	10	1
20	お散歩ハイキング	一般	9	49	58	8.5	1
	計		441	1,008	1,449		43

加治公民館							
	学級・講座等の名称	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	草もち&焼きだんごづくり教室	一般	8	15	23	3	1
2	防犯出前講座	一般	33	5	38	1	1
3	健康メイク講座	一般	0	13	13	2	1
4	うたいましょう童謡・唱歌☆	一般	41	503	544	12	8
5	フラワーデザイン教室☆	一般	0	87	87	6	4

事業の主な内容及び成果

☆印の講座は延べ人数

加治公民館							
	学級・講座等の名称	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
6	あのまちこのまち探訪☆	一般	人 74	人 249	人 323	時間 38	回 12
7	戦争を知り平和の大切さを学ぶ講座☆	一般	6	61	67	16	3
8	3公民館合同ハイキング☆	一般	20	42	62	15	3
9	のびのび親子広場(幼児家庭教育学級)☆	幼児・保護者	25	115	140	6	4
10	夏休み親子料理教室	小学生・保護者	3	12	15	3.5	1
11	子ども映画会☆	幼児・小学生	158	247	405	4.5	3
12	夏休み講座「それってゴミなの？」	小学生	9	25	34	1.5	1
13	夏休み親子木工教室	小学生・保護者	22	8	30	2.5	1
14	出前講座(映画、健康講座)☆	高齢者	2	126	128	4	3
15	加治農業クラブ☆	一般	44	4	48	8	4
16	中華料理教室	一般	2	14	16	3.5	1
17	地域野菜グルメ料理講座	一般	0	11	11	3	1
18	加治民踊教室☆	一般	1	46	47	4	2
19	小学家庭教育学級☆	PTA	1	58	59	4	2
20	加治セミナー☆	一般	32	67	99	16	5
21	飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススメ」☆	未婚者	51	40	91	13.5	3
22	パン作り教室☆	一般	0	36	36	10.5	3
23	加治・美杉台てくてくウォーク☆	一般	157	83	240	9	2
24	自動二輪車・原付自動車の安全運転講習会	一般	12	4	16	2	1
25	書初め教室☆	小学生	2	13	15	3	2
26	男の料理教室	男性	17	0	17	3.5	1
27	加治地区青少年健全育成講演会	一般	12	4	16	2	1
28	出前講座(交通安全、防犯)☆	高齢者	5	73	78	3	2
29	ウォーキング道場☆	一般	4	15	19	4	2
30	加治子ども雑	幼児・一般	89	111	200	1.5	1
31	初心者囲碁教室☆	一般	31	28	59	12	4
32	野菜いっぱい創作料理教室	一般	0	17	17	3	1
33	高齢者交通安全教室	高齢者	3	4	7	1.5	1
34	春の社会見学バスツアー	一般	9	27	36	8	1
	計		873	2,163	3,036		86

事業の主な内容及び成果

☆印の講座は延べ人数

加治東公民館							
	学級・講座等の名称	対 象	参加者			時間数 時間	回数 回
			男	女	合計		
1	草もち・柏もちづくり教室	一般	2	16	18	3.5	1
2	加治ふるさとハイキング☆	一般	7	26	33	12	3
3	戦争を知り平和の大切さを学ぶ講座	一般	3	14	17	7	1
4	小学生合宿体験 ☆	小学生	9	42	51	15.5	1
5	小学校家庭教育学級☆	保護者	42	88	130	7	3
6	夏休み親子料理教室	小学生と親	7	20	27	3.5	1
7	夏休み小学生宿題対策講座☆	小学生	12	34	46	6	2
8	夏休み小学生絵画教室	小学生	14	27	41	2.5	1
9	水辺の生き物観察会	小・中学生	14	12	26	2.5	1
10	夏休み小学生茶道教室	小学生	1	10	11	1.5	1
11	ふれあい木工作教室	小学生	17	14	31	2	1
12	母子交流会「人形劇ぽぽロ」	母子	19	45	64	2.5	1
13	防災講座(自主防災会避難訓練等)	一般	114	15	129	4	1
14	地域グルメ料理教室	一般	0	11	11	3	1
15	横浜ウオーキング	一般	10	8	18	2.5	1
16	飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススメ」☆	未婚者	51	40	91	13.5	3
17	エクササイズウオーキングベーシッククラス	一般	17	83	100	12.5	5
18	ふれあい防犯講座	一般	17	31	48	1.5	1
19	中学家庭教育学級	保護者	6	43	49	2	1
20	加治・美杉台てくてくウオーク☆	一般	157	83	240	9	2
21	ふるさと加治講座	一般	6	1	7	1.5	1
22	自動二輪車・原動機付き自転車安全運転講習会	一般	12	4	16	2	1
23	年越しそばづくり教室	一般	5	9	14	2.5	1
24	クリスマスアレンジメント教室	一般	1	19	20	1.5	1
25	冬休み書初め教室	小学生	8	4	12	2	1
26	バードウォッチング	一般	6	15	21	2.5	1
27	バランスDE若さアップ☆	一般	16	184	200	16	8
28	加治地区青少年健全育成講演会	一般	12	4	16	2	1
29	ドラム缶ピザ&星空観察会	一般	8	12	20	4.5	1
30	生活習慣病予防料理教室	一般	0	2	2	3	1
31	サポーターによる糖尿病予防料理教室	一般	6	4	10	3	1

事業の主な内容及び成果

☆印の講座は延べ人数

加治東公民館							
	学級・講座等の名称	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
32	高齢者学級	高齢者	22	63	85	1.5	1
33	加治地区子ども鑑	幼児・一般	89	111	200	3	1
34	自転車交通安全教室	小学生	31	35	66	2	1
	計		741	1,129	1,870		53

美杉台公民館							
	学級・講座等の名称	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	加治・美杉台てくてくウォーク☆	一般	157	83	240	9	2
2	自然観察講座(みちくさウォーキング)☆	一般	12	28	40	11	3
3	パソコンなんでも相談☆	一般	75	27	102	20	10
4	あのまちこのまち探訪☆	一般	74	249	323	38	12
5	みんなでうたいましょう♪☆	一般	46	371	417	11	11
6	夏休み(冬休み・春休み)こども映画会☆	親子	283	330	613	4	3
7	戦後70年企画① 戦争の悲惨さを知り平和の大切さを学ぶ講座	一般	3	23	26	7.5	1
8	戦後70年企画②企画展示「あのころの故郷」	一般	40	67	107	4日	1
9	戦後71年企画③朗読型紙芝居「賢治の夏」	一般	5	7	12	1	1
10	戦後72年企画④朗読「残されたもの」	一般	3	18	21	1.5	1
11	戦後73年企画⑤名作映画会「ホテル」	一般	20	29	49	2	1
12	出前講座「骨粗しょう症を予防しよう」	一般	3	21	24	1	1
13	遊びの中で体力づくり☆	小学生	8	14	22	4.5	3
14	夏休み親子クッキング教室	親子	3	20	23	3.5	1
15	夏休み親子木工教室	親子	18	16	34	2	1
16	サイエンスアカデミー	小学生	23	8	31	1.5	1
17	「チン・トン・シャン」で健康になろう!	高齢者	8	7	15	1	1
18	加治セミナー健康講座 「口や食のかかわりを知って健康づくりを!」	一般	10	16	26	2	1
19	加治セミナー・社会見学「最高裁判所他」	一般	6	12	18	2	1
20	加治セミナー・料理教室「創作料理」	一般	7	10	17	3.5	1
21	加治セミナー・料理教室「中華料理」	一般	1	13	14	3.5	1

事業の主な内容及び成果

☆印の講座は延べ人数

美杉台公民館

	学級・講座等の名称	対 象	参加者			時間数 時間	回数 回
			男	女	合計		
22	加治セミナー・人権研修「楽しく人権を学ぼう」	一般	8	16	24	2	1
23	地域野菜グルメ教室	一般	0	11	11	3	1
24	飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススメ」☆	未婚者	51	40	91	13.5	3
25	あたたか学習会 「トラブルを避ける相続のあり方」	一般	23	26	49	2	1
26	あたたか学習会 「軽度認知障害(MCI)を知ろう」	一般	31	35	66	2	1
27	あたたか学習会 「聞いてみよう！介護施設のABC」	一般	28	43	71	2	1
28	自動二輪車・原動機付き自転車安全運転講習会	一般	12	4	16	2	1
29	書初め教室	小学生	8	11	19	1.5	1
30	ホームページ作成講座	一般	4	4	8	3	1
31	出前講座「郷土の歴史 加治の昔」	高齢者	8	22	30	1	1
32	加治子ども雑	幼児・一般	89	111	200	1.5	1
33	親子でワクワク探検隊	親子	12	17	29	2	1
34	加治地区青少年健全育成講演会	一般	12	4	16	2	1
35	野菜いっぱい創作料理教室	一般	0	17	17	3	1
36	出前講座「みんなで楽しく健康づくり」	高齢者	5	5	10	1	1
	計		1,096	1,735	2,831		75

事業の主な内容及び成果

☆印の講座は延べ人数

南高麗公民館							
	学級・講座等の名称	対 象	参加者			時間数 時間	回数 回
			男	女	合計		
			人	人	人		
1	春休み子ども映画会	小学生	12	11	23	2	1
2	南高麗茶房☆	一般	10	74	84	18	9
3	すぐに飾れる！チョークアート講座	一般	0	7	7	3	1
4	南高麗グラウンドゴルフ大会	一般	45	27	72	3	1
5	ホッケーを体験しよう！☆	小・中学生	33	20	53	5	3
6	あのまちこのまち探訪☆	一般	74	249	323	38	12
7	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	29	19	48	3	1
8	夏休み子ども映画会	小学生	13	10	23	2	1
8	夏休み親子木工教室	親子	22	24	46	3	1
9	小学生ごみ減量教室	小学生	21	23	44	4	2
9	絵本作家 中谷靖彦先生とあそぼう！☆	小学生	8	8	16	5	1
10	出張映画会	高齢者	6	24	30	2	1
11	ウォーキング道場☆	一般	5	21	26	4	2
12	ケイミ先生の楽しい英会話教室☆	小学生	62	133	195	18	12
13	飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススメ」☆	未婚者	51	40	91	13.5	3
12	南高麗ワンデーウォーク	一般	44	47	91	4	1
13	市内郷土史関連施設等視察研修会	郷土史の会会員	22	0	22	4	1
14	パッチワーク体験講座☆	一般	0	49	49	4	2
15	南高麗ペタンク大会☆	一般	91	14	105	6	2
16	ケーキ作り教室	一般	0	8	8	4	1
17	書初め教室☆	小学生	7	10	17	6	3
18	教育講演会	小中PTA・一般	16	36	52	2	1
19	人権教育研修会	中学生・一般	12	4	16	2	1
20	もう一度、地元を歩こう！	小学生・一般	7	8	15	4	1
22	南高麗チーム対抗グラウンドゴルフ大会	一般	60	29	89	3	1
21	健康長寿サポーター養成講座	一般	9	1	10	2	1
22	健康長寿生涯現役～コグニサイズって何？	一般	5	4	9	2	1
	計		664	900	1,564		67

事業の主な内容及び成果

☆印の講座は延べ人数

吾野公民館							
	学級・講座等の名称	対象	参加者			時間数 時間	回数 回
			男	女	合計		
1	皆既月食観望会	一般	18	23	41	2.5	1
2	ヨガ体験教室☆	一般	11	21	32	6	4
3	両吾野地区グラウンドゴルフ大会(東吾野共催)	高齢者	54	32	86	3	1
4	家庭教育学級(健全育成の会共催)	一般	19	13	32	1	1
5	エクササイズウォーキング(体育課共催)☆	一般	17	72	89	12.5	5
6	奥武蔵駅・えきトレイルウォーキング(体協共催)	一般	40	20	60	5	1
7	あのまちこのまち探訪(東吾野・原市場共催)☆	一般	13	42	55	20	3
8	体験交流会料理教室(健全育成の会共催)	小中学生	22	13	35	2.5	1
9	体験交流会木工教室(健全育成の会共催)	小中学生	22	14	36	5	1
10	夏の星空観望会(健全育成の会共催)	小中学生・一般	23	14	37	1.5	1
11	夏休みこども映画会☆	幼児・小学生	36	59	95	7	4
12	夏休み卓球教室☆	小学生	22	20	42	4	2
13	夏休み親子社会科見学会	小中学生・一般	3	9	12	7	1
14	戦争の悲惨さを知り平和の尊さを学ぶ講座	一般	3	7	10	3	1
15	飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススメ」☆	未婚者	51	40	91	13.5	3
16	吾野地区グラウンドゴルフ大会	高齢者	30	22	52	3	1
17	高齢者体力測定教室	高齢者	13	9	22	3	1
18	ケーキ作り教室	一般	0	8	8	4	1
19	出張！高齢者映画教室☆	高齢者	26	41	67	4	2
20	書初め教室	小中学生	13	14	27	2	1
21	冬休みこども映画会	小学生	12	8	20	1.5	1
22	出張！冬休み子ども映画会	幼児・小学生	13	16	29	1.5	1
23	健康長寿サポーター講習☆	一般	5	15	20	1	3
24	人権教育講演会(東吾野共催)	一般	15	15	30	1.5	1
25	吾野地域野菜グルメ教室	一般	2	10	12	2.5	1
26	地域交通安全・防犯教室	一般・高齢者	30	20	50	1.5	1
	計		513	577	1,090		44

事業の主な内容及び成果

☆印の講座は延べ人数

東吾野公民館							
	学級・講座等の名称	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	映画会☆	幼児～小学生・一般	人 52	人 79	人 131	時間 8.5	回 5
2	わがまち写真(俳句)コンテスト☆	一般	28	7	35	45	5
3	高齢者学級「被害に遭わないために」	高齢者	25	24	49	1	1
4	両吾野地区グラウンドゴルフ大会(吾野共催)	高齢者	53	33	86	2.5	1
5	あのみち・このまち探訪(吾野・原市場共催)☆	一般	13	42	55	20	3
6	3公民館合同ハイキング(加治・原市場共催)☆	一般	20	42	62	15	3
7	健康長寿セミナー	一般	16	7	23	2	1
8	夏休み親子社会科見学会 「警察本部へ行ってみよう！」	小中学生と保護者	9	16	25	7.5	1
9	夏休み子ども体験教室「親子木工教室」	小学生と保護者	4	12	16	2	1
10	野外体験会「木工・料理・星空観望」(吾野共催)☆	小学生と保護者	67	41	108	7	3
11	地域野菜グルメ料理教室	小学生・一般	8	26	34	2.5	1
12	夏休み子ども体験教室「名栗元気プラザと大河 原工業団地へ行ってみよう！」(吾野共催)	小学生と保護者	4	8	12	8	1
13	ケーナコンサート	一般	25	25	50	2.5	1
14	戦時を語り継ぐ会	小学生・一般	15	8	23	1.5	1
15	家庭教育学級「戦時中の生活の様子について」(吾野中PTA共催)	小中学生・保護者	12	14	26	1.5	1
16	東吾野地区文化祭実行委員会☆	一般	19	34	53	4	2
17	文化遺産講演会「縄文時代の食生活・ぐんま 花燃ゆと古代史跡・飯能池袋間開通100周年」	一般	31	35	66	11.5	3
18	地域交流グラウンドゴルフ大会	幼児～高齢者	35	12	47	2.5	1
19	森を歩こう！「西武の森・トトロの森」☆	一般	15	3	18	10	2
20	飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススメ」☆	未婚者	51	40	91	13.5	3
21	クリスマスケーキ作り教室	一般	1	8	9	3.5	1
22	戦時を語り継ぐ講座	一般	21	1	22	1.5	1
23	なんでも探訪「大宮公園・氷川神社 とJR東日本大宮車両センター見学」	一般	8	7	15	7	1
24	地域を歩こう！ 「阿寺諏訪神社例大祭見学・秩父古道」 ☆	一般	144	60	204	11.5	2
25	ほっこりまつり(ふくしの森・東吾野共催)	一般	200	200	400	4	1
26	餅つきをしよう！(ふくしの森・東吾野共催)☆	一般	33	31	64	5	2
27	書初め教室☆	小学生	7	20	27	5	2
28	人権教育講演会(吾野共催)	一般	8	8	16	15	1
29	古典に親しもう！「源氏物語」	一般	5	19	24	2	1

事業の主な内容及び成果

☆印の講座は延べ人数

東吾野公民館							
	学級・講座等の名称	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
30	心も身体も！元気講座	一般	9	19	28	1.5	1
31	自転車安全運転教室	高齢者	5	12	17	1	1
	計		943	893	1,836		54

原市場公民館							
	学級・講座等の名称	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	絵画教室☆	一般	3	31	34	10	4
2	3公民館合同ハイキング ☆	一般	20	42	62	15	3
3	家庭教育学級 CAP講演会(青少年健全育成の会・原市場小学校PTA共催)	一般	9	22	31	2	1
4	ソフトバレーボール大会(体協共催)	一般	38	42	80	4	1
5	あのみち・このまち探訪(吾野・東吾野共催)☆	一般	13	42	55	20	3
6	四季を感じる歩こう会～奥多摩むかし道～	一般	23	25	48	8	1
7	グラウンド・ゴルフ大会(体協共催)	一般	32	14	46	3	1
8	人形劇の集い	幼児と小学生	15	38	53	1	1
9	夏休み木工教室(原市場まちづくり推進委員会共催)	小中学生と一般	18	8	26	3	1
10	地区体育祭(体協ほか共催)	一般	697	707	1,404	6	1
11	ゲートボール大会(体協共催)	小・中学生・一般・高齢者	20	16	36	5	1
12	飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススメ」☆	未婚者	51	40	91	13.5	3
13	子ども工作教室	小学生	2	5	7	6	2
14	四季を感じる歩こう会 ～“天空の城”リュウガイ城址ハイキング～	一般	44	31	75	5	1
15	第2回キッズ&ファミリーウオークin原市場 (体協共催)	一般	89	72	161	5	1
16	人権教育講座☆(青少年健全育成の会共催)	一般	31	34	65	4	2
17	そば打ち教室	一般	8	7	15	3	1
18	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』 「第1回新緑の横浜を歩こう！」	一般	11	10	21	9	1
19	四季を感じる歩こう会～ひな飾りめぐりin原市場～	一般	25	25	50	5	1
20	フラワーアレンジメント講座	一般	0	16	16	2	1
	計		1,149	1,227	2,376		31

事業の主な内容及び成果

☆印の講座は延べ人数

名栗公民館								
	学級・講座等の名称	対 象	参加者			時間数 時間	回数 回	
			男	女	合計			
1	まちなか歴史探訪	一般	1	3	4	2	1	
2	写仏講座☆	一般	0	19	19	4	2	
3	機織り体験教室(郷土館と共催)	一般	1	14	15	2	1	
4	第8回名栗地区グラウンドゴルフ大会	一般	21	20	41	5	1	
5	ドラム缶オープンでピザ作り	一般	12	33	45	4	1	
6	第12回なぐりの里ウォーク	一般	37	25	62	2.5	1	
7	トレーニングキャンプ	小学生	14	18	32	23	1	
8	水中観察とホテルの生態教室	親子	14	12	26	1.5	1	
9	キッズ名栗座～星空シアター～	親子	35	45	80	2	1	
10	西川材で使う親子木工教室	親子	11	8	19	2	1	
11	見聞を広めよう	親子	4	4	8	2	1	
12	ウォーキング道場☆	一般	1	17	18	4	2	
13	知っと講座～女性のためのヘルスアップ講座～	一般(女性)	0	16	16	2	1	
14	第1回幼・小・中合同家庭教育学級(人権編)	PTA	32	46	78	4	2	
15	飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススメ」☆	未婚者	51	40	91	13.5	3	
16	第6回名栗ハイキング	一般	11	0	11	5	1	
17	エコキャンドル教室	一般	1	12	13	2	1	
18	第2回幼・小・中合同家庭教育学級	PTA	2	19	21	2	1	
19	書初め教室	小・中学生	4	2	6	3	1	
20	墨田区まち歩きガイドツアー	一般	11	10	21	3	1	
21	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』 「第1回新緑の横浜を歩こう！」	一般	11	10	21	9	1	
22	ドラム缶ピザ&星空観察会	一般	8	12	20	4.5	1	
23	第13回なぐりの里ウォーク	一般	40	46	86	4	1	
24	折り紙教室	一般	0	11	11	2	1	
25	ひなまつりin名栗(名栗幼稚園共催)	幼稚園児	20	19	39	1.5	1	
26	郷土史講座☆	一般	2	12	14	5.5	2	
27	バスで行く歴史探訪～真田幸村ゆかりの地を巡る～	一般	15	12	27	11.5	1	
28	地域型福祉教育講座「最後までともにいきる」(なぐり広場と共催事業)	一般	7	30	37	1.5	1	
	計		366	515	881		34	

事業の主な内容及び成果

○催物等

公民館名	行 事 名	参加者(人)
飯 能 中 央	第40回飯能中央公民館まつり(グループ作品展示会・公演会・催し物)	804
	飯能ひな飾り展	160
	おはなしと人形劇のつどい「えっさかホイ！」	21
	ヤマノススメのススメ展	2,800
	中学校硬筆展・書初展・俳句展(飯能西中学校連携事業)	105
第 二 区	地区文化祭(作品展示、茶会、健康コーナー、スタンプラリー等)	222
	地区文化祭(団体活動発表、芸能)	84
富 士 見	フェスティバル富士見2016(作品展示、発表、ダンス)	382
精 明	地区文化祭(作品展示、グループ発表会、社交ダンス)	348
双 柳	地区文化祭(作品展示、発表など)	342
加 治	地区文化祭(作品展示会、健康づくりコーナー、家庭料理試食会)	196
加 治 東	地区文化祭(盆栽展、芸能発表会、健康づくりコーナー、ダンスのタベ等)	502
美 杉 台	地区文化祭(作品展示会、音楽祭)	487
南 高 麗	第43回南高麗地区文化祭(作品展示、芸能発表、模擬店など)	172
吾 野	地区文化祭(作品展示、芸能発表会)	299
東 吾 野	地区文化祭(作品展示・グループ発表・体験)	510
	平戸二人展(作品展示)	100
原 市 場	地区文化祭(作品展示、芸能発表会)	460
名 栗	第11回名栗地区文化祭	300

○視聴覚ライブラリー利用状況

利用件数	利用作品数	利用人数	月平均利用人数
36件	108本	2,065人	172人

主管課	郷土館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	4	郷土館費

事業の主な内容及び成果

【郷土館事務費】

- ・郷土館運営に関する事項を審議するため、郷土館協議会を3回開催し、特別展の内容や事業実施結果、今後の事業内容などについて検討した。
- ・平成26年度の事業報告である『飯能市郷土館館報第12号』を刊行した。

【展示・学習会開催事業】

文化の向上と地域の歴史への理解を深めるために、下記の展示・講座及び学習会等を実施した。

○展示会の開催

期	間	事業名	総入場者数	1日平均
			人	人
27年	3月22日～5月24日	収蔵品展「おふだ大集合！幕末から昭和の日本各地の御札」・新収蔵品展	5,022	93.0
	7月19日～8月30日	埋蔵文化財出土品展	3,437	92.9
	9月12日～9月27日	第18回飯能市小・中学校社会科研究展	1,270	90.7
	10月11日～12月13日	西武池袋線開業100周年記念特別展「武蔵野鉄道開通」	8,690	160.9
28年	1月5日～2月7日	むかしのくらし～民家の台所再現～	1,059	115.8
	2月21日～3月6日	ミニ展示「ひなまつり」	2,828	202.0

○講座・学習会等の開催

事業名	対象	日数	参加延べ人数
		日	人
歴史講座「神・仏の『おふだ』」	一般	2	78
名栗くらしの展示室体験講座「はたおり」	一般	1	15
「竹の水鉄砲であそぼう！」	子ども	2	232
夏休み子ども歴史教室	小学生	1	14
特別展「武蔵野鉄道開通」関連事業「親子鉄道教室」	子ども・保護者	1	29
特別展「武蔵野鉄道開通」担当学芸員講座	一般	1	33
特別展「武蔵野鉄道開通」関連講演会	一般	1	44
特別展「武蔵野鉄道開通」関連事業「鉄道模型運転会」	一般・子ども	2	539
まゆ玉づくり	一般・子ども	1	38
小学3年生社会科見学対応	小学生	12	622
むかしのアイロン/石臼体験	小学生・保護者	1	162
折り紙でおる「おひな様」	一般・子ども	2	97
市民学芸員活動	一般	53	543

事業の主な内容及び成果

○飯能駅開業100周年記念事業

飯能駅開業100周年を記念し、館外で下記の事業を実施した。

- ・ 4月12日 飯能駅開業100周年記念セレモニー 飯能駅構内
- ・ 4月7日～12月13日 「飯能駅のおもいで」写真展 飯能駅構内
- ・ 6月7日 「飯能駅開業100周年事業」パネル展示 西武鉄道武蔵丘車両検修場
- ・ 7月10日～9月6日 飯能駅・西武線の絵手紙・写真展示 西武飯能PePe、市立図書館
- ・ 9月30日～10月26日 西武鉄道開業100周年記念写真展 西武飯能PePe

○小学校への出張授業の実施

市内小学校より講師派遣の依頼を受け、合計7回、延べ550人の児童・生徒を対象に出張授業を行った。

○講師派遣

市内団体等からの依頼を受け、合計21回、延べ632人に対し、当館学芸員が講義を行った。

○レファレンス対応

地域の歴史等に関する問い合わせが265件あり、それに対して回答した。

○収蔵資料の利用

収蔵資料に対して、139件の利用(閲覧、貸し出し)があった。

【資料収集・保存事業】

- ・ 『飯能市郷土館収蔵資料目録7(収蔵資料目録その2)原市場地区諸家文書目録』を刊行した。
- ・ 48件255点の資料寄贈を受け、台帳登録及び整理保存を行った。
- ・ 収蔵庫・展示室の害虫・菌類の調査を2回行った。
- ・ 新収蔵資料の被覆燻蒸を行った。

○収蔵資料点数

種 別	点 数
	点
古文書資料	51,244
民具資料	5,849
考古資料	1,764
美術品等	753
古写真	5,849
映像・音声等	1,191
合 計	66,650

平成28年5月31日現在。台帳登録分のみ。

事業の主な内容及び成果

【調査・研究事業】

- ・ 西武池袋線開業100周年記念特別展「武蔵野鉄道開通」開催のための調査を行った。
- ・ 古文書詳細調査を行った。

【郷土館施設管理事業】

- ・ 常設展示室へ防犯カメラを設置した。
- ・ 自動火災報知設備の不具合、空調機加湿補給水管漏水などに対する修繕を行い、入館者の安全・利便性の向上を図るとともに、館及び外構の維持管理に努めた。

○入館者数

月	開館日	入館者数	月	開館日	入館者数
	日	人		日	人
4	25	2,290	10	27	3,151
5	27	2,322	11	24	4,335
6	20	1,395	12	23	2,460
7	27	2,790	1	24	2,459
8	26	2,012	2	24	3,108
9	26	2,002	3	27	3,193
			計	300	31,517

主管課	水道工務課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	4	水道事業等整備費

事業の主な内容及び成果

【山間地域給水施設整備等補助事業】

○給水施設整備費等補助金

給水区域外の山間地域において、飲料水を安定的に供給するため、給水施設の整備等を行った13件(新設5件、修繕3件、水質検査5件)の申請者(個人8件、共同5件)に対して補助金を交付した。

地区名	件数	補助金額
南高麗	1	264,600
吾野	7	19,126,400
東吾野	3	3,028,600
原市場	2	1,478,800
合計	13	23,898,400

国民健康保険特別会計
(事業勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(事業勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
国民健康保険税	2,067,569,013	18.7	2,163,055,687	21.1	△ 95,486,674	△ 4.4
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	2,052,017,075	18.6	2,126,666,136	20.7	△ 74,649,061	△ 3.5
療養給付費等交付金	249,047,000	2.2	381,100,000	3.7	△ 132,053,000	△ 34.7
前期高齢者交付金	2,557,162,544	23.1	2,284,375,180	22.3	272,787,364	11.9
県支出金	562,200,266	5.1	582,088,563	5.7	△ 19,888,297	△ 3.4
共同事業交付金	2,284,857,108	20.7	1,301,739,501	12.7	983,117,607	75.5
財産収入	122	0.0	138	0.0	△ 16	△ 11.6
繰入金	841,318,668	7.6	858,054,774	8.4	△ 16,736,106	△ 2.0
繰越金	418,304,167	3.8	525,636,989	5.1	△ 107,332,822	△ 20.4
諸収入	19,166,973	0.2	25,826,712	0.3	△ 6,659,739	△ 25.8
合計	11,051,642,936	100.0	10,248,543,680	100.0	803,099,256	7.8

【歳出】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	25,873,752	0.3	27,360,920	0.3	△ 1,487,168	△ 5.4
保険給付費	6,303,517,913	58.9	6,326,311,404	64.4	△ 22,793,491	△ 0.4
後期高齢者支援金等	1,287,437,518	12.0	1,321,072,942	13.4	△ 33,635,424	△ 2.5
前期高齢者納付金等	884,811	0.0	1,045,521	0.0	△ 160,710	△ 15.4
老人保健拠出金	43,825	0.0	43,825	0.0	0	0.0
介護納付金	496,590,986	4.6	554,910,841	5.6	△ 58,319,855	△ 10.5
共同事業拠出金	2,237,055,384	20.9	1,155,970,901	11.8	1,081,084,483	93.5
保健事業費	111,493,252	1.1	109,797,190	1.1	1,696,062	1.5
基金積立金	150,000,122	1.4	150,000,138	1.5	△ 16	△ 0.0
公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸支出金	90,000,884	0.8	183,725,831	1.9	△ 93,724,947	△ 51.0
合計	10,702,898,447	100.0	9,830,239,513	100.0	872,658,934	8.9

事業の主な内容及び成果

○国民健康保険の加入状況

(平成28年3月31日現在)

年度	総人口		加入者数		加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%
27年度	33,954	80,364	13,470	22,796	39.7	28.4
26年度	33,592	80,674	13,748	23,750	40.9	29.4

○国民健康保険税の収納状況

総額2,067,569,013円の収入は、前年度と比較して、95,486,674円の減であった。収納状況は総額で74.5%、現年課税分については93.2%、滞納繰越分については19.3%の収納率であった。

区分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
一般被保険者	現年課税分	1,987,807,404	1,848,484,756	154,400	139,168,248	93.0
	滞納繰越分	680,666,721	130,215,072	54,097,728	496,353,921	19.1
退職被保険者等	現年課税分	85,923,196	84,020,905	0	1,902,291	97.8
	滞納繰越分	19,537,197	4,848,280	1,501,725	13,187,192	24.8
合計		2,773,934,518	2,067,569,013	55,753,853	650,611,652	74.5

○1人当たり調定額及び1世帯当たり調定額

年度	1人当たり調定額	1世帯当たり調定額
	円	円
27年度	88,387	151,445
26年度	89,751	156,409

○国民健康保険運営協議会

<開催回数> 4回

<協議事項>

- ・平成26年度飯能市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成28年度飯能市国民健康保険税の改正案について
- ・飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)について
- ・平成28年度飯能市国民健康保険特別会計予算(案)について

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

【療養諸費】

療養諸費の支給額は、5,523,051,280円で、前年度と比較して、29,824,018円の減であった。

区分		平成27年度	平成26年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
療養給付費	一般被保険者	5,215,041,423	5,196,254,902	18,786,521	0.4
	退職被保険者等	216,880,976	266,915,498	△ 50,034,522	△ 18.7
療養費	一般被保険者	74,587,781	74,178,983	408,798	0.6
	退職被保険者等	3,184,948	3,415,864	△ 230,916	△ 6.8
審査支払手数料		13,356,152	12,110,051	1,246,101	10.3
合計		5,523,051,280	5,552,875,298	△ 29,824,018	△ 0.5

【高額療養費】

高額療養費の支給額は、746,916,013円で、前年度と比較して、17,051,337円の増であった。

区分		平成27年度	平成26年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
高額療養費	一般被保険者	711,232,622	688,764,454	22,468,168	3.3
	退職被保険者等	35,447,638	40,949,209	△ 5,501,571	△ 13.4
高額介護合算療養費	一般被保険者	233,191	140,256	92,935	66.3
	退職被保険者等	2,562	10,757	△ 8,195	△ 76.2
合計		746,916,013	729,864,676	17,051,337	2.3

○後期高齢者支援金等

後期高齢者支援金1,287,352,356円及び事務費拠出金85,162円を支出した。

○前期高齢者納付金等

前期高齢者納付金797,216円及び事務費拠出金87,595円を支出した。

○老人保健拠出金

老人保健事務費拠出金43,825円を支出した。

○介護納付金

介護納付金496,590,986円を支出した。なお、介護保険第2号被保険者数は、年度末現在で7,566人であった。

事業の主な内容及び成果

区 分	件数	支給額	1件当たり支給額
	件	円	円
出産育児一時金※	2	808,000	404,000
	63	26,460,000	420,000
葬 祭 費	125	6,250,000	50,000
合 計	190	33,518,000	

※産科医療補償制度加入分娩機関で出産した場合は1件当たり420,000円。

○低所得者に対する国民健康保険税軽減状況

区 分		7 割 軽 減	5 割 軽 減	2 割 軽 減	合 計
		世帯	世帯	世帯	世帯
世 帯 数		3,413	1,852	1,782	7,047
		人	人	人	人
被保険者数	医療分	4,634	3,416	3,337	11,387
	支援金分				
	介護分	1,549	854	783	3,186
		円	円	円	円
均等割額	医療分	37,777,774	21,244,806	8,303,749	67,326,329
	支援金分	23,247,876	13,073,744	5,110,001	41,431,621
	介護分	13,443,730	6,220,386	2,267,966	21,932,082
平 等 割 額		20,418,118	8,100,597	3,080,172	31,598,887
合 計		94,887,498	48,639,533	18,761,888	162,288,919

○保健事業の実施

<医療費通知>

受診全世帯を対象に年6回通知した。

<特定健康診査>

生活習慣病の発症及び重症化を予防するため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健康診査を行った。

・受診者数：6,163人(決算ベース)

<人間ドック>

疾病の早期発見、早期治療により、医療費の適正化を図るため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数：1,469人(決算ベース)

<糖尿病性腎症重症化予防事業>

糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高いものに対して生活指導を行い人工透析への移行を防止した。

・参加者数：33人

国民健康保険特別会計
(南高麗診療所勘定)

主管課	健康政策課	会計名
		国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	55,911,989	62.1	56,109,368	62.7	△ 197,379	△ 0.4
使用料及び手数料	467,690	0.5	502,400	0.6	△ 34,710	△ 6.9
繰入金	26,278,000	29.2	25,156,000	28.1	1,122,000	4.5
繰越金	7,285,758	8.1	7,613,400	8.5	△ 327,642	△ 4.3
諸収入	37,879	0.1	38,999	0.1	△ 1,120	△ 2.9
合計	89,981,316	100.0	89,420,167	100.0	561,149	0.6

【歳出】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	44,898,728	56.7	45,217,875	55.1	△ 319,147	△ 0.7
事業費	34,245,742	43.3	36,916,534	44.9	△ 2,670,792	△ 7.2
合計	79,144,470	100.0	82,134,409	100.0	△ 2,989,939	△ 3.6

事業の主な内容及び成果

○南高麗診療所施設管理事業

南高麗地区を主とした住民が、安心して暮らせるための地域に根付いた医療拠点としての診療所施設の維持管理を行った。

○南高麗診療所事業

南高麗地区の地域医療の拠点として、地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	平成27年度	平成26年度	比較増減	増減率
患者数	5,972 人	5,876 人	96	1.6 %
(1日当たりの患者数)	22.7 人	22.3 人	0.4	1.8 %
往診	25 件	38 件	△ 13	△ 34.2 %
訪問診察	234 件	251 件	△ 17	△ 6.8 %
診療日数	263 日	264 日	△ 1	△ 0.4 %

国民健康保険特別会計

(名栗診療所勘定)

主管課	健康政策課	会計名
		国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	44,694,334	59.5	46,941,423	60.6	△ 2,247,089	△ 4.8
使用料及び手数料	116,420	0.2	173,140	0.2	△ 56,720	△ 32.8
繰入金	18,848,000	25.1	16,181,000	20.9	2,667,000	16.5
繰越金	11,051,607	14.7	14,154,726	18.3	△ 3,103,119	△ 21.9
諸収入	349,888	0.5	27,150	0.0	322,738	1,188.7
合計	75,060,249	100.0	77,477,439	100.0	△ 2,417,190	△ 3.1

【歳出】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	34,857,945	53.6	34,318,261	51.7	539,684	1.6
事業費	30,123,921	46.4	32,107,571	48.3	△ 1,983,650	△ 6.2
合計	64,981,866	100.0	66,425,832	100.0	△ 1,443,966	△ 2.2

事業の主な内容及び成果

○名栗診療所施設管理事業

名栗地区を主とした住民が、安心して暮らせるための地域に根付いた医療拠点としての診療所施設の維持管理を行った。

○名栗診療所事業

名栗地区の地域医療の拠点として、地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	平成27年度	平成26年度	比較増減	増減率
患者数	3,975 人	4,226 人	△ 251	△ 5.9 %
(1日当たりの患者数)	18.8 人	21.0 人	△ 2.2	△ 10.5 %
往診	9 件	7 件	2	28.6 %
訪問診察	69 件	59 件	10	16.9 %
診療日数	212 日	201 日	11	5.5 %

* 診療日数について、平成25年3月末に木曜日担当の医師が退任後、後任者を確保できなかったため、休診としたが、その後、平成26年11月に後任者を確保できたため、第2、第4木曜日の午前の診療を再開した。

下水道特別会計

主管課	下水道課	会計名
		下水道特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
分担金及び負担金	9,879,340	0.5	11,845,780	0.6	△ 1,966,440	△ 16.6
使用料及び手数料	875,874,652	42.3	798,237,053	43.8	77,637,599	9.7
国庫支出金	146,488,000	7.1	129,106,000	7.1	17,382,000	13.5
財産収入	541,168	0.0	601,472	0.0	△ 60,304	△ 10.0
繰入金	621,149,520	30.0	510,303,000	28.0	110,846,520	21.7
繰越金	49,063,688	2.4	86,958,467	4.8	△ 37,894,779	△ 43.6
諸収入	44,041,415	2.1	61,421,448	3.4	△ 17,380,033	△ 28.3
市債	321,900,000	15.6	223,300,000	12.3	98,600,000	44.2
合計	2,068,937,783	100.0	1,821,773,220	100.0	247,164,563	13.6

【歳出】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
事業費	1,238,556,674	62.8	1,069,384,615	60.3	169,172,059	15.8
基金積立金	541,168	0.0	601,472	0.0	△ 60,304	△ 10.0
公債費	733,407,286	37.2	702,723,445	39.7	30,683,841	4.4
合計	1,972,505,128	100.0	1,772,709,532	100.0	199,795,596	11.3

事業の主な内容及び成果

○公共下水道整備状況

<飯能処理区>

	総人口(A)	処理面積	処理人口(B)	普及率(B)/(A)	水洗化人口
	人	ha	人	%	人
27年度	79,533	999.9	53,081	66.7	50,821
26年度	79,830	993.2	52,714	66.0	50,247
25年度	80,194	989.5	52,234	65.1	49,862

※総人口とは、住民基本台帳人口を基にした処理区内の人口である。

※処理人口とは、公共下水道の整備済区域内に住んでいる人口である。

※水洗化人口とは、公共下水道を使用している人口である。

○下水道事業受益者負担金の収納状況

<飯能処理区>

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道事業 受益者負担金	現年度分	9,515,390	9,442,650	0	72,740	99.2
	滞納繰越分	1,489,570	436,690	605,000	447,880	29.3
合 計		11,004,960	9,879,340	605,000	520,620	89.8

○下水道使用料の収納状況

<飯能処理区>

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道使用料	現年度分	875,155,910	866,560,650	0	8,595,260	99.0
	滞納繰越分	12,505,805	9,002,508	842,946	2,660,351	72.0
合 計		887,661,715	875,563,158	842,946	11,255,611	98.6

○下水道事業審議会の開催

- ・下水道事業審議会を1回開催した。

事業の主な内容及び成果

○管きょ施設の維持管理

・中継ポンプ場3か所、マンホールポンプ場48か所、雨水吐1か所の運転にかかる点検・清掃委託・修繕等の維持管理を行い、安全で快適な生活環境の向上に努めた。

○公共下水道管きょ整備、阿須污水中継ポンプ場建設の実施

・下水道の早期普及を図るべく積極的に幹線、面整備を行った。その結果処理区域は6.7ha増加し、合計で999.9haとなった。処理人口は367人増加し、53,081人となった。
・飯能市阿須污水中継ポンプ場建設工事(平成27年度から29年度までの継続費)のうち土木・建築工事を開始した。

事業名	地区名	工事内容		工事費 円
		(径) mm	(延長) m	
管きょ布設工事	各地内	200 ~500	2,367.81	349,954,560
第1工区(双南)	双柳地内	200	53.02	3,564,000
第2工区(双南)	双柳地内	200	66.19	3,848,040
第3工区(笠縫)	川寺地内	200	17.15	5,486,400
第4工区(笠縫)	川寺地内	200	290.13	25,000,920
第5工区(笠縫)	川寺地内	200	70.26	5,292,000
第7工区(岩北)	岩沢地内	200	30.01	1,242,000
第8工区(岩北)	岩沢地内	200	128.86	7,577,280
第9工区(岩北)	岩沢地内	200	198.61	15,033,600
第11工区(岩南)	岩沢地内	200	76.02	3,040,200
第12工区(岩南)	岩沢地内	200	133.12	8,604,360
第13工区(岩南)	岩沢地内	200	115.54	9,720,000
第14工区(岩南)	岩沢地内	200	83.51	7,884,000
第15工区(岩南)	岩沢地内	200	35.50	3,056,400
第16工区(岩南)	岩沢地内	200	42.60	3,622,320
公共第10工区(岩北)	岩沢地内	200	181.55	20,509,200
公共第17工区(岩南)	岩沢地内	250 200	103.71 96.11	53,460,000
公共第18工区(岩南)	岩沢地内	200	77.40	9,600,120
公共第25工区(岩南)	岩沢地内	200	160.07	19,017,720
笠縫污水幹線公共第20工区(岩南)	岩沢地内	450 200	168.82 198.68	115,236,000
岩沢第二污水幹線第23工区(岩南)	岩沢地内	500	40.95	29,160,000
取付管布設工事(8か所)	各地内	—	—	3,301,203

事業名	地区名	工事内容		工事費 *土木・建築工事総額 円
		建築面積 ㎡	床面積 ㎡	
飯能市阿須污水中継ポンプ場建設工事	阿須地内	315.64	335.31	135,000,000 *337,608,000

○下水道施設の地震対策

・近年、大規模地震の発生が高まっていることから、効率的に耐震化事業を進めるため、総合地震対策計画を策定した。

事業の主な内容及び成果

○下水処理関係(飯能市浄化センター)

<流入下水量状況>

	流入下水量		
	m ³ /年	m ³ /月(平均)	m ³ /日(平均)
27年度	8,488,580	707,382	23,193
26年度	8,429,900	702,492	23,096
25年度	8,224,560	685,380	22,533

<水質状況>

	BOD		SS	
	流入下水	放流水	流入下水	放流水
	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l
基準値	-	15.0以下	-	40.0以下
27年度	186	1.6	164	1.0
26年度	196	1.7	181	<1.0
25年度	196	2.0	175	<1.0

※基準値は、下水道法による。

※数値は、全検査の平均値である。

※BODとは、生物化学的酸素要求量である。

※SSとは、水に溶けない粒径2mm以下の浮遊物質量である。

<脱水ケーキ処分状況>

	発生量	農地還元量	委託処分量			
			肥料化	セメント化	ガス発電化	計
	t	t	t	t	t	t
27年度	1,462.86	92.45	222.24	807.25	340.92	1,370.41
26年度	1,466.31	49.25	89.10	1,017.18	310.78	1,417.06
25年度	1,404.87	-	120.62	892.52	391.73	1,404.87

※脱水ケーキとは、汚泥を脱水機にかけた後に残った固形の物質である。

※原市場浄化センター分含む。

○浄化センター等の包括的民間委託の実施

・平成21年度から、浄化センター、マンホールポンプ場等の運転管理のほか、各種施設の維持管理にかかる消耗品や燃料の購入、各種施設の保守点検等を包括的に行う民間委託を実施している。委託業務により、契約・伝票事務の削減など、事務の効率化が図られている。

○浄化センター太陽光発電所の設置、稼働

・浄化センター用地に出力容量1,995kWの太陽光発電施設を設置し、10月1日から稼働、売電を開始した。

<売電実績>

	売電量	売電金額
	kWh	円
27年度	1,265,827	43,746,979

笠縫土地区画整理特別会計

主管課	土地区画整理事務所	会計名
		笠縫土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	20,974,839	2.0	24,371,181	2.5	△ 3,396,342	△ 13.9
国庫支出金	168,283,000	15.8	127,518,000	12.9	40,765,000	32.0
繰入金	501,139,000	47.2	572,435,000	58.1	△ 71,296,000	△ 12.5
繰越金	94,344,328	8.9	44,625,833	4.5	49,718,495	111.4
諸収入	9,129	0.0	13,608	0.0	△ 4,479	△ 32.9
市債	277,400,000	26.1	217,000,000	22.0	60,400,000	27.8
合計	1,062,150,296	100.0	985,963,622	100.0	76,186,674	7.7

【歳出】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	41,221,127	4.1	41,238,118	4.6	△ 16,991	△ 0.0
事業費	711,574,759	71.7	561,673,344	63.0	149,901,415	26.7
公債費	240,633,726	24.2	288,707,832	32.4	△ 48,074,106	△ 16.7
合計	993,429,612	100.0	891,619,294	100.0	101,810,318	11.4

事業の主な内容及び成果

○笠縫土地区画整理事業 概要

昭和62年度の事業認可以降、仮換地指定(平成3年度～)、建物移転(平成3年度～)、道路及び宅地の整備(平成2年度～)を行っている。平成26年度末までに4回の事業計画変更を行い、事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、87.8%となっている。

西武池袋線元加治第7号踏切道拡幅・元加治第9号踏切道移設拡幅工事委託を実施した。

幹線道路整備に関連する生活道路である区画道路整備工事を4件実施した。

双柳岩沢線の関連する建物移転補償を実施した。

○保留地処分金

保留地7画地341.72㎡(一般保留地1画地121.06㎡・随意契約保留地6画地220.66㎡)を売却し、20,974,839円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催し、評価員の選任及び仮換地指定について諮問し、答申を得た。また、仮換地指定及び換地設計の軽微な変更、平成27年度の事業進捗状況、来年度の事業予定について報告を行った。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	26年度まで	27年度	合計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	519,007.0	2,029.0	521,036.0

○使用収益の開始

	26年度まで	27年度	合計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	334,632.7	1,797.0	336,429.7

○管理地(41,370㎡)について、草刈り作業を委託した。(年4回)

○調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物)再調査再積算3、(非木造建物)再調査再積算2、再積算1(工作物)調査積算4、再積算1(営業)調査積算1、(消費税)調査1	円 5,076,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物)再調査再積算1、再積算10	2,700,000
測量及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量22点、街区・画地確定測量杭打338点、石杭(金属錐)埋設81点、換地修正70筆、杭打ち点検 111点等	10,432,660
社会資本総合整備計画事後評価及び新規整備計画図書作成業務委託	中心市街地周辺基盤整備計画事後評価図書作成 1式、土地区画整理事業地区整備計画新規計画図書作成1式	3,186,000

事業の主な内容及び成果

○ 踏切工事委託関係

委託名	委託内容	委託費
西武池袋線元加治第7号踏切道拡幅工事、元加治第9号踏切道移設拡幅工事委託	旧踏切施設撤去工事 1式	円 73,000,000

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
道路整備工事	道路整備工事4件 延長L=424.6m 幅員W=4.0m～10m 舗装工A=2,653.0㎡	円 49,896,000
道路築造工事	道路築造延長L=115.0m 幅員W=4.0m～6.0m 舗装工A=295.0㎡	9,504,000
造成及び道路築造工事	道路築造延長L=211.0m 幅員W=6.0m 造成面積A=362.0㎡ 舗装工A=1,033.0㎡	18,360,000のうち 11,016,000は、28年度へ繰越

○ 物件移転関係

	26年度まで	27年度	合計
建物等移転数	戸 733	戸 14	戸 747

双柳南部土地区画整理特別会計

主管課	土地区画整理事務所	会計名	
		双柳南部土地区画整理特別会計	

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	2,336,858	0.7	58,412,032	15.8	△ 56,075,174	△ 96.0
国庫支出金	27,370,000	7.8	29,760,000	8.1	△ 2,390,000	△ 8.0
繰入金	220,821,000	63.2	191,970,000	52.0	28,851,000	15.0
繰越金	74,601,056	21.4	26,699,655	7.2	47,901,401	179.4
諸収入	2,394	0.0	4,860	0.0	△ 2,466	△ 50.7
市債	24,200,000	6.9	62,400,000	16.9	△ 38,200,000	△ 61.2
合計	349,331,308	100.0	369,246,547	100.0	△ 19,915,239	△ 5.4

【歳出】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	512,501	0.2	596,238	0.2	△ 83,737	△ 14.0
事業費	236,331,122	72.8	205,800,890	69.8	30,530,232	14.8
公債費	87,608,046	27.0	88,248,363	30.0	△ 640,317	△ 0.7
合計	324,451,669	100.0	294,645,491	100.0	29,806,178	10.1

事業の主な内容及び成果

○双柳南部土地区画整理事業 概要

平成4年度の事業認可以降、仮換地指定(平成9年度～)、建物移転(平成10年度～)、道路及び宅地の整備(平成5年度～)を行っている。平成26年度末までに2回の事業計画変更を行い、事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、19.4%となっている。

公共下水道を西進させるべく建物補償を実施した。道路整備工事に併せて雨水管布設工事を実施した。

○保留地処分金

随意契約保留地2画地48.51㎡を売却し、2,336,858円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催し、評価員の選任及び仮換地指定について諮問し、答申を得た。また、仮換地指定及び換地設計の軽微な変更、平成27年度の事業進捗状況、来年度の事業予定について報告を行った。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	26年度まで	27年度	合計
仮換地指定面積	206,942.0 ㎡	3,450.0 ㎡	210,392.0 ㎡

○使用収益の開始

	26年度まで	27年度	合計
使用収益の開始面積	123,085.0 ㎡	2,732.0 ㎡	125,817.0 ㎡

○管理業務委託

- ・管理地(33,914㎡)について、草刈り作業を委託した。(年4回)
- ・下水道管(採納管)について、清掃作業を実施した。(管渠5,721.0m)

○調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物)調査積算2、再積算2、(工作物)調査積算4	2,214,000 円
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物)再積算4、(工作物)調査積算1	1,134,000
測量及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量12点、街区・画地確定測量杭打121点、石杭(金属鋳)埋設31点、換地修正49筆、杭打ち点検33点等	4,767,354

事業の主な内容及び成果

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
道路整備及び造成工事	延長L=176.8m 幅員W=6.0~8.0m 舗装工A=1062.0㎡ 雨水管L=112.0m 造成面積A=1533.0㎡	円 44,592,120
暫定雨水管整備工事	雨水管L=84.0m 舗装工A=234.0㎡	21,357,000
舗装新設工事	延長L=106.0m 幅員W=6.0m 舗装工A=600.0㎡	5,292,000

○ 物件移転関係

	26年度まで	27年度	合計
建物等移転数	戸 126	戸 6	戸 132

岩沢北部土地区画整理特別会計

主管課	土地区画整理事務所	会計名
		岩沢北部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
使用料及び手数料	72	0.0	72	0.0	0	0.0
国庫支出金	26,999,000	10.7	12,880,000	5.0	14,119,000	109.6
財産収入	43,624,000	17.3	28,321,600	11.1	15,302,400	54.0
繰入金	112,456,000	44.7	87,545,000	34.3	24,911,000	28.5
繰越金	34,692,199	13.8	97,642,906	38.3	△ 62,950,707	△ 64.5
諸収入	1,691	0.0	1,161	0.0	530	45.7
市債	34,000,000	13.5	28,700,000	11.3	5,300,000	18.5
合計	251,772,962	100.0	255,090,739	100.0	△ 3,317,777	△ 1.3

【歳出】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	581,156	0.3	1,632,105	0.7	△ 1,050,949	△ 64.4
事業費	178,780,871	82.2	181,638,886	82.4	△ 2,858,015	△ 1.6
公債費	38,130,505	17.5	37,127,549	16.9	1,002,956	2.7
合計	217,492,532	100.0	220,398,540	100.0	△ 2,906,008	△ 1.3

事業の主な内容及び成果

○ 岩沢北部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転補償、道路及び宅地造成工事などを実施した。平成27年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、51.1%となっている。

○ 土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。任期満了に伴う改選により、会長及び職務代理の選挙と議席の決定を行った。評価員の選任及び仮換地指定について諮問し、答申を得た。また、仮換地指定及び換地設計の軽微な変更、平成27年度の事業進捗状況、来年度の事業予定について報告を行った。

○ 広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○ 仮換地指定

	26年度まで	27年度	合計
仮換地指定面積	57,065.4 m ²	1,253.0 m ²	58,318.4 m ²

○ 使用収益の開始

	26年度まで	27年度	合計
使用収益の開始面積	21,569.0 m ²	2,942.0 m ²	24,511.0 m ²

○ 管理地(22,326m²)について、草刈り作業を委託した。(年4回)

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	街区確定測量159点、画地確定測量70点、杭打ち・点検51点、換地修正22筆、4級基準点測量7点	円 6,198,513
建物等補償調査積算業務委託(その1)	木造建物等再積算3件、その他工作物等調査積算5件	1,566,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	木造建物等再積算2件、その他工作物等調査積算2件	1,317,600
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第64次・第68次発掘調査	13,357,983
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第42次・第43次室内調査	8,510,977

事業の主な内容及び成果

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第65次発掘調査	円 1,040,040
岩沢北部 区9-100号線道路詳細設計委託	区9-100号線道路詳細設計	1,674,000

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
擁壁及び道路築造工事	幅員W=9.0m 擁壁工 重力式擁壁 H=1.0m L=30.4m T型ブロック積擁壁 H=1.5m~3.5m L=60.0m	円 19,706,760
造成及び道路築造工事	造成及び道路築造工事4件 延長L=85.6m 幅員W=4.0m~6.0m 舗装工A=142.0m ² 造成工A=882m ² 擁壁工 L型擁壁H=1.1m~1.25m L=25.0m	18,985,320

○ 物件移転関係

	26年度まで	27年度	合計
	戸	戸	戸
建物等移転数	69	3	72

岩沢南部土地区画整理特別会計

主管課	土地区画整理事務所	会 計 名	
		岩沢南部土地区画整理特別会計	

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【 歳 入 】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
使用料及び手数料	3,488	0.0	3,488	0.0	0	0.0
国庫支出金	57,906,000	16.4	50,650,000	15.9	7,256,000	14.3
繰入金	208,955,000	59.3	169,813,000	53.3	39,142,000	23.1
繰越金	26,580,781	7.5	35,173,178	11.1	△ 8,592,397	△ 24.4
諸収入	3,196	0.0	3,773	0.0	△ 577	△ 15.3
市債	59,200,000	16.8	62,800,000	19.7	△ 3,600,000	△ 5.7
合計	352,648,465	100.0	318,443,439	100.0	34,205,026	10.7

【 歳 出 】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	1,058,086	0.3	506,898	0.2	551,188	108.7
事業費	266,017,695	87.0	249,454,057	85.5	16,563,638	6.6
公債費	38,788,965	12.7	41,901,703	14.3	△ 3,112,738	△ 7.4
合計	305,864,746	100.0	291,862,658	100.0	14,002,088	4.8

事業の主な内容及び成果

○ 岩沢南部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転補償、道路及び宅地造成工事などを実施した。平成27年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、60.1%となっている。

阿須小久保線道路整備工事を阿岩橋北側より市道1-7号線までの約130mの区間を施工した。

○ 土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催し、評価員の選任及び仮換地指定について諮問し、答申を得た。また、平成27年度の事業進捗状況、来年度の事業予定について報告を行った。

○ 広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○ 仮換地指定

	26年度まで	27年度	合計
仮換地指定面積	73,121.6 ㎡	3,800.0 ㎡	76,921.6 ㎡

○ 使用収益の開始

	26年度まで	27年度	合計
使用収益の開始面積	23,346.0 ㎡	1,753.0 ㎡	25,099.0 ㎡

○ 管理地(24,879㎡)について、草刈り作業を委託した。(年4回)

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	街区確定測量210点、画地確定測量79点、杭打ち・点検162点、換地修正40筆、4級基準点測量10点	円 7,490,184
建物等補償調査積算業務委託(その1)	木造建物等調査積算1件、再調査積算1件、その他工作物等調査積算2件	1,695,600
建物等補償調査積算業務委託(その2)	木造建物等調査積算4件、再積算2件、非木造建物等調査積算1件、その他工作物等調査積算4件	4,320,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第66次発掘調査	783,000

事業の主な内容及び成果

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
岩沢地区 区6-5号線ほか測量設計委託	区6-5号線道路詳細設計	円 950,700

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
道路整備工事及び道路整備 備付工事	道路整備及び道路整備 備付工事 2件 延長L=130.4m 幅員W=16.0m 舗装工A=2046.6㎡ 側溝工L=236.9m 擁壁工 L型擁壁 H=1.1m~1.8m L=39.7m	円 46,870,920
造成及び道路築造工事	延長L=86.1m 幅員W=5.0m 造成工 A=1,392.0㎡	7,020,000
造成及び道路築造工事	造成及び築造工事2件 延長L=101.8m 幅員 W=5.0m 造成工 A=1,476.0㎡ 擁壁工 L型擁壁 H=3.5m L=22.4m	9,153,000のうち 7,818,000は、 28年度へ繰越

○ 物件移転関係

	26年度まで	27年度	合計
建物等移転数	戸 96	戸 5	戸 101

特定環境保全公共下水道特別会計

主管課	下水道課	会計名
		特定環境保全公共下水道特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
分担金及び負担金	19,800	0.0	0	0.0	19,800	皆増
使用料及び手数料	13,136,892	11.9	12,354,048	12.0	782,844	6.3
繰入金	60,576,000	54.7	60,589,000	58.9	△ 13,000	△ 0.0
繰越金	36,951,623	33.4	29,937,969	29.1	7,013,654	23.4
合計	110,684,315	100.0	102,881,017	100.0	7,803,298	7.6

【歳出】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
事業費	38,263,711	58.2	38,323,782	58.1	△ 60,071	△ 0.2
公債費	27,455,645	41.8	27,605,612	41.9	△ 149,967	△ 0.5
合計	65,719,356	100.0	65,929,394	100.0	△ 210,038	△ 0.3

事業の主な内容及び成果

○公共下水道整備状況

<原市場処理区>

	総人口(A)	処理面積	処理人口(B)	普及率(B)/(A)	水洗化人口
	人	ha	人	%	人
27年度	831	27.0	831	100.0	804
26年度	844	27.0	844	100.0	811
25年度	895	27.0	895	100.0	861

※総人口とは、住民基本台帳人口を基にした処理区内の人口である。

※処理人口とは、公共下水道の整備済区域内に住んでいる人口である。

※水洗化人口とは、公共下水道を使用している人口である。

○下水道使用料の収納状況

<原市場処理区>

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道使用料	現年度分	13,114,235	13,022,156	0	92,079	99.3
	滞納繰越分	118,222	114,736	3,486	0	97.1
合 計		13,232,457	13,136,892	3,486	92,079	99.3

○下水処理関係(原市場浄化センター)

<流入下水道量状況>

	流入下水道量		
	m ³ /年	m ³ /月(平均)	m ³ /日(平均)
27年度	112,744	9,395	308
26年度	113,693	9,474	311
25年度	112,919	9,410	309

<水質状況>

	BOD		SS	
	流入下水	放流水	流入下水	放流水
	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l
基準値	—	15.0以下	—	40.0以下
27年度	163	1.3	126	<1.0
26年度	185	1.3	149	<1.0
25年度	198	1.6	154	<1.0

※基準値は、下水道法による。

※数値は、全検査の平均値である。

※BODとは、生物化学的酸素要求量である。

※SSとは、水に溶けない粒径2mm以下の浮遊物質質量である。

事業の主な内容及び成果

○原市場浄化センター等の包括的民間委託の実施

・平成21年度から、原市場浄化センター、マンホールポンプ場の運転管理のほか、各種施設の維持管理にかかる消耗品や燃料の購入、各種施設の保守点検等を包括的に行う民間委託を実施している。本委託業務により、契約・伝票事務の削減など、事務の効率化が図られている。

介護保険特別会計

主管課	介護福祉課	会計名
		介護保険特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保険料	1,516,780,700	23.7	1,364,350,800	23.1	152,429,900	11.2
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	1,215,695,496	19.0	1,132,950,947	19.1	82,744,549	7.3
支払基金交付金	1,640,279,000	25.7	1,604,136,657	27.1	36,142,343	2.3
県支出金	928,138,067	14.5	851,010,323	14.4	77,127,744	9.1
財産収入	138,502	0.0	118,537	0.0	19,965	16.8
繰入金	930,618,800	14.6	826,098,000	14.0	104,520,800	12.7
繰越金	157,982,951	2.5	137,651,658	2.3	20,331,293	14.8
諸収入	548,421	0.0	1,232,598	0.0	△ 684,177	△ 55.5
合計	6,390,181,937	100.0	5,917,549,520	100.0	472,632,417	8.0

【歳出】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	94,052,124	1.6	66,472,157	1.2	27,579,967	41.5
保険給付費	5,488,541,872	92.5	5,399,802,717	93.8	88,739,155	1.6
地域支援事業費	200,667,579	3.4	152,558,350	2.6	48,109,229	31.5
基金積立金	45,159,502	0.7	71,875,537	1.2	△ 26,716,035	△ 37.2
公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸支出金	105,100,087	1.8	68,857,808	1.2	36,242,279	52.6
合計	5,933,521,164	100.0	5,759,566,569	100.0	173,954,595	3.0

事業の主な内容及び成果

○保険給付については、65歳以上の第1号被保険者の保険料(25.00%)及び40歳以上64歳までの第2号被保険者の保険料(28%)と、公費47.00%(国と県で34.50%、市12.5%)を財源とした。
特別給付については、65歳以上の第1号被保険者の保険料(100%)を財源とした。

○地域支援事業については、介護予防・日常生活支援総合事業分及び旧介護予防事業分は、第1号被保険者の保険料(22%)及び第2号被保険者の保険料(28%)と、公費50%(国25%、県12.5%、市12.5%)を財源とし、包括的支援事業・任意事業分は、第1号被保険者の保険料(22%)と公費78%(国39.0%、県19.5%、市19.5%)を財源とした。

○65歳以上の被保険者数については、年度当初と年度末との比較では、740人の増加で22,847人となった。また、保険給付費のうち、介護サービス給付費の支給件数は69,405件、介護予防サービス給付費の支給件数は12,648件、高額介護サービス等費の支給件数は9,958件、高額医療合算介護サービス等費の支給件数は509件、特定入所者介護サービス等費の支給件数は11,059件、総件数は103,579件であった。

○第1号被保険者保険料

総額1,516,780,700円の収入は、前年度対比152,429,900円の増で、伸び率は11.2%であった。

保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、97.2%であった。

現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収615,900円、普通徴収分117,400円)を除いた場合、現年分全体98.8%、特別徴収保険料100.0%、普通徴収保険料89.1%であった。

滞納繰越分保険料の収納率は、21.8%であった。

区 分		調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
第1号被保 険者保険料 (現年度分)	特別徴収	1,363,386,100	1,364,002,000	0	△ 615,900	100.0
	普通徴収	163,310,500	145,660,300	0	17,650,200	89.1
合 計		1,526,696,600	1,509,662,300	0	17,034,300	98.8

○国庫負担金は、介護給付費国庫負担金として1,008,311,736円の交付を受けた。

国庫補助金は、調整交付金109,629,000円、地域支援事業交付金90,909,760円(過年度分を含む)、事務費補助金6,845,000円の交付を受けた。

○支払基金交付金は、介護給付費交付金1,629,124,000円及び地域支援事業支援交付金11,155,000円の交付を受けた。

○県負担金は、介護給付費県負担金882,636,412円の交付を受けた。県補助金は、地域支援事業交付金45,501,655円(過年度分を含む)の交付を受けた。

○一般会計繰入金として、介護給付費繰入金727,288,000円のほか、地域支援事業繰入金75,191,000円、事務費繰入金97,097,000円及び低所得者保険料軽減繰入金10,284,800円を繰り入れた。

○基金繰入金は、介護保険給付費支払基金から20,758,000円を繰り入れた。

事業の主な内容及び成果

○介護認定審査会(委員会開催96回)

<要介護(要支援)認定者数>

(平成28年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	299	411	846	616	544	462	254	3,432
うち65歳以上75歳未満	46	72	136	88	65	45	23	475
うち75歳以上	253	339	710	528	479	417	231	2,957
第2号被保険者	7	10	21	23	15	16	7	99
合 計	306	421	867	639	559	478	261	3,531

○サービス受給者数

<居宅介護(介護予防)サービス受給者数>

(平成28年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	168	286	610	447	270	134	59	1,974
第2号被保険者	2	6	14	16	15	9	6	68
合 計	170	292	624	463	285	143	65	2,042

<地域密着型(介護予防)サービス受給者数>

(平成28年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	0	1	16	10	21	4	2	54
第2号被保険者	0	0	0	1	0	0	0	1
合 計	0	1	16	11	21	4	2	55

<施設介護サービス受給者数>

(平成28年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
介護老人福祉施設	0	0	10	28	138	166	83	425
うち第1号被保険者	0	0	10	28	137	164	82	421
うち第2号被保険者	0	0	0	0	1	2	1	4
介護老人保健施設	0	0	45	66	64	76	24	275
うち第1号被保険者	0	0	42	65	64	74	24	269
うち第2号被保険者	0	0	3	1	0	2	0	6
介護療養型医療施設	0	0	9	10	17	45	35	116
うち第1号被保険者	0	0	9	10	16	45	35	115
うち第2号被保険者	0	0	0	0	1	0	0	1
合 計	0	0	64	104	219	287	142	816

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<介護サービス給付費>

要介護1から要介護5の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割)相当額に対する介護サービス給付費4,922,628,308円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
居宅介護サービス給付費	39,527	1,940,121,908
居宅介護福祉用具購入費	197	5,055,224
居宅介護住宅改修費	188	17,168,524
居宅介護サービス計画給付費	18,066	252,976,512
施設介護サービス給付費	9,963	2,555,699,723
地域密着型介護サービス給付費	1,464	151,606,417
合 計	69,405	4,922,628,308

<介護予防サービス給付費>

要支援1から要支援2の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割)相当額に対する介護予防サービス給付費194,512,926円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
介護予防サービス給付費	7,208	159,688,573
介護予防福祉用具購入費	62	1,340,287
介護予防住宅改修費	82	8,680,066
介護予防サービス計画給付費	5,284	23,799,837
地域密着型介護予防サービス給付費	12	1,004,163
合 計	12,648	194,512,926

<審査支払手数料>

要介護・要支援被保険者が利用したサービスの介護給付費請求書の審査を埼玉県国民健康保険団体連合会に委託した審査支払手数料3,613,130円を支出した。

種 類	件数	手数料
	件	円
審査支払手数料	60,670	3,613,130

事業の主な内容及び成果

＜高額介護サービス等費＞

要介護・要支援被保険者の介護サービス費用の自己負担分が、一定の額を超えた部分に係る費用を支給する高額介護サービス等費103,485,332円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額介護サービス費	9,900	103,436,869
高額介護予防サービス費	58	48,463
合 計	9,958	103,485,332

＜高額医療合算介護サービス等費＞

要介護・要支援被保険者の医療費と介護サービス費用の自己負担分が、世帯において一定の額を超えた部分に係る費用を支給する高額医療合算介護サービス等費12,816,131円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額医療合算介護サービス費	509	12,816,131
高額医療合算介護予防サービス費	0	0
合 計	509	12,816,131

＜特定入所者介護サービス等費＞

施設サービス等利用時の居住費・食費の負担を所得の状況により軽減するための特定入所者介護サービス等費251,486,045円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
特定入所者介護サービス費	10,983	251,128,555
特定入所者介護予防サービス費	76	357,490
合 計	11,059	251,486,045

○諸支出金の償還金は、平成26年度保険給付費等決算の確定に伴う介護給付費負担金(国・県)、介護給付費交付金及び地域支援事業支援交付金(基金)、介護保険事務費補助金(国)、一般会計介護給付費繰入金、地域支援事業繰入金及び事務費繰入金の過年度還付金103,813,687円を支出した。

事業の主な内容及び成果

○地域包括支援センターの運営

「地域包括支援センター」の主たる事業は、①介護予防ケアマネジメント事業、②総合相談事業・支援事業、③権利擁護事業、④包括的・継続的ケアマネジメント事業と介護保険制度における予防給付である「指定介護予防支援」である。

配置すべき専門職は、保健師(又は地域活動の経験のある看護師)、社会福祉士、主任介護支援専門員である。

市内に5か所設置しており、高齢者の身近な窓口として活動した。また、そのうち1か所は統括機能をもつ基幹型地域包括支援センターとしている。

なお、地域包括支援センターのランチ機能として、中山間地域に在宅介護支援センター(市内3センター)を設置している。2種類のセンターがお互いに連携し合いながら、高齢者の各種相談・支援を担っている。

センター名	委託先法人名
飯能市基幹型地域包括支援センター	社会福祉法人飯能市社会福祉協議会
飯能市地域包括支援センターいなり町	社会福祉法人名栗園
飯能市地域包括支援センターさかえ町	NPO法人めぐもり福祉会たんぼぼ
飯能市地域包括支援センターみなみ町	医療法人くすのき会
飯能市地域包括支援センターはちまん町	株式会社ヴェルペンファルマ

・訪問活動件数

	保健師等		社会福祉士		主任介護支援専門員等		合計	
	件	人	件	人	件	人	件	人
特定高齢者	741	664	72	56	131	121	944	841
予防給付	1,454	1,158	758	602	2,202	1,577	4,414	3,337
一般高齢者	474	357	351	277	150	144	975	778
成年後見	1	1	68	50	0	0	69	51
虐待	0	0	20	21	0	0	20	21
ケアマネジャー	59	44	54	44	64	56	177	144
事業所	42	42	15	15	22	23	79	80
合計	2,771	2,266	1,338	1,065	2,569	1,921	6,678	5,252

・相談件数

来所相談	電話相談	訪問相談	文書相談
件	件	件	件
692	4,275	6,206	8

事業の主な内容及び成果

○介護予防事業

概ね65歳以上の高齢者を対象として、要介護状態等になることの予防、要介護状態等の軽減及び悪化の防止を図るとともに、高齢者が主体的に介護予防に取り組むことができる地域の構築を目的に実施した。

<一次予防事業>

事業名	回数	延べ参加人数
	回	人
げんきかや	309	3,529
介護予防サポーター養成講座	3	46
体力測定会	15	291
まちなか歌ごえ健康講座	29	3,426
講師派遣事業	46	748
ごきげん体操指導者養成講座	5	67
ごきげん体操普及講座	11	366
コミュニケーションパートナー養成講座	1	19
コミュニケーション講座	11	111
コパトンお達者倶楽部	49店舗	202
合 計	479	8,805

<二次予防事業>

運動器の機能向上プログラム「筋トレの達人 元気アップ教室」を市内の介護サービス事業所へ委託し実施した。10か所の公共施設において、毎週1回90分のプログラムを二次予防事業対象者(要介護状態等になるおそれの高い者)に対して実施した。

・元気アップ教室 : 1期(3か月)、計29期

実施回数	実人数	延べ人数
回	人	人
263	199	3,226

○介護予防・生活支援サービス事業

<介護予防ケアマネジメント事業>

新しい総合事業の開始に伴い、要支援者の介護予防及び日常生活支援を目的として、要支援者や家族の選択に基づき、各種サービスや一般介護予防事業等、要支援者の状態にあった適切なサービスを包括的かつ効率的に提供するため、ケアプラン作成等の支援を行った。

種 類	件数	支給額
	件	円
介護予防ケアマネジメント費	260	1,175,093

事業の主な内容及び成果

○包括的支援事業

<介護予防ケアマネジメント事業>

二次予防事業対象者(要介護状態等になるおそれの高い者)の心身の状態等に応じて、介護予防事業等が包括的かつ効率的に実施されるよう、各地域包括支援センターへ事業を委託し、必要な援助を行った。

<総合相談事業>

全ての高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるようになるために、どのような支援が必要かを把握し、適切なサービス、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものである。実施にあたっては、専門的かつ継続的な相談支援体制が必要である。

在宅介護支援センター3か所が、4か所の地域包括支援センターのランチとして活動した。

相談の種別	受付数
電話	9 件
来所	1
訪問	189
合計	199

<権利擁護事業>

高齢者虐待防止及び権利擁護研修会、成年後見制度相談会を地域包括支援センターに委託した。4回の研修会を開催し、市民をはじめ、専門職等幅広い参加が得られ、関心を高めるとともに、専門的知識の普及に努めた。また、相談会では、埼玉県社会福祉士会から派遣の社会福祉士が市民等の相談に応じた。

事業名	回数	件数
成年後見制度相談会	4 回	11 件

<包括的・継続的ケアマネジメント支援事業>

在宅・施設を通じた地域における包括的・継続的なケアを実施するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域の介護支援専門員と関係機関の間の連携を支援することを目的とする。介護支援専門員を対象に研修会・事例検討会を開催した。

開催回数	延べ参加人数
7 回	514 人

高齢者が住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、高齢者の自立支援に向けたケアマネジメントを行うとともに、地域課題の発見及び解決に向けた検討を行うため、地域ケア会議(自立支援型8回、地域課題型3回)を開催した。

事業の主な内容及び成果

<任意事業>

高齢者が要介護状態となっても、住み慣れた地域で生活できる仕組みを多職種・多機関により構築するため、在宅医療・介護連携推進事業を実施した。

- ・多職種連携座談会 : 緩和ケアノートの作成、4,000部

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるようにするため、被保険者及び要介護被保険者を介護する方に対し、介護用品の支給事業を推進した。

- ・介護用品支給事業(紙おむつ) : 6,898件

<認知症総合支援事業>

認知症の方やその家族に早期から関わる認知症初期集中支援チームを平成28年3月に配置し、早期診断・早期対応を図るための支援体制を構築した。

認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを行った。

- ・認知症サポーター養成講座 : 31回、1,142人

認知症の症状に応じた医療・介護サービスのほか、地区別の社会資源や地域における具体的なサービス内容等を紹介するため、認知症あんしんガイドを作成した。

- ・認知症あんしんガイド : 1,200部配布

認知症の方の家族の介護負担軽減を図るため、認知症の方とその家族、地域住民、専門職の誰もが参加でき、集える場所として認知症カフェを設置した。

- ・認知症カフェ : 2か所 (平成27年度新規1か所)

後期高齢者医療特別会計

主管課	保険年金課	会計名	
		後期高齢者医療特別会計	

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
後期高齢者医療 保 険 料	646,141,590	79.4	631,737,432	80.5	14,404,158	2.3
国庫支出金	1,651,000	0.2	0	0.0	1,651,000	皆増
繰入金	160,444,298	19.7	144,907,383	18.5	15,536,915	10.7
繰越金	4,349,034	0.5	4,531,019	0.6	△ 181,985	△ 4.0
諸収入	1,265,288	0.2	2,942,747	0.4	△ 1,677,459	△ 57.0
合 計	813,851,210	100.0	784,118,581	100.0	29,732,629	3.8

【歳出】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	21,480,136	2.6	13,384,620	1.7	8,095,516	60.5
後期高齢者医療 広域連合納付金	787,616,468	97.2	763,482,137	97.9	24,134,331	3.2
諸支出金	1,242,300	0.2	2,902,790	0.4	△ 1,660,490	△ 57.2
合 計	810,338,904	100.0	779,769,547	100.0	30,569,357	3.9

事業の主な内容及び成果

○後期高齢者医療の被保険者数

区分	27年度	26年度	比較増減数	増減率
	人	人	人	%
被保険者	9,935	9,557	378	4.0

○後期高齢者医療保険料の収納状況

保険料総額646,141,590円の収入は、前年度対比14,404,158円の増で、伸び率2.3%であった。特別徴収保険料は、収入済額に還付未済額が含まれているため100.2%、普通徴収保険料の現年度分が98.7%、滞納繰越分が25.4%の収納率であった。

区分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
特別徴収	現年度分	375,316,880	376,031,020	0	△ 714,140	100.2
普通徴収	現年度分	271,669,570	268,007,492	0	3,662,078	98.7
	滞納繰越分	8,290,398	2,103,078	2,122,330	4,064,990	25.4
計		655,276,848	646,141,590	2,122,330	7,012,928	98.6

○後期高齢者医療広域連合納付金

平成27年4月から平成28年3月までに収納した保険料及び延滞金、保険基盤安定繰入金を埼玉県後期高齢者医療広域連合へ納付した。

区分	27年度	26年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
後期高齢者医療広域連合納付金	787,616,468	763,482,137	24,134,331	3.2

訪問看護ステーション特別会計

主管課	健康政策課	会計名
		訪問看護ステーション特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
訪問看護収入	43,400,648	57.8	43,686,361	58.7	△ 285,713	△ 0.7
使用料及び手数料	608,675	0.8	491,180	0.7	117,495	23.9
繰入金	27,091,000	36.1	23,753,000	31.9	3,338,000	14.1
繰越金	3,743,916	5.0	6,249,880	8.4	△ 2,505,964	△ 40.1
諸収入	228,898	0.3	183,269	0.3	45,629	24.9
合計	75,073,137	100.0	74,363,690	100.0	709,447	1.0

【歳出】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	53,915,393	79.1	53,738,135	76.1	177,258	0.3
事業費	14,261,120	20.9	16,881,639	23.9	△ 2,620,519	△ 15.5
合計	68,176,513	100.0	70,619,774	100.0	△ 2,443,261	△ 3.5

事業の主な内容及び成果

○訪問看護ステーション施設管理事業

市民の在宅介護の充実と安心して介護に関する相談ができる拠点として、訪問看護ステーションほほえみと介護計画サービスほほえみの事務所を管理運営した。

○訪問看護ステーション事業

高齢化・核家族社会の現状で、患者や家族にとって、家庭での看護・介護への負担・不安は大きいものとなっているため、看護負担を軽減するための訪問看護事業、在宅で介護を受けての生活を支援する居宅介護支援事業、患者の機能回復のための訪問リハビリテーション事業及び相談事業を実施した。

・訪問件数等

区 分	平成27年度	平成26年度	比較増減	増減率
訪問件数	3,019 件	3,018 件	1	0.0 %
電話相談件数	69 件	63 件	6	9.5 %
訪問リハビリ件数	492 件	621 件	△ 129	△ 20.8 %
ケアプラン作成件数	905 件	994 件	△ 89	△ 9.0 %